

2020.4 > 2020.9

# 研修サービスガイド



- Topics 1** 社会イノベーション事業を加速するためのデジタルトランスフォーメーション研修体系ーデジタル人材に必要なものとは?ー
- Topics 2** ロボット開発スキルをもつ人材をRPA研修で育成支援します!
- Topics 3** Pentahoを用いたデータの統合や可視化を、短期間で修得できます!
- Topics 4** アジャイル(スクラム)開発におけるプロダクトオーナー向け研修コースのご案内
- Topics 5** ITの本質を身につけ、市場の変化に適應できる人材にー情報処理技術者試験ー
- Topics 6** Society5.0時代の人材に求められるビジネスリテラシーとは
- Topics 7** 円滑なコミュニケーションによる迅速な意思の疎通を実現し、職場の生産性を高めましょう!

## COURSE

### 日立製品 講座

JP1  
uCosminexus Application Server  
HiRDB OpenTP1  
VOS3 XDM  
Hitachi Advanced Data Binder  
日立ストレージ Pentaho

### デジタルトランスフォーメーション 講座

DXマインド・プロセス・マネジメント  
課題分析(何をなすべきかを着想する)  
仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)  
プロトタイプングと価値検証(共通)  
プロトタイプングと価値検証(データ環境構築)  
プロトタイプングと価値検証(分析モデル構築)

### RPA 講座

クラウド/サーバ仮想化 講座  
ITサービスマネジメント 講座

### システム基盤 講座

IT基本  
オープンソースソフトウェア(OSS)  
Linux Microsoft ネットワーク  
ハードウェア セキュリティ データベース

### IT戦略・IS企画 講座

### システム開発 講座

要件定義/設計 プログラミング

### 情報処理技術者試験対策 講座

### ITリテラシ 講座

### プロジェクトマネジメント 講座

### コンプライアンス 講座

### ビジネス/ヒューマン 講座

### グローバル 講座

### OT(製造・生産技術) 講座

## はじめに

平素は、株式会社 日立製作所および人財育成サービス会社である株式会社 日立アカデミーの各種研修サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

日立グループはいま、さまざまな事業領域のお客さまとともに、次の社会に向けて新しい価値を創出する「デジタルイノベーション」に取り組んでいます。

当社は、お客さまやパートナーとの協創による社会イノベーション事業に対応する人財の育成を強化し、各種研修体系を整備しております。

これらの研修体系に基づき、本ガイドでご案内する研修サービス（以下、「日立講習会」といいます。）にてお客さまの人財育成をご支援いたします。

本ガイドは、2020年4月から2020年9月までの研修サービスをご紹介いたします。人財の可能性と価値を最大限に引き出すために、豊富なメニューをご用意しております。

お客さまの人財育成に本研修サービスをご活用いただければ幸いです。

2020年1月  
株式会社 日立製作所  
株式会社 日立アカデミー

研修サービスに関するお問い合わせ先：  
株式会社 日立アカデミー

東京地区	TEL 03-5471-8962	FAX 03-5471-2564
大阪地区	TEL 06-4797-7360	FAX 06-4797-7361
名古屋地区	TEL 052-269-8940	FAX 052-261-8276
広島地区	TEL 082-546-6172	FAX 082-546-6173
福岡地区	TEL 092-844-7522	FAX 092-844-7580

### 日立講習会開催時間のお知らせ

※コースカリキュラムの備考欄に開催時間をご案内しています。  
正式には、ご受講前に送付いたします「日立講習会受講ご案内」(受講券)をご確認ください。



本ガイドに記載している内容および金額は、2019年12月時点のものであり、将来変更する場合があります。

## CONTENTS

### Topics

- Topics 1 社会イノベーション事業を加速するためのデジタルトランスフォーメーション研修体系ーデジタル人財に必要なものとは?ー
- Topics 2 ロボット開発スキルをもつ人財をRPA研修で育成支援します!
- Topics 3 Pentahoを用いたデータの統合や可視化を、短期間で修得できます!
- Topics 4 アジャイル(スクラム)開発におけるプロダクトオーナー向け研修コースのご案内
- Topics 5 ITの本質を身につけ、市場の変化に適應できる人財にー情報処理技術者試験ー
- Topics 6 Society5.0時代の人材に求められるビジネスリテラシーとは
- Topics 7 円滑なコミュニケーションによる迅速な意思の疎通を実現し、職場の生産性を高めましょう!

1	体系的にIT技術修得を進めるための日立講習会コース活用例	16
2	開催コース/スケジュール一覧	22
3	講座別コースフロー/コースカリキュラム	60
4	研修会場	258
5	お申込方法	260
6	受講規約	262

本ガイドで紹介する研修サービスは、お客さまのご要望に合わせてカスタマイズできるオーダー研修サービスもございます。研修の実施だけでなく、研修企画、開発実施、アフターフォローまでワンストップでご提供も可能です。詳しくはお問い合わせください。

### 最新のコース開催情報・お薦めコースのご案内

<https://www.hitachi-ac.co.jp/>

日立アカデミーのWebサイトでは、最新のコース開催情報・お薦めコースを掲載しております。また、コースのお申し込みはWebサイトから行うことができますので、ぜひご活用ください。



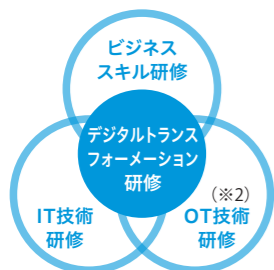
(2020年1月Webサイトリニューアル予定)

- コース最新情報
- お薦めコース
- 臨時開催コース
- 話題のコース
- 人気コースランキング
- 講座別コース紹介 (PDFファイル)
- スキル標準対応研修コースマップ
- iCD対応研修コースマップ

## 社会イノベーション事業を加速するためのデジタルトランスフォーメーション研修体系ーデジタル人材に必要なものとは？ー

今、あらゆる産業において、AI×データ、IoTの活用などにより、新たなビジネスやサービスが立ち上がり、事業構造の変革が起こっています。こうした変革は、デジタルトランスフォーメーション（DX）と呼ばれ、どの企業においても重点経営課題として議論されています。DXは過去に起きた技術トレンドとは異なり、ICTを活用した新たな社会であるSociety5.0を実現するための手段として注目されています。一般社団法人 日本経済団体連合会（以下 経団連）が発表した資料「Society5.0概要（※1）」には、「デジタル革新と多様な人々の想像・創造力の融合によって、社会の課題を解決し、価値を創造する社会」と定義されています。

（※1）経団連「Society5.0概要」[http://www.keidanren.or.jp/policy/2018/095\\_gaiyo.pdf](http://www.keidanren.or.jp/policy/2018/095_gaiyo.pdf)



【日立アカデミーが提供する研修の構造】

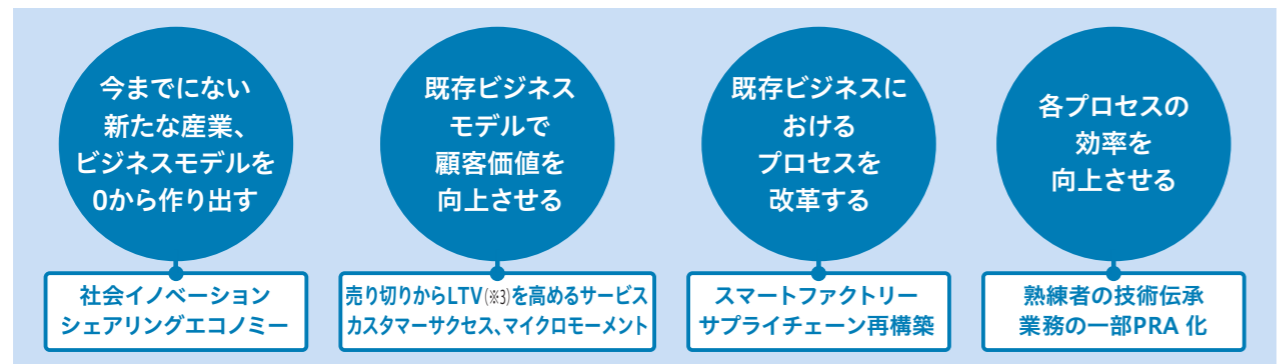
多くの企業においてDXは、実証実験段階から実行段階へ移行しつつあります。DXには、「現場視点でビジネスを考える」、「利用者にとってのデータによる価値を考える」、「価値を生み出すデータを集約する」の三つの視点が重要です。

DXを推進する現場やソリューションを提供する組織など、DXへの関わり方によって、重視するスキルが異なります。

当社では、日立グループ内の多くの有識者と連携し、各社がこれまで蓄えてきた知見と、連携を通じて得られた現場の取り組み、ノウハウを融合して、DX研修体系として継続的に整備し提供しています。

（※2）OT：Operational Technology

DXを推進する会社・組織が取り扱う課題はさまざま、時間・空間を含めた異なるレイヤーで分解・構成できます。また、デジタル時代に合った個人・組織に変容させることも同時に必要となります。



【DXを推進する会社・組織が取り扱う課題の例】

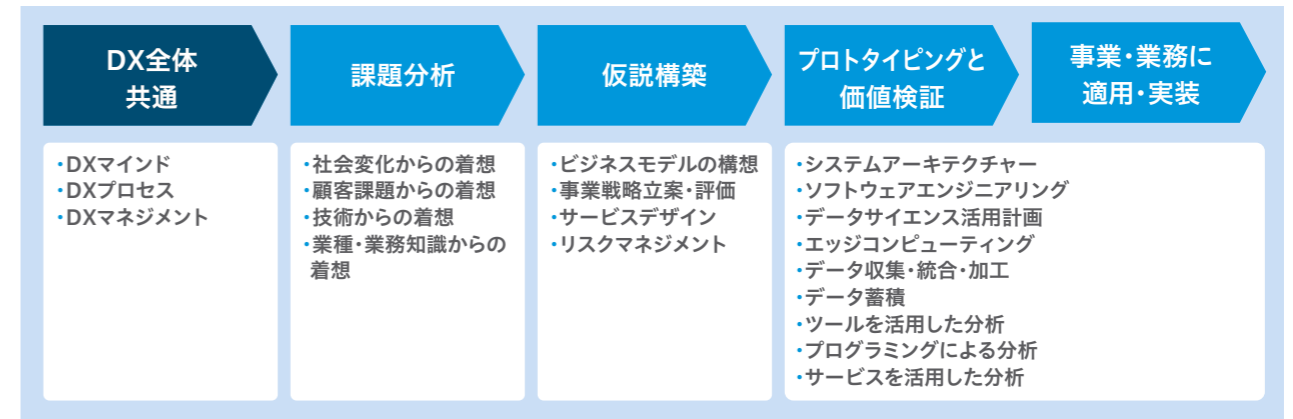
（※3）LTV：Life Time Value（顧客生涯価値）

いずれの課題に取り組む場合でも、取り扱う課題をデータで解いて、エコシステムを作りたいと想像することから始まります。その上で、業務、サービスなど、ビジネス（事業）としてどういう形になるか周囲の共感を得るような絵（ビッグピクチャ）を描き、データの利活用やデータ分析で解くビジネス課題として定義していきます。ある程度企画がまとまると、データの利活用やデータ分析に必要なデジタルデータを取得する、実際に分析、モデル化し、業務プロセスを変え、業務にモデルを組み込んでいくことで、DXは推進されます。



【DXの推進イメージ】

当社では、DXに必要なプロセス・タスクを整理・分類・体系化しています。また、こうしたDXの考え方やプロセスに沿って、必要な人材の育成・拡充をめざしています。



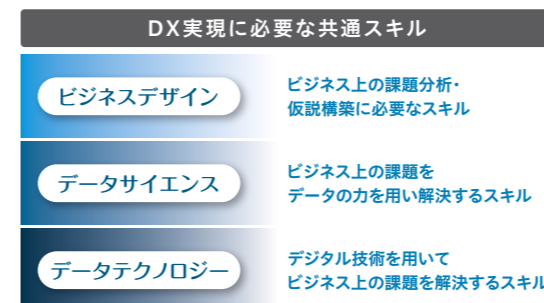
【DXのプロセスと各プロセスに必要な要素】

DX研修はLumada協創プロセス（※4）を軸に「課題分析」「仮説構築」「プロトタイピングと価値検証」をスコープにし、さらに「ビジネスデザイン」、「データサイエンス」、「テクノロジー」の観点でも整理した階層構造となっています。また、全体共通として、DXに必要なマインドセット、プロセス理解、マネジメントの領域を整理しています。

【DX研修体系】

NO.	第二階層	第三階層	ビジネスデザイン	データサイエンス	テクノロジー
1	DX全体共通（プロセス・マインド）	DXマインド	■	■	■
		DXプロセス	■	■	■
		DXマネジメント	■	■	■
2	課題分析（何をなすべきかを着想する）	社会変化からの着想	■	■	■
		顧客課題からの着想	■	■	■
		技術からの着想	■	■	■
		業種・業務知識からの着想	■	■	■
3	仮説構築（顧客と日立それぞれのビジネスモデルをデザインする）	ビジネスモデルの構想	■	■	■
		事業戦略立案・評価	■	■	■
		サービスデザイン	■	■	■
		リスクマネジメント	■	■	■
4	プロトタイピングと価値検証（共通）	システムアーキテクチャ	■	■	■
		ソフトウェアエンジニアリング	■	■	■
		データサイエンス活用計画	■	■	■
5	プロトタイピングと価値検証（データ環境構築）	エッジコンピューティング	■	■	■
		データ収集・統合・加工	■	■	■
		データ蓄積	■	■	■
6	プロトタイピングと価値検証（分析モデル構築）	ツールを活用した分析	■	■	■
		プログラミングによる分析	■	■	■
		サービスを活用した分析	■	■	■

■ 重要要素 ■ 参考要素



【DX実現に必要な共通スキル】

DX実現に必要なスキルは、解くべき課題を解ける状態にまで落とし込んで定義していくビジネスデザイン、データの力を解き放ち、課題解決に結びつけるデータサイエンス、課題解決のために必要な環境、機器などを設計・実装していくためのデジタルテクノロジーによって構成されています。この3要素はプロセスにおいて、必要の度合いは異なります。プロセス遂行上、コアとなる重要要素と参考となる要素に色分け、イメージしやすくしています。

（※4）Lumada協創プロセスについては右記のサイトをご参照ください。<http://www.hitachi.co.jp/products/it/lumada/about/index.html>

# ロボット開発スキルをもつ

# 人財をRPA研修で育成支援します！

働き方改革が進められる中、RPAを活用した業務改善への取り組みが注目されています。現状のRPAの活用は、定型業務の自動化が中心であり、データベースやExcel (CSV) ファイル、Webページの入出力といった構造化データを扱うことがほとんどです。今後のRPAは、「コグニティブ (認知)」をキーワードに、非構造化データ (手書きの請求書やPDFの発注書、電子メールの依頼など) をいかに処理していくかが求められています。

しかし、RPA製品を実際に導入すると、「思ったように自動化ができていない」、「ロボット作成は意外と難しい」と感じることも少なくありません。このような問題に対応しながら組織内でRPAの活用を促進するためには、利用するユーザーのロボット開発をしっかりとサポートする必要があります。当社は2019年からRPA製品トレーニングをスタートさせ、お客さまのニーズに合わせて多種類の製品に対応したコースを拡充しています。RPA研修をご活用いただくことでロボット開発をサポートし、さらに今後の変化にご対応いただけるよう支援します。

## こんな方におすすめ！

RPAの基本から応用に至る知識を修得し、自社に適したロボット開発を行う予定の方。

### Point 1

現場での業務自動化に直結！  
数多くの演習をこなしてロボット開発の  
ノウハウを修得！

### Point 2

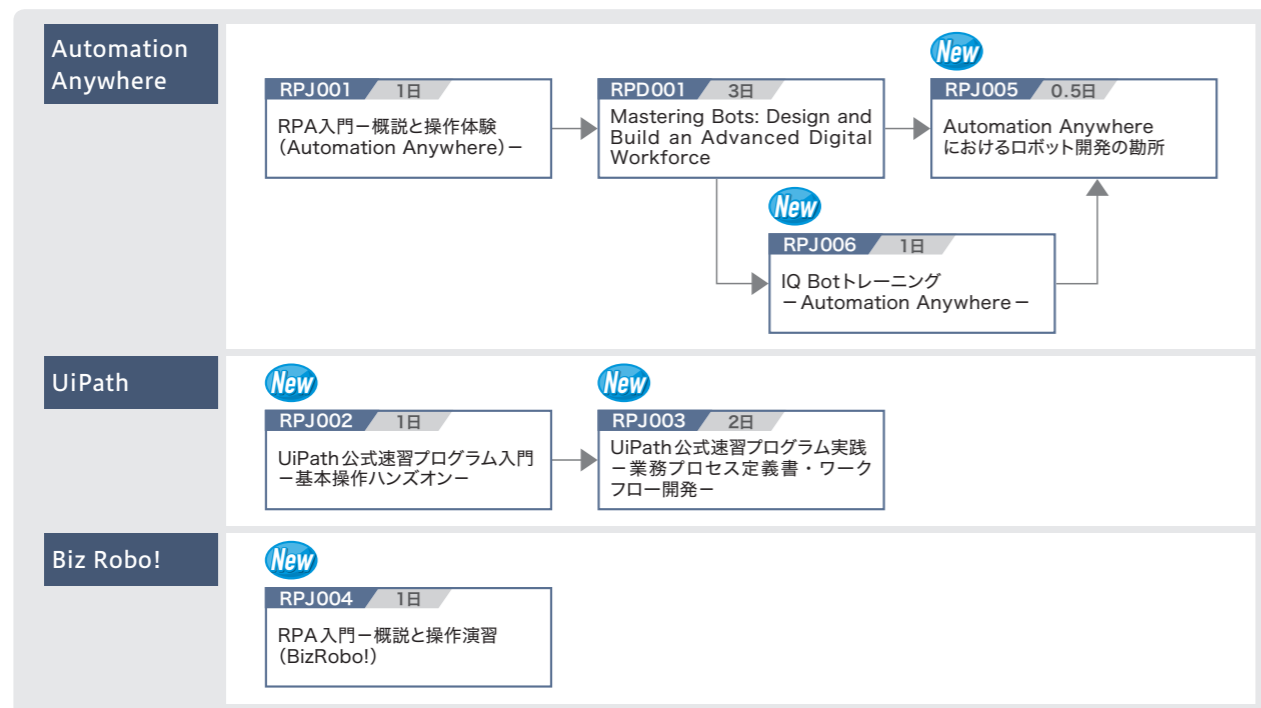
使い方だけじゃない。  
製品の構成や管理なども  
体系的に修得！

### Point 3

初めてでも安心！  
講師による  
徹底サポート

## RPA研修体系

各RPAの基本から応用に至る最適なコースをご用意しています。



## RPA研修一覧

### Automation Anywhere

Automation Anywhereは、世界的に導入が進んでいるRPAシステムであり、業務自動化ロボット開発のし易さ、充実した管理機能、豊富な自動化対象 (Webシステム、アプリケーション) が特長となっています。

コースコード	コース名	日数	コース概要
RPJ001	RPA入門-概説と操作 (Automation Anywhere)-	1日	RPA (Robotic Process Automation) の基礎について学習し、RPA製品 (Automation Anywhere Enterprise) によるロボット作成を体験します。
RPD001	Mastering Bots: Design and Build an Advanced Digital Workforce	3日	Automation Anywhereを実際を使用することで、単純なものからやや複雑な業務を自動化するためのロボット開発方法について、マシン実習を通して修得します。
RPJ006	<b>New</b> IQ Botトレーニング -Automation Anywhere-	1日	Automation Anywhere EnterpriseおよびIQ Botを実際を使用することで、非構造化データを構造化データに変換しロボットにて登録する一連のプロセスについて、マシン実習を通して修得します。
RPJ005	<b>New</b> Automation Anywhereにおける ロボット開発の勘所	0.5日	ロボットの安定稼働と品質をテーマに、ロボットの開発・管理・運用という観点でマニュアルでは紹介されないノウハウ (ロボット開発のコツ、安定稼働のための構成) を学習します。

### UiPath

UiPathは、PC上のさまざまなアプリ (Office、デスクトップアプリ、Webブラウザなど) を自動化できます。ロボット開発時は、直観的な操作で容易にワークフローを開発・メンテナンスができるため、ユーザーフレンドリーな開発作業が可能です。

コースコード	コース名	日数	コース概要
RPJ002	<b>New</b> UiPath公式速習プログラム入門 -基本操作ハンズオン-	1日	UiPath Studioの基本操作を学習し、UiPathの特徴であるセレクター、処理の制御方法を理解しUiPathと業務のRPA化につなげます。
RPJ003	<b>New</b> UiPath公式速習プログラム実践 -業務プロセス定義書・ワークフロー 開発-	2日	RPA開発までのフェーズごとに必要なことと、業務改善手法の基礎、業務可視化のための業務フロー図の作成を学習します。また、RPA開発においてコミュニケーションの要となる「業務プロセス定義書」の作成、活用方法を学習します。次に、メンテナンス性が高く、効率的なワークフロー開発、Configファイルの概念を学習します。

### BizRobo!

BizRobo!は、ソフトウェアロボット (Digital Labor) の導入・運用を支援するデジタルレイバープラットフォームであり、スモールスタート (BizRobo! Mini)、クラウド型 (BizRobo! DX Cloud)、大規模 (BizRobo! Basic) など自動化の規模にあわせて選べます。また、ユーザーフレンドリーな開発作業が可能です。

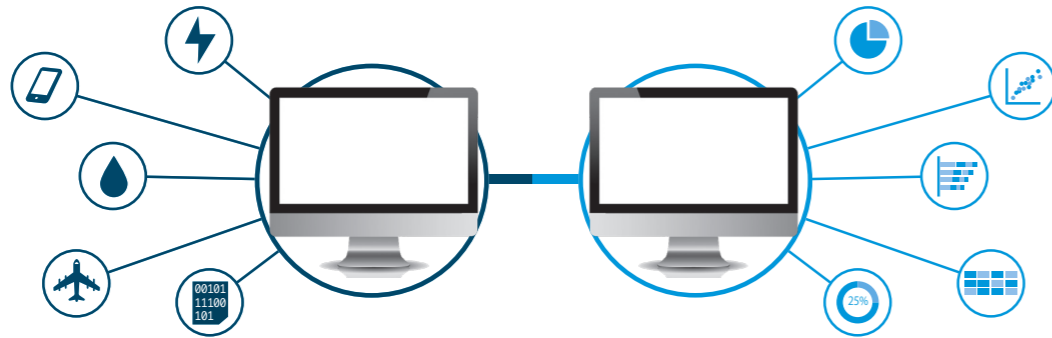
コースコード	コース名	日数	コース概要
RPJ004	<b>New</b> RPA入門-概説と操作演習 (BizRobo!)	1日	RPA (BizRobo!) の基礎について学習し、RPAツール (BizRobo!) によるロボット作成の演習を行います。

## Pentahoを用いたデータの

## 統合や可視化を、短期間で修得できます！

データ分析やシステム移行のためにデータ統合を行う必要がありPentahoを導入することにしたが、「どう使ってよいかわからない」、「もっと効果的に短期間で修得できないか」…といったお悩みはありませんか？

当社では、BI (Business Intelligence) プラットフォームであるPentahoの研修として、データの加工・統合と、データの可視化・分析に利用する際の考え方やポイントを修得できる研修コースを取り揃えています。また、Pentahoの機能や操作を修得できるHitachi Vantara社認定トレーニングコースもご提供していますので、ぜひご活用ください。



データ統合基盤  
Pentaho Data Integration

データ分析基盤  
Pentaho Business Analytics

※ Pentaho : <https://www.hitachi.co.jp/products/it/bigdata/platform/pentaho/index.html> より

### こんな方に **おすすめ!**

#### Pentahoでデータ統合やデータ分析のポイントを学びたい方

短期間で、Pentahoのデータ統合やデータ分析のポイントを学びたい方へ次の2コースをお薦めします。

コースコード	コース名	日数	コース概要
PTJ002	データ加工・統合入門 - Pentahoを用いて -	1日	複数業務システムのデータ統合では、ETL(Extract/Transform/Load)処理によるデータのクレンジング(加工)や名寄せが必要です。データクレンジングのポイントを把握し、Pentahoで実践したい方にお薦めです。
PTJ001	Pentahoによる データ可視化・分析	0.5日	PentahoのOLAP(Online Analytical Processing)分析機能であるアナライザーの操作を学び、データから仮説を立ててアナライザーで分析・検証する流れを体験します。Pentahoを用いたデータ分析を検討されている方にお薦めです。

#### PentahoでETL処理によるデータの加工・統合をしたい方

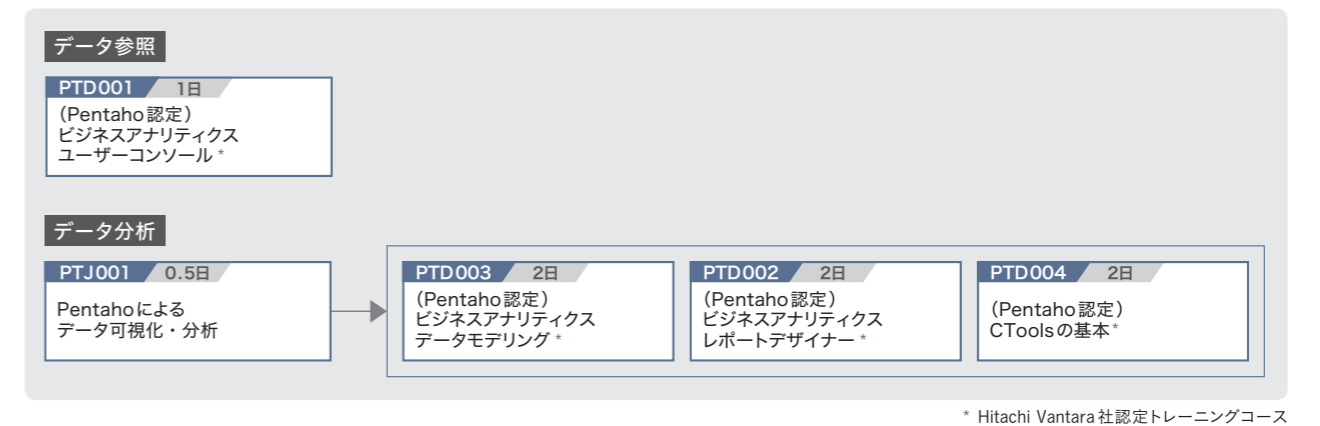
複数業務システムの統一やデータ分析の前処理のため、データの加工・統合を行いたい場合、PentahoのDI (Data Integration) 機能を利用します。



コースコード	コース名	日数	コース概要
PTD005	(Pentaho認定) データ統合の基本	3日	「データ加工・統合入門」コースでは扱わない、データベースを利用したETL処理やPentahoリポジトリ機能などの高度な機能・操作についても修得できます。PentahoのDI機能そのものについて学習したい方にお薦めです。

#### Pentahoでデータ参照やBI機能を使ったデータ分析をしたい方

PentahoはBI機能としてさまざまなデータの可視化・分析機能を提供しており、それぞれ設定や操作が異なります。



コースコード	コース名	日数	コース概要
PTD001	(Pentaho認定) ビジネスアナリティクスユーザーコンソール	1日	「Pentahoによるデータ可視化・分析」コースで扱うアナライザーを含む、3種類の可視化・分析機能について操作を修得します。データ参照が中心のユーザーにも有効です。
PTD003	(Pentaho認定) ビジネスアナリティクスデータモデリング	2日	Pentahoによるデータ分析・可視化は事前にモデル作成が必要です。このコースでは、モデリングツールであるメタデータエディターおよびスキーマワークベンチの機能・操作を修得できます。データの可視化・分析を担当される方にお薦めです。
PTD002	(Pentaho認定) ビジネスアナリティクスレポートデザイナー	2日	表やグラフを利用したレポートを作成し、どのように可視化するか詳細に設定可能なレポートデザイナーの機能・操作を修得できます。Pentahoで定型的かつ詳細なレポートを作成したい方にお薦めです。
PTD004	(Pentaho認定) CToolsの基本	2日	複数の表・グラフで構成されたインタラクティブなダッシュボードを作成するCTools機能・操作を修得できます。Pentahoで高度なダッシュボードを利用される方にお薦めです。

現在、ソフトウェア開発の手法として、アジャイル開発が脚光を浴び、その中でもスクラム開発が代表的な手法として広く知られています。日立講習会では、アジャイル開発関連コースのラインアップを充実し、コース体系を整備しました。アジャイル開発に従事するすべての方向けにはスクラム開発の基礎と実践について学ぶコース、プロジェクトリーダー/プロジェクトマネージャの方向けにはアジャイル開発におけるチーム運営コースをご提供しています。

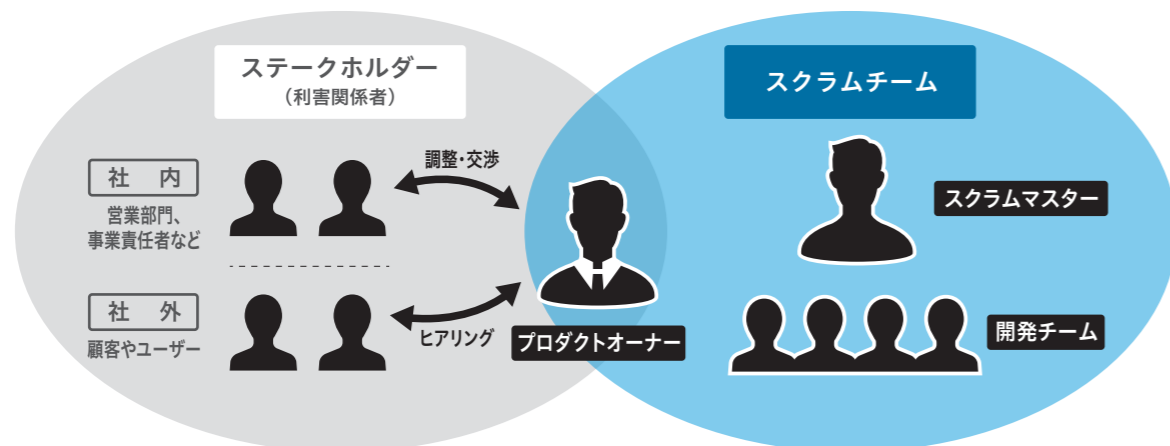
また、新たに、スクラム開発のプロダクトオーナーを体験できるコースをご用意しました。ぜひご活用ください。

### こんな方におすすめ!

#### (1) スクラムにおけるプロダクトオーナーの責務、仕事の進め方を理解し体験したい方向けコース

スクラムで決められている役割として、「プロダクトオーナー」「スクラムマスター」「開発チーム」の3種類があります。これらをスクラムチームと呼び、3者が協調することで、大きな成果に繋がります。この中で「プロダクトオーナー」の役割はプロダクトのビジョン・方向性を決め、バックログの編集・管理を行い、チームに情報を流すことです。またステークホルダーとの調整役なども担います。

本研修では、「プロダクトオーナー」がうまくプロダクトを進めるためのヒントを得ることができます。



参考：独立行政法人情報処理推進機構 <https://www.ipa.go.jp/files/000065606.pdf>

**New**  
SPJ070 1日  
アジャイル開発におけるプロダクト  
オーナー体験ワークショップ

コースコード	コース名	日数	コース概要
SPJ070	<b>New</b> アジャイル開発(スクラム)におけるプロダクトオーナー体験ワークショップ	1日	ワークショップを通じてアジャイル開発(スクラム)におけるプロダクトオーナーの責務、作業内容、振る舞いについて体験します。

#### (2) その他関連コース

##### アジャイル開発/スクラムの基礎と実践について理解したい方

SPJ064 1日  
スクラムの基礎と実践

コースコード	コース名	日数	コース概要
SPJ064	スクラムの基礎と実践	1日	アジャイル開発手法の中でも主流のスクラムを取り上げます。基礎知識の解説に加え、実際のプロジェクトの進め方や要素技術など、アジャイル開発/スクラムの基礎と実践について学習します。

##### アジャイル/スクラム開発を自プロジェクトにどのようにして取り組むべきかを検討している管理者の方

- アジャイル・プロジェクトマネジメント、スクラムの基本を体系的に把握したい方
- アジャイル開発の導入を検討しているマネージャ、リーダーの方
- アジャイル開発に適したチームを作りたい方
- アジャイルに限らず、効果的なチームビルディングを行いたいリーダー（マネージャ）の方

SPJ045 1日 (PDU)[リーダー向け]アジャイル開発における自律型チーム運営  
PMJ061 1日 (PDU)マネージャのための1日でわかるアジャイル・プロジェクトマネジメントの効用

コースコード	コース名	日数	コース概要
SPJ045	(PDU)[リーダー向け]アジャイル開発における自律型チーム運営	1日	自律的なチームとは何か、どうすれば自律的なチームになるのかを、開発現場の状況を想定した講師とのディスカッション演習や質疑応答を通して考察します。適用可能なプラクティスからチーム運営のあり方をつかむことをめざします。
PMJ061	(PDU)マネージャのための1日でわかるアジャイル・プロジェクトマネジメントの効用	1日	従来、行われてきた計画重視型のプロジェクトマネジメントから、アジャイル開発導入への変化をマネジメント視点で学びます。経営管理上のメトリクスを残しながら、プロジェクトガバナンスをどのように確立するかを理解し、顧客に提案できる知識を身につけます。

##### アジャイル スクラム ファンデーション認定資格の取得をめざす方

PMD012 2日  
「EXIN アジャイル スクラム  
ファンデーション」資格対策

コースコード	コース名	日数	コース概要
PMD012	「EXIN アジャイル スクラム ファンデーション」資格対策	2日	EXIN本部が公開する試験要件に沿ったカリキュラムにより基本事項の概念や用例を学習します。研修の最後にアジャイル スクラム ファンデーション認定試験(60分)を用意しています。

# ITの本質を身につけ、市場の変化

# に適應できる人材に —情報処理技術者試験—

昭和44年(1969年)以来、情報処理技術者試験は、個人や組織のITに関する知識・技術レベルの客観的な評価指標として、IT業界において広く認知されています。試験問題は教育的かつ実践的であり、ITの進歩に対応して良質な出題を確保するため、深い知見を有する約450名からなる試験委員が問題を作成しています。

また、ITの利活用や情報セキュリティ管理意識の向上を促進するため、IT利用者側の方々向けに「IPパスポート試験」「情報セキュリティマネジメント試験」も設けられています。

## こんな方に **おススメ!**



ITに関する知識・  
技術レベルの客観的な評価を  
得たい方



技術の進展やトレンドの変化を  
はじめとしたさまざまな変化に  
適應したい方



IT利活用、情報セキュリティ  
意識の向上策として  
活用したい方



[現行の試験制度(※1)]

(※1) 出典 独立行政法人 情報処理推進機構 [https://www.jitec.ipa.go.jp/1\\_11seido/seido\\_gaiyo.html](https://www.jitec.ipa.go.jp/1_11seido/seido_gaiyo.html)  
 ※ 2020(令和2)年の春期試験より、基本情報技術者試験の午後の出題が見直されます。詳しくは、「<https://www.ipa.go.jp/about/press/20190124.html>」を参照ください。

## 2020年4月～2020年9月開催コース

コースコード	コース名	日数	コース概要
SJE301	<eラーニング>集中演習 ITパスポート試験[IP]	学習終了日は10月30日となります。利用期間は開始日によって異なりますのでご注意ください。	eラーニングを使用し、合格に必要な知識を学習します。
SJE302	<eラーニング>集中演習 情報セキュリティマネジメント試験[SG]		
SJE303	<eラーニング>集中演習 基本情報技術者試験[FE]		
SJE304	<eラーニング>集中演習 応用情報技術者試験[AP]		
SJE312	<eラーニング>集中演習 情報処理安全確保支援士試験[SC]		
SJE308	<eラーニング>集中演習 ネットワークスペシャリスト試験[NW]		
SJE305	<eラーニング>集中演習 ITストラテジスト試験[ST]		
SJE306	<eラーニング>集中演習 システムアーキテクト試験[SA]		
SJE310	<eラーニング>集中演習 ITサービスマネージャ試験[SM]		
SJD002	応用情報技術者試験[AP]対策講座(合格に必要な知識と解答力を養う)		
SJD006	情報処理安全確保支援士試験[SC]対策講座(合格に必要な知識と解答力を養う)	3日	
SJD008	ネットワークスペシャリスト試験[NW]対策講座(合格に必要な知識と解答力を養う)	3日	
SJD003	応用情報技術者試験[AP]対策講座(試験直前に模擬試験で得点をUPする)	1日	模擬試験により学習成果の再確認、知識の定着をさせ、合格ライン到達をめざします。
SJD007	情報処理安全確保支援士試験[SC]対策講座(試験直前に模擬試験で得点をUPする)	1日	
SJD009	ネットワークスペシャリスト試験[NW]対策講座(試験直前に模擬試験で得点をUPする)	1日	講師によるポイント面談で論述をするために必要な基礎を学習します。
SJD001	高度試験受験者向け 論文の書き方 -問題文の読み方から論文構成方法まで-	1日	
SJD010	秋期高度試験[SM][SA][ST]対策講座 実践!論文を書く -添削指導で合格するための論述力を養成する-	2日	

# Society5.0時代の人材に求められる ビジネスリテラシーとは

# 円滑なコミュニケーションによる 迅速な意思の疎通を実現し、 職場の生産性を高めましょう!

デジタル革新によってもたらされる人間中心の新たな社会。経団連はこれを「Society5.0-ともに創造する未来-」として提言しています。(http://www.keidanren.or.jp/policy/2018/095.html)。

皆さまも日々の活動において、個人の生活や行政、産業構造、雇用など社会の在り方が大きく変わりつつあることを実感されていることでしょう。その推進においてカギを握るのは、データやAIなどの活用技術を何に役立てるかを含めた新時代のビジネスリテラシーです。当社では、この考え方に沿った人材育成を体系立ててご提供します。

**This is Society 5.0 (創造社会)**

**必要となるリテラシー**

- 知識を活用し自分で考える力
- 文章や情報を正確に読み解く力
- 自らの意思や考えを正しく的確に表現し伝える力
- 科学的・論理的に思考する力
- 感性、好奇心、探究力
- 倫理観
- 情報科学・数学・統計・生命科学などの基礎的な知識

※経団連 Society 5.0 提言資料より抜粋

## こんな方におすすめ!

経団連の提言資料のなかでは Society5.0 時代に必要となるリテラシーが掲げられています。今回はそのなかでも以下6点の要素に対応する主なコースをご紹介します。新時代に合わせて階層別教育を見直したい方や、長期的な視点でも部下の育成を考えられている方にご参考にしていただければと存じます。

経団連が提言する「必要なリテラシー」	コースコード	コース名	日数	おすすめコメント
☑ 知識を活用し自分で考える力	-	問題解決!ロジカルシンキング×クリティカルマインドの実践ワークショップ ※本コースは実務課題を扱うため、オーダー研修として開催しております。詳細は当社営業窓口へご相談ください。	2日	問題解決のワークシートを使い、自らが業務で直面する問題の解決を考えます。表面的な解決ではなく、原因を追究し、根本的な解決をめざします。
☑ 文章や情報を正確に読み解く力	HSJ 198	定量分析のスキル	2日	「データの海に溺れない」を標語に、大量のデータをいかに論理的に読み解き問題解決に結びつけるかを学びます。
☑ 自らの意思や考えを正しく的確に表現し伝える力	HSJ 154	ロジカルプレゼンテーション基礎	2日	正しく伝えるには論理、ストーリー性、表現力、熱意が大切です。研修では動画撮影を行い、自らのプレゼンテーションスキルの現状を正しく認識いただいた上で、スキルアップをめざします。
☑ 科学的・論理的に思考する力	HSJ 116	ロジカルシンキング基礎 - 論理の可視化と論理チェックのポイント -	2日	アウトプットを良くするにはプロセスの改善が必要です。研修では自らの思考プロセスを可視化する技法を学び、フラッシュアップすることで、論理力向上の第一歩を踏み出します。
☑ 感性、好奇心、探究力	HSJ 170	イノベティブ思考 - 単なるアイデアで終わらせないためのロジカル・システム・デザイン思考の組み合わせかた-	2日	Society 5.0 のコンセプトである、「ありたい社会を創造」し、「ロジカルシンキング」「システムシンキング」「デザインシンキング」といった思考法を組み合わせたい社会の実現に向けた課題解決を考えます。
☑ 情報科学・数学・統計・生命科学などの基礎的な知識	HSJ 109	データ分析手法の理論と適用 - ビジネスにおける統計的手法活用の広がり -	2日	統計的分析手法、検定、QC7つ道具など幅広くデータサイエンスを一度に学べます。また分析手法そのものだけでなく、分析手法を適用する際の考え方のポイントもセットで学習でき、実践的な内容となっています。

2019年4月より、働き方改革関連法案が施行され、私たちの業務において、労働生産性を高めるための具体的な施策の実行が待たないとなりました。日本生産性本部の調べによると、ここ数年の日本の労働生産性は、G7加盟国の中でも最下位です。なぜ懸命に業務に取り組んでも生産性が上がらないのでしょうか。

労働生産性を向上するためには、サービスの付加価値を高める一方で、それを生み出すための総コストは効率的に投入される必要があり、労働時間の改善も例外ではありません。長時間労働の要因の一つに、今までの働き方の習慣や、組織文化にとらわれてしまい、【迅速な意思の疎通】ができずに時間を無駄にしていることもあるようです。円滑なコミュニケーションによる、意思の疎通と判断のスピード向上を実現し、時間ロスを減らすことから始めてみませんか。

## こんな方におすすめ!

以下のお悩みをお持ちの方に最適なコースをご用意しています。

お悩み一例	コースコード	コース名	日数	解決できること
☑ 何も決まらない会議にイライラすることが多い ☑ 上司の鶴の一声で施策が決まってしまう ☑ 会議が脱線し、時間通りに終わらない	HSJ 148	(PDU)会議/プロジェクトを円滑に進めるためのファシリテーションスキル向上	2日	● 会議で建設的な意見が出て、物事の決定がスムーズになる ● 時間通りに会議が終わる ● 参加者全員が発言するようになる ● 議論の見える化ができる
☑ 苦手な人と会話するのに躊躇し、仕事が前に進まない ☑ メンバのモチベーションを上げることができず、成果を出してもらえない	HSJ 197	自分を知り他者を知る コミュニケーションマネジメント - DISCモデルによる -	2日	● 苦手な人との会話がスムーズになる ● タイプの違うメンバをどう動機づけすればよいかわかる ● 自分が何をしたいのかが理解できる
☑ 何を言っているかわからないと言われることが多い ☑ 話がうまく伝わらず、手戻りが起きてしまう	HSJ 127	情報を整理して伝えるコミュニケーション技法 - ロゴス・パトス・エトスを高める -	2日	● 論理と感情のバランスを取りながらスムーズに会話ができる ● 数多くの情報を整理し、端的に会話ができるようになる
☑ お客さまに仕様書外のことを要求され、仕方なく対応している ☑ 忙しいのにタスクを断れず、残業が増える ☑ 強く言いすぎてしまい後悔したのち、後フォローしている	HSJ 125	(PDU)アサーティブ・コミュニケーション - 職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上 -	1日	● 自分の言いたいことが言えるようになる ● 言いたいことを言いながらも、他者と揉めない会話のフレームが手に入る
☑ 相手が何を言っているか理解できず、結局また打ち合わせの時間を取っている ☑ 相手の意図とは違うことを返答してしまい、会話がかみ合わずに終わる	HSJ 124	リスニング力を高めてコミュニケーションスキルアップ - 職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上 -	1日	● 自分の聴き方のクセを修正し、相手の言いたいことが理解できる ● 傾聴のスキルが身につく、相手が気持ちよく話してくれるようになる



# 1 体系的にIT技術修得を進めるための日立講習会コース活用例

日立講習会では、企業や組織で必要となるITの修得に適したコースを各種ご用意しています。階層別研修とともに、IT研修の企画立案の際に日立講習会のコースをぜひご活用ください。

IT修得に必要な一連のコースをご用意しています!!

## ● 情報システム部門の方向け推奨 IT 研修体系

企業における情報システムの役割は、合理化・効率化を進めるツールから、他社との差別化・競争力強化を図るツールへと変遷しました。ITは、経営戦略や事業戦略を成功に導く重要な要素になりました。

これらの背景から、情報システム部門は、システムの実装技術だけでなく、戦略に結び付くITサービスを企画立案/開発し、継続して提供し続けるスキルが求められます。

日立講習会では、システム化戦略策定から運用管理や実装技術まで一連のIT修得に対応したコースをご用意しています。下記は、日立講習会を活用した情報システム部門の研修体系の一例です。

### 日立講習会を活用したIT修得コースマップの例

項目	初 級	中 級	上 級
IS 戦略 IS 戦略評価	HSJ181 / 1日間 (PDU)ソリューション提案のための経営と情報戦略 -経営・事業・情報戦略のあるべき関係性-	CTJ016 / 1日間 (PDU) IT投資対効果の考え方 -IT投資マネジメントの基礎-	HSJ017 / 1日間 (PDU) IT戦略の立案 -IT-BSCの活用による- SPJ008 / 2日間 (PDU) IT投資の評価手法 -IT投資の種類、パターンから効果を考える- CTJ062 / 2日間 (PDU)エンタープライズ・ビジネスアナリシス
IS 企画 IS 企画評価		CTJ055 / 1日間 IT主導で攻めのビジネスを実現するための構想立案とIT企画の作り方	CTJ060 / 2日間 (PDU) 要求の引き出しとマネジメント CTJ005 / 2日間 (PDU)トラブルを防止する調達要件の分析 -RFPの作成と提案書の評価を中心に- SPJ036 / 2日間 システム化要求を実現するための業務設計
システム開発	SJE707 / 4時間 eL【ナビ機能付き】システム開発の基礎 SPJ058 / 2日間 演習で学ぶ!情報システムの役割と開発の進め方	SPJ037 / 2日間 システムのニーズ分析	CTJ046 / 1日間 情報システム導入を成功させる要件定義とベンダー折衝の実践ポイント CTJ026 / 1日間 情報システムのユーザテストと移行・切替・本番稼働の準備実務 CTJ065 / 2日間 エンタープライズITアーキテクチャのセオリー
要件定義	SPJ024 / 2日間 システムの要件定義技法 CTJ053 / 1日間 現場主導で現状業務の見える化を推進するための業務フロー作成技法	CTJ052 / 1日間 現行システムのリプレイス/改修における現状洗い出しを確実にするための業務フロー作成技法	SPJ047 / 1日間 後工程で慌てないユーザ/業務要件の漏れを未然に防ぐ業務設計と要件定義のコツ CTJ018 / 1日間 非機能要求の考え方 CTJ051 / 1日間 ビジネス要求引き出しのための業務課題抽出のテクニック
設計技法	NWE031 / 8時間 eL Webアプリケーション設計の基礎	SPE017 / 5時間 eL 構造化モデリングによるシステムの機能抽出	SPJ049 / 1日間 開発での手戻りを最小限にする要件品質チェックポイントと基本設計の肝
アプリケーション開発	CBE006 / 16時間 eL アルゴリズムの基礎 -フローチャート編- SPJ028 / 1日間 品質確保のためのソフトウェアテスト SPE019 / 3時間 eL 速習! Webシステムテストのポイント プログラミング言語ごとのコース群	SPE016 / 8時間 eL 実践! テストケース設計 (テスト技法演習編)	SPJ051 / 1日間 実践! テストケース設計 (テスト設計実践編) SPJ038 / 2日間 アプリケーション・アーキテクチャ策定演習 SPJ060 / 1日間 体験最新OSSを活用したDevOps入門 -Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ- SPJ059 / 1日間 (PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発 -お客様に素早く価値を届けるために-
システム基盤	UXE003 / 4時間 eL クラウドコンピューティング入門	サーバ製品ごとのコース群 CLJ005 / 1日間 実機で学ぶ! サーバ仮想化入門 -VMware vSphere, Microsoft Hyper-V, KVM-	CLJ014 / 1日間 実機で学ぶ! クラウドコンピューティング入門 CLD001 / 2日間 事業と技術の観点から検討するクラウドへの移行と管理-Cloud Essentials-
セキュリティ	SCE708 / 4時間 eL【ナビ機能付き】情報セキュリティテラ-セキュリティの必要性と対策- SCE706 / 8時間 eL【ナビ機能付き】情報セキュリティマネジメント概説 -セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度- SCJ052 / 1日間 情報セキュリティ基礎 -セキュリティ全体を俯瞰する-	SCE705 / 6時間 eL【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-	SCJ038 / 1日間 情報セキュリティマネジメント運用 SCJ039 / 1日間 情報セキュリティマネジメントの評価と改善 SCJ047 / 1日間 ケーススタディから学ぶ 情報セキュリティリスクマネジメント
ネットワーク	NWJ103 / 2日間 ネットワーク基礎 NWE715 / 8時間 eL【ナビ機能付き】LANの技術-高可用ネットワーク- NWE717 / 8時間 eL【ナビ機能付き】WANの技術-VPNサービスへの変遷-	NWJ099 / 2日間 TCP/IPプロトコル解析	NWE704 / 6時間 eL【ナビ機能付き】ネットワーク管理解説 NWE028 / 4時間 eL ネットワーク設計基礎 NWJ084 / 2日間 ネットワークトラブル解決
データベース	DBJ045 / 1日間 データベース入門 -解説と操作体験- DBJ055 / 1日間 速習! 1日でわかるデータベース設計の基礎	データベース製品ごとのコース群	DBJ054 / 2日間 データベース設計技法と演習
プロジェクトマネジメント	PMJ065 / 2日間 プロジェクトマネジメント基礎	PMJ066 / 2日間 (PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践	CTJ022 / 2日間 情報システム部門のための開発工程におけるベンダー・マネジメント プロジェクトマネージャ向けのコース群 CTJ037 / 2日間 (PDU) SEのためのベンダーマネジメント
IT サービスマネジメント 運用管理・保守	ITJ008 / 1日間 情報システム運用入門 -運用からITサービスへ- ITJ009 / 1日間 IT運用におけるヒューマンエラー予防	ITJ012 / 3日間 (PDU) ITIL® ファンデーション (認定試験付)	ITJ004 / 2日間 システム運用の現状分析・設計力養成ワークショップ SPJ033 / 1日間 保守開発におけるトラブル対策の考え方 HSJ062 / 1日間 事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方 -高信頼性システム実現のために-
システム監査		HSJ018 / 2日間 システムトラブルの予防と是正 -ISMS・システム監査の視点から-	

eL eラーニング

TOPICS

1 日立講習会コース活用例

2 開催コース/スケジュール一覧

3 講座別コースフロー/コースカリキュラム

4 研修会場

5 お申込方法

6 受講規約

# ● SI 企業 / IT 開発ベンダ向け推奨 IT 研修体系

現在のIT産業は、ハードウェアやソフトウェアといったプロダクトの提供だけでなく、顧客企業がめざす経営戦略や事業戦略を実現する IT サービスの提供が重要です。これを実現するために、高い専門性を持つ人財の必要性が高まっています。そのため、企業の競争力強化に向けた体系的な人財育成が重要です。

高い専門性を身につける「基礎体力」として、IT の基本をしっかりと身につけることが重要です。日立講習会では、JP1 や HiRDB といった製品技術修得のコースに留まらず、IT 基本、情報セキュリティ、ネットワークやデータベースといった汎用的な IT の修得に対応したコースをご用意しています。下記は、日立講習会を活用した研修体系の一例です。

日立講習会を活用した情報システム/ソフトウェア開発技術者のITスキル(ITの基礎体力)修得コースマップの例

項目		初 級					中 級			上 級	
IT 基本	コンピュータ科学基礎、コンピュータシステムの構成	SJJ009 / 5日間 コンピュータ基礎	SJE701 / 8時間 【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ハードウェア編-	SJE702 / 8時間 【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ソフトウェア編-	SJE703 / 4時間 【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-情報の基礎理論編-	SJE704 / 4時間 【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-情報システム編-					
	セキュリティ、ネットワーク、データベースの基本	SCE708 / 4時間 【ナビ機能付き】情報セキュリティ入門-セキュリティの必要性と対策-	NWJ103 / 2日間 ネットワーク基礎	DBJ045 / 1日間 データベース入門-解説と操作体験-							
クラウド / サーバ仮想化	仮想化技術	CLJ005 / 1日間 実践で学ぶ!サーバ仮想化入門-Virtualware vSphere, Microsoft Hyper-V, KVM-	CLJ016 / 1日間 実践で学ぶ!デスクトップ仮想化入門-Citrix Virtual Apps and DesktopとVirtualware vSphere-			仮想化製品提供ベンダーごとのコース群					
	クラウド	UXE003 / 4時間 【eL】クラウドコンピューティング入門	CLJ003 / 1日間 クラウドコンピューティング技術解説	CLJ014 / 1日間 実践で学ぶ!クラウドコンピューティング入門		CLD001 / 2日間 事業と技術の観点から検討するクラウドへの移行と管理-Cloud Essentials-	SPJ040 / 0.5日間 クラウドコンピューティングで読み解くITサービスの最新動向	クラウドサービス提供ベンダーごとのコース群			
システム基盤	サーバOS	UNIX/Linux	UXJ078 / 2日間 UNIX/Linux 基礎-コマンド編-	UXJ049 / 2日間 UNIX/Linux 基礎-シェルスクリプト編-	UXJ029 / 2日間 Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム ネットワーク管理の基礎-	UXJ030 / 2日間 Linuxシステム管理 後編-システム起動の仕組みとディスク管理技術-	UXE004 / 3時間 【eL】オープンソースソフトウェア(OSS)概観	Linuxトラブルシューティング			
	Windows	MSJ042 / 2日間 Windows Server 2016 管理概観	Windows Serverの運用目的に応じたコース群			Windows Serverの運用目的に応じたコース群					
データベース	データベース設計、実装技術	DBJ055 / 1日間 速習!1日でわかるデータベース設計の基礎	DBJ043 / 2日間 基礎から学ぶSQL-現場で使える力をつける-	DBE706 / 4時間 【ナビ機能付き】データウェアハウス概観	データベース製品ごとのコース群						
ネットワーク	ネットワークシステムの要素技術	NWE715 / 8時間 【eL】【ナビ機能付き】LANの技術-高可用ネットワーク	NWE717 / 8時間 【eL】【ナビ機能付き】WANの技術-VPNサービスの導入-	NWJ147 / 1日間 ネットワークインフラ構築-基礎編-		NWJ133 / 2日間 ネットワークインフラ構築-スイッチ編-	NWJ138 / 2日間 ネットワークインフラ構築-ルータ編-				
	ネットワーク設計	NWE028 / 4時間 【eL】ネットワーク設計基礎	NWE703 / 12時間 【ナビ機能付き】IPv6の基礎と移行技術								
セキュリティ	要素技術、セキュリティ計画、リスクマネジメント	SCE706 / 8時間 速習!1日でわかる情報セキュリティマネジメント-セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制編-	SCE703 / 8時間 【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-要素技術(暗号、認証)編-	SCE705 / 6時間 【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-	SCE704 / 4時間 【ナビ機能付き】データベースセキュリティ概観	SCJ038 / 1日間 情報セキュリティマネジメント運用	SCJ039 / 1日間 情報セキュリティマネジメントの評価と改善	SCD001 / 5日間 CEH (Certified Ethical Hacker)	SCJ047 / 1日間 ケーススタディから学ぶ情報セキュリティリスクマネジメント		
	システム設計 / システム開発	ソフトウェアエンジニアリング	SJE707 / 4時間 【eL】【ナビ機能付き】システム開発の基礎	SPJ058 / 2日間 演習で学ぶ!情報システムの役割と開発の進め方							
システム設計 / システム開発	ニーズ分析、要件定義	SPJ024 / 2日間 システムの要件定義技法	CTJ052 / 1日間 現行システムのリリース/改修における現状洗い出しを確実にするための業務フロー作成技法	SPJ037 / 2日間 システムのコース分析							
	システム設計、業務アプリケーション設計	NWE031 / 8時間 【eL】Webアプリケーション設計の基礎	NWJ144 / 1日間 スマートフォンの特性を踏まえたWebアプリケーション設計の考え方	SPE017 / 5時間 【eL】構造化モデリングによるシステムの機能抽出							
	アプリケーション開発	Javaテクノロジー					CLJ012 / 2日間 クラウドアプリケーション開発	SPJ060 / 1日間 体験最新OSSを活用したDevOps入門-Lumadaにおけるアプリケーション開発の進め方	SPJ059 / 1日間 【PDU】実践! DevOpsによるアジャイル開発-お客様に素早く価値を届けるために-		
プログラミング	アルゴリズム / プログラミング	CBJ001 / 2日間 アルゴリズムの基礎-フローチャート編-	CBE006 / 13時間 【eL】アルゴリズムの基礎-フローチャート編-	プログラミング言語ごとのコース群							
	テスト技法	SPE701 / 7時間 【eL】【ナビ機能付き】プログラムのテスト技法	SPJ028 / 1日間 品質確保のためのソフトウェアテスト	SPE016 / 8時間 【eL】実践! テストケース設計(テスト技法演習編)	SPJ051 / 1日間 実践! テストケース設計(テスト設計実践編)	SPE019 / 3時間 【eL】速習! Webシステムテストのポイント	SPJ062 / 1日間 Javaによるテスト駆動開発演習	SPJ035 / 1日間 SeleniumによるWebアプリケーションテスト自動化演習			
評価、改善、信頼性向上 リスクマネジメント						SPJ033 / 1日間 保守開発におけるトラブル対策の考え方	HSJ062 / 1日間 事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方-高信頼性システム実現のために-	HSJ018 / 2日間 システムトラブルの予防と是正-ISMS・システム監査の視点から-			
プロジェクトマネジメント	PMJ065 / 2日間 プロジェクトマネジメント基礎					PMJ066 / 2日間 【PDU】ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践	CTJ037 / 2日間 【PDU】SEのためのベンダーマネジメント	知識エリアごとのコース群			

eL eラーニング

1 日立講習会  
コース活用例

1 日立講習会  
コース活用例

2 開催コース /  
スケジュール一覧

3 講座別コースフロー /  
コースカリキュラム

4 研修会場

5 お申込方法

6 受講規約

日立講習会を活用したITサービス企画/開発/運用管理技術者のITスキル(ITの基礎体力)修得コースマップの例

分野	ITサービス企画/開発/運用管理技術者のITスキル(ITの基礎体力)修得コースマップの例							項目	初級	中級	上級		
	ITサービス戦略	システム構想	システム化計画	業務設計	業務詳細設計	テスト・移行	投資対効果						
新事業・サービスの創成								戦略/マーケティング	HSJ181 / 1日間 (PDU)ソリューション提案のための経営と情報戦略 -経営・事業・情報戦略のあるべき関係性-	HSJ182 / 1日間 (PDU)ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向 -イノベーション実現のために-	HSJ017 / 1日間 (PDU) IT戦略の立案 -IT-BSCの活用による-	CTD011 / 2日間 (PDU) IT経営戦略 (IT戦略コース)	
								イノベーション	HSJ163 / 1日間 クリエイティブシンキング	HSJ157 / 2日間 システムシンキング基礎 -問題を構成する互いに影響しあふ要素の「つながり」を可視化する-	HSJ170 / 2日間 イノベティブ思考-単なるアイデアで終わらせないための ロジカル・システム・デザイン思考の組み合わせかた-	HSJ159 / 2日間 顧客価値発見と ビジネスモデルのデザイン	HSJ158 / 1日間 イノベーションプロセスを強化する シナリオプランニング
								超上流工程	CTJ059 / 2日間 (PDU) ビジネスアナリシスの 基礎	SPJ037 / 2日間 システムのニーズ分析	CTJ051 / 1日間 ビジネス要求引き出しのための 業務課題抽出のテクニック	CTJ040 / 2日間 (PDU) 要求の引き出しと マネジメント	CTJ062 / 2日間 (PDU) エンタープライズ・ ビジネスアナリシス
サービス企画/開発								サービスプロデュース	HSJ177 / 1日間 実現可能性を高めるユーザーの言葉を使って解決する成果志向型のサービスデザイン -事業開発の失敗リスクを最小化するための事業・競争環境・内部プロセスの検討-	CTJ055 / 1日間 IT主導で攻めのビジネスを実現する ための構想立案とIT化企画の作り方			
								サービスレベル設計	ITE006 / 4時間 eL SLAにおける サービスレベル設計の基礎	CTJ018 / 1日間 非機能要求の考え方			
システム化企画/導入								システム企画	SPJ058 / 2日間 演習で学ぶ!情報システムの 役割と開発の進め方	CTJ054 / 1日間 IT活用による業務改善を実現するための 問題分析と新業務プロセス設計技法	SPJ036 / 2日間 システム化要求を 実現するための業務設計		
								要件定義	CTJ053 / 1日間 現場主導で現状業務の見え方を 推進するための業務フロー作成技法	CTJ052 / 1日間 現行システムのリリース/改修における現状洗い 出しを確実にするための業務フロー作成技法	SPJ024 / 2日間 システムの要件定義技法	CTJ018 / 1日間 非機能要求の考え方	CTJ045 / 2日間 エンタープライズ ITアーキテクチャのセオリー
								運用テスト・移行	SPJ028 / 1日間 品質確保のための ソフトウェアテスト	CTJ026 / 1日間 情報システムのユーザーテストと 移行・切替・本番稼働の準備実務			
ITサービス運用								ITシステム運用	ITJ008 / 1日間 情報システム運用入門 -運用からITサービスへ-	ITJ009 / 1日間 IT運用における ヒューマンエラー予防	ITE006 / 4時間 eL SLAにおける サービスレベル設計の基礎		
								クラウド	UXE003 / 4時間 eL クラウドコンピューティング 入門	CLJ014 / 1日間 実機で学ぶ! クラウドコンピューティング入門	CLD001 / 2日間 事業と技術の観点から検討するクラウド への移行と管理-Cloud Essentials-	SPJ040 / 0.5日間 クラウドコンピューティングで読み解く ITサービスの最新動向	
								セキュリティ	SCE708 / 4時間 eL 【ナビ機能付き】情報セキュリティテラー -セキュリティの必要性と対策-	SCE706 / 8時間 eL 【ナビ機能付き】情報セキュリティマネジメント概説 -セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度-	SCJ038 / 1日間 情報セキュリティマネジメント運用	SCJ047 / 1日間 ケーススタディから学ぶ 情報セキュリティリスクマネジメント	
								ネットワーク	SCJ052 / 1日間 情報セキュリティ基礎 -セキュリティ全体を俯瞰する-	SCE705 / 6時間 eL 【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの 基礎-ネットワーク構成技術とシステム保護の概要-	SCJ039 / 1日間 情報セキュリティマネジメントの 評価と改善		
								UNIX/Linuxサーバ	NWJ103 / 2日間 ネットワーク基礎	NWE715 / 8時間 eL 【ナビ機能付き】 LANの技術-高可用ネットワーク-	NWJ099 / 2日間 TCP/IPプロトコル解析	NWE704 / 6時間 eL 【ナビ機能付き】 ネットワーク管理解説	NWJ084 / 2日間 ネットワークトラブル解決
								Windowsサーバ	UXJ078 / 2日間 UNIX/Linux 基礎 -コマンド編-	UXJ049 / 2日間 UNIX/Linux 基礎 -シェルスクリプト編-	UXJ029 / 2日間 Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-	UXJ030 / 2日間 Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みとディスク管理技術-	UXJ042 / 2日間 Linuxトラブルシューティング
								DB	MSJ042 / 2日間 Windows Server 2016 管理概説	MSJ045 / 2日間 実践! Active Directoryの基礎 -Windows Server 2016編-	MSJ047 / 1日間 実践! Windows PowerShellを用いたシステム 管理の効率化-Windows Server 2016編-	MSJ048 / 2日間 実践! Windows Server 2016によるインフラ 構築演習-Windows Server 2016編-	
										DBJ045 / 1日間 データベース入門 -解説と操作体験-	DBJ063 / 2日間 基礎から学ぶSQL -現場で使える力をつける-	SCE704 / 4時間 eL 【ナビ機能付き】 データベースセキュリティ概説	
ITサービスの評価								IT投資評価	CTJ016 / 1日間 (PDU) IT投資対効果の考え方 -IT投資マネジメントの基礎-		SPJ008 / 2日間 (PDU) IT投資の評価手法 -IT投資の種類・パターンから効果を考える-		
								ITサービスの品質向上	HSJ062 / 1日間 事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方 -高信頼性システム実現のために-		HSJ018 / 2日間 システムトラブルの予防と是正 -ISMS・システム監査の視点から-		
ITサービスのライフサイクル全体								ITJ012 / 3日間 (PDU) ITIL®ファンデーション (認定試験付)	ITJ004 / 2日間 システム運用の現状分析・ 設計力養成ワークショップ				

eL eラーニング : コース内で主に扱う工程 : コース内で概要もしくは副次的に扱う工程

TOPICS

1 日立講習会  
コース活用例

2 開催コース/  
スケジュール一覧

3 講座別コースフロー/  
コースカリキュラム

4 研修会場

5 お申込方法

6 受講規約

1 日立講習会  
コース活用例

## 2 開催コース／スケジュール一覧

日立講習会は下記の通り「日立製品研修」と「IT／ビジネス研修」からなり、ITの利活用に必要なコースを多数取り揃えております。

「日立製品研修」、「IT／ビジネス研修」の概要および提供するコースをご紹介します。

### 日立製品研修

#### 日立製品

日立製作所のオープンミドルウェア、プラットフォームソフトウェアなどを扱うために必要な技術が修得できます。

##### ●JP1

統合システム運用管理ソフトウェアJP1を扱うために必要となる機能や操作、設定方法等の技術が修得できます。

##### ●uCosminexus Application Server

uCosminexus Application Serverを使用したアプリケーション開発やシステム構築を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

##### ●HiRDB

データベースマネジメントシステムであるHiRDBのシステム運用やアプリケーション開発を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

##### ●OpenTP1

TPモニタであるOpenTP1システムの構築や運用、およびアプリケーションを開発するうえで必要となる知識と技術が修得できます。

##### ●VOS3

日立メインフレームOSであるVOS3の使用法や機能、システム運用管理技術が修得できます。

##### ●XDM

日立メインフレームDB/DCであるXDMの機能や設定、システム運用管理技術が修得できます。

##### ●Hitachi Advanced Data Binder

情報系システム向け超高速データベースエンジン、Hitachi Advanced Data Binderのアーキテクチャや導入までのWBS、設計や構築・運用管理に必要なスキルが修得できます。

##### ●日立ストレージ

日立ブロックストレージに関する製品・機能について必要な知識やスキルを修得できます。

##### ●Pentaho

データ統合・分析基盤であるPentahoを使用したデータの統合処理や、分析・可視化に必要な機能や操作等の技術が修得できます。

### IT／ビジネス研修

#### デジタルトランスフォーメーション

デジタル化に対応するための要素技術やデジタルビジネスに必要なスキルが修得できます。

##### ●DXマインド・プロセス・マネジメント

DXがもたらすビジネスインパクト、可能性について理解し、DXを推進するためのマインドを修得できます。

##### ●課題分析(何をなすべきかを着想する)

社会変化や顧客課題、技術や業種・業務知識といったさまざまな要因から何をなすべきかを着想するイノベティブな考え方・技法を修得できます。

##### ●仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)

あらゆるモノをサービスとして提供する『XaaS』を実現するためにビジネスモデルを構想する思考法、フレームワークなどを修得できます。

##### ●プロトタイプリングと価値検証(共通)

IoT/AI/ビッグデータなどの技術を理解し、ビジネス価値検証も含めたアーキテクチャ設計や、システム開発手順・実装技術、データサイエンス活用計画を修得できます。

##### ●プロトタイプリングと価値検証(データ環境構築)

データ収集・統合・加工技術、データ蓄積のためのデータレイクやデータウェアハウスの技術を修得できます。

##### ●プロトタイプリングと価値検証(分析モデル構築)

各種アナリティクスツールを有効活用し、データ活用・データ分析を効率的に進めるスキルや、プログラミングによる分析も修得できます。

#### RPA

RPA(Robotic Process Automation)製品を使用して業務自動化のロボットを開発するために必要な基礎知識と技術が修得できます。

#### クラウド／サーバ仮想化

クラウド/サーバ仮想化やクラウドという最新システムについての基礎知識と技術が修得できます。

#### ITサービスマネジメント

情報システムを活用し、ビジネスを支援するITサービスの業務プロセスを管理・改善するITサービスマネジメントの基礎知識・手法が修得できます。

#### システム基盤

ネットワーク、データベースやOSなどのシステム基盤構築、管理するために必要な技術が修得できます。

##### ●IT基本

IT基礎力に必要な知識や技術が修得できます。

##### ●オープンソースソフトウェア(OSS)

OSSの概要や活用方法を理解し、OSSによるシステム運用やサーバ構築に関する技術が修得できます。

##### ●Linux

Linuxの機能や操作方法を理解し、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

##### ●Microsoft

Windows ServerなどのMicrosoft製品を使用した、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

##### ●ネットワーク

ネットワークの構成を理解し、LANおよびWANに接続したシステム設計・構築・運用管理に関する技術が修得できます。

##### ●ハードウェア

サーバ・ストレージシステムの構築・活用に有効なハードウェア技術が修得できます。

##### ●セキュリティ

個人情報保護や情報セキュリティに関する基礎知識、セキュリティを考慮したシステム構築・管理に必要な技術が修得できます。

##### ●データベース

データベースの概念を理解し、データベースシステムを構築するための技術が修得できます。

#### IT戦略・IS企画

IT戦略・企画立案やプロセス評価、BA(Business Analysis)に関する知識や手法が修得できます。

#### システム開発

システム開発/アプリケーション開発を行うために必要な技術が修得できます。

##### ●要件定義/設計

情報システムの開発に必要な基礎知識や、開発手順、分析、設計技法が修得できます。

##### ●プログラミング

各種プログラミング言語を使用したアプリケーション開発を行うために必要な基本文法やプログラミング技術、Webアプリケーションの開発技術が修得できます。

#### 情報処理技術者試験対策

情報処理技術者試験の資格取得に向け、知識や解答技法が修得できます。

#### ITリテラシ

情報の扱い方、特にコンピュータを利用して業務を行うための基礎的な知識や技術が修得できます。

#### プロジェクトマネジメント

情報システム開発プロジェクトの計画・実行を行うために必要な知識や手順、技法が修得できます。

#### コンプライアンス

個人情報保護や情報セキュリティ、内部統制といった、コンプライアンス意識向上に不可欠な知識が修得できます。

#### ビジネス/ヒューマン

仕事を進めるうえで必要となるスキル(ロジカルシンキング、コミュニケーション、ライティング、リーダーシップ、業務知識など)が修得できます。

#### グローバル

グローバルでビジネスを進めるうえで必要となるスキル(グローバルマインドセット、各国の動機付け要因、反発要因など)が修得できます。

#### OT(製造・生産技術)

自動化設備の運用・保守に関する電気と制御の基礎知識が修得できます。

 新設コース

分野	コースコード	コース名	日数 <sup>※</sup>	
<b>● 日立製品</b>				
JP1	JPE326	<eラーニング>【マシン演習付き】JP1プロフェッショナル 統合管理1 -システム監視-	12時間	
	JPE327	<eラーニング>【マシン演習付き】JP1プロフェッショナル 統合管理2 -システム設定-	12時間	
日立ストレージ	SJE708	<eラーニング>【ナビ機能付き】ストレージシステム基礎	8時間	
	SPL072	日立ストレージハンズオン-iSCSI活用編-	1日	
<b>● デジタルトランスフォーメーション</b>				
課題分析 (何をなすべきかを 着想する)	社会変化からの着想	HSJ207	協創型イノベーション開発手法(モノとコトを結び新たな顧客価値を創出する)	2日
		HSJ208	モノづくり事業をベースとした高収益サービスの創生法-Product-Service Systems (PSS)-	3日
プロトタイプと 価値検証(共通)	データサイエンス 活用計画	AIE004	<eラーニング>AIリテラシー-AI技術の概要と活用事例-	20時間
プロトタイプと 価値検証 (分析モデル構築)	ツールを活用した分析	DBE039	<eラーニング>【スキル定着】Rでのデータ可視化-オープン環境を活用した実装力の磨き方-	4時間
		AIE001	<eラーニング>AIエンジニアリング入門(1)-機械学習の理論と実践-	70時間
		AIE002	<eラーニング>AIエンジニアリング入門(2)-深層学習の理論と実践-	34時間
		AIE003	<eラーニング>日本ディープラーニング協会(JDLA) E資格取得対策講座	40時間
<b>● RPA</b>				
RPA		RPJ005	Automation Anywhereにおけるロボット開発の勘所	0.5日
		RPJ006	IQ Botトレーニング -Automation Anywhere-	1日
		RPJ002	UiPath公式速習プログラム入門-基本操作ハンズオン-	1日
		RPJ003	UiPath公式速習プログラム実践-業務プロセス定義書・ワークフロー開発-	2日
		RPJ004	RPA入門-概説と操作演習(BizRobo I)	1日
<b>● システム基盤</b>				
Microsoft		MSJ052	Windows Server 2019管理概説	2日
データベース	Oracle	DBD063	Oracle Database 実例から学ぶ!トラブル・シューティング	1日
<b>● プロジェクトマネジメント</b>				
プロジェクトマネジメント		SPJ070	アジャイル開発(スクラム)におけるプロダクトオーナー体験ワークショップ	1日
<b>● コンプライアンス</b>				
コンプライアンス		HSE129	<eラーニング>SNSのリスクと利用時のガイドライン	1時間
<b>● ビジネス/ヒューマン</b>				
ビジネス/ ヒューマン	思考法	HSJ202	クリティカルマインド基礎-メタ思考で「考え抜ける」ビジネスパーソンへ-	0.5日
	戦略・マーケティング	HSJ201	サプライチェーン経営(SCM)の世界標準APICSの認定講師と学ぶSCM基礎	0.5日
		HSJ203	体験型サプライチェーン経営(SCM)学習プログラム「The Fresh Connection」	2日

※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています。  
**POU** : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

分野	コースコード	コース名	日数 <sup>※</sup>
<b>● OT (製造・生産技術)</b>			
OT (製造・生産技術)	OTJ001	リレーシーケンスの基礎とトラブル診断	2日
	OTJ002	トラブルシューティング(制御系基礎)	5日間 (宿泊有)
	OTJ004	シーケンスコントローラ活用入門	5日間 (宿泊有)

※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています。  
**POU**：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

## 改訂コース

コース内容の大幅な変更(改訂)と、コース名称を変更したものは下記の通りです。改訂したコースについては、表右側の「改訂のポイント」をご覧ください。

分野	コースコード	コース名	日数 <sup>※</sup>	改訂のポイント	
<b>● 日立製品</b>					
日立ストレージ	SPL073	日立ストレージハンズオン-バックアップ編-	1日	コース名称変更、および受講料の改訂	
		旧コースコードおよび名称>> SPL066 日立ストレージ機能-バックアップ編-			
	SPL074	日立ストレージハンズオン-仮想化編-	1日	コース名称変更、および受講料の改訂	
		旧コースコードおよび名称>> SPL067 日立ストレージ機能-仮想化編-			
	SPL075	日立ストレージハンズオン-REST API編-	1日	コース名称変更	
		旧コースコードおよび名称>> SPL071 REST APIを使用したストレージ運用・管理			
<b>● デジタルトランスフォーメーション</b>					
課題分析 (何をなすべきかを 着想する)	技術からの着想	IOE004	<eラーニング>デジタル時代に必要なIT技術概説	6時間	最新内容の改訂
			旧コースコードおよび名称>> IOE001 <eラーニング>デジタルソリューションで活用するIT技術概説		
プロトタイピングと 価値検証(共通)	データサイエンス 活用計画	HSJ198	定量分析のスキル	2日	コース名称変更、および開催時間の変更
			旧コースコードおよび名称>> HSJ108 定量分析のスキル-問題解決の精度を高める-		
プロトタイピングと 価値検証 (分析モデル構築)	ツールを活用した 分析	DBE040	<eラーニング>機械学習 基礎知識編 -初めてでもOK!データ分析を身近に-	9時間	コース名称の変更、および内容の改訂
			旧コースコードおよび名称>> DBE037 <eラーニング>流れを体験!予測モデル構築のプロセス(基礎知識編)-初めてでもOK!データ分析を身近に-		
	DBJ120	機械学習 ケーススタディで学ぶ実践編-製造物の種類判別と生産設備の故障予兆-	2日	コース名称変更	
			旧コースコードおよび名称>> DBJ117 流れを体験!予測モデルの構築プロセス(ケーススタディ編)-データのバリューアップから結果説明に至るまで-		
		OAJ049	Excelによる問題解決のためのデータ分析	1日	コース名称変更、および内容の改訂
			旧コースコードおよび名称>> OAJ047 Excelによる売上データ分析-Excelではじめるデータ活用の第一歩-		

分野	コースコード	コース名	日数 <sup>※</sup>	改訂のポイント
<b>● クラウド / サーバ仮想化</b>				
クラウド / サーバ仮想化	CLJ016	実機で学ぶデスクトップ仮想化入門 -Citrix Virtual Apps and DesktopsとVMware vSphere-	1日	コース名称変更
		旧コースコードおよび名称>> CLJ007 実機で学ぶ!デスクトップ仮想化入門 -Citrix XenDesktopとVMware vSphere-		
	CLE704	<eラーニング>【ナビ機能付き】デスクトップ仮想化概説	4時間	内容の改訂
		旧コースコードおよび名称>> CLE702 <eラーニング>【ナビ機能付き】デスクトップ仮想化概説		
	VMJ007	VMware vSphere システム構築実習 [V6.7]-実装編-	2日	最新バージョンでの提供に伴い、コース名称変更
		旧コースコードおよび名称>> VMJ006 VMware vSphere システム構築実習 [V6.5]-実装編-		

## ● システム基盤

オープンソースソフトウェア (OSS)	UXJ079	Linuxにおけるコンテナ環境の使い方 -DockerとKubernetes編-	1日	コース名称の変更、および内容の改訂	
		旧コースコードおよび名称>> UXJ076 Linuxにおけるコンテナ環境の管理-Kubernetes編-			
Linux	UXJ078	UNIX/Linux 基礎-コマンド編-	2日	バージョンアップに伴う改訂	
		旧コースコードおよび名称>> UXJ061 UNIX/Linux 基礎-コマンド編-			
セキュリティ	情報セキュリティ	SCJ052	情報セキュリティ基礎-セキュリティ全体を俯瞰する-	1日	内容の改訂
			旧コースコードおよび名称>> SCJ050 情報セキュリティ基礎-セキュリティ全体を俯瞰する-		
		SCJ053	サイバー攻撃対応コミュニケーション訓練 (ITシステム編)	0.5日	コース名称変更
			旧コースコードおよび名称>> SCJ049 サイバー攻撃対応コミュニケーション訓練		
データベース	Oracle	DBE714	<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Unlimited Product Learning Subscription	365日	受講料の改訂
			旧コースコードおよび名称>> DBE340 <eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Unlimited Product Learning Subscription		

## ● システム開発

要件定義/設計	SPJ067	後工程で慌てない!ユーザ/業務要件の漏れを未然に防ぐ業務設計と要件定義のコツ	1日	内容の改訂
		旧コースコードおよび名称>> SPJ054 後工程で慌てない!ユーザ/業務要件の漏れを未然に防ぐ業務設計と要件定義のコツ		
		業務要件とユーザビリティを確保するための要件定義のポイント		
		旧コースコードおよび名称>> SPJ055 業務要件とユーザビリティを確保するための要件定義のポイント		
	SPJ069	開発での手戻りを最小限にする要件品質チェックポイントと基本設計の肝	1日	内容の改訂
		旧コースコードおよび名称>> SPJ056 開発での手戻りを最小限にする要件品質チェックのポイントと基本設計の肝		

## ● 情報処理技術者試験対策

情報処理技術者 試験対策	春秋期 実施試験対策	SJE301	<eラーニング>集中演習 ITパスポート試験【IP】	80時間	コース名称変更
			旧コースコードおよび名称>> SJE293 <eラーニング>集中演習 2020年 春期 ITパスポート試験【IP】		

※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています。  
**POU**：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

分野	コースコード	コース名	日数 <sup>※</sup>	改訂のポイント
情報処理技術者試験対策	春秋期実施試験対策	<eラーニング>集中演習 情報セキュリティマネジメント試験【SG】 旧コースコードおよび名称>> SJE 296 <eラーニング>集中演習 2020年 春期 情報セキュリティマネジメント試験【SG】	162時間	コース名称変更
		<eラーニング>集中演習 基本情報技術者試験【FE】 旧コースコードおよび名称>> SJE 294 <eラーニング>集中演習 2020年 春期 基本情報技術者試験【FE】	200時間	コース名称変更
		<eラーニング>集中演習 応用情報技術者試験【AP】 旧コースコードおよび名称>> SJE 295 <eラーニング>集中演習 2020年 春期 応用情報技術者試験【AP】	162時間	コース名称変更
	春期実施試験対策	<eラーニング>集中演習 データベーススペシャリスト試験【DB】 旧コースコードおよび名称>> SJE 298 <eラーニング>集中演習 2020年 春期 データベーススペシャリスト試験【DB】	162時間	コース名称変更
		<eラーニング>集中演習 プロジェクトマネージャ試験【PM】 旧コースコードおよび名称>> SJE 297 <eラーニング>集中演習 2020年 春期 プロジェクトマネージャ試験【PM】	162時間	コース名称変更
		<eラーニング>集中演習 システム監査技術者試験【AU】 旧コースコードおよび名称>> SJE 299 <eラーニング>集中演習 2020年 春期 システム監査技術者試験【AU】	162時間	コース名称変更
	秋期実施試験対策	<eラーニング>集中演習 ネットワークスペシャリスト試験【NW】 旧コースコードおよび名称>> SJE 289 <eラーニング>集中演習 2019年 秋期 ネットワークスペシャリスト試験【NW】	162時間	コース名称変更
		<eラーニング>集中演習 ITサービスマネージャ試験【SM】 旧コースコードおよび名称>> SJE 292 <eラーニング>集中演習 2019年 秋期 ITサービスマネージャ試験【SM】	162時間	コース名称変更
		<eラーニング>集中演習 ITストラテジスト試験【ST】 旧コースコードおよび名称>> SJE 290 <eラーニング>集中演習 2019年 秋期 ITストラテジスト試験【ST】	162時間	コース名称変更
		<eラーニング>集中演習 システムアーキテクト試験【SA】 旧コースコードおよび名称>> SJE 291 <eラーニング>集中演習 2019年 秋期 システムアーキテクト試験【SA】	162時間	コース名称変更

● プロジェクトマネジメント

プロジェクトマネジメント	PMJ071	(PDU) プロジェクト・マネジャーのためのメンバーの力を引き出すモチベーション・マネジメントー行動特性分析に基づくー <b>PDU</b> 旧コースコードおよび名称>> PMJ070 (PDU) プロジェクト・マネージャのためのメンタリングスキルトレーニングー頼りにされるプロジェクト・マネージャになるためのメンタリング入門ー	2日	コース名称変更、受講料の改訂
--------------	--------	---	----	----------------

● ビジネス/ヒューマン

ビジネス/ヒューマン	ライティング	HSE 131	<eラーニング>ビジネスライティング(基礎知識編)ー読みやすい文書を作成するー 旧コースコードおよび名称>> HSE070 <eラーニング>文書作成力向上トレーニング	8時間	コース名称変更
------------	--------	---------	--	-----	---------

ビジネス/ヒューマン	ライティング	HSJ 204	ビジネスライティング(演習編)ー読みやすい文書を作成するー 旧コースコードおよび名称>> HSJ161 文書作成力向上トレーニング(演習編)	1日	コース名称変更
		HSE 132	<eラーニング>ロジカルライティング(基礎知識編)ー読み手が納得・行動する文書を作成するー 旧コースコードおよび名称>> HSE064 <eラーニング>ロジカルライティング(基礎知識編)	6時間	コース名称変更
		HSJ 205	ロジカルライティング(演習編)ー読み手が納得・行動する文書を作成するー 旧コースコードおよび名称>> HSJ160 ロジカルライティング(演習編)	1日	コース名称変更
	マネジメント/リーダーシップ	HSJ 206	コーチング基礎ーVR体験で実感が高まる!ー 旧コースコードおよび名称>> HSJ079 コーチング基礎	1日	コース名称変更、受講料の改訂
		HSE 130	<eラーニング>(PDU) 知っておくべきビジネスモデルの基本ー顧客のビジネスをより理解するためにー <b>PDU</b> 旧コースコードおよび名称>> HSE 107 <eラーニング>(PDU) 知っておくべきビジネスモデルの基本ー顧客のビジネスをより理解するためにー	17時間	内容の改訂、および平均学習時間、PDUポイントの変更
	セールス	HSJ 199	顧客の心をつかむ戦略的提案活動ー体系的に学ぶ提案活動の進め方ー 旧コースコードおよび名称>> CTJ 305 体系的に学ぶ提案活動の進め方ープロポーザルマネジメント 戦略策定と骨子づくり編ー	2日	コース名称変更、受講料の改訂
		HSJ 200	高評価をねらえる提案書作成ー顕在・潜在ニーズに訴求するー 旧コースコードおよび名称>> CTJ 306 はかどる・伝わる!提案書作成ープロポーザルマネジメント 顕在・潜在ニーズ訴求編ー	1日	コース名称変更、受講料の改訂

● グローバル

グローバル	GBJ008	(PDU) 情理と論理のグローバルコミュニケーションー日本文化に根ざし、人間力で考える戦略思考ー <b>PDU</b> 旧コースコードおよび名称>> GBD001 情理と論理のグローバルコミュニケーションー日本文化に根ざし、人間力で考える戦略思考ー	1日	PDU対象コースに改訂
-------	--------	---	----	-------------

※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています。  
**PDU** : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

TOPICS

1 日立講習会  
コース活用例

2 開催コース/スケジュール一覧

3 講座別コースフロー  
コースカリキュラム

4 研修会場

5 お申込方法

6 受講規約

2 開催コース/スケジュール一覧

## ↓ 廃止コース

新設コースの実施や大幅な内容改訂を図り、ニーズの高いコース・お役に立てるコースの充実に努めております。そのため、大変ご迷惑をお掛けしますが、次のコースを廃止とさせていただきます。なお、下記廃止コースのうち、内容が同等または類似のコースがある場合は、廃止コース名の下段に対象のコース名をご紹介します。コースの詳細は日立アカデミーのWebサイトをご覧ください。

分野	コースコード	コース名	日数*	
<b>● 日立製品</b>				
日立ストレージ	SPL070	日立ストレージハードウェア-ハイエンドストレージ編-	1日	
<b>● デジタルトランスフォーメーション</b>				
ビッグデータ	DBJ081	ビッグデータ概説	0.5日	
		>>同等または類似のコースコードおよび名称>> IOE001 <eラーニング>デジタルソリューションで活用するIT技術概説		
	DBE701	<eラーニング>【ナビ機能付き】ビッグデータ概説	8時間	
		>>同等または類似のコースコードおよび名称>> IOE001 <eラーニング>デジタルソリューションで活用するIT技術概説		
	DBJ089	NoSQL入門-ビッグデータ時代のデータベース-	1日	
データ分析	HSJ112	仮説構築と調査検証-仮説構築の考え方を学び、仮説に沿った調査手法を選択し、調査結果を読み解く-	2日	
		>>同等または類似のコースコードおよび名称>> HSJ108 定量分析のスキル-問題解決の精度を高める-		
<b>● システム基盤</b>				
Linux	UXJ069	UNIX/Linux実践シェルスクリプト-sed awk編-	2日	
Microsoft	MSE305	<eラーニング>【ナビ機能付き】【マシン演習付き】Windows Server 2012管理概説	13時間	
		>>同等または類似のコースコードおよび名称>> MSE306 <eラーニング>【ナビ機能付き】【マシン演習付き】Windows Server 2016管理概説		
	MSE304	<eラーニング>【マシン演習付き】Active Directoryの基礎	13時間	
		>>同等または類似のコースコードおよび名称>> MSE701 <eラーニング>【ナビ機能付き】Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-、および MSE307 <演習環境>Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-		
ネットワーク	NWJ134	ネットワークインフラ構築-VPN編-	2日	
セキュリティ	セキュリティ技術	SCE010	<eラーニング>IPsecによるVPN構築	3時間
		SCJ037	インターネットにおける電子認証技術-PKI-	1日
データベース	共通	DBE339	<演習環境>SQL操作入門	3時間
<b>● システム開発</b>				
要件定義/設計		SPJ039	事例から学ぶSaaS活用提案のポイント	0.5日
		NWJ149	実践! Webシステムの性能テスト	1日
モデリング		OJE005	<eラーニング>UML2入門	6時間
		OJJ024	UMLによるオブジェクト指向モデリング	2日
		OJJ025	UMLによるオブジェクト指向設計とプログラミング	2日
		OJJ027	定石から学ぶオブジェクト指向設計	2日

分野	コースコード	コース名	日数*	
プログラミング	Web関連技術	NWJ139	Webアプリケーション設計の基礎	2日
		>>同等または類似のコースコードおよび名称>> NWE031 <eラーニング>Webアプリケーション設計の基礎		
	スマートデバイス	NWJ129	体験! iPhone・iPadアプリケーションの開発	1日
	NWJ131	体験! SwiftではじめるiPhoneアプリケーションの開発	1日	
<b>● プロジェクトマネジメント</b>				
プロジェクトマネジメント	PMJ067	(PDU) PMO視点からのプロジェクト運営の勘所(アセスメント) <b>PDU</b>	1日	
	PMJ023	(PDU) プロジェクトマネジメントのコミュニケーション <b>PDU</b>	2日	
	PMJ024	(PDU) プロジェクトマネジメントのリーダーシップ <b>PDU</b>	2日	
	PMJ025	(PDU) プロジェクトマネジメントのネゴシエーション <b>PDU</b>	2日	
	PMJ032	(PDU) プロジェクトマネジメントの品質マネジメント <b>PDU</b>	2日	
	PMJ068	(PDU) プロジェクトマネジメントのリスクマネジメント <b>PDU</b>	2日	
	PMD009	(PDU) プログラムマネジメント-より価値の高いプロジェクトを提供するために- <b>PDU</b>	2日	
	PMJ014	(PDU) ファンクションポイント法による見積り実践トレーニング-コストマネジメント実践- <b>PDU</b>	2日	
	PMJ053	(PDU) Microsoft Office Projectによるタイムマネジメント <b>PDU</b>	2日	
	PMD013	(PDU) 1日でわかるPRINCE2® <b>PDU</b>	1日	
	<b>● ビジネス/ヒューマン</b>			
ビジネス/ヒューマン	マネジメント/リーダーシップ	HSJ114	リーダーシップの原理・原則	1日
		HSJ194	(PDU) 半日でレベルアップ! コーチング実習 <b>PDU</b>	0.5日
	TOEIC®試験対策	HSE006	<eラーニング>TOEIC® TEST 完全達成 470	40時間
		HSE007	<eラーニング>TOEIC® TEST 完全達成 650	40時間
		HSE008	<eラーニング>TOEIC® TEST 完全達成 730	40時間

\*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています。  
**PDU** : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。



開催コース/スケジュール一覧

日立製品 (コースコード末尾に「T」を表示しているコースは「試験付」です。「試験」は研修終了後に実施します。)

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間/学習終了日
JP1 (掲載ページ: P. 62 ~)													
JPJ277		JP1操作入門	¥44,000	1日	マンシミュ	東京(大森)				15	17	7, 28	-
JPJ278 (JPJ278T)		JP1エンジニア機能概説	¥44,000 (¥50,600)	1日	マンシミュ	東京(大森)	20	25		20	18	14	-
JPJ279		JP1プロフェッショナル 統合管理 1 -システム監視-	¥110,000	2日	マンシミュ	東京(大森) 大阪		19~20	16~17		17~18	15~16	-
JPJ280 (JPJ280T)		JP1プロフェッショナル 統合管理 2 -システム設定-	¥110,000 (¥118,800)	2日	マンシミュ	東京(大森)		21~22	18~19		19~20	17~18	-
JPJ281 (JPJ281T)		JP1プロフェッショナル 統合管理 セットコース	¥198,000 (¥206,800)	4日	マンシミュ	東京(大森)		19~22	16~19		17~20	15~18	-
JPE326	New	<eラーニング>【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル 統合管理1 -システム監視-	¥110,000	12時間	eラーニング	学習開始日						8	サービス有効期間は21日間です
JPE327	New	<eラーニング>【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル 統合管理2 -システム設定-	¥110,000	12時間	eラーニング	学習開始日						8	サービス有効期間は21日間です
JPJ282 (JPJ282T)		JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理	¥110,000 (¥118,800)	2日	マンシミュ	東京(大森)		21~22		2~3		10~11	-
JPJ283		JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 -ジョブ定義・監視-	¥110,000	2日	マンシミュ	東京(大森) 大阪 名古屋	7~8, 21~22	12~13, 26~27	9~10, 23~24	7~8, 21~22	17~18	15~16, 28~29	-
JPJ284 (JPJ284T)		JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 -システム設定・運用管理-	¥110,000 (¥118,800)	2日	マンシミュ	東京(大森) 大阪 名古屋	9~10, 23~24	14~15, 28~29	11~12, 25~26	9~10	19~20	7~8, 17~18	-
JPJ285 (JPJ285T)		JP1プロフェッショナル ジョブ管理 セットコース	¥198,000 (¥206,800)	4日	マンシミュ	東京(大森) 大阪 名古屋	7~10, 21~24	12~15, 26~29	9~12, 23~26	7~10	17~20	15~18	-
JPE322		<eラーニング>【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 -ジョブ定義・監視-	¥110,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は21日間です
JPE323		<eラーニング>【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 -システム設定・運用管理-	¥110,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は21日間です
JPJ286		JP1プロフェッショナル IT運用自動化	¥110,000	2日	マンシミュ	東京(大森)				9~10			-
JPJ288		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1 -ネットワーク管理基礎-	¥110,000	2日	マンシミュ	東京(大森)			3~4	8~9	19~20	23~24	-
JPJ289 (JPJ289T)		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2 -システムリソース管理-	¥55,000 (¥63,800)	1日	マンシミュ	東京(大森)			5	10	21	25	-
JPJ290 (JPJ290T)		JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 セットコース	¥143,000 (¥151,800)	3日	マンシミュ	東京(大森)		3~5	8~10	19~21	23~25		-
JPJ291		JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 1 -資産管理編-	¥55,000	1日	マンシミュ	東京(大森)				20		23	-
JPJ292		JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 2 -セキュリティ管理編-	¥55,000	1日	マンシミュ	東京(大森)				21		24	-
JPJ293 (JPJ293T)		JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 3 -配布管理編-	¥55,000 (¥63,800)	1日	マンシミュ	東京(大森)				22		25	-
JPJ294 (JPJ294T)		JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 セットコース	¥143,000 (¥151,800)	3日	マンシミュ	東京(大森)				20~22		23~25	-
JPJ295 (JPJ295T)		JP1プロフェッショナル セキュリティ管理	¥55,000 (¥63,800)	1日	マンシミュ	東京(大森)					21		-
JPJ287 (JPJ287T)		JP1プロフェッショナル バックアップ管理	¥55,000 (¥63,800)	1日	マンシミュ	東京(大森)					24		-

\*受講料(税込)は、2020年1月時点の消費税(10%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合、集合研修は講習会終了日、eラーニングは学習開始日時点の税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*学習テキストの受講料欄には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*一部の講習会(東京地区)は、ITKPLuz大森カンファレンスセンター1会場にて開催します。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間/学習終了日
JPJ296 (JPJ296T)		JP1コンサルタント 統合管理	¥55,000 (¥66,000)	1日	マンシミュ	東京(大森)						7	-
JPJ297 (JPJ297T)		JP1コンサルタント パフォーマンス管理	¥55,000 (¥66,000)	1日	マンシミュ	東京(大森)						8	-
JPJ298		JP1コンサルタント ジョブ管理-システム設計編-	¥55,000	1日	マンシミュ	東京(大森)				9		17	-
JPJ299 (JPJ299T)		JP1コンサルタント ジョブ管理-チューニング編-	¥55,000 (¥66,000)	1日	マンシミュ	東京(大森)				10		18	-
JPJ301 (JPJ301T)		JP1コンサルタント ネットワーク管理	¥55,000 (¥66,000)	1日	マンシミュ	東京(大森)						10	-
JPJ300 (JPJ300T)		JP1コンサルタント 資産・配布管理	¥55,000 (¥66,000)	1日	マンシミュ	東京(大森)						9	-
JPJ302		【日立パートナー様 限定コース】 JP1セールスコーディネーター	¥25,300	1日	マンシミュ	東京(大森)		8		13			-
JPE016		<eラーニング> JP1機能概説 (Version 11)	¥30,800	6時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日になります
JPE017		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/IM管理1 -システム監視-(Version 11)	¥110,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は21日間です
JPE018		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/IM管理2 -システム設定-(Version 11)	¥110,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は21日間です
JPE324		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3管理1 -ジョブ定義・監視-(Version 11)	¥110,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は21日間です
JPE325		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3管理2 -システム設定・運用管理-(Version 11)	¥110,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は21日間です
JPJ102		JP1/AJS3 エキスパート育成講座-開発編-	¥55,000	1日	マンシミュ	東京(大森)					14		-
JPJ103		JP1/AJS3 エキスパート育成講座-運用編-	¥55,000	1日	マンシミュ	東京(大森)					15		-
JPE019		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/PFM (Version 11)	¥110,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は21日間です
JPE308		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/IM管理1 -システム監視-(Version 10)	¥88,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は21日間です
JPE309		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/IM管理2 -システム設定-(Version 10)	¥88,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は21日間です
JPE310		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/PFM (Version 10)	¥88,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は21日間です
JPE006		<eラーニング> JP1機能概説 (Version 10)	¥28,050	6時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日になります
JPE311		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3管理1 -ジョブ定義・監視-(Version 10)	¥88,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は21日間です
JPE312		<eラーニング>【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3管理2 -システム設定・運用管理-(Version 10)	¥88,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は21日間です

uCosminexus Application Server (掲載ページ: P. 78 ~)

CSE302		<eラーニング>【マシン演習付き】 uCosminexus Application Server 入門 -構築基礎-	¥33,000	6時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は21日間です
CSE303		<eラーニング>【マシン演習付き】 uCosminexus Application Server 実践1 -設計・構築-	¥88,000	12時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は21日間です

New: 新設コース    改訂コース    休講: 今期の定期開催はありません  
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例 (P.61) を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間 / 学習終了日
CSE304		<eラーニング>【マシン演習付き】 uCosminexus Application Server 実践2 -トラブルシューティング-	¥44,000	6時間		東京(大森)	7	7	9	7		8	サービス有効期間は 21日間です
CSE001		<eラーニング> uCosminexus Application Server 実践3 -性能設計・性能対策-	¥33,550	6時間		東京(大森)	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります

※下記集合研修のコースについてお問い合わせがある場合は、日立オープンモデルウェア技術者認定センターまでご連絡願います。  
 「CSJ017 uCosminexus Application Server入門-構築基礎-」  
 「CSJ018 uCosminexus Application Server実践1-設計・構築-」  
**【日立オープンモデルウェア技術者認定センター問い合わせ窓口】**  
[https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert\\_contact/form.jsp](https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert_contact/form.jsp)

### HiRDB (掲載ページ: P. 80 ~)

DBJ064		HiRDB入門-データベース構築編-	¥33,000	1日		東京(大森)		11		13			-
DBE338		<eラーニング>【ナビ機能付き】【マシン演習付き】 HiRDB入門-データベース構築編-	¥33,000	7時間		東京(大森)	7	7	9	7		8	サービス有効期間は 21日間です
DBE307		<eラーニング>【マシン演習付き】 HiRDB入門 -GUIによる構築・運用・チューニング操作体験編-	¥33,000	7時間		東京(大森)	7	7	9	7		8	サービス有効期間は 21日間です
DBE015		<eラーニング> HiRDB機能解説	¥26,950	7時間		東京(大森)	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBJ092		HiRDBデータベース管理	¥66,000	2日		東京(大森)			1~2	21~22			-
DBE305		<eラーニング>【マシン演習付き】 HiRDBデータベース管理	¥66,000	12時間		東京(大森)	7	7	9	7		8	サービス有効期間は 21日間です
DBE306		<eラーニング>【マシン演習付き】 HiRDB アプリケーションプログラミング	¥33,000	6時間		東京(大森)	7	7	9	7		8	サービス有効期間は 21日間です
DBE026		<eラーニング> HiRDBデータベースチューニング	¥30,800	6.5時間		東京(大森)	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBE318		<eラーニング>【マシン演習付き】 HiRDB アプリケーションチューニング	¥88,000	13時間		東京(大森)	7	7	9	7		8	サービス有効期間は 21日間です
DBE330		<eラーニング>【マシン演習付き】 HiRDBバックアップリカバリとクラスタリング	¥88,000	12時間		東京(大森)	7	7	9	7		8	サービス有効期間は 21日間です
DBE329		<eラーニング>【マシン演習付き】 HiRDBパラレルサーバ構築	¥88,000	13時間		東京(大森)	7	7	9	7		8	サービス有効期間は 21日間です

### OpenTP1 (掲載ページ: P. 84 ~)

DBJ009		OpenTP1基礎	¥33,000	1日		東京(大森)				15			-
DBE709		<eラーニング>【ナビ機能付き】 OpenTP1基礎	¥20,900	6時間		東京(大森)	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBJ041		OpenTP1の設計と運用 -Server Base編-	¥88,000	2日		東京(大森)				9~10			-
DBE023		<eラーニング> OpenTP1の設計と運用-MCF編-	¥19,800	6時間		東京(大森)	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBE014		<eラーニング> OpenTP1性能チューニング解説	¥11,000	4時間		東京(大森)	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります

### VOS3 (掲載ページ: P. 86 ~)

VSJ016		VOS3基礎1 -はじめてのメインフレーム-	¥33,000	1日		東京(大森)				13		7	-
VSE003		<eラーニング>VOS3基礎1 -はじめてのメインフレーム-	¥18,700	8時間		東京(大森)	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
VSJ015		VOS3基礎2-JCL-	¥61,600	2日		東京(大森)				14~15		8~9	-

VSE004		<eラーニング> VOS3基礎2-JCL-	¥36,300	16時間		東京(大森)	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
VSJ011		VOS3システム解説	¥33,000	1日		東京(大森)				17		10	-
VSJ017		VOS3応用 -VSAMデータセットの活用-	¥33,000	1日		東京(大森)						11	-
VSJ018	休講	VOS3ジョブ管理解説	¥61,600	2日									-

### XDM (掲載ページ: P. 89 ~)

DBE016		<eラーニング>XDMリレーショナル DB機能と設定 -環境構築編-	¥15,620	4時間		東京(大森)	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBE017		<eラーニング>XDMリレーショナル DB機能と設定 -データベース作成編-	¥15,620	4時間		東京(大森)	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBE018		<eラーニング>XDMリレーショナル DB機能と設定 -運用編-	¥15,620	4時間		東京(大森)	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBJ104	休講	XDMリレーショナル DB機能と設定	¥55,000	2日									-
DBE024		<eラーニング> XDM構造型DB機能と設定	¥55,000	18時間		東京(大森)	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBJ105	休講	XDM構造型DB機能と設定	¥82,500	3日									-
DBE025		<eラーニング> XDM/DCCM3機能解説とシステム運用	¥37,400	12時間		東京(大森)	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBJ103	休講	XDM/DCCM3機能解説とシステム運用	¥55,000	2日									-
DBE028		<eラーニング> XDMシステムの設計と運用	¥78,650	18時間		東京(大森)	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります

### Hitachi Advanced Data Binder (掲載ページ: P. 93 ~)

DBJ118		Hitachi Advanced Data Binder概説	¥17,600	0.5日		東京(大森)					20		-
--------	--	--------------------------------	---------	------	--	--------	--	--	--	--	----	--	---

### 日立ストレージ (掲載ページ: P. 94 ~)

SPL063		日立ストレージ製品概要 -ストレージ基礎・製品紹介編-	¥25,300	1日		東京(大森)				12		17	-
SJE708	New	<eラーニング>【ナビ機能付き】 ストレージシステム基礎	¥15,400	8時間		東京(大森)	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
SPL064		日立ストレージハードウェア -ミッドレンジストレージ編-	¥38,500	1日		東京(大森)				14	10		21
SPL073	Renewal	日立ストレージハンズオン-バックアップ編-	¥55,000	1日		東京(大森)				20	17		9
SPL074	Renewal	日立ストレージハンズオン-仮想化編-	¥55,000	1日		東京(大森)				21	18		10
SPL068		日立ストレージ機能-リモートコピー編-	¥38,500	1日		東京(大森)				22	19		-
SPL069		日立ストレージ機能-無停止運用管理編-	¥38,500	1日		東京(大森)						29	-
SPL072	New	日立ストレージハンズオン-iSCSI活用編-	¥55,000	1日		東京(大森)					16		-
SPL075	Renewal	日立ストレージハンズオン-REST API編-	¥38,500	1日		東京(大森)					5		-

\*受講料(税込)は、2020年1月時点の消費税(10%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合、集合研修は講習会終了日、eラーニングは学習開始日時点の税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*学習テキストの受講料欄には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*一部の講習会(東京地区)は、ITKPLuz大森カンファレンスセンター1会場にて開催します。

New: 新設コース    Renewal: 改訂コース    休講: 今期の定期開催はありません  
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.61)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間/学習終了日
<b>Pentaho (掲載ページ: P. 97 ~)</b>													
PTD001		(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス ユーザーコンソール	¥110,000	1日	マシン学習	東京(大森)		26					-
PTJ001		Pentahoによるデータの可視化・分析	¥38,500	0.5日	マシン学習	東京(大森)	8		22				-
PTD002		(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス レポートデザイナー	¥209,000	2日	マシン学習	東京(大森)		27~28					-
PTD003		(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス データモデリング	¥209,000	2日	マシン学習	東京(大森)			29~30				-
PTD004		(Pentaho認定) CToolsの基本	¥209,000	2日	マシン学習	東京(大森)			11~12				-
PTJ002		データ加工・統合入門 -Pentahoを用いて-	¥66,000	1日	マシン学習	東京(大森)	9		23				-
PTD005		(Pentaho認定) データ統合の基本	¥308,000	3日	マシン学習	東京(大森)			24~26				-

## デジタルトランスフォーメーション

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間/学習終了日
HSJ163		クリエイティブシンキング	¥44,000	1日	グループ学習	東京(大森) 大阪	14, 22	14, 25	5, 29			9, 23	-

## DXマインド・プロセス・マネジメント (掲載ページ: P. 100 ~)

HSJ163		クリエイティブシンキング	¥44,000	1日	グループ学習	東京(大森) 大阪	14, 22	14, 25	5, 29			9, 23	-
--------	--	--------------	---------	----	--------	--------------	--------	--------	-------	--	--	-------	---

## 課題分析 (何をなすべきかを着想する) (掲載ページ: P. 101 ~)

HSJ207	New	協創型イノベーション開発手法 (モノとコトを結び新たな顧客価値を創出する)	¥138,600	2日	グループ学習		別途ご案内いたします						-
HSJ208	New	モノづくり事業をベースとした高収益サービスの創生法 -Product-Service Systems (PSS)-	¥198,000	3日間	グループ学習		別途ご案内いたします						-
HSJ158		イノベーションプロセスを強化するシナリオプランニング	¥49,500	1日	グループ学習	東京(大森)		18					-
HSJ170		イノベティブ思考 -単なるアイデアで終わらせないためのロジカル・システム・デザイン思考の組み合わせかた-	¥96,800	2日	グループ学習	東京(大森)				9~10		7~8, 17~18	-
IOE004	Renewal	<eラーニング> デジタル時代に必要IT技術概説	¥19,800	6時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日になります
IOJ001		IoT概説	¥20,900	0.5日	レクチャ	東京(大森) 大阪 名古屋	10, 24	12	2	15		14	-
HSJ175		データ活用のパターンとビジネス着想	¥28,600	0.5日	レクチャ	東京(大森) 大阪 名古屋			22		13		-
IOJ011	休講	スマートスピーカの最新動向と社会インフラ適用の可能性	¥40,700	0.5日	レクチャ								-

## 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする) (掲載ページ: P. 104 ~)

HSJ159		顧客価値発見とビジネスモデルのデザイン	¥66,000	2日	グループ学習	東京(大森)	15~16	18~19	20~21				-
HSJ177		実現可能性を高める! ユーザーの言葉を使って解決する 成果志向型のサービスデザイン -事業開発の失敗リスクを最小化するための事業・競争環境・内部プロセスの検討-	¥38,500	1日	グループ学習	東京(大森)		30					-

\*受講料(税込)は、2020年1月時点の消費税(10%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合、集合研修は講習会終了日、eラーニングは学習開始日時点の税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*学習テキストの受講料欄には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*一部の講習会(東京地区)は、ITKPLuz大森カンファレンスセンター1会場にて開催します。

HSJ176		顧客との関係を深め続けられる顧客接点のビジネスモデルデザイン -モバイル時代の消費者行動の変化を捉え、経験価値をデザインする-	¥38,500	1日	グループ学習	東京(大森)	23						-
HSJ178		新規事業における利益の健全性評価と収益性の高いビジネスモデルのデザイン -不確実性の高いビジネスにおける仮説検証、価値ベースのプライシングを身に付ける-	¥38,500	1日	グループ学習	東京(大森)		22					-
HSJ157		システムシンキング基礎 -問題を構成する互いに影響しあう要素の「つながり」を可視化する-	¥96,800	2日	グループ学習	東京(大森)			23~24				-

## プロトタイプ検証と価値検証(共通) (掲載ページ: P. 106 ~)

DBJ106		ビッグデータにおけるシステム設計実践 -多様なデータを統合しビッグデータとして活用する-	¥48,125	1日	グループ学習	東京(大森) 大阪				8			-
IOJ020		[IoTシステム技術検定(基礎検定)]対策講座	¥33,000	1日	レクチャ	東京(大森)		29	29				-
IOJ021		[IoTシステム技術検定(中級)]対策講座	¥92,400	2日	レクチャ	東京(大森) 大阪			18~19, 25~26				-
SPJ060		体験!最新OSSを活用したDevOps入門 -Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ-	¥44,000	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪 名古屋				22		10, 3	-
SPJ059		(PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発 -お客様に素早く価値を届けるために- PDU	¥44,000	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪 名古屋						16, 11, 4	-
IOJ016		体験!Node-REDによるIoTシステム入門 -Raspberry Piを使用した風車のリアルタイム監視から予兆診断まで-	¥41,800	1日	マシン学習	東京(大森)	15						-
IOJ018	休講	IoTにおけるイベント駆動型システム開発入門 -Hitachi Application Framework/Event Driven Computing (HAF/EDC)による故障予知診断を例にして-	¥22,000	0.5日	レクチャ		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
IOJ017	休講	IoTにおけるイベント駆動型システム開発実践 -Hitachi Application Framework/Event Driven Computing (HAF/EDC)によるアプリケーション、システム開発演習を通して-	¥83,600	2日	マシン学習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
HSJ198	Renewal	定量分析のスキル	¥82,500	2日	グループ学習	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡	9~10		29~30			30~31, 27~28	3~4, 8~9
HSE116		<eラーニング>データ分析手法の理論と適用	¥36,300	14時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日になります
HSJ109		データ分析手法の理論と適用 -ビジネスにおける統計的手法活用の広がり-	¥82,500	2日	マシン学習	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡			4~5, 29~30	9~10, 14~15		14~15	17~18, 27~28
AIE004	New	<eラーニング>AIリテラシー -AI技術の概要と活用事例-	¥107,800	20時間	eラーニング		7	12	9	7		8	サービス有効期間は30日間です。

## プロトタイプ検証と価値検証(データ環境構築) (掲載ページ: P. 109 ~)

IOE002		<eラーニング>IoT技術解説 セキュリティ編	¥12,100	3時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日になります
IOE003		<eラーニング>IoT技術解説 IoTネットワーク編	¥12,100	3時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日になります
IOJ019		IoT技術解説 5G編	¥28,600	0.5日	レクチャ	東京(大森)				8		25	-

New: 新設コース | PMP: 改訂コース | 休講: 今期の定期開催はおりません  
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.61)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間 / 学習終了日
CLJ015		Hadoop入門 -HBaseとSparkハンズオン-	¥57,750	1.5日	マシン学習	東京(大森)				9~10			-
DBE706		<eラーニング>【ナビ機能付き】 データウェアハウス概説	¥22,000	6時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】 データウェアハウスにおけるデータモデリング解説	¥22,000	6時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間 / 学習終了日
AIE001	New	<eラーニング> AIエンジニアリング入門(1) -機械学習の理論と実践-	¥217,800	70時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 60日間です。
AIE002	New	<eラーニング> AIエンジニアリング入門(2) -深層学習の理論と実践-	¥107,800	34時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 30日間です。
AIE003	New	<eラーニング>日本ディープラーニング協会(JDLA) E資格取得対策講座	¥107,800	40時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 60日間です。

プロトタイプ検証と価値検証(分析モデル構築) (掲載ページ: P. 111~)

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間 / 学習終了日
DBJ110		NVIDIA Deep Learning Institute (DLI) 認定コース 1日でできるディープラーニング-画像認識入門-	¥88,000	1日	マシン学習	東京(大森)	24	21		20		14, 28	-
DBE040	Renewal	<eラーニング>機械学習 基礎知識編 -初めてでもOK!データ分析を身近に-	¥39,600	9時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBJ120	Renewal	機械学習 ケーススタディで学ぶ実践編 -製造物の種類判別と生産設備の故障予測-	¥108,900	2日	マシン学習	東京(大森)				13~14		8~9, 15~16	-
DBJ111		試行錯誤から学ぶ! Rによるデータ可視化のハンズオン	¥38,500	1日	マシン学習	大阪					28		-
DBJ112		試行錯誤から学ぶ! 統計理論抜きで学ぶRによる統計的手法のハンズオン	¥38,500	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪		19				18	-
OAJ049	Renewal	Excelによる問題解決のためのデータ分析	¥37,400	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪 福岡				7	20		-
OAJ048		Excelによるデータ可視化 -Excelでビジュアルに強くなる-	¥37,400	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪 広島				8	21	18	-
HSJ162		BI・マイニング事例で学ぶ データ分析提案の進め方	¥82,500	2日	グループ学習	東京(大森)				21~22		17~18	-
DBD058		SQLによる集計・分析 -分析の基本的なプロセスを修得し、 自社DBデータの活用へ-	¥132,000	1.5日	マシン学習	白金台 (BrainPad)			4~5			7~8	-
DBE039	New	<eラーニング>【スキル定着】Rでのデータ可視化 -オープン環境を活用した実装力の磨き方-	¥11,000	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBD057		Rによる統計解析 -分析結果を統計的に正しく理解し、 次の意思決定に向けた提案へ-	¥220,000	2.5日	マシン学習	白金台 (BrainPad)			8~10			9~11	-
DBJ107		0から始めるPython入門 -データ分析での活用をテーマとして-	¥77,000	2日	マシン学習	東京(大森) 大阪 名古屋	9~10		25~26	9~10, 14~15, 21~22	18~19	16~17, 23~24	-
DBE038		<eラーニング>【スキル定着】 Pythonでのデータ可視化 -オープン環境を活用した実装力の磨き方-	¥11,000	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBJ088		体感!機械学習 -ビッグデータ時代のシステムを支える技術-	¥44,000	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡	17	11		13		7, 29	-
DBD059		機械学習による問題解決実践 -機械学習で大量データを分析し、 データからビジネス価値を創出-	¥220,000	2日	マシン学習	白金台 (BrainPad)			11~12			24~25	-
DBJ100		データビジュアライゼーション基礎	¥53,900	1日	マシン学習	東京(大森)				8			-
DBJ115		データビジュアライゼーション実装 地図上への可視化編	¥38,500	1日	マシン学習	東京(大森)					24		-
DBJ116		データビジュアライゼーション実装 ネットワーク構造の可視化編	¥38,500	1日	マシン学習	東京(大森)						7	-

RPA

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間 / 学習終了日
RPJ001		RPA入門 -概説と操作体験(Automation Anywhere)-	¥66,000	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪 名古屋	20	25		6		14	-
RPD001		Mastering Bots: Design and Build an Advanced Digital Workforce	¥231,000	3日	マシン学習	東京(大森) 大阪		13~15		13~15		23~25	-
RPJ005	New	Automation Anywhereにおける ロボット開発の動所	¥38,500	0.5日	レクチャ	東京(大森)			30				-
RPJ006	New	IQ Botトレーニング -Automation Anywhere-	¥77,000	1日	マシン学習	東京(大森)					24		-
RPJ002	New	UIPath公式速習プログラム入門 -基本操作ハンズオン-	¥54,450	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪	21		8			26	-
RPJ003	New	UIPath公式速習プログラム実践 -業務プロセス定義書・ワークフロー開発-	¥99,000	2日	マシン学習	東京(大森) 大阪	22~23		9~10				-
RPJ004	New	RPA入門 -概説と操作演習(BizRobot)	¥77,000	1日	マシン学習	東京(大森)		29	3				-

クラウド/サーバ仮想化

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間 / 学習終了日
CLE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】 ストレージ関連者向けサーバ仮想化技術概説	¥9,900	3時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
CLJ005		実機で学ぶ!サーバ仮想化入門 -VMware vSphere, Microsoft Hyper-V, KVM-	¥38,500	1日	マシン学習	東京(大森)	28		12			18	-
CLJ016	Renewal 休講	実機で学ぶ!デスクトップ仮想化入門 -Citrix Virtual Apps and Desktopsと VMware vSphere-	¥38,500	1日	マシン学習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CLJ014		実機で学ぶ!クラウドコンピューティング入門	¥38,500	1日	マシン学習	東京(大森)					21	11	-
CLE704	Renewal	<eラーニング>【ナビ機能付き】 デスクトップ仮想化概説	¥12,100	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
UXE003		<eラーニング> クラウドコンピューティング入門	¥7,700	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
CLE002		<eラーニング>Cloud beginnerのための インフラストラクチャ基礎	¥19,800	6時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
CLJ003		クラウドコンピューティング技術解説	¥38,500	1日	レクチャ	東京(大森) 大阪						29	-
CLJ012		クラウドアプリケーション開発	¥82,500	2日	マシン学習	東京(大森)			8~9			17~18	-
CLD001		事業と技術の観点から検討する クラウドへの移行と管理 -Cloud Essentials-	¥121,000	2日	グループ学習	東京(大森)						17~18	-

\*受講料(税込)は、2020年1月時点の消費税(10%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合、集合研修は講習会終了日、eラーニングは学習開始日時点の税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*自習テキストの受講料欄には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*一部の講習会(東京地区)は、「ITKPLuz大森カンファレンスセンター」会場にて開催します。

New : 新設コース    Update : 改訂コース    休講 : 今期の定期開催はおりません  
 PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.61)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
CLJ011		Microsoft Azure概説	¥38,500	1日	マシン学習	東京(大森) 大阪 名古屋			9	8	18 27	14	-
CLJ009		Microsoft Azureを用いたWebアプリ開発入門	¥38,500	1日	マシン学習	東京(大森)						15	-
CLD010		AWS Technical Essentials	¥154,000	2日	マシン学習	東京(大森)			4~5, 11~12, 22~23	21~22		7~8	-
CLD012		Architecting on AWS	¥231,000	3日	マシン学習	別途ご案内いたします						-	
CLD006	休講	Systems Operations on AWS	¥231,000	3日	マシン学習	2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	
CLD013		Developing on AWS	¥231,000	3日	マシン学習	東京(大森)			17~19				-
VMJ007	Renewal	VMware vSphere システム構築実習[V6.7] -実装編-	¥110,000	2日	マシン学習	東京(大森)	16~17	28~29			20~21		-
VMD010		VMware vSphere: Install, Configure, Manage[V6.7]	¥544,500	5日	マシン学習	東京(大森)		18~22				7~11	-

## ITサービスマネジメント

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	----	----	----	----	----	----	------------------------

### ITサービスマネジメント(掲載ページ: P. 125 ~)

ITE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】 運用管理概説	¥20,900	6時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
ITJ008	休講	情報システム運用入門 -運用からITサービスへ-	¥33,000	1日	グループ学習	2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	
ITJ012		(PDU) ITIL® ファンデーション(認定試験付) <b>PDU</b>	¥171,600	3日	レクチャ	東京(大森)	15~17	25~27	22~24				-
ITE006		<eラーニング> SLAにおけるサービスレベル設計の基礎	¥11,000	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
ITJ009		IT運用におけるヒューマンエラー予防	¥44,000	1日	グループ学習	東京(大森) 大阪				17, 22		7	-
ITJ004	休講	システム運用の 現状分析・設計力養成ワークショップ	¥83,600	2日	グループ学習	2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	

## システム基盤

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	----	----	----	----	----	----	------------------------

### IT基本(掲載ページ: P. 128 ~)

SJJ009		コンピュータ基礎	¥132,000	5日	レクチャ	東京(大森)	6~10						-
SJE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎-ハードウェア編-	¥19,800	8時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
SJE702		<eラーニング>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎-ソフトウェア編-	¥19,800	8時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
SJE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎-情報の基礎理論編-	¥9,900	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
SJE704		<eラーニング>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎-情報システム編-	¥9,900	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
SJJ030	休講	アプリケーション開発者のための文字コード入門 -アプリケーションの文字化けを防ぐ-	¥33,000	1日	マシン学習	2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	

\*受講料(税込)は、2020年1月時点の消費税(10%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合、集合研修は講習会終了日、eラーニングは学習開始日時点の税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*自習テキストの受講料欄には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*一部の講習会(東京地区)は、ITKPLuz大森カンファレンスセンター1会場にて開催します。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	----	----	----	----	----	----	------------------------

### オープンソースソフトウェア(OSS)(掲載ページ: P. 131 ~)

UXE004		<eラーニング> オープンソースソフトウェア(OSS)概説	¥9,900	3時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
UXJ077	休講	Linuxで実現!Zabbixによるシステム監視	¥44,000	1日	マシン学習	2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	
UXJ079	Renewal	Linuxにおけるコンテナ環境の使い方 -DockerとKubernetes編-	¥44,000	1日	マシン学習	東京(大森)						11	-
UXJ028		OSSによるWebシステム構築 -Linux, Apache, PostgreSQL, PHP-	¥77,000	2日	マシン学習	東京(大森)						24~25	-
UXJ072		OSS-DB PostgreSQL 導入と運用	¥88,000	2日	マシン学習	東京(大森)			18~19				-

### Linux(掲載ページ: P. 134 ~)

UXJ078	Renewal	UNIX/Linux 基礎-コマンド編-	¥66,000	2日	マシン学習	東京(大森)		14~15				8~9	-
UXJ049		UNIX/Linux 基礎-シェルスクリプト編-	¥66,000	2日	マシン学習	東京(大森)	23~24		24~25			23~24	-
UXE303		<eラーニング>【ナビ機能付き】【マシン演習付き】 UNIX/Linux 基本使用法	¥38,500	8時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
UXJ029		Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストールと システム/ネットワーク管理の基礎-	¥77,000	2日	マシン学習	東京(大森)			3~4	9~10	18~19	14~15	-
UXJ030		Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みとディスク管理技術-	¥77,000	2日	マシン学習	東京(大森)			11~12	13~14	20~21	17~18	-
UXJ062		Linuxトラブルシューティング	¥88,000	2日	マシン学習	別途ご案内いたします						-	
UXJ063	休講	Linuxで実現! セキュリティ対策手法の解説と要基化実習	¥82,500	2日	マシン学習	2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	

### Microsoft(掲載ページ: P. 137 ~)

MSJ051		ここが新しい! Windows Server 2019新機能	¥44,000	1日	マシン学習	東京(大森)			8	15			-
MSJ052	New	Windows Server 2019管理概説	¥82,500	2日	マシン学習	東京(大森)						28~29	-
MSJ042		Windows Server 2016管理概説	¥82,500	2日	マシン学習	東京(大森) 大阪 名古屋		12~13	23~24 25~26			7~8	-
MSE306		<eラーニング>【ナビ機能付き】【マシン演習付き】 Windows Server 2016管理概説	¥82,500	13時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は 21日間です
MSJ045		実践!Active Directoryの基礎 -Windows Server 2016編-	¥77,000	2日	マシン学習	東京(大森) 大阪 名古屋 福岡			25~26	9~10		20~21 31~1	-
MSE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】 Active Directoryの基礎 -Windows Server 2016編-	¥22,000	6時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
MSE307		<演習環境>Active Directoryの基礎 -Windows Server 2016編-	¥22,000	4時間	マシン学習	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は 21日間です
SCE707		<eラーニング>【ナビ機能付き】 グループポリシーを使用したセキュリティ強化 -Windows Server 2016編-	¥9,900	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります

New: 新設コース    改訂コース    休講: 今期の定期開催はありません  
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.61)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
MSE308		<演習環境>グループポリシーを使用したセキュリティ強化 -Windows Server 2016編-	¥22,000	4時間	eラーニング		7	7	9	7	8	8	サービス有効期間は21日間で
MSJ047		実践!Windows PowerShellを用いたシステム管理の効率化 -Windows Server 2016編-	¥38,500	1日	マシン実習	東京(大森)					24		-
CLJ010		実践!Hyper-Vのインストールから可用性向上まで -Windows Server 2016編-	¥38,500	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋		27				11	-
MSJ048		実践!Windows Server 2016によるインフラ構築演習 -Windows Server 2016編-	¥93,500	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋						10~11 17~18 24~25	-
MSJ049		【短縮版】Windows Server 2016のセキュリティ	¥110,000	2日	マシン実習	東京(大森)				7~8		8~9	-
OAE026		<eラーニング>SharePointによる社内ポータル作成入門	¥11,000	3時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります

ネットワーク(掲載ページ: P. 141 ~)

NWJ103		ネットワーク基礎	¥55,000	2日	eラーニング	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡			22~23			9~10, 17~18	-
NWE706		<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク基礎I-イーサネットの仕組み	¥41,800	12時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
NWE707		<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク基礎II-TCP/IPの仕組み	¥41,800	12時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
NWE715		<eラーニング>【ナビ機能付き】LANの技術-高可用性ネットワーク	¥22,000	8時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
NWE714		<eラーニング>【ナビ機能付き】TCP/IP機能概説-ルーティング編-	¥22,000	8時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
NWJ099		TCP/IPプロトコル解析	¥77,000	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪			18~19			24~25 27~28	-
NWE717		<eラーニング>【ナビ機能付き】WANの技術-VPNサービスへの変遷-	¥22,000	8時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
NWE001		<eラーニング>インターネット技術入門	¥16,500	6時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
NWJ148	休講	インターネットプロトコル(DNS, メール, HTTP)解説とサーバ構築	¥77,000	2日	マシン実習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
NWE028		<eラーニング>ネットワーク設計基礎	¥11,000	4時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
NWJ146		ネットワーク設計基礎と演習	¥38,500	1日	グループ実習	大阪 名古屋				13 22			-
NWJ147		ネットワークインフラ構築-基礎編-	¥38,500	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡	17	13	2, 5, 17		21	11, 25	-
NWJ138		ネットワークインフラ構築-ルータ編-	¥77,000	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪						9~10	-
NWJ133		ネットワークインフラ構築-スイッチ編-	¥81,400	2日	マシン実習	東京(大森)					13~14		-
NWJ120	休講	ネットワークインフラ構築-冗長化・負分散編-	¥81,400	2日	マシン実習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-

\*受講料(税込)は、2020年1月時点の消費税(10%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合、集合研修は講習会終了日、eラーニングは学習開始日時点の税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*自習テキストの受講料欄には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*一部の講習会(東京地区)は、ITKPLuz大森カンファレンスセンター1会場にて開催します。

NWE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】IPv6の基礎と移行技術	¥41,800	12時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
NWJ084		ネットワークトラブル解決	¥81,400	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 福岡				8-9 28~29	20~21	15~16	-
NWE704		<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク管理解説	¥22,000	6時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
NWJ109	休講	無線LAN環境構築	¥77,000	2日	マシン実習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
NWE708		<eラーニング>【ナビ機能付き】Software Defined Networking(SDN)概説-ネットワーク仮想化-	¥12,100	4時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
NWE712		<eラーニング>【ナビ機能付き】基礎から学ぶネットワーク運用管理	¥40,700	12時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります

ハードウェア(掲載ページ: P. 148 ~)

SJE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】SAN概説	¥22,000	5時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
SJE016		<eラーニング>Fibre Channel概説-日立ストレージ・ホストの接続を理解するために-	¥11,000	4時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
SJE028		<eラーニング>SCSI入門-ストレージインタフェースを理解するために-	¥11,000	2時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
SJE018		<eラーニング>SAS(Serial Attached SCSI)入門-ストレージインタフェースを理解するために-	¥11,000	2時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
SJE017		<eラーニング>SATA入門	¥11,000	2時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります

セキュリティ(掲載ページ: P. 150 ~)

情報セキュリティ													
SCE708		<eラーニング>【ナビ機能付き】情報セキュリティリテラシー-セキュリティの必要性と対策-	¥11,000	4時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
SCJ052	Renewal	情報セキュリティ基礎-セキュリティ全体を俯瞰する-	¥44,000	1日	eラーニング	東京(大森) 大阪 名古屋			8			28	-
SCJ041		セキュリティ最新動向	¥30,800	0.5日	eラーニング	東京(大森)	10				22		-
SCE706		<eラーニング>【ナビ機能付き】情報セキュリティマネジメント概説-セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度-	¥22,000	8時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
SCJ048	休講	セキュリティリスク分析-IPA「制御システムのセキュリティリスク分析ガイド」解説-	¥55,000	1日	グループ実習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
SCJ047		ケーススタディから学ぶ情報セキュリティリスクマネジメント	¥44,000	1日	グループ実習	東京(大森)	24	13	15	8		11	-
SCJ038	休講	情報セキュリティマネジメント運用	¥44,000	1日	グループ実習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
SCJ039	休講	情報セキュリティマネジメントの評価と改善	¥44,000	1日	グループ実習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
SCE011		<eラーニング>サイバー攻撃対応基礎(知識修得編)	¥11,000	3時間	eラーニング		8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
SCJ053	Renewal	サイバー攻撃対応コミュニケーション訓練(ITシステム編)	¥28,600	0.5日	グループ実習	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡	9		22				-

New: 新設コース | Renewal: 改訂コース | 休講: 今期の定期開催はありません  
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.61)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間/学習終了日
セキュリティ技術													
SCE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】 情報技術者に求められるセキュリティの基礎 -要素技術(暗号、認証)編-	¥20,900	6時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
SCE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】 情報技術者に求められるセキュリティの基礎 -ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-	¥20,900	6時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
SCJ051		ネットワークセキュリティ対策実習 -FW/IDS/PKI-	¥77,000	2日	マシン演習	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡	20~21		15~16			7~8 3~4 24~25 27~28 28~29	-
SCE704		<eラーニング>【ナビ機能付き】 データベースセキュリティ概説	¥12,100	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
SCD001		CEH(Certified Ethical Hacker)	¥547,800	5日	マシン演習		別途ご案内いたします						-

データベース(掲載ページ: P. 157 ~)													
共通													
コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間/学習終了日
DBJ045		データベース入門 -解説と操作体験-	¥33,000	1日	マシン演習	東京(大森) 大阪 名古屋 福岡			22 23		19		-
DBE711		<eラーニング>【ナビ機能付き】 データベース基礎	¥20,900	8時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBJ063		基礎から学ぶSQL-現場で使える力をつける-	¥66,000	2日	マシン演習	東京(大森) 大阪 名古屋		14~15		14~15		15~16	-
DBE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】 SQL入門	¥19,800	8時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBJ055		速習!1日でわかるデータベース設計の基礎	¥33,000	1日	レクチャ	名古屋				22			-
DBE710		<eラーニング>【ナビ機能付き】 データベース概説-入門、設計、SQL編-	¥39,600	12時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBE708		<eラーニング>【ナビ機能付き】 速習!1日でわかるデータベース設計の基礎	¥30,250	6時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBJ054		データベース設計技法と演習	¥72,600	2日	レクチャ	名古屋					24~25		-
DBE707		<eラーニング>【ナビ機能付き】 データベース設計基礎	¥22,000	6時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
DBE304		<eラーニング>【マシン演習付き】 SQLによる標準データベースプログラミング -体感!埋め込みSQL-	¥33,000	6時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は 21日間です
DBJ067		脱初心者のためのSQL -SQLでここまでできる-	¥44,000	1日	マシン演習	東京(大森) 大阪 名古屋			24		31		-
DBJ090		データ分析に使えるSQL -SQLでビッグデータに立ち向かう-	¥44,000	1日	マシン演習	東京(大森) 大阪				17	24	21	-
DBE704		<eラーニング>【ナビ機能付き】 OLTP概説	¥22,000	7時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
SQL Server													
DBE337		<eラーニング>【マシン演習付き】 SQL Server 2016 データベース管理	¥82,500	14時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は 21日間です
DBJ113	休講	SQL Server 2016 データベース管理	¥88,000	2日	マシン演習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-

\*受講料(税込)は、2020年1月時点の消費税(10%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合、集合研修は講習会終了日、eラーニングは学習開始日時点の税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*学習テキストの受講料欄には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*一部の講習会(東京地区)は、ITKPLuz大森カンファレンスセンター1会場にて開催します。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間/学習終了日
Oracle													
DBE346		<eラーニング>【マシン演習付き】 MySQL 5.7 データベース管理I	¥112,200	14時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
DBE347		<eラーニング>【マシン演習付き】 MySQL 5.7 データベース管理II	¥168,300	21時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
DBE345		<eラーニング>【マシン演習付き】 MySQL パフォーマンス・チューニング	¥314,160	28時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
DBE316		<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Database 12c 新機能	¥392,700	35時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
DBD048		Oracle Database 12c 入門 SQL基礎I	¥235,620	3日	マシン演習	東京(大森) 大阪 名古屋			19~21			23~25	-
DBE333		<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Database 12c SQL基礎II	¥157,080	14時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
DBD060		Oracle Database 12c R2 管理 クイック・スタート	¥157,080	2日	マシン演習	東京(大森) 大阪 名古屋		25~26		14~15			-
DBD061		Oracle Database 12c R2 管理 ネクスト・ステップ	¥235,620	3日	マシン演習	東京(大森) 大阪			3~5			16~18	-
DBE332		<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Database 12c PL/SQL基礎	¥157,080	14時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
DBE309		<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Database 12c PL/SQLプログラム開発	¥235,620	21時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
DBD063	New	Oracle Database 実例から学ぶ! トラブル・シューティング	¥78,540	1日	レクチャ	東京(大森)			15				-
DBD052		Oracle Database 12c SQLチューニングワークショップ	¥235,620	3日	マシン演習	東京(大森)	22~24						-
DBE308		<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Database 12c バックアップ・リカバリ	¥392,700	35時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
DBE310		<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Database 12c パフォーマンス・チューニング	¥392,700	35時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
DBD062	休講	Oracle Database 実例から学ぶ! パフォーマンス・チューニング	¥78,540	1日	レクチャ		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
DBE311		<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Database 12c インストール&アップグレード	¥157,080	14時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
DBE315		<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Database 11g R2 管理 ワークショップII	¥392,700	35時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
DBE319		<eラーニング>【マシン演習付き】 Exadata Database Machine 管理 ワークショップ	¥654,500	35時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
DBE322		<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Database 12c Clusterware 管理	¥392,480	28時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
DBE331		<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Database 12c RAC管理	¥392,480	28時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
DBE321		<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Database 12c ASM 管理	¥196,240	14時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
DBE324		<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Database 12c セキュリティ	¥490,600	35時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
DBE323		<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Database 12c Database Vault	¥157,080	14時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
DBE325		<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Database 12c マルチテナント・アーキテクチャ	¥157,080	14時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です

New : 新設コース    改訂コース    休講 : 今期の定期開催はありません  
 PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.61)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間 / 学習終了日
DBE341		<eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Database 12c R2 新機能 for 12c R1 管理者	¥392,700	35時間		学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は90日間です
DBE343		<eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Enterprise Manager Cloud Control 12c による管理	¥294,360	21時間		学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は90日間です
DBE019		<eラーニング>Oracleではじめる統計入門	¥78,540	7時間		学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は90日間です
DBE342		<eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Database 12c データ・マイニング手法	¥157,080	14時間		学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は90日間です
DBE029		<eラーニング>資格試験準備セミナー：ORACLE MASTER Bronze 12c(受験チケット付)	¥73,480	7時間		学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は180日間です
DBE030		<eラーニング>資格試験準備セミナー：ORACLE MASTER Silver 12c(受験チケット付)	¥58,520	7時間		学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は180日間です
DBE031		<eラーニング>資格試験準備セミナー：ORACLE MASTER Gold 12c(受験チケット付)	¥58,520	7時間		学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は180日間です
DBE714		<eラーニング>【マシン演習付き】Oracle Unlimited Product Learning Subscription	¥1,055,340	-		学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は365日間です

### IT戦略・IS企画

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間 / 学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	----	----	----	----	----	----	---------------------------

#### IT戦略・IS企画(掲載ページ:P.174~)

HSJ017	休講	(PDU) IT戦略の立案 -IT-BSCの活用による-	¥33,000	1日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
SPJ008	休講	(PDU) IT投資の評価手法 -IT投資の種類・パターンから効果を考える-	¥82,500	2日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CTJ016	休講	(PDU) IT投資対効果の考え方 -IT投資マネジメントの基礎-	¥38,500	1日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CTJ005	休講	(PDU)トラブルを防止する調達要件の分析 -RFPの作成と提案書の評価を中心に-	¥110,000	2日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
SPJ033		保守開発におけるトラブル対策の考え方	¥38,500	1日		東京(大森)		20	26				-
CTD010	休講	(PDU) IT経営ストラテジ(経営戦略コース)	¥66,000	2日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CTD011	休講	(PDU) IT経営ストラテジ(IT戦略コース)	¥66,000	2日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CTD007		ITC資格試験対策	¥44,000	1日		東京(PLI)				1			-
CTJ059		(PDU)ビジネスアナリシスの基礎	¥99,000	2日		東京(大森(TKP))			11~12				-
CTJ060	休講	(PDU)要求の引き出しとマネジメント	¥99,000	2日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CTJ062	休講	(PDU)エンタープライズ・ビジネスアナリシス	¥99,000	2日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CTD008		(PDU)CBAP®試験対策コース	¥165,000	3日		東京(PLI)		25~27				9~11	-
CTJ046	休講	情報システム導入を成功させる要件定義とベンダー折衝の実践ポイント	¥44,000	1日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CTJ026	休講	情報システムのユーザテストと移行・切替・本番稼働の準備実務	¥44,000	1日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CTJ022	休講	情報システム部門のための開発工程におけるベンダー・マネジメント	¥77,000	2日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-

\*受講料(税込)は、2020年1月時点の消費税(10%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合、集合研修は講習会終了日、eラーニングは学習開始日時点の税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*自習テキストの受講料欄には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*一部の講習会(東京地区)は、ITKPLuz大森カンファレンスセンター1会場にて開催します。

CTJ037		(PDU) SEのためのベンダーマネジメント	¥88,000	2日		東京(大森(TKP))	20~21						-
CTJ054	休講	IT活用による業務改善を実現するための問題分析と新業務プロセス設計技法	¥44,000	1日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CTJ055	休講	IT主導で攻めのビジネスを実現するための構立案とIT化企画の作り方	¥44,000	1日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CTJ053	休講	現場主導で現状業務の見える化を推進するための業務フロー作成技法	¥44,000	1日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CTJ052	休講	現行システムのリリース/改修における現状洗い出しを確実にするための業務フロー作成技法	¥44,000	1日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CTJ064	休講	業務参照モデルを利用したバリューチェーンの紐解き方	¥44,000	1日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CTJ063	休講	ビジネスアナリシス体験 -源流と超上流をつなげる-	¥44,000	1日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CTJ051	休講	ビジネス要求引き出しのための業務課題抽出のテクニック	¥44,000	1日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-

### システム開発

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間 / 学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	----	----	----	----	----	----	---------------------------

#### 要件定義/設計(掲載ページ:P.181~)

SPJ058		演習で学ぶ!情報システムの役割と開発の進め方	¥66,000	2日		東京(大森)						14~15	-	
SJE707		<eラーニング>【ナビ機能付き】システム開発の基礎	¥11,000	4時間		学習開始日	8.15, 22	13.20, 27	3.10, 17, 24	1.8.15, 22, 29	19.26	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります	
SPJ037		システムのニーズ分析	¥82,500	2日		東京(大森) 大阪				9~10		17~18 16~17	-	
SPJ036		システム化要求を実現するための業務設計	¥82,500	2日		東京(大森(TKP))	16~17						-	
SPJ024		システムの要件定義技法	¥70,400	2日		東京(大森) 大阪 名古屋		21~22	16~17			27~28	-	
CTJ018	休講	非機能要求の考え方	¥38,500	1日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	
CTD009	休講	ビジネスプロセスの分析と設計	¥49,500	1日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	
SPE702		<eラーニング>【ナビ機能付き】待ち行列理論	¥22,000	7時間		学習開始日	8.15, 22	13.20, 27	3.10, 17, 24	1.8.15, 22, 29	19.26	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります	
CTJ065		エンタープライズ ITアーキテクチャのセオリー	¥99,000	2日		東京(大森(TKP))	28~29						-	
SPE017		<eラーニング>構造化モデリングによるシステムの機能抽出	¥19,800	5時間		学習開始日	8.15, 22	13.20, 27	3.10, 17, 24	1.8.15, 22, 29	19.26	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります	
CTE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】アプリケーション・アーキテクチャ基礎	¥20,900	6時間		学習開始日	8.15, 22	13.20, 27	3.10, 17, 24	1.8.15, 22, 29	19.26	2.9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります	
SPJ038		アプリケーション・アーキテクチャ策定演習	¥77,000	2日		東京(大森)						18~19	28~29	-
SPJ040	休講	クラウドコンピューティングで読み解くITサービスの最新動向	¥29,700	0.5日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	
UXJ070		gitによるソフトウェア構成管理	¥38,500	1日		東京(大森)					24		-	
SPJ067		後工程で慌てない!ユーザ/業務要件の漏れを未然に防ぐ業務設計と要件定義のコツ	¥44,000	1日		東京(大森)	24		12			9	-	

New : 新設コース    Update : 改訂コース    休講 : 今期の定期開催はありません  
 PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態 : 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.61)を参照ください。



コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間/学習終了日
SPJ068	Renewal	業務要件とユーザビリティを確保するための要件定義のポイント	¥44,000	1日	グループ演習	東京(大森)		11		10			-
SPJ069	Renewal	開発の手戻りを最小限にする要件品質チェックポイントと基本設計の肝	¥44,000	1日	グループ演習	東京(大森)		29		13		14	-
SPJ028		品質確保のためのソフトウェアテスト	¥33,000	1日	レクチャ	東京(大森) 大阪 名古屋				13 25 6	24 25	23	-
SPJ063	休講	ソフトウェアテストの管理手法	¥38,500	1日	レクチャ		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
SPE016		<eラーニング>実践!テストケース設計(テスト技法演習編)	¥18,700	8時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
SPJ051		実践!テストケース設計(テスト設計実践編)	¥33,000	1日	マシン演習	東京(大森) 大阪 名古屋				13 7	21	7 18	-
SPE019		<eラーニング>速習!Webシステムテストのポイント	¥8,800	3時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
SPJ032	休講	Javaモジュールテスト演習	¥33,000	1日	マシン演習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
SPJ062	休講	Javaによるテスト駆動開発演習	¥33,000	1日	マシン演習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
SPJ035	休講	SeleniumによるWebアプリケーションテスト自動化演習	¥33,000	1日	マシン演習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
SPE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】プログラムのテスト技法	¥20,900	7時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
SPD002		DevOpsテスト入門 ~継続的デリバリーを実現するテスト自動化の基礎~	¥46,200	1日	グループ演習	麻布台(SHIFT)	20	27	12	15		15	-
SPD003		テストプロセス改善 ~評価・改善策策定を一日で習得!~	¥55,000	1日	グループ演習	麻布台(SHIFT)	10	22	19			11	-

プログラミング(掲載ページ:P.189~)

共通													
CBJ001	休講	アルゴリズムの基礎-フローチャート編-	¥55,000	2日	レクチャ								-
CBE006		<eラーニング>アルゴリズムの基礎-フローチャート編-	¥11,220	16時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
OJE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説	¥20,900	6時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
Java													
OJJ016		Javaプログラミング1(基本文法編)	¥99,000	3日	マシン演習	東京(大森) 名古屋 福岡				20~22 1~3 13~15			-
OJE702		<eラーニング>【ナビ機能付き】Javaプログラミング1(基本文法編)	¥60,500	24時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
OJE020		<eラーニング>【スキル定着】Javaプログラミング1(前編)	¥11,000	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
OJE021		<eラーニング>【スキル定着】Javaプログラミング1(後編)	¥11,000	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
OJJ017		Javaプログラミング2(基本クラス編)	¥66,000	2日	マシン演習	東京(大森) 名古屋 広島				7~8 21~22 20~21		24~25	-
OJE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】Javaプログラミング2-基本クラス編-	¥40,700	16時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
OJJ032	休講	Javaプログラミング3-StreamAPI,モジュールシステム編-	¥66,000	2日	マシン演習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-

\*受講料(税込)は、2020年1月時点の消費税(10%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合、集合研修は講習会終了日、eラーニングは学習開始日時点の税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*自習テキストの受講料欄には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*一部の講習会(東京地区)は、ITKPLuz大森カンファレンスセンター1会場にて開催します。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング) サービス有効期間/学習終了日
OJJ026	休講	Javaによるデータベース・プログラミング	¥66,000	2日	マシン演習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
OJJ018		サーバサイドJavaプログラミング(Servlet/JSP編)	¥99,000	3日	マシン演習	東京(大森) 大阪 名古屋 福岡						23~25 31~2 24~26 9~11	-
OJJ020		実践!Javaプログラミング	¥66,000	2日	マシン演習	大阪					25~26		-
NWJ145	休講	システムを危険から守る!セキュアプログラミング	¥44,000	1日	マシン演習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
OJJ028	休講	Javaによる保守開発のためのリファクタリング	¥77,000	2日	マシン演習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
OJE025		<eラーニング>【マシン演習付き】Java SE 7 パフォーマンス・チューニング	¥294,360	21時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 90日間です
OJE022		<eラーニング>資格試験準備セミナー:OCJP Bronze SE 7/8(受験チケット付)	¥44,220	7時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 180日間です
OJE023		<eラーニング>資格試験準備セミナー:OCJP Silver SE 8(受験チケット付)	¥58,520	7時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 180日間です
OJE024		<eラーニング>資格試験準備セミナー:OCJP Gold SE 8(受験チケット付)	¥58,520	7時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は 180日間です
COBOL													
CBJ002		COBOLプログラミング基礎編(PAD)	¥82,500	3日	マシン演習	東京(大森)						19~21	-
CBJ004	休講	COBOLプログラミング応用編(PAD)	¥107,800	4日	マシン演習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CBJ007	休講	COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)	¥82,500	3日	マシン演習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CBJ008	休講	COBOLプログラミング応用編(フローチャート)	¥107,800	4日	マシン演習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
CBE301		<eラーニング>【マシン演習付き】COBOLプログラミング基礎編(PAD)	¥99,000	24時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は 21日間です
CBE302		<eラーニング>【マシン演習付き】COBOLプログラミング応用編(PAD)	¥124,300	32時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は 21日間です
CBE303		<eラーニング>【マシン演習付き】COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)	¥99,000	24時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は 21日間です
CBE304		<eラーニング>【マシン演習付き】COBOLプログラミング応用編(フローチャート)	¥124,300	32時間	eラーニング	学習開始日	7	7	9	7		8	サービス有効期間は 21日間です
CBE002		<eラーニング>COBOLプログラミング基礎編(PAD)	¥25,300	16時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
CBE003		<eラーニング>COBOLプログラミング応用編(PAD)	¥25,300	16時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
CBE004		<eラーニング>COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)	¥25,300	16時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
CBE005		<eラーニング>COBOLプログラミング応用編(フローチャート)	¥25,300	16時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
-		COBOLプログラミング基礎編(PAD)(自習テキスト)	¥4,180	18時間									-
-		COBOLプログラミング応用編(PAD)(自習テキスト)	¥4,180	18時間									-
-		COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)(自習テキスト)	¥4,180	18時間									-
-		COBOLプログラミング応用編(フローチャート)(自習テキスト)	¥4,180	18時間									-

New: 新設コース    PMP: 改訂コース    休講: 今期の定期開催はありません  
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.61)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
<b>C/C++</b>													
CCJ009		C言語プログラミング1-基本マスタ編-	¥99,000	3日	マンツーマン	名古屋				8~10			-
CCJ014	休講	C言語プログラミング2-ポインタ実践編-	¥99,000	3日	マンツーマン	2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	
CCE005		<eラーニング> C言語プログラミング2-ポインタ実践編-	¥78,650	24時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
CCE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】 C言語プログラミング1(前編) -制御文と関数を学ぶ-	¥20,900	8時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
CCE702		<eラーニング>【ナビ機能付き】 C言語プログラミング1(後編) -データ構造とポインタを学ぶ-	¥40,700	16時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
ESJ001	休講	リアルタイム OS を利用したソフトウェアプログラミング	¥66,000	2日	マンツーマン	2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	
<b>VB/V/C#</b>													
VBJ038		Visual Basic プログラミング	¥77,000	2日	マンツーマン	東京(大森)					19~20	10~11, 28~29	-
VBJ037	休講	ASP.NET プログラミング	¥77,000	2日	マンツーマン	2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	
VCJ010	休講	Visual C# プログラミング	¥77,000	2日	マンツーマン	2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	
<b>Web関連技術</b>													
NWE711		<eラーニング>【ナビ機能付き】 Webシステム入門	¥20,900	6時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
NWE031		<eラーニング> Webアプリケーション設計の基礎	¥18,700	8時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
NWE709		<eラーニング>【ナビ機能付き】 CSSによるWebコンテンツ制作	¥20,900	8時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
NWE710		<eラーニング>【ナビ機能付き】 HTMLによるWebコンテンツ制作	¥20,900	8時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
NWJ141		JavaScriptプログラミング -ECMAScript 2015対応-	¥77,000	2日	マンツーマン	東京(大森) 大阪					17~18	28~29 24~25	-
NWJ142		HTML5プログラミング	¥38,500	1日	マンツーマン	東京(大森)						9	-
NWJ140		HTML5/JavaScriptによる Webアプリケーション開発実践	¥110,000	2日	マンツーマン	東京(大森) 大阪						23~24 10~11	-
<b>スマートデバイス</b>													
NWE029		<eラーニング> スマートデバイス活用システムの提案概説	¥11,000	3時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
NWJ144		スマートフォンの特性を踏まえた Webアプリケーション設計の考え方	¥33,000	1日	マンツーマン	東京(大森)		11					-
NWJ135		体験!Androidアプリケーションの開発	¥33,000	1日	マンツーマン	東京(大森)		14					-

情報処理技術者試験対策

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
--------	------	------	----------	-----------	------	------	----	----	----	----	----	----	------------------------

情報処理技術者試験対策(掲載ページ:P.205~)

春秋期実施試験対策														
SJE301	Renewal	<eラーニング> 集中演習 ITパスポート試験【IP】	¥6,600	80時間	eラーニング	学習開始日					2, 15	27	10	開始日にかかわらず学習終了日は10月30日になります
SJE302	Renewal	<eラーニング> 集中演習 情報セキュリティマネジメント試験【SG】	¥11,000	162時間	eラーニング	学習開始日					2, 15	27	10	開始日にかかわらず学習終了日は10月30日になります

\*受講料(税込)は、2020年1月時点の消費税(10%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合、集合研修は講習会終了日、eラーニングは学習開始日時点の税率を適用した金額となります。  
 ※日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 ※自習テキストの受講料欄には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 ※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 ※一部の講習会(東京地区)は、ITKPLuz大森カンファレンスセンター1会場にて開催します。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
SJE303	Renewal	<eラーニング> 集中演習 基本情報技術者試験【FE】	¥18,700	200時間	eラーニング	学習開始日				2, 15	27	10	開始日にかかわらず学習終了日は10月30日になります
SJD002		応用情報技術者試験【AP】対策講座 (合格に必要な知識と解答力を養う)	¥115,500	3日	レクチャ	東京(大森)				14(1日)	21(2日)	8(3日)	-
SJD003		応用情報技術者試験【AP】対策講座 (試験直前に模擬試験で得点をUPする)	¥38,500	1日	レクチャ	東京(大森)						23	-
SJE304	Renewal	<eラーニング> 集中演習 応用情報技術者試験【AP】	¥18,700	162時間	eラーニング	学習開始日				2, 15	27	10	開始日にかかわらず学習終了日は10月30日になります
SJD006		情報処理安全確保支援士試験【SC】対策講座 (合格に必要な知識と解答力を養う)	¥115,500	3日	レクチャ	東京(大森)				21(1日)	17(2日)	9(3日)	-
SJD007		情報処理安全確保支援士試験【SC】対策講座 (試験直前に模擬試験で得点をUPする)	¥38,500	1日	レクチャ	東京(大森)						24	-
SJE312	Renewal	<eラーニング> 集中演習 情報処理安全確保支援士試験【SC】	¥18,700	162時間	eラーニング	学習開始日				2, 15	27	10	開始日にかかわらず学習終了日は10月30日になります
<b>春秋期実施試験対策</b>													
SJD004	休講	データベーススペシャリスト試験【DB】対策講座 (合格に必要な知識と解答力を養う)	¥115,500	3日	レクチャ	2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	
SJD005	休講	データベーススペシャリスト試験【DB】対策講座 (試験直前に模擬試験で得点をUPする)	¥38,500	1日	レクチャ	2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	
SJE309	Renewal	<eラーニング> 集中演習 データベーススペシャリスト試験【DB】	¥18,700	162時間	eラーニング	2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	
SJD011	休講	春期高度試験【PM】【AU】対策講座 実践!論文を書く -添削指導で合格するための論述力を養成する-	¥77,000	2日	レクチャ	2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	
SJE307	Renewal	<eラーニング> 集中演習 プロジェクトマネージャ試験【PM】	¥18,700	162時間	eラーニング	2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	
SJE311	Renewal	<eラーニング> 集中演習 システム監査技術者試験【AU】	¥18,700	162時間	eラーニング	2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	
<b>秋期実施試験対策</b>													
SJD008		ネットワークスペシャリスト試験【NW】対策講座 (合格に必要な知識と解答力を養う)	¥115,500	3日	レクチャ	東京(大森)				22(1日)	18(2日)	10(3日)	-
SJD009		ネットワークスペシャリスト試験【NW】対策講座 (試験直前に模擬試験で得点をUPする)	¥38,500	1日	レクチャ	東京(大森)						25	-
SJE308	Renewal	<eラーニング> 集中演習 ネットワークスペシャリスト試験【NW】	¥18,700	162時間	eラーニング	学習開始日				2, 15	27	10	開始日にかかわらず学習終了日は10月30日になります
SJD001		高度試験受験者向け 論文の書き方 -問題文の読み方から論文構成方法まで-	¥38,500	1日	レクチャ	東京(大森)				8			-
SJD010		秋期高度試験【SM】【SA】【ST】対策講座 実践!論文を書く -添削指導で合格するための論述力を養成する-	¥77,000	2日	レクチャ	東京(大森)				15(1日)		8(2日)	-
SJE310	Renewal	<eラーニング> 集中演習 ITサービスマネージャ試験【SM】	¥18,700	162時間	eラーニング	学習開始日				2, 15	27	10	開始日にかかわらず学習終了日は10月30日になります
SJE305	Renewal	<eラーニング> 集中演習 ITストラテジスト試験【ST】	¥18,700	162時間	eラーニング	学習開始日				2, 15	27	10	開始日にかかわらず学習終了日は10月30日になります
SJE306	Renewal	<eラーニング> 集中演習 システムアーキテクト試験【SA】	¥18,700	162時間	eラーニング	学習開始日				2, 15	27	10	開始日にかかわらず学習終了日は10月30日になります

※新設コース 改訂コース 休講: 今期の定期開催はありません  
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.61)を参照ください。

ITリテラシ

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
ITリテラシ(掲載ページ:P.212~)													
OAE027		<eラーニング>Excel 2016 基礎編	¥6,600	2時間			7	12	9	7		8	サービス有効期間は30日間です
OAE028		<eラーニング>Excel 2016 応用編	¥6,600	2時間			7	12	9	7		8	サービス有効期間は30日間です
OAJ046		Excelで業務データを使いこなす -関数とピボットテーブルを利用して-	¥38,500	1日		東京(大森)			25				-
OAE029		<eラーニング>Word 2016 基礎編	¥6,600	2時間			7	12	9	7		8	サービス有効期間は30日間です
OAE030		<eラーニング>Word 2016 応用編	¥6,600	2時間			7	12	9	7		8	サービス有効期間は30日間です
OAE031		<eラーニング>PowerPoint 2016 基礎編	¥6,600	2時間			7	12	9	7		8	サービス有効期間は30日間です
OAE032		<eラーニング>PowerPoint 2016 応用編	¥6,600	2時間			7	12	9	7		8	サービス有効期間は30日間です

プロジェクトマネジメント

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
プロジェクトマネジメント(掲載ページ:P.215~)													
PMJ065		プロジェクトマネジメント基礎	¥66,000	2日		東京(大森(TKP))			18~19				
						大阪				20~21			
PME007		<eラーニング>【ナビ機能付き】 プロジェクトマネジメント基礎	¥13,420	7時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
PMJ066	休講	(PDU)ワークショップで学ぶ プロジェクトマネジメント実践 PDU	¥77,000	2日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
PMJ038		(PDU) プロジェクトマネジメント仮想体験講座 PDU	¥88,000	2日		大阪						17~18	-
PMJ059	休講	(PDU)ケースメソッドによるPM判断・行動力強化 -複数ケースを短時間で学びPM力向上- PDU	¥49,500	1日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
PMJ062	休講	(PDU)ケースメソッドによる PM判断・行動力強化(上流工程編) -PJの成功・失敗分岐点を学ぶ- PDU	¥49,500	1日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
PMJ003	休講	(PDU)プロジェクト経験者のための プロジェクトマネジメント上級編 PDU	¥88,000	2日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
PMJ040		(PDU)トラブルプロジェクトのマネジメント PDU	¥99,000	2日		東京(大森)	20~21					17~18	-
						東京(大森(TKP))		18~19					-
PMJ060	休講	(PDU)プロジェクトの敵を味方にする ステークホルダーマネジメント PDU	¥33,000	1日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
PMJ069		(PDU)プロジェクト・マネージャ・コンピテンシ 指向トレーニング(PMCOT) -プロジェクト・マネージャに必要な 行動・思考の気付きと振り返り- PDU	¥93,500	2日		東京(大森)		12~13		9~10			-
PMJ071	Renewal	(PDU)プロジェクト・マネージャーのための メンバーの力を引き出すモチベーション・マネジメント -行動特性分析に基づく- PDU	¥102,850	2日		東京(大森)		14~15				17~18	-
						大阪					19~20		-
PMJ042		(PDU)プロジェクト・ポートフォリオ・マネジメント -プロジェクトの横断的な把握、 経営資源の効果的な配分のために- PDU	¥99,000	2日		東京(大森)						24~25	-
PMJ054		(PDU)プロジェクトを円滑に進めるための 合意形成力強化トレーニング PDU	¥82,500	2日		大阪						7~8	-

\*受講料(税込)は、2020年1月時点の消費税(10%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合、集合研修は講習会終了日、eラーニングは学習開始日時点の税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*学習テキストの受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*一部の講習会(東京地区)は、「ITKPLuz大森カンファレンスセンター」会場にて開催します。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
PMJ048		(PDU)プロジェクトマネジメントの 契約・調達マネジメント PDU	¥99,000	2日		東京(大森(TKP))			8-9				-
PMJ039		(PDU)プロジェクトマネージャのための ファイナンスマネジメント PDU	¥99,000	2日		東京(大森(TKP))			4-5				-
PMJ006	休講	ソフトウェア開発の品質管理と信頼性 -日立の取り組み紹介-	¥33,000	1日			2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
PMJ041		(PDU)プロジェクトマネジメントの 要求マネジメント PDU	¥99,000	2日		東京(大森)			25~26				-
PME071		<eラーニング>【ナビ機能付き】 (PDU)ファンクションポイント法基礎 PDU	¥12,100	4時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
PME005		<eラーニング>(PDU)2時間でわかる ファンクションポイント法 PDU	¥8,800	2時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
PMJ063		(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー PDU	¥92,400	2日		大阪 名古屋 福岡			8-9			13~14 6-7	-
PME013		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド 第6版セミナー プロジェクトとは PDU	¥11,000	2時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
PME014		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド 第6版セミナー プロジェクトの運営環境と プロジェクト・マネージャーの役割 PDU	¥11,000	2時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
PME018		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド 第6版セミナー 統合マネジメント PDU	¥11,000	2時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
PME011		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド 第6版セミナー スコープ・マネジメント PDU	¥11,000	2時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
PME010		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド 第6版セミナー スケジュール・マネジメント PDU	¥11,000	2時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
PME008		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド 第6版セミナー コスト・マネジメント PDU	¥11,000	2時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
PME019		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド 第6版セミナー 品質マネジメント PDU	¥11,000	2時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
PME016		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド 第6版セミナー 資源マネジメント PDU	¥11,000	2時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
PME009		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド 第6版セミナー コミュニケーション・マネジメント PDU	¥11,000	2時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
PME015		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド 第6版セミナー リスク・マネジメント PDU	¥11,000	2時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
PME017		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド 第6版セミナー 調達マネジメント PDU	¥11,000	2時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
PME012		<eラーニング>(PDU) PMBOK®ガイド 第6版セミナー ステークホルダー・マネジメント PDU	¥11,000	2時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
PMJ064		(PDU) PMBOK®ガイド第5版と第6版の差分講座 -半日でわかる第6版- PDU	¥33,000	0.5日		大阪						3	-
PMJ056		PMP®対策講座(2日間)	¥88,000	2日		東京(大森) 東京(大森(TKP)) 大阪 名古屋 広島 福岡		11~12		22~23 15~16, 29~30		8~9	-

New : 新設コース    改訂コース    休講 : 今期の定期開催はありません  
 PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.61)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
PMJ028		PMP®直前講座(模試)(1日間)	¥49,500	1日	eラーニング	東京(大森) 東京(大森(TKP)) 大阪 名古屋 広島 福岡			10	6, 8, 17		14	-
SPJ064		スクラムの基礎と実践	¥55,000	1日	グループ学習	東京(大森) 東京(大森(TKP))	22	27	17			16	-
SPJ045	休講	(PDU) [リーダー向け]アジャイル開発における自律型チーム運営 PDU	¥46,200	1日	グループ学習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
PMJ061	休講	(PDU) マネージャのための1日でわかるアジャイル・プロジェクトマネジメントの効用 PDU	¥38,500	1日	グループ学習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-
PMD012		[EXIN アジャイル スクラム ファンデーション] 資格対策	¥157,300	2日	eラーニング		別途ご案内いたします						-
SPJ070	New	アジャイル開発(スクラム)におけるプロダクトオーナー体験ワークショップ	¥77,000	1日	グループ学習	東京(大森)						7	-
PMD014		(PDU) PRINCE 2® ファンデーション(認定試験付き) PDU	¥292,600	3日	グループ学習	麹町(ITプレナス)		25~27					-
PMD015		(PDU) PRINCE 2® プラクティショナ(認定試験付き) PDU	¥256,300	2日	グループ学習	麹町(ITプレナス)			1~2				-

## コンプライアンス

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
コンプライアンス(掲載ページ:P. 229 ~)													
HSJ062		事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方ー高信頼性システム実現のためにー	¥38,500	1日	グループ学習	東京(大森)		19	25				-
HSJ018		システムトラブルの予防と是正ーISMS・システム監査の視点からー	¥77,000	2日	グループ学習	東京(大森)			11~12				-
HSE129	New	<eラーニング> SNSのリスクと利用時のガイドライン	¥6,600	1時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります

## ビジネス/ヒューマン

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
ビジネス/ヒューマン(掲載ページ:P. 232 ~)													
思考法													
HSJ202	New	クリティカルマインド基礎ーメタ思考で「考え抜ける」ビジネスパーソンへー	¥28,600	0.5日	グループ学習	東京(大森)						25	-
HSJ116		ロジカルシンキング基礎ー論理の可視化と論理チェックのポイントー	¥82,500	2日	グループ学習	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡	27~28		10~11			8~9, 28~29	-
HSE126		<eラーニング>ロジカルシンキング基礎ー論理の可視化と論理チェックのポイントー	¥18,700	8時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります
HSE066		<eラーニング>思考技法の概要	¥9,900	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります

\*受講料(税込)は、2020年1月時点の消費税(10%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合、集合研修は講習会終了日、eラーニングは学習開始日時点の税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*自習テキストの受講料欄には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*一部の講習会(東京地区)は、ITKPLuz大森カンパレンセンター1会場にて開催します。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日	
HSE036		<eラーニング>QFD(品質機能展開)で学ぶマトリクス表の上手な使い方ーマトリクス表を使って「決める」を考えるー	¥9,900	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります	
HSE037		<eラーニング>TRIZで学ぶ発想のパターンー科学的な強制発想法ー	¥9,900	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります	
HSE302		<eラーニング>【スキル定着】相手を納得させる論理構成力を磨く	¥11,000	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります	
ライティング														
HSE131	Renewal	<eラーニング>ビジネスライティング(基礎知識編)ー読みやすい文書を作成するー	¥18,700	8時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります	
HSJ204	Renewal	ビジネスライティング(演習編)ー読みやすい文書を作成するー	¥33,000	1日	グループ学習	東京(大森) 広島 福岡				13, 17		11, 16, 24	-	
HSE132	Renewal	<eラーニング>ロジカルライティング(基礎知識編)ー読み手が納得・行動する文書を作成するー	¥18,700	6時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります	
HSJ205	Renewal	ロジカルライティング(演習編)ー読み手が納得・行動する文書を作成するー	¥44,000	1日	グループ学習	東京(大森)		18			24		-	
HSJ153		リーダー向け「文書添削と指導法」	¥44,000	1日	グループ学習	東京(大森)	23		18				-	
プレゼンテーション														
HSJ154		ロジカルプレゼンテーション基礎	¥74,800	2日	グループ学習	東京(大森) 大阪 広島 福岡		28~29	1~2, 25~26		18~19	14~15	-	
HSE127		<eラーニング>ロジカルプレゼンテーション基礎ーレクチャ編ー	¥18,700	8時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります	
HSE708		<eラーニング>【ナビ機能付き】グラフィカルトレーニングー思考を図解で強化するー	¥11,000	2時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります	
HSE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】ビジュアル化技法の基本ー魅力的なビジュアル資料を作るー	¥12,100	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります	
HSJ155		プレゼンを生き生きさせるビジュアル化技法ー相手を惹きつけるための資料作成ー	¥24,750	0.5日	eラーニング	東京(大森)						7, 8, 11, 14, 15, 28	-	
HSE301		<eラーニング>【スキル定着】ビジュアルデザイン	¥11,000	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります	
意思決定														
HSE072		<eラーニング>意思決定のスキルー合理と心理を理解したうえでの意思決定ー	¥8,800	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります	
HSJ137	休講	意思決定のスキルIIーディビジョンマネジメントを実践するためにー	¥38,500	1日	グループ学習		2020年10月~2021年3月は開催予定です						-	
交渉														
HSE711		<eラーニング>【ナビ機能付き】協創を生みだす交渉(基礎知識編)	¥12,100	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず 学習終了日は9月30日 になります	
HSJ145		協創を生みだす交渉(基礎演習編)	¥27,500	1日	グループ学習	東京(大森) 大阪 名古屋 広島				10, 17		16	-	
HSJ146		協創を生みだす交渉(実践演習編)	¥82,500	1.5日	グループ学習	東京(大森) 東京(大森(TKP)) 大阪		23~24	7~8		8~9	17~18	14~15	-
HSJ185		行動経済学を応用したパースェイション(説得)のスキルーハーバード流交渉術を越えてー	¥38,500	1日	グループ学習	東京(大森)			10				2~3	-

New: 新設コース | Renewal: 改訂コース | 休講: 今期の定期開催はありません  
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.61)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
コミュニケーション													
HSE049		<eラーニング>ビジネススキル基礎	¥18,700	8時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
HSJ126		報連相のためのビジネスコミュニケーション基礎	¥33,000	1日		東京(大森) 名古屋	17			9, 21	19	7	-
HSE123		<eラーニング>報連相のためのビジネスコミュニケーション基礎-レクチャ編-	¥9,900	4時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
HSJ127		情報を整理して伝えるコミュニケーション技法-ロゴス・パトス・エトスを高める-	¥82,500	2日		東京(大森) 東京(大森(TKP)) 大阪	7-8 25-26			20-21		15-16	-
HSE117		<eラーニング>(PDU)リーダ向け報連相 PDU	¥9,900	4時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
HSJ174		(PDU)ストラクチャード・コミュニケーション-会議を空中戦にせず、図で共有する・伝える・理解する・考える- PDU	¥44,000	1日		東京(大森) 大阪 名古屋				13, 15, 22	17, 24	23, 29	-
HSJ188		わたしを活かすキャリアデザイン-人生100年時代のキャリアを考える-	¥38,500	1日		東京(大森)						23	-
HSJ124		リスニング力を高めてコミュニケーションスキルアップ-職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上-	¥38,500	1日		東京(大森) 大阪				8			-
HSE124		<eラーニング>リスニング力を高めてコミュニケーションスキルアップ-レクチャ編-	¥11,000	4時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
HSJ125		(PDU)アサーティブ・コミュニケーション-職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上- PDU	¥38,500	1日		東京(大森) 東京(大森(TKP))	15 29	5, 26	3	10	17	28, 29	-
HSE125		<eラーニング>アサーティブ・コミュニケーション-レクチャ編-	¥11,000	4時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
HSJ197		自分を知り他者を知るコミュニケーションマネジメント-DISCモデルによる-	¥88,000	2日		東京(大森)		25-26			17-18	17-18	-
マネジメント/リーダーシップ													
HSJ052		メンバーシップとチームワーク-チーム力向上のために大切なこと-	¥33,000	1日		東京(大森) 大阪	21			17	20	7, 24	-
HSE122		<eラーニング>メンバーシップとチームワーク-レクチャ編-	¥8,800	4時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
HSE128		<eラーニング>リーダーシップの原理・原則	¥11,000	4時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
HSJ196		リーダーのためのマインドフルネス基礎-成果発揮へのセルフリーダーシップとマインドフル-	¥66,000	1日		東京(大森)		28		20		7	-
HSJ206		コーチング基礎-VR体験で実感が高まる!-	¥38,500	1日		東京(大森) 東京(大森(TKP)) 大阪 名古屋	8, 22	27 15	1 1	8, 13, 21, 22	18, 19	17, 24, 25	-
HSE121		<eラーニング>コーチング基礎-レクチャ編-	¥11,000	4時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
HSE097		<eラーニング>コーチングマニュアル	¥11,000	1時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
HSJ147		(PDU)目標達成のためのコーチング実践 PDU	¥88,000	2日		東京(大森)			29-30	8-9			-

\*受講料(税込)は、2020年1月時点の消費税(10%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合、集合研修は講習会終了日、eラーニングは学習開始日時点の税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*自習テキストの受講料欄には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*一部の講習会(東京地区)は、ITKPLuz大森カンファレンスセンター1会場にて開催します。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
HSJ148		(PDU)会議/プロジェクトを円滑に進めるためのファシリテーション・スキル向上 PDU	¥88,000	2日		東京(大森) 東京(大森(TKP)) 大阪 福岡		13-14				28-29	-
HSJ152		SEのためのサービスマインド醸成-顧客対応の質を高め、他社と差別化を図る-	¥44,000	1日		東京(大森)			15				-
HSJ195		(PDU)部下のパフォーマンスを高める1 on 1 ミーティングとフィードバック PDU	¥38,500	1日		東京(大森)				20	18	18	-
HSJ187		共に勝つ人生戦略 ウィナーシップ研修-ビジネスパーソンとして「本気づくり」に挑戦する-	¥44,000	1日		東京(大森)						14	-
戦略・マーケティング													
HSE130		<eラーニング>(PDU)知っておくべきビジネスモデルの基本-顧客のビジネスをより理解するために- PDU	¥33,000	17時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
HSJ181		(PDU)ソリューション提案のための経営と情報戦略-経営・事業・情報戦略のあるべき関係性- PDU	¥38,280	1日		東京(大森) 大阪 名古屋	20, 24		4	8		23	-
HSJ182		(PDU) ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向-イノベーション実現のために- PDU	¥55,000	1日		東京(大森)		22	11			8, 17	-
HSJ201		サプライチェーン経営(SCM)の世界標準APICSの認定講師と学ぶSCM基礎	¥33,000	0.5日		東京(大森)				14			-
HSJ203		体験型サプライチェーン経営(SCM)学習プログラム「The Fresh Connection」	¥187,000	2日		東京(大森)				21-22			-
セールス													
HSJ180		顧客協創を促すディスカッションペーパーの作成・活用の仕方	¥38,500	1日		東京(大森)		28					-
HSJ199		顧客の心をつかむ戦略的提案活動-体系的に学ぶ提案活動の進め方-	¥96,800	2日		東京(大森)				20-21			-
HSJ200		高評価をねらえる提案書作成-顕在・潜在ニーズに訴求する-	¥72,600	1日		東京(大森)					21		-
アカウンティング/ファイナンス													
HSE709		<eラーニング>【ナビ機能付き】WHYで学ぶアカウンティング(基礎知識編)	¥19,800	8時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
HSE710		<eラーニング>【ナビ機能付き】業務に活かす簿記入門	¥22,000	8時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
HSE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】(PDU)財務諸表の基礎知識 PDU	¥12,100	4時間			8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
HSE103		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス1-投資の判断、リスクとリターン- PDU	¥17,600	4時間			7	12	9	7		8	サービス有効期間は28日間です
HSE104		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス2-企業価値評価- PDU	¥17,600	4時間			7	12	9	7		8	サービス有効期間は28日間です
HSE105		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス3-資金調達の方法- PDU	¥17,600	6時間			7	12	9	7		8	サービス有効期間は28日間です
HSE106		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス4-M&A、コーポレートガバナンス、財務計画- PDU	¥17,600	6時間			7	12	9	7		8	サービス有効期間は28日間です
ビジネスセンスアップ													
HSE118		<eラーニング>(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済1-経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論- PDU	¥17,600	6時間			7	12	9	7		8	サービス有効期間は28日間です
HSE098		<eラーニング>(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済2-不完全な情報、期待効用、行動経済学- PDU	¥17,600	4時間			7	12	9	7		8	サービス有効期間は28日間です

: 新設コース : 改訂コース : 今期の定期開催はありません  
 : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.61)を参照ください。

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
HSE099		<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済1-効率性と公平性、アダムスミスとケインズ- PDU	¥17,600	4時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は28日間です
HSE100		<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済2-GDP、為替、財政- PDU	¥17,600	6時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は28日間です
HSE101		<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済3-金融政策、ハイエック、フリードマン、シュンペーター- PDU	¥17,600	4時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は28日間です
HSE102		<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済4-景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化- PDU	¥17,600	6時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は28日間です
HSE115		<eラーニング>(PDU)中国古典に見る指導者の条件 PDU	¥33,000	10時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は56日間です
HSE113		<eラーニング>(PDU)「真観政要」に学ぶリーダーの心得 PDU	¥33,000	10時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は56日間です
HSE114		<eラーニング>(PDU)「書経」に学ぶリーダーの心得 PDU	¥33,000	10時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は56日間です
HSE112		<eラーニング>(PDU)「韓非子」のリーダー学 PDU	¥33,000	10時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は56日間です
HSE109		<eラーニング>経世済民の哲学としての朱子学	¥33,000	10時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は56日間です
HSE111		<eラーニング>(PDU)孫子の兵法を現代に役立てる方法 PDU	¥33,000	10時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は56日間です
HSE110		<eラーニング>(PDU)リーダーに必要な人間力三國志から学ぶリーダー学 PDU	¥33,000	10時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は56日間です

グローバル

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
グローバル(掲載ページ:P.254~)													
GBE010		<eラーニング>(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット) PDU	¥22,000	4時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
GBE025		<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) A. アジア編	¥5,500	3時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
GBE026		<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) B. ロシア、インド、イスラム編	¥5,500	3時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
GBE008		<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) C. ヨーロッパ編	¥5,500	3時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
GBE009		<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) D. アメリカ、オセアニア編	¥5,500	3時間	eラーニング	学習開始日	8, 15, 22	13, 20, 27	3, 10, 17, 24	1, 8, 15, 22, 29	19, 26	2, 9	開始日にかかわらず学習終了日は9月30日になります
GBJ008	休講	(PDU)情理と論理のグローバルコミュニケーション-日本文化に根ざし、人間力で考える戦略思考- PDU	¥55,000	1日	グループ演習								-
GBE023		<eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則 PDU	¥33,000	10時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は56日間です
GBE024		<eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則 PDU	¥33,000	10時間	eラーニング	学習開始日	7	12	9	7		8	サービス有効期間は56日間です

\*受講料(税込)は、2020年1月時点の消費税(10%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合、集合研修は講習会終了日、eラーニングは学習開始日時点の税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*自習テキストの受講料欄には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*一部の講習会(東京地区)は、「TKPLuz大森カンファレンスセンター」会場にて開催します。

OT(製造・生産技術)

コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(eラーニング)サービス有効期間/学習終了日
OT(製造・生産技術)(掲載ページ:P.257~)													
OTJ001	New	リレーシーケンスの基礎とトラブル診断	¥99,000	2日	グループ演習	東京(大森) 大阪						24~25	-
OTJ002	New	トラブルシューティング(制御系基礎)	¥264,000	5日間(宿泊有)	グループ演習	日立	13~17						-
OTJ004	New	シーケンスコントローラ活用入門	¥264,000	5日間(宿泊有)	グループ演習	日立		11~15					-

New: 新設コース    Update: 改訂コース    休講: 今期の定期開催はありません  
 PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.61)を参照ください。

## ↓ eラーニングコースのご紹介

ビジネススタイルやライフスタイルが多様化する中、自分の空いた時間を有効活用して知識やスキルを修得できる「eラーニング」は、非常に有効な研修方法です。

オリジナルeラーニング	マシン演習付きオリジナルeラーニング	提携コースeラーニング
<ul style="list-style-type: none"> <li>ナビ機能付きeラーニング</li> <li>スキル定着を支援するeラーニング</li> <li>動画型eラーニング</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>Oracleトレーニング・オンデマンド eラーニング</li> <li>アイテック社 情報処理技術者試験対策 eラーニング</li> <li>SBI大学院 eラーニング</li> <li>ライトワークス社 Microsoft Officeシリーズ eラーニング</li> <li>STANDARD社 AI eラーニング</li> </ul>

種類やコースによってサービスの利用期間や学習利用環境(PCおよびWeb環境)が異なります。サービスの利用期間については、「開催コース/スケジュール一覧」(P.30～)または当社のWebサイトでご確認ください。学習利用環境については、当社のWebサイトでご確認いただけます。

## ナビ機能付きeラーニング

1つのコースを細かく複数の学習コンテンツ(チャンク)に分離し、プレテストで学習の必要度を判断しながら学習を進められるeラーニングです(既に理解しているチャンクは、スキップが可能)。また、学習コンテンツへのメモの書き込みやブックマーク保存、キーワードのWeb検索機能により、受講者の学習を支援します。

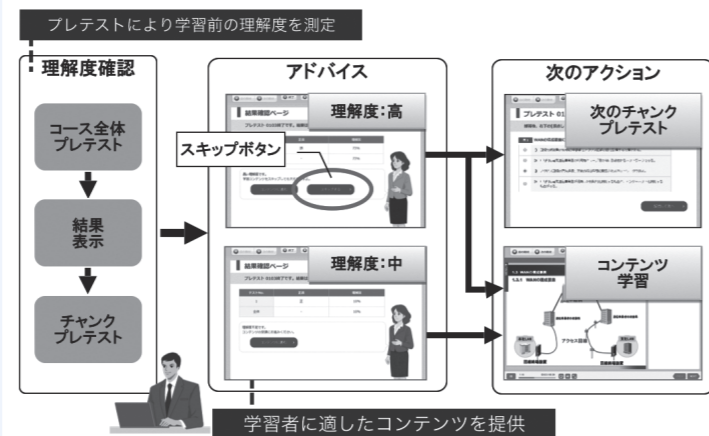
### ○ナビ機能付きeラーニングの特長

学習者毎に学習内容を最適化し、提供するeラーニングです。学習をチャンク\*と呼ばれる短い単位で区切ることで、細かく理解度を測りながら段階的に学習を進めることができます。

また、修了試験の結果から、理解度が不十分な箇所のみ、再学習できるようになっています。

\*チャンク: 5~15分程度の短い学習コンテンツ

- Point 1** 学習前の知識レベルに応じて必要な学習内容を判断しながら進めるため、学習時間を短縮できます。
- Point 2** 学習前に自分の理解度を知ることで、学習への動機が明確になります。



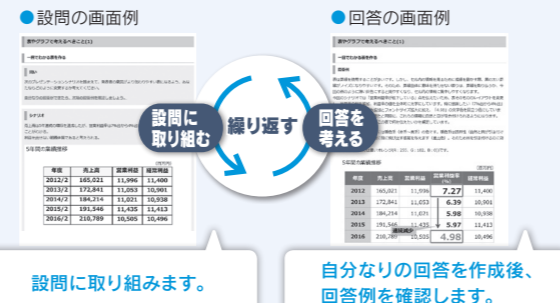
## スキル定着を支援するeラーニング

「知識(わかる)」を「スキル(できる)」に! スキル定着を支援するeラーニングです。

### ○スキル定着を支援するeラーニングの特長

学習者の「知識(わかる)」を「スキル(できる)」にレベルアップさせる学習経験の機会を拡大し、さらなる主体的、継続的な学習や「実践力(使える)」の養成に向けたスキル定着のプロセスを支援します。

- Point 1** 繰り返し設問に取り組むことにより、知識がスキルとして定着することを支援します。
- Point 2** 実務ベースで起こりうるシーンを設問に取り入れているため、すぐに業務に活用できます。



さらなるレベルアップをめざした継続的な学習や実践力養成をめざしたスキル定着を支援するeラーニング!

## 動画型eラーニング

講義のプレゼンテーション画面や業務用アプリケーションなどのソフトウェア操作画面を、講師の説明音声とともに、動画にて学習できるeラーニングです。

## マシン演習付きオリジナルeラーニング

従来のコンテンツによる学習やテストに加え、クラウド上のマシン環境で操作演習できるeラーニングです。

### ○マシン演習付きオリジナルeラーニングの特長

学習者主体の学びが実現できるeラーニングに、クラウド上のマシン演習環境を合わせてご提供いたします。eラーニングで理解した内容をクラウド上のマシンで操作演習し、知識とスキルを定着させます。

- Point 1** Webブラウザとインターネット環境があれば、実機演習を用いた学習をすぐに開始できます。  
\*学習教材はPDFファイルにて提供いたします。
- Point 2** ご自身のペースで実機演習に取り組みます。
- Point 3** 受講期間中は、何度でもマシン演習環境を利用できます。

学習教材閲覧画面

マシン演習操作画面

知識の修得 → 知る! → 試す! → 実機演習

操作演習用テキスト(PDF)をダウンロード

クラウド活用により迅速に演習環境を提供

実機演習を中心に知識とスキルを身につけるタイプのeラーニング!

## 提携コースeラーニング

提携コースeラーニングは、各社に委託し提供しているeラーニングです。このeラーニングは、提携各社のサービスを利用します。(学習利用環境、学習要領など提携各社ごとに異なりますので、あらかじめご了承ください)

- 提携コースeラーニングには、以下のコースがあります。
- Oracleトレーニング・オンデマンド eラーニング
  - アイテック社 情報処理技術者試験対策 eラーニング
  - SBI大学院 eラーニング
  - ライトワークス社 Microsoft Officeシリーズ eラーニング
  - STANDARD社 AI eラーニング

## ↓ eラーニングの学習利用環境

eラーニングのコースによって学習利用環境が異なります。

学習利用環境 学習利用環境については、下記のURLをご確認ください。  
<https://www.hitachi-ac.co.jp/course/intro/el/index.html>

## ↓ eラーニングの利用期間

### (1) オリジナルeラーニングの利用期間

開始日にかかわらず学習終了日は各期の当社最終営業日となります。(9月末または3月末)  
開始日によっては最大6ヶ月の利用期間となりますが、期末に近い開始日では利用期間が短くなりますので、お申し込み時に確認をお願いいたします。

なお、マシン演習付きオリジナルeラーニングと提携コースeラーニングは、従来どおりコースごとに設定された利用期間で変更はございません。

### (2) 利用時間

メンテナンス日を除き、サービスの利用時間は24時間365日となります。メンテナンスの日程は当社のWebサイトでお知らせします。

お客さまの人財育成に役立てていただけるよう適切な体系を考え、また各種スキル標準に沿ったかたちで、さまざまなカリキュラムをご用意しています。36の講座カテゴリーに分類し、体系的に学習し、効率的なスキルアップを図れるよう、コースフローを紹介しています。

コースフロー参照の **POINT!**

日立製作所のオープンミドルウェア、プラットフォームソフトウェアなどを扱うために必要な技術が修得できます。

各講座カテゴリーの概要を紹介しています。

修得したいスキルや目標とした内容を表記しています。

コースコード

コース名

1 日立製品

2 JP1 操作入門

3 JP1 プロフェッショナル 統合管理1-システム監視

講座カテゴリー

日立製品研修

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- Hitachi Advanced Data Binder
- 日立ストレージ
- Pentaho

IT／ビジネス研修

- デジタルトランスフォーメーション
  - DX マインド・プロセス・マネジメント
  - 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
  - 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
  - プロトタイプと価値検証 (共通)
  - プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
  - プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド / サーバ仮想化
- IT サービスマネジメント
- システム基盤
  - IT 基本
  - オープンソースソフトウェア (OSS)
  - Linux
  - Microsoft
  - ネットワーク
  - ハードウェア
  - セキュリティ
  - データベース
- IT 戦略・IS 企画
- システム開発
  - 要件定義 / 設計
  - プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- IT リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス / ヒューマン
- グローバル
- OT (製造・生産技術)

コースカリキュラム参照の **POINT!**

コースコード

コース名

1 日立講習会

2 講座別コースフロー

3 受講規約

1 日立講習会

2 講座別コースフロー

3 受講規約

アイコン凡例

1 開催区分

- New 新設コース
- Renewal 改訂コース
- 休講 今期の定期開催はありません

2 開催日数／平均学習時間

コースの開催日数となります。eラーニング、自習テキスト・演習環境の場合は平均学習時間を表記しています。

3 学習形態

学習形態により学習利用環境が異なりますので、Web サイトをご参照のうえ、事前に環境をご確認ください。

集合研修

- マシン実習 原則として1人1台のマシンを使用しながらの研修
- グループ演習 グループ演習を中心とした研修
- レクチャ 座学による研修

その他

- <演習環境> 職場・ご自宅などでのマシン演習環境を使用した自己学習
- <自習テキスト> 職場・ご自宅など自習テキストによる自己学習

eラーニング

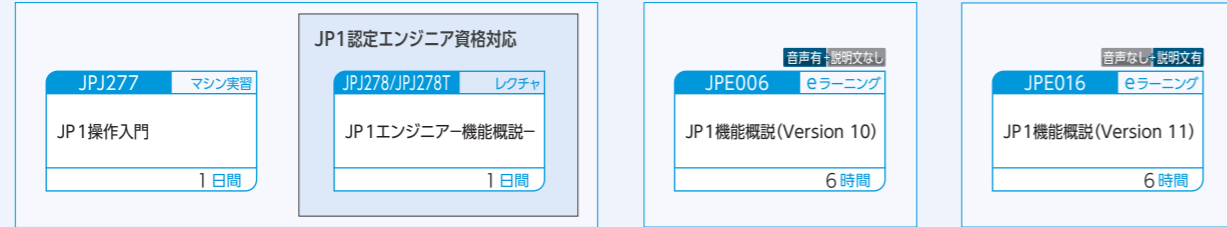
- <オリジナルeラーニング>
  - ナビ機能付き eラーニング
  - スキル定着 eラーニング
  - 動画型 eラーニング
- <マシン演習付きオリジナルeラーニング>
- <提携コースeラーニング>
  - Oracleトレーニング・オンデマンド eラーニング
  - アイテック社 情報処理技術者試験対策 eラーニング
  - SBI大学院 eラーニング
  - ライトワークス社 Microsoft Officeシリーズ eラーニング
  - STANDARD社 AI eラーニング



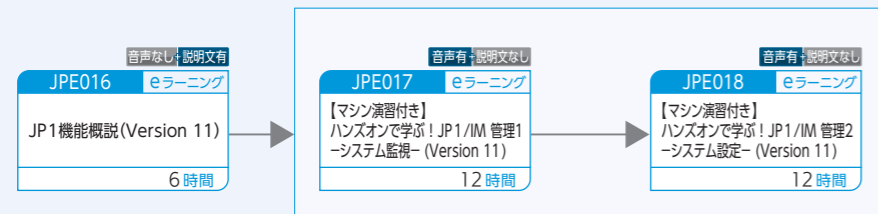
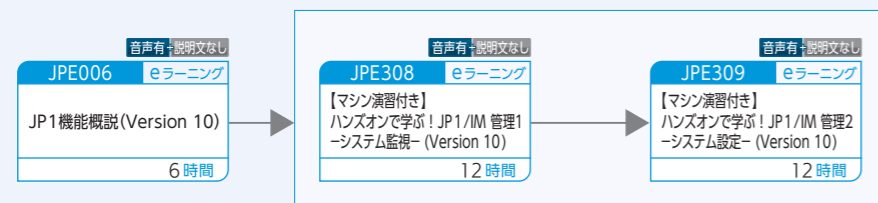
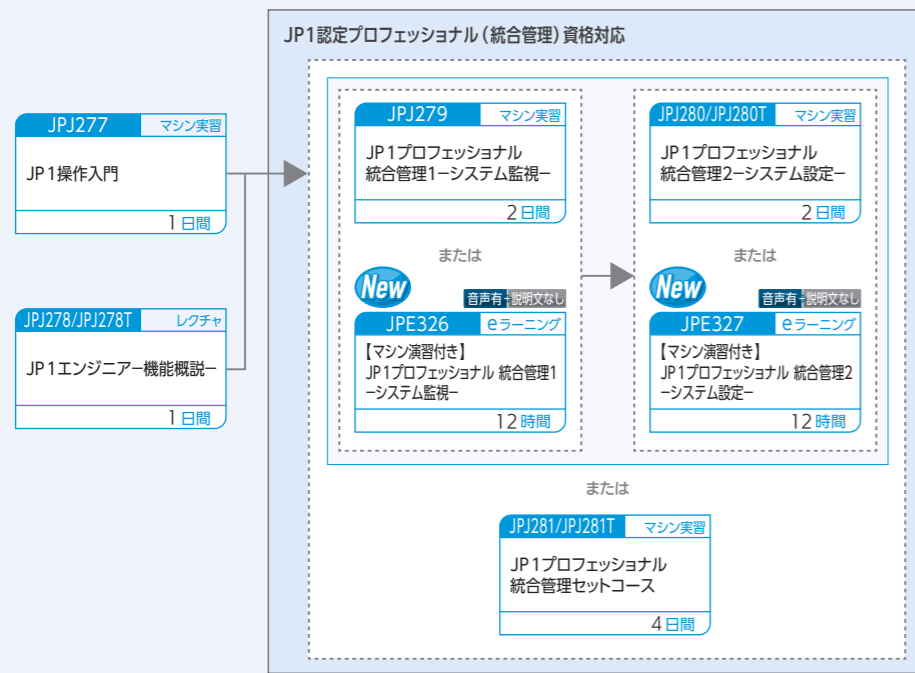
# JP1

統合システム運用管理ソフトウェア JP1 を扱うために必要となる機能や操作、設定方法等の技術が修得できます。

## ● JP1 製品の導入を検討する方



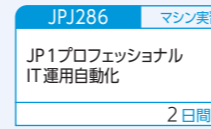
## ● JP1 統合管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



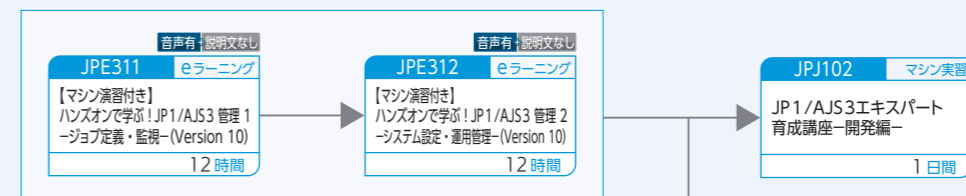
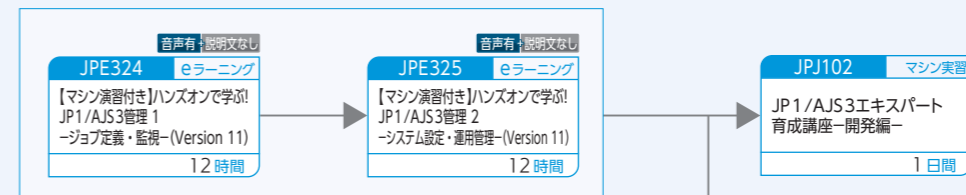
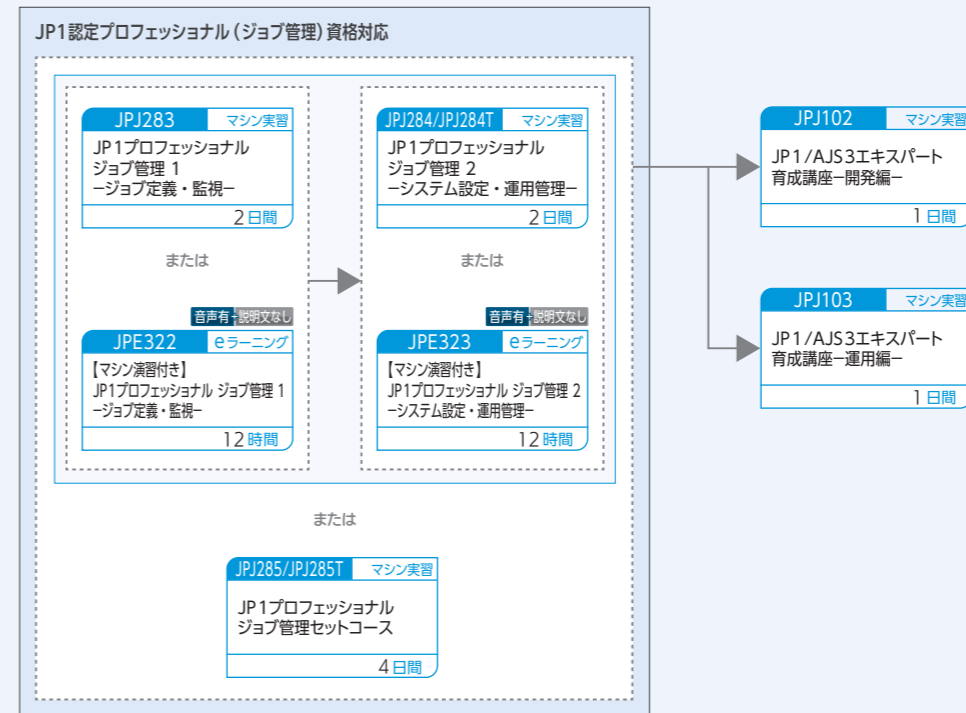
音声有・説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）  
 音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）  
 音声なし・説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

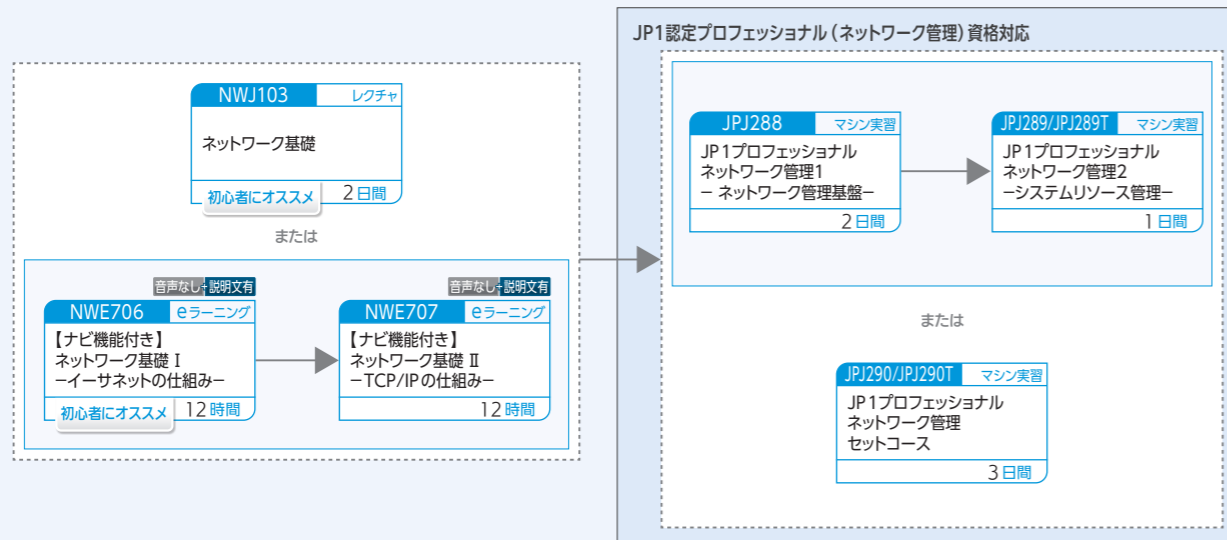
## ● JP1 IT運用自動化製品を使用したシステムを構築・運用する方



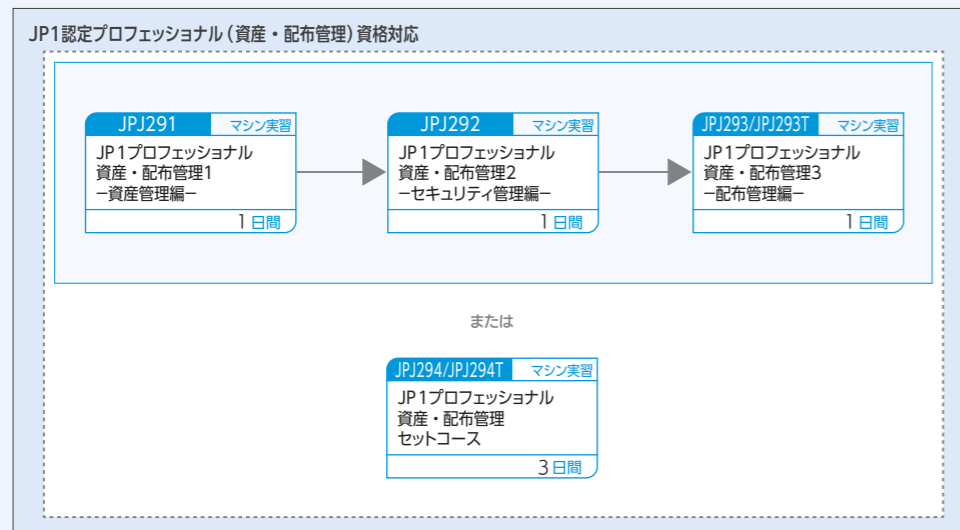
## ● JP1 ジョブ管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



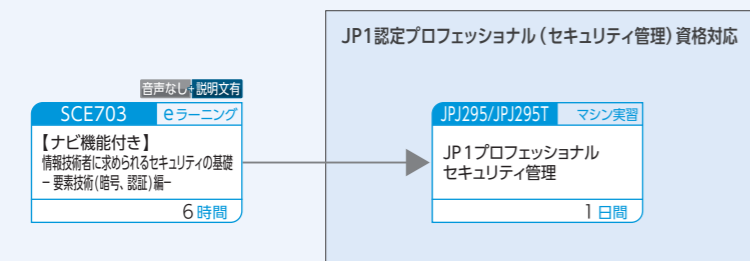
### ● JP1 ネットワーク管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



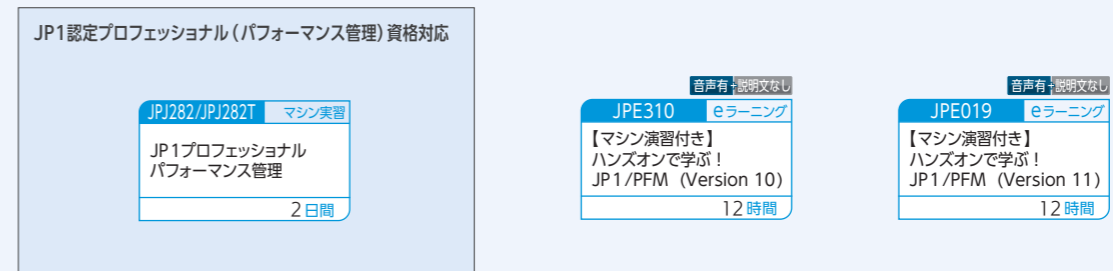
### ● JP1 資産・配布管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



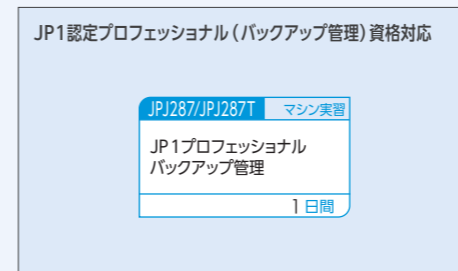
### ● JP1 セキュリティ管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



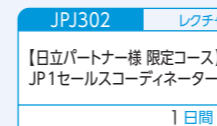
### ● JP1 パフォーマンス管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



### ● JP1 バックアップ管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



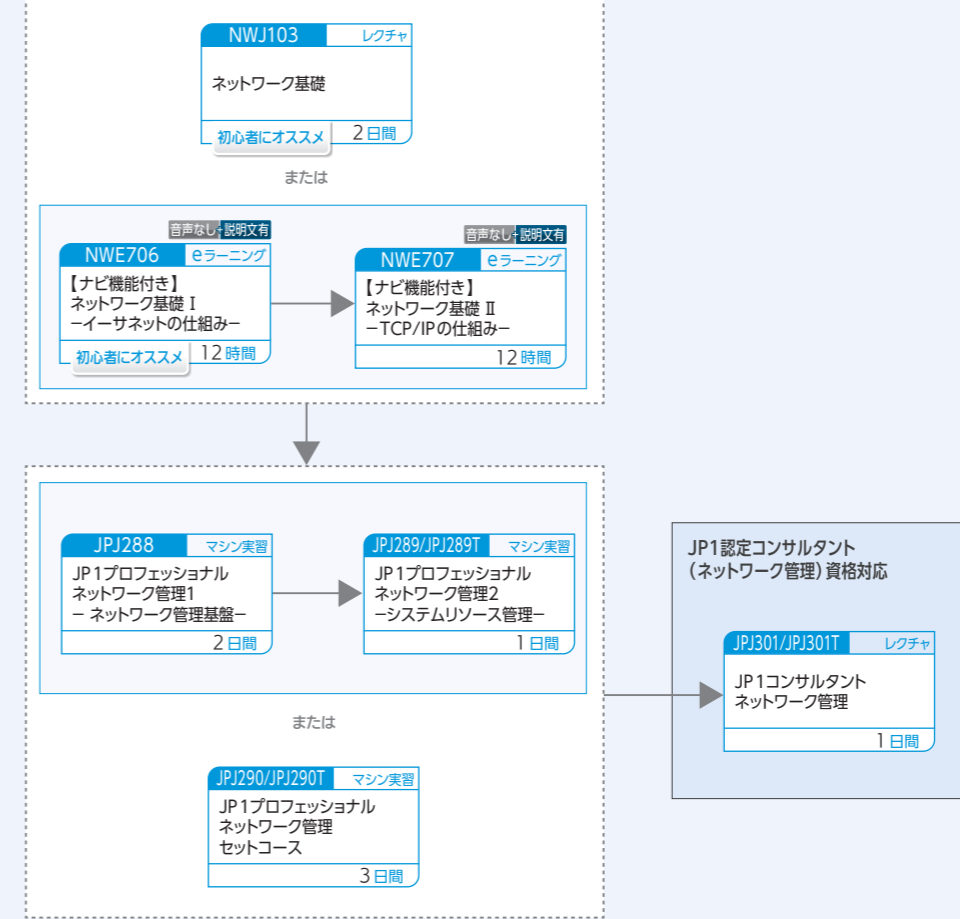
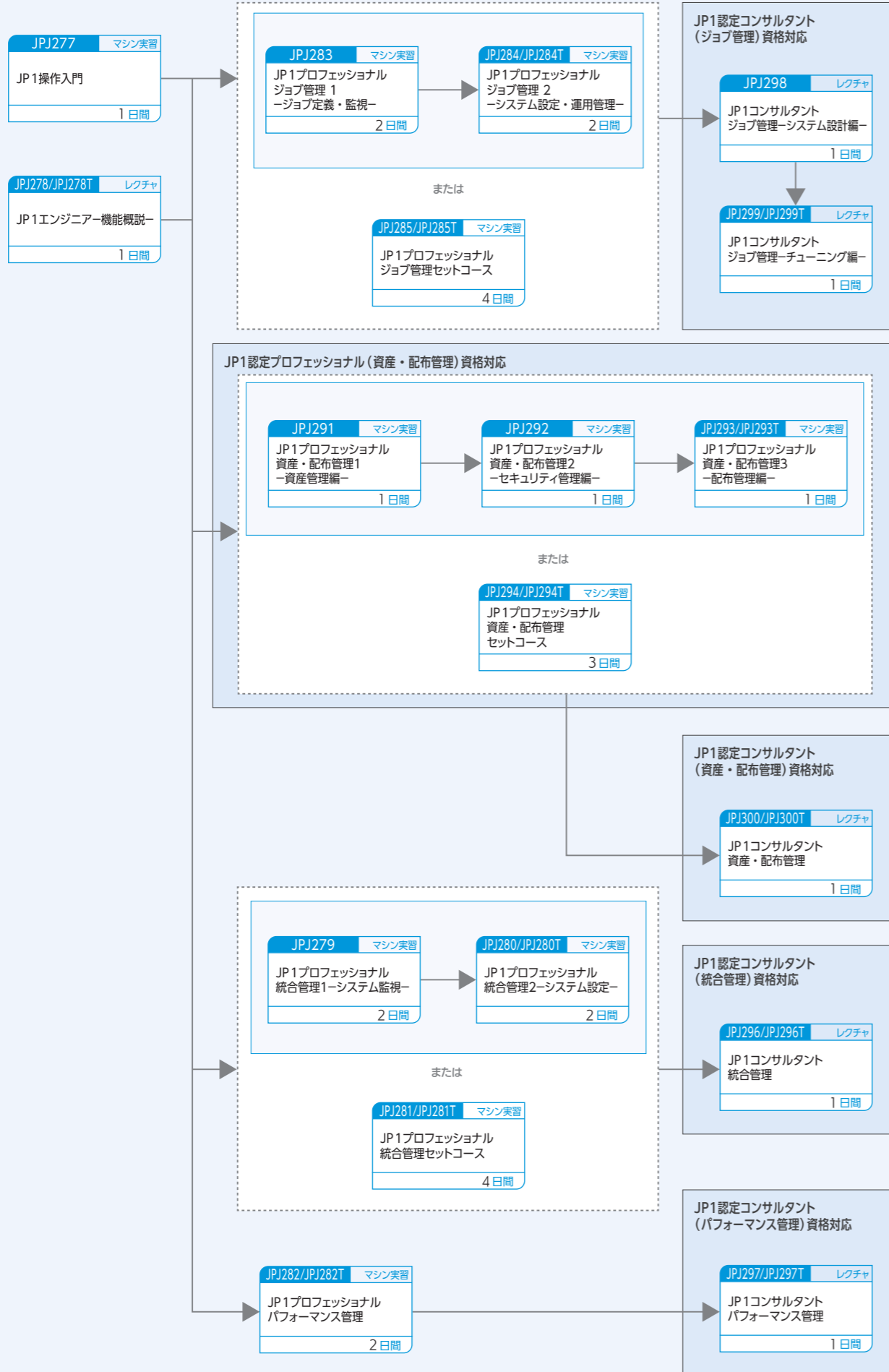
### ● JP1 の販売に携わる方



音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)  
音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)  
音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

【初級者におすすめ】 : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● JP1の各カテゴリ製品のシステム設計をする方



音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)  
 音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)  
 音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA
クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策
-------------

ITリテラシ
--------

プロジェクトマネジメント
--------------

コンプライアンス
----------

ビジネス/ヒューマン
------------

グローバル
-------

OT (製造・生産技術)
--------------

# 日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度 — オープンミドルウェア編

日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度(オープンミドルウェア編)は、JP1製品を対象に、一定以上のスキルを有する技術者を日立が認定する制度です。セールスからシステム構築・運用、アプリケーション開発まで目的ごと、さらにレベルごとに資格を設け、「試験」により、厳格・公正な評価基準でそのスキルレベルを認定します。

## 資格取得をサポート

試験合格をサポートする学習コース「講座」もご用意しております。講座は、試験に準拠した内容となっており、かつ高度な知識やノウハウを体系的・効率的に学べる、と大変好評をいただいております。

## 信頼と安心の技術者資格認定

資格取得者は、そのスキルレベルを客観的に示すことができ、日立オープンミドルウェア各製品をご利用いただくお客さま、ソリューションやサービスを提供する方々から高い信頼と評価を得ることができます。また、人材育成や技術者のテクニカルスキルをはかる尺度としても活用できます。

## 資格取得者の特典

日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度では、資格取得者に対して専用のWebサイトをご用意し、資格のバージョンアップや継続してスキルアップを図るための技術情報をご提供しております。(ご希望の方にはメールでもご案内しております。) また、認定証や名刺に貼ってご利用いただける認定ロゴシールや印刷して使用できるロゴも資格者専用の会員サイトにてご提供しております。

### <受験にあたってのお願い>

- ・受験当日は、ご本人を確認できる顔写真付き証明書(免許証、従業員証、パスポートなど)を忘れずにご持参ください。ご持参いただかない場合は、受験が無効になることがありますので、ご注意ください。
- ・認定試験はマークシート方式のため、鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック製消しゴムをご持参ください。
- ・試験付コースをお申し込みの場合は、お申し込みの情報を日立オープンミドルウェア技術者認定センターに提供いたします。

## JP1 技術者資格認定試験一覧

試験名	試験内容	認定基準	試験時間
<b>JP1認定エンジニア</b>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>CBT</span> <span>日立</span> </div> 試験問題20問	70%以上正解	40分
<b>JP1認定プロフェッショナル</b> (各カテゴリ別認定)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>CBT</span> <span>日立</span> </div> 試験問題30問 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <span>・統合管理 ・資産・配布管理 ・ネットワーク管理</span> <span>・パフォーマンス管理 ・セキュリティ管理 ・バックアップ管理</span> <span>・ジョブ管理</span> </div>	70%以上正解	60分
<b>JP1認定コンサルタント</b> (各カテゴリ別認定)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>CBT</span> <span>日立</span> </div> 試験問題30問 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <span>・統合管理 ・資産・配布管理</span> <span>・パフォーマンス管理 ・ネットワーク管理</span> <span>・ジョブ管理</span> </div>	70%以上正解	60分
<b>JP1認定セールスコーディネーター</b> <sup>※</sup>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>CBT</span> <span>日立</span> </div> 試験問題20問	70%以上正解	30分

**CBT** CBT試験サービス会社で受験できる試験 **日立** 当社で研修とともに受験できる試験

※日立パートナー様のみ受験可能です。

資格認定試験は、(株)日立製作所が提供するものです。

運営は、(株)日立アカデミーおよびCBT試験サービス会社に委託しています。

※受験可能なCBT試験サービス会社は下記のWebサイトでお確かめください。

日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度サイト ▶▶ **JP1** <http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/soft1/jp1/event/cert/index.html>

● **JP1 技術者資格認定制度の詳細・最新情報について**  
<http://www.hitachi.co.jp/products/it/cert/middleware/index.html>

● **(株)日立製作所 サービスプラットフォーム事業本部 日立オープンミドルウェア技術者認定センター お問い合わせ窓口**  
[https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert\\_contact/form.jsp](https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert_contact/form.jsp)

マシン実習 マシンを使用しながらの研修	グループ演習 グループ演習を中心とした研修	レクチャ 座学による研修	eラーニング インターネット接続による自己学習	その他	<b>休講</b> 休講 今期の定期開催はありません
------------------------	--------------------------	-----------------	----------------------------	-----	-------------------------------

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA
クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策
-------------

ITリテラシ
--------

プロジェクトマネジメント
--------------

コンプライアンス
----------

ビジネス/ヒューマン
------------

グローバル
-------

OT (製造・生産技術)
--------------

# JP1技術者資格認定制度 (Version 12対応)

※Version 11については日立オープンミドルウェア技術者認定センターまでお問い合わせください。

JP1技術者資格認定制度は、JP1の一定以上のスキルを有する技術者を日立が認定する制度です。

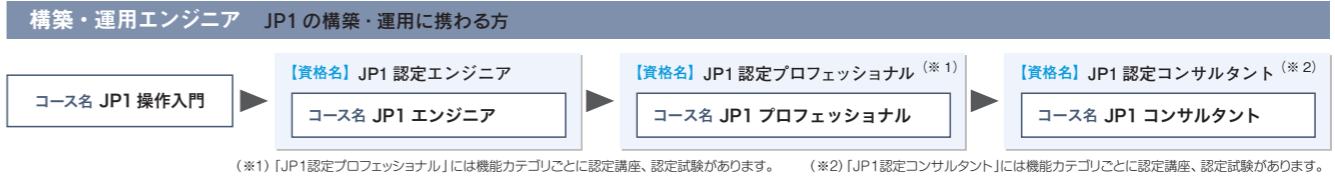
セールスからシステム構築・運用まで目的ごと、さらにレベルごとに資格を設け、「JP1試験」により、厳格・公正な評価基準でそのスキルレベルを認定します。

## JP1 技術者資格認定一覧

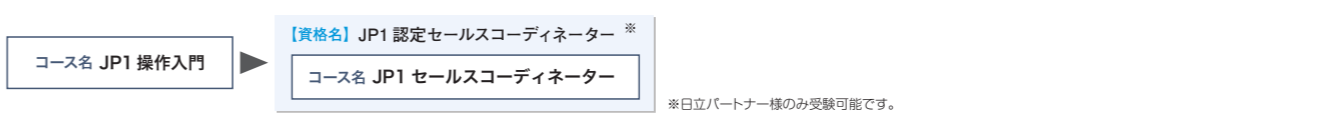
資格名	認定スキル
<b>JP1認定エンジニア</b> <Certified JP1 Engineer>	JP1全般の理解、および運用に必要なテクニカルスキルを修得したエンジニアを認定します。
<b>JP1認定プロフェッショナル</b> <Certified JP1 Professional>	JP1各カテゴリ製品の導入とシステム構築ができるテクニカルスキルを修得したエンジニアをカテゴリごとに認定します。
<b>JP1認定コンサルタント</b> <Certified JP1 Consultant>	JP1各カテゴリ製品について、最適なコンサルテーションができるテクニカルスキルを修得したエンジニアを、カテゴリごとに認定します。
<b>JP1認定セールスコーディネーター</b> <Certified JP1 Sales Coordinator> <sup>※</sup>	お客様に対し最適なJP1の提案・見積もりができるセールススキルを修得したエンジニアを認定します。

※日立パートナー様のみ受験可能です。

## JP1 技術者資格認定制度の体系



## セールスエンジニア JP1の販売に携わる方



## JP1 技術者資格認定制度における出題範囲

試験名	試験の出題範囲
JP1認定エンジニア	「JP1エンジニア機能概説-」(コースコード:JPJ278)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル 統合管理	「JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視-」(コースコード:JPJ279)、 「JP1プロフェッショナル 統合管理 2-システム設定-」(コースコード:JPJ280)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル パフォーマンス管理	「JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理」(コースコード:JPJ282)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル ジョブ管理	「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視-」(コースコード:JPJ283)、 「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2-システム設定・運用管理-」(コースコード:JPJ284)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル 資産・配布管理	「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 1-資産管理編-」(コースコード:JPJ291)、 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 2-セキュリティ管理編-」(コースコード:JPJ292)、 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 3-配布管理編-」(コースコード:JPJ293)、のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル ネットワーク管理	「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1-ネットワーク管理基盤-」(コースコード:JPJ288)、 「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2-システムリソース管理-」(コースコード:JPJ289)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル バックアップ管理	「JP1プロフェッショナル バックアップ管理」(コースコード:JPJ287)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル セキュリティ管理	「JP1プロフェッショナル セキュリティ管理」(コースコード:JPJ295)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント 統合管理	「JP1コンサルタント 統合管理」(コースコード:JPJ296)、 「JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視-」(コースコード:JPJ279)、 「JP1プロフェッショナル 統合管理 2-システム設定-」(コースコード:JPJ280)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント パフォーマンス管理	「JP1コンサルタント パフォーマンス管理」(コースコード:JPJ297)、 「JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理」(コースコード:JPJ282)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント ジョブ管理	「JP1コンサルタント ジョブ管理-システム設計編-」(コースコード:JPJ298)、 「JP1コンサルタント ジョブ管理-チューニング編-」(コースコード:JPJ299)、 「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視-」(コースコード:JPJ283)、 「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2-システム設定・運用管理-」(コースコード:JPJ284)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント 資産・配布管理	「JP1コンサルタント 資産・配布管理」(コースコード:JPJ300)、 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 1-資産管理編-」(コースコード:JPJ291)、 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 2-セキュリティ管理編-」(コースコード:JPJ292)、 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 3-配布管理編-」(コースコード:JPJ293)、のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント ネットワーク管理	「JP1コンサルタント ネットワーク管理」(コースコード:JPJ301)、 「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1-ネットワーク管理基盤-」(コースコード:JPJ288)、 「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2-システムリソース管理-」(コースコード:JPJ289)のテキスト内容から出題
JP1認定セールスコーディネーター <sup>※</sup>	「JP1セールスコーディネーター」(コースコード:JPJ302)のテキスト内容から出題 <span style="float: right;">※日立パートナー様のみ受験可能です。</span>







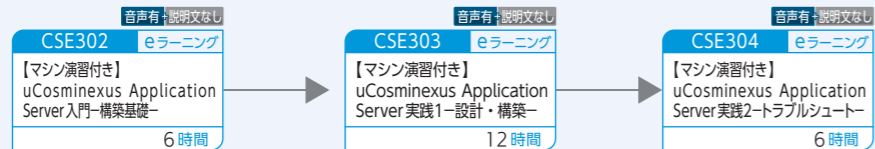




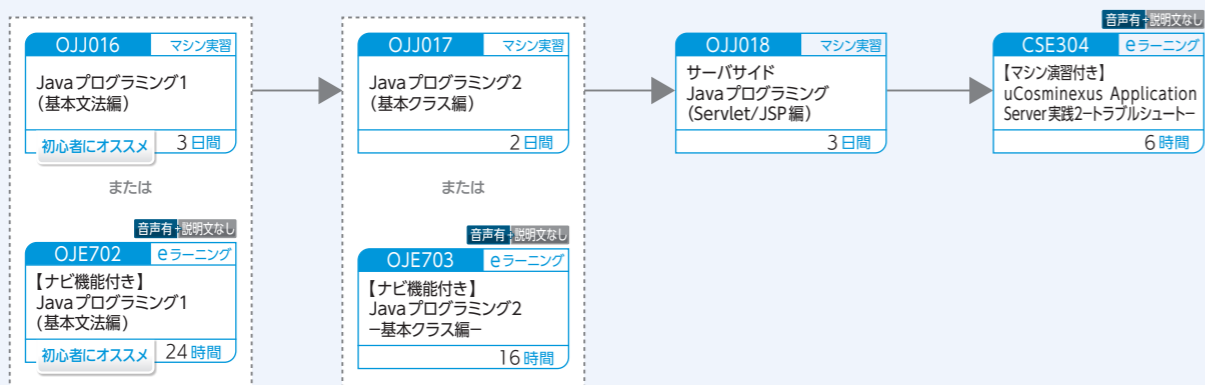
# uCosminexus Application Server

uCosminexus Application Serverを使用したアプリケーション開発やシステム構築を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

## uCosminexus Application Serverの設計・構築・運用をする方



## uCosminexus Application Serverを使用してWebアプリケーションの開発をする方



## uCosminexus Application Serverを使用したWebシステムの性能設計・性能対策をする方



※下記集合研修のコースについてお問い合わせがある場合は、日立オープンミドルウェア技術者認定センターまでご連絡願います。  
 「CSJ017 uCosminexus Application Server入門-構築基礎-」  
 「CSJ018 uCosminexus Application Server実践1-設計・構築-」  
 【日立オープンミドルウェア技術者認定センター問い合わせ窓口】  
[https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert\\_contact/form.jsp](https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert_contact/form.jsp)

- 音声有・説明文有**：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
- 音声有・説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- 音声なし・説明文有**：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

**初心者におススメ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシン実習 マシンを使用しながらの研修
 グループ演習 グループ演習を中心とした研修
 レクチャ 座席による研修
 eラーニング インターネット接続による自己学習
 その他
休講 休講 今期の定期開催はありません

**CSE302** uCosminexus Application Server

**<eラーニング>【マシン演習付き】uCosminexus Application Server 入門-構築基礎-**

6時間

uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの構築手法を学習します。uCosminexus Application ServerのインストールからWebシステムの構築までを扱います。

**到達目標**

- uCosminexus Application Serverの機能概要を説明できる。
- uCosminexus Application Serverを用いて基本的な構成のWebシステムを構築できる。

**対象者**

uCosminexus Application Serverを用いてWebシステムを構築する方、uCosminexus Application Serverの導入を検討している方。

**前提知識**

Webアプリケーションに関する基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験があること。

**内容**

- アプリケーションサーバ概要
- uCosminexus Application Serverシステム構築の流れ
- uCosminexus Application Serverのインストール
- セットアップウィザードを用いたシステム構築
- 運用管理ポータルを用いた操作・設定
- 修了試験

**備考**

- サービス有効期間は21日間です。
- 【お申し込み前に必ずご確認ください】
- 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。
- このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。  
<https://www.hitachi-ac.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf>
- このコースは、uCosminexus Application Server V9対応です。
- このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
- 学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。
- 学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
- このコースは、集合研修「uCosminexus Application Server 入門-構築基礎-」コース(CSJ017)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
- このコースは、旧「uCosminexus Application Server エンジン アプリケーションサーバシステム構築基礎-」コースの名称を変更したものです。
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**CSE303** uCosminexus Application Server

**<eラーニング>【マシン演習付き】uCosminexus Application Server 実践1-設計・構築-**

12時間

uCosminexus Application Serverを用いたシステムの設計・構築・運用に必要なノウハウを学習します。

**到達目標**

- 要件にあった運用方法や信頼性確保手順を説明できる。
- システム構築に使用するパラメータを設計できる。
- システムの構築・運用ができる。

**対象者**

uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの設計・構築をする方。

**前提知識**

「【マシン演習付き】uCosminexus Application Server 入門-構築基礎-」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。さらにWebシステムの構築または運用に携わった経験があること。

**内容**

- 作業概要とシステム基本構成
- システム基本設計
- システム詳細設計
- システム構築
- 修了試験

**備考**

- サービス有効期間は21日間です。
- 【お申し込み前に必ずご確認ください】
- 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。
- このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。  
<https://www.hitachi-ac.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf>
- このコースは、uCosminexus Application Server V9対応です。
- このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
- 学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。
- 学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
- このコースは、旧「uCosminexus Application Server 実践 1-設計・構築-」コース(CSJ018)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**CSE304** uCosminexus Application Server

**<eラーニング>【マシン演習付き】uCosminexus Application Server 実践2-トラブルシューター-**

6時間

uCosminexus Application Serverを用いたシステムのトラブルシューターについて学習します。トラブルが発生したときの対処方法を理解できます。

**到達目標**

- トラブルシューターの流れを説明できる。
- 代表的なトラブルについて、原因を切り分けることができる。

**対象者**

uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの障害対応をする方、JavaEEアプリケーションの開発をする方。

**前提知識**

「【マシン演習付き】uCosminexus Application Server 実践 1-設計・構築-」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。さらにJavaEEアプリケーション開発に携わった経験があること。

**内容**

- トラブルシューターの概要
- トラブルシューター手順
- 代表的なトラブルの原因切り分け方法
- 修了試験

**備考**

- サービス有効期間は21日間です。
- 【お申し込み前に必ずご確認ください】
- 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。
- このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。  
<https://www.hitachi-ac.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf>
- このコースは、uCosminexus Application Server V9対応です。
- このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
- 学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。
- 学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
- このコースは、旧「uCosminexus Application Server 実践 2-トラブルシューター-」コース(集合研修)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**CSE001** uCosminexus Application Server

**<eラーニング>uCosminexus Application Server 実践3-性能設計・性能対策-**

6時間

uCosminexus Application Server を用いたWebシステムにおいて、要件を満たす性能設計、性能対策について学習します。

**到達目標**

- 性能設計と性能検証の関係について説明できる。
- 要件を満たす性能設計ができる。
- ボトルネックの要因を分析し、性能対策ができる

**対象者**

uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの性能設計および性能対策をする方。

**前提知識**

「【マシン演習付き】uCosminexus Application Server 実践 1-設計・構築-」および「【マシン演習付き】uCosminexus Application Server 実践 2-トラブルシューター-」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- 性能設計と性能検証
- 性能設計
- 性能検証とチューニング
- 修了試験

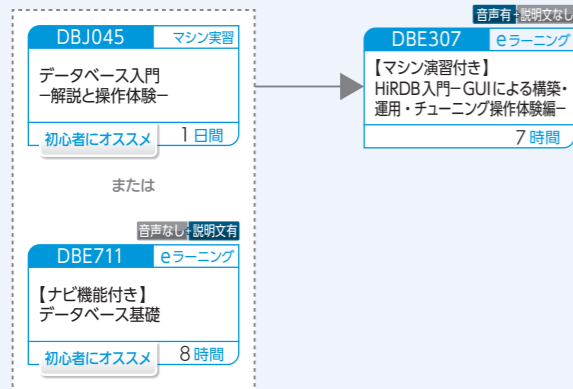
**備考**

- 学習終了日は9月30日になります。
- 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- このコースは、uCosminexus Application Server V9対応です。
- このコースは、旧「uCosminexus Application Server 実践3-性能設計・性能対策-」コース(集合研修)をeラーニング化したものです。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

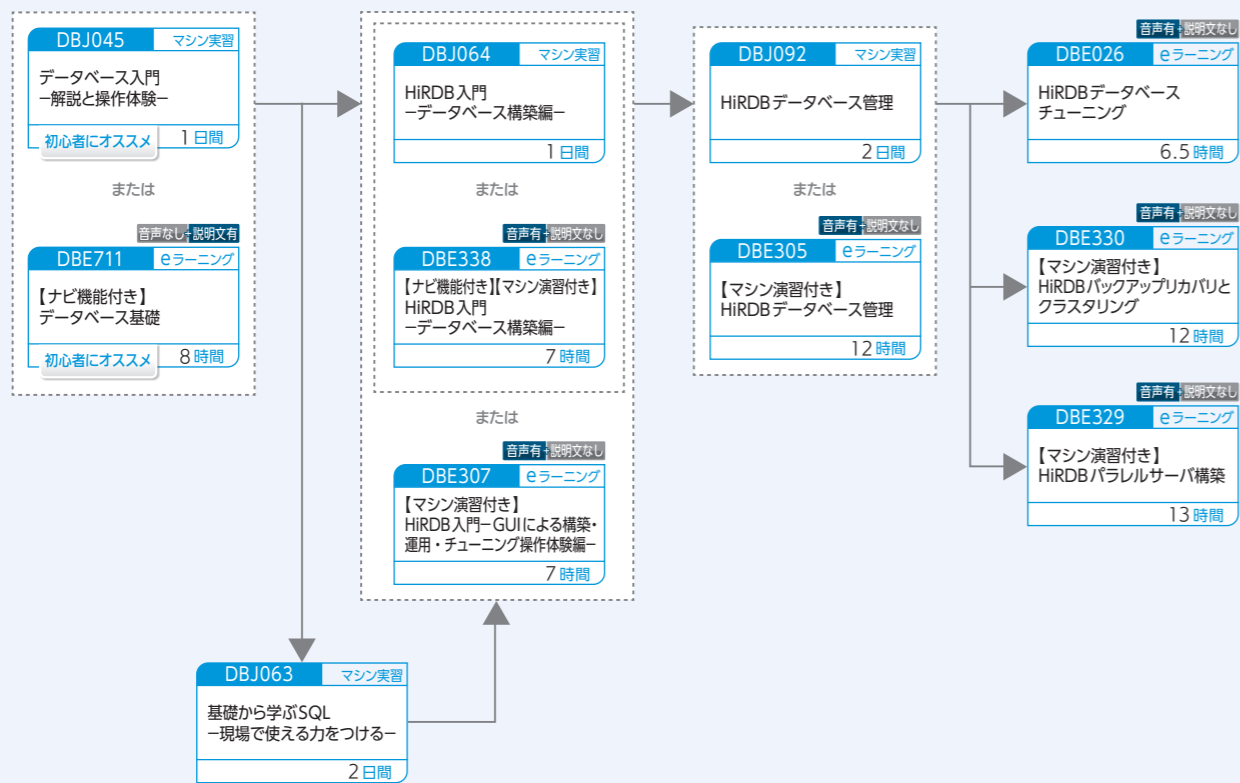
# HiRDB

データベースマネジメントシステムであるHiRDBのシステム運用やアプリケーション開発を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

## ● HiRDBが提供するGUIツールの操作概要を修得したい方



## ● HiRDBを使用してデータベースを構築・運用する方

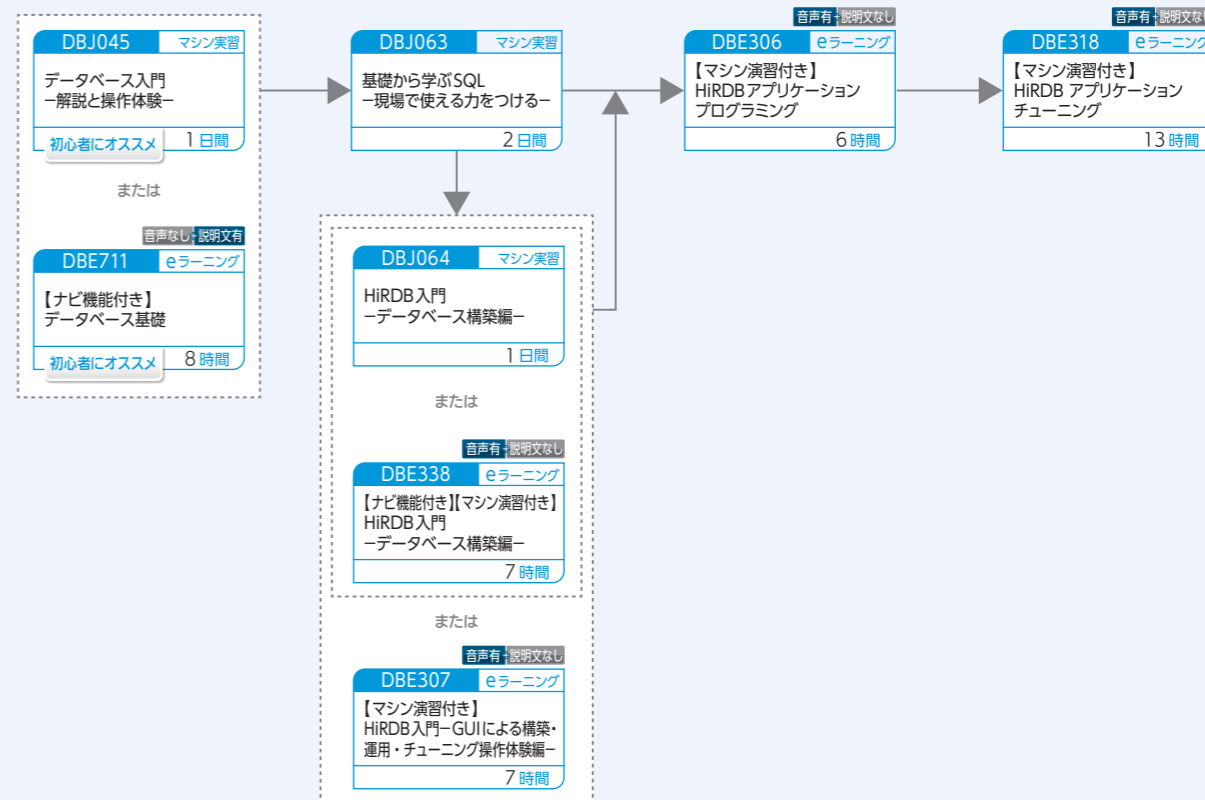


- 音声有・説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
- 音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- 音声なし・説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

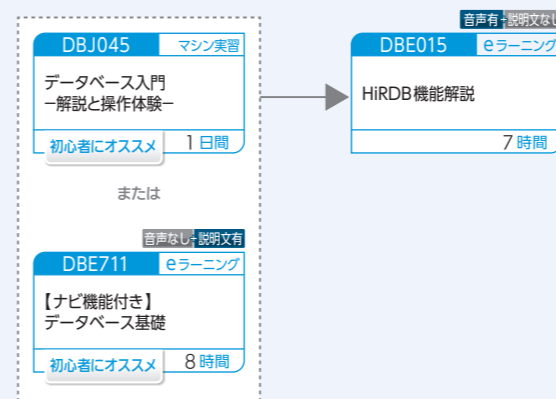
初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシン実習 マシンを使用しながらの研修 | グループ演習 グループ演習を中心とした研修 | レクチャ レクチャによる研修 | eラーニング インターネット接続による自己学習 | その他 | 休講 休講 今期の定期開催はありません

## ● HiRDBにアクセスするアプリケーションプログラムを開発する方



## ● HiRDBの機能概要を修得したい方

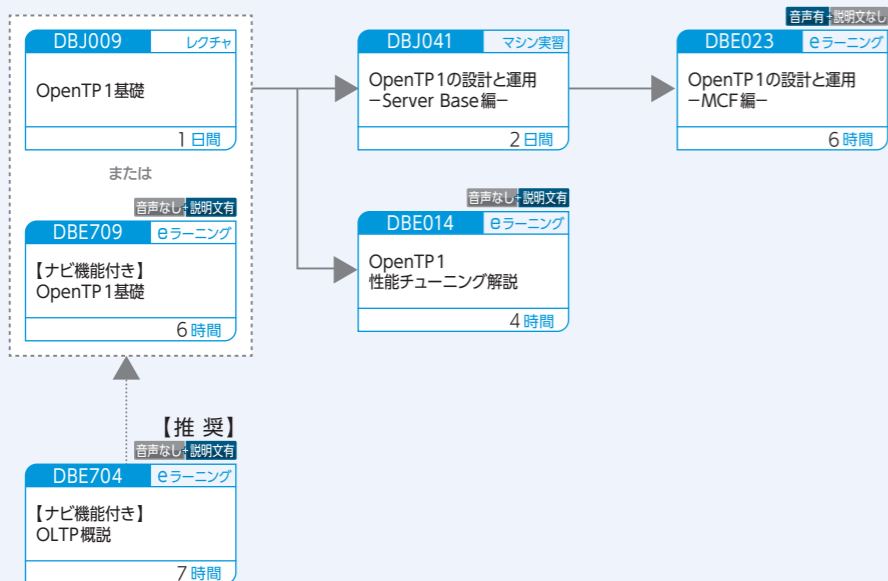




# OpenTP1

TPモニタであるOpenTP1システムの構築や運用、およびアプリケーションを開発するうえで必要となる知識と技術が修得できます。

## ● OpenTP1を使用してOLTPシステムを構築・運用・設計する方



- 音声有・説明文有**：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
- 音声有・説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- 音声なし・説明文有**：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

**初心者におススメ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシーン実習 マシンを使用しながらの研修 | グループ演習 グループ演習を中心とした研修 | レクチャ 座学による研修 | eラーニング インターネット接続による自己学習 | その他 | 休講 休講 今期の定期開催はありません

**DBJ009** OpenTP1

**レクチャ**

**OpenTP1基礎**

1日間

OLTPシステムの構築に必要なOLTPの基礎知識、およびTPモニタとしてのOpenTP1の役割、構成、機能を学習します。

**到達目標**

- トランザクションの定義を説明できる。
- OLTPを説明できる。
- OpenTP1の機能を説明できる。

**対象者** OpenTP1システムを構築・管理する方、OpenTP1システムにアクセスするアプリケーションを開発する方。

**前提知識** OS、データベースおよびネットワークの基礎知識があること。

**内容**

- OLTPの基礎知識
  - クライアントサーバシステム
  - OLTPの基礎知識
  - インターネット連携
- OpenTP1の機能
  - アプリケーション間の通信形態
  - リモートプロシジャコール (RPC)
  - メッセージ送受信形態
  - メッセージキューイング形態
  - OpenTP1のプロセス制御
  - トランザクション制御
- OpenTP1の日常的な運用
  - システムファイル
  - OpenTP1の開始および終了

**備考** このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。

**DBE023** OpenTP1

**eラーニング**

**<eラーニング> OpenTP1の設計と運用-MCF編-**

6時間

MCFを使用するOpenTP1のシステムの作成、運用方法について学習します。

**到達目標**

- OpenTP1のコマンドを用い、MCFの機能を実装したOpenTP1システムを構築できる。
- MCFの機能を実装したOpenTP1システムの基本的な管理作業ができる。

**対象者** OpenTP1システムを構築する方、OpenTP1システムを管理する方。

**前提知識** 「OpenTP1設計と運用-Server Base編-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- メッセージ送受信形態
- OpenTP1システムの構築
- ネットワークコミュニケーション定義の作成
- OpenTP1の運用
- 修了試験

**備考**

- 学習終了日は9月30日になります。
- 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**DBE709** OpenTP1

**eラーニング**

**<eラーニング> [ナビ機能付き] OpenTP1基礎**

6時間

OLTPシステムを構築するにあたり必要となるOLTPの基礎知識、およびTPモニタとしてのOpenTP1の役割、構成、機能について学習します。

**到達目標**

- トランザクションの特徴とOLTPについて理解し説明できる。
- OpenTP1の役割、構成、機能について理解し説明できる。

**対象者** OpenTP1システムを構築および管理する方、OpenTP1システムにアクセスするアプリケーションを開発する方。

**前提知識** 【ナビ機能付き】OLTP概説eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- OLTPの基礎知識
  - クライアントサーバシステム
  - OLTPの基礎知識
  - OpenTP1の特徴
  - インターネット連携
- OpenTP1の機能
  - アプリケーション間の通信形態
  - リモートプロシジャコール
  - メッセージ送受信形態
  - メッセージキューイング形態
  - OpenTP1のプロセス制御
  - トランザクション制御
  - OpenTP1のソフトウェア製品
- OpenTP1の日常的な運用
  - システムファイル
  - OpenTP1の運用
- 修了試験

**備考**

- 学習終了日は9月30日になります。
- 説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**DBE014** OpenTP1

**eラーニング**

**<eラーニング> OpenTP1性能チューニング解説**

4時間

OpenTP1における性能見積の考え方と、さまざまな性能チューニング方法について学習します。

**到達目標**

- OpenTP1における性能見積の考え方を理解し説明できる。
- さまざまな性能チューニング方法を理解し説明できる。

**対象者** OpenTP1システムを管理する方。

**前提知識** 「OpenTP1基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- OpenTP1の通信性能
- OpenTP1のトランザクション性能
- OpenTP1のプロセス・メモリ性能
- OpenTP1の性能全般
- 修了試験

**備考**

- 学習終了日は9月30日になります。
- 説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**DBJ041** OpenTP1

**マシン実習**

**OpenTP1の設計と運用 -Server Base編-**

2日間

OpenTP1によるOLTPシステムの構築に必要なOpenTP1のシステムの作成、運用方法を学習します。

**到達目標**

- OpenTP1のコマンドを用いOpenTP1システムを構築できる。
- OpenTP1システムの基本的な管理ができる。

**対象者** OpenTP1システムを構築する方、OpenTP1システムを管理する方。

**前提知識** 「OpenTP1基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- OpenTP1の概要
- OpenTP1システム構築
- システムファイルの作成
- システム定義の作成
- リソースマネージャの登録
- OpenTP1の運用
- ユーザサーバの設定と運用
- システムファイルの障害対策
- OpenTP1クライアントの設定

**備考** このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。

**DBE023** OpenTP1

**eラーニング**

**<eラーニング> OpenTP1の設計と運用-MCF編-**

6時間

MCFを使用するOpenTP1のシステムの作成、運用方法について学習します。

**到達目標**

- OpenTP1のコマンドを用い、MCFの機能を実装したOpenTP1システムを構築できる。
- MCFの機能を実装したOpenTP1システムの基本的な管理作業ができる。

**対象者** OpenTP1システムを構築する方、OpenTP1システムを管理する方。

**前提知識** 「OpenTP1設計と運用-Server Base編-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- メッセージ送受信形態
- OpenTP1システムの構築
- ネットワークコミュニケーション定義の作成
- OpenTP1の運用
- 修了試験

**備考**

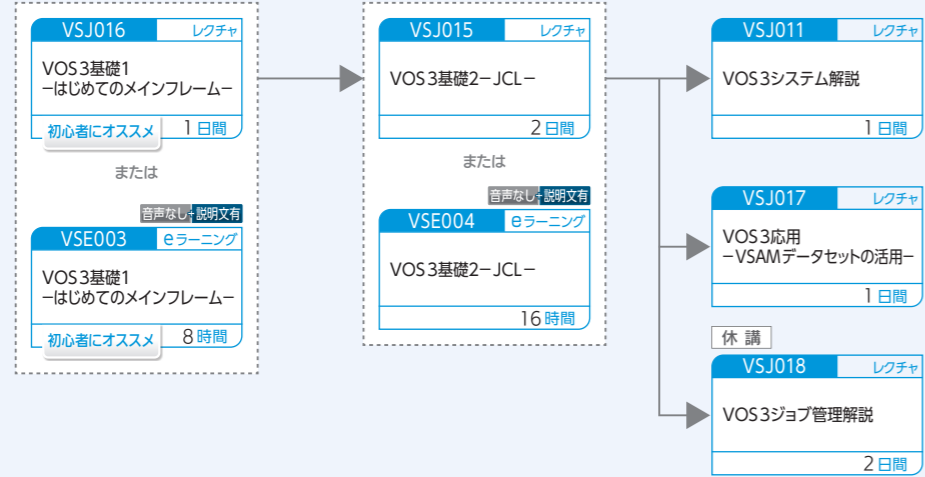
- 学習終了日は9月30日になります。
- 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- Hitachi Advanced Data Binder
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (製造・生産技術)

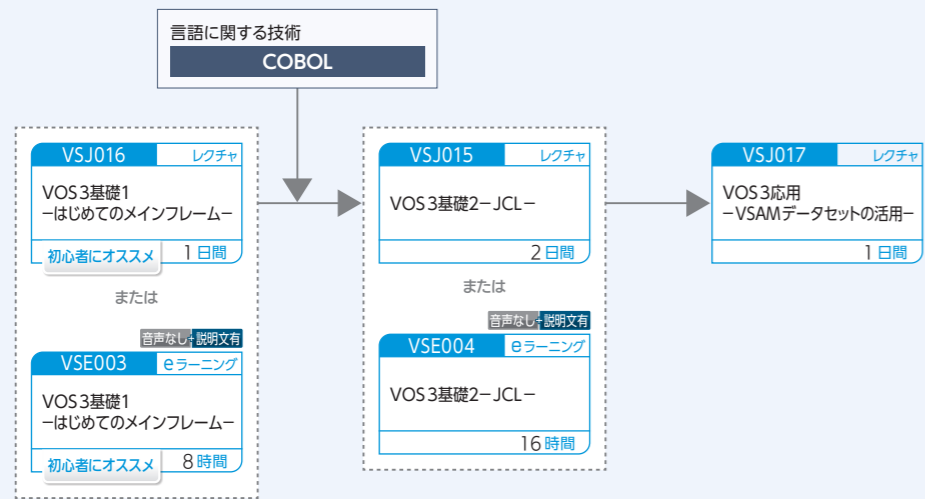
# VOS3

日立メインフレーム OSであるVOS3の使用方法や機能、システム運用管理技術が修得できます。

## ● VOS3システムの運用設計および実装・運用する方



## ● VOS3システムでアプリケーションを開発する方



- 音声有・説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシンの実習 (マシンを使用しながらの研修) | グループ演習 (グループ演習を中心とした研修) | レクチャ (座席による研修) | eラーニング (インターネット接続による自己学習) | その他 | 休講 (休講 今期の定期開催はありません)

**VSJ016** VOS3  
レクチャ  
1日間  
**VOS3基礎1 - はじめてのメインフレーム-**

メインフレームシステムの構成要素(ハードウェア/ソフトウェア)、および日立メインフレームのオペレーティングシステムであるVOS3の基本的な機能を学習します。

**到達目標**

- ・メインフレームシステムの概要を説明できる。
- ・メインフレームシステムのデータ管理方式を説明できる。
- ・メインフレームシステムでのプログラム開発手順を説明できる。
- ・メインフレームシステムでのジョブの実行手順を説明できる。
- ・メインフレームシステムの運用管理機能を説明できる。

**対象者** はじめてVOS3を学習する方で、今後アプリケーション開発や運用・管理をする方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

1. メインフレームシステムの概要
2. メインフレームシステムのデータ管理方式
3. メインフレームシステムでのプログラム開発手順
4. メインフレームシステムでのジョブの実行手順
5. メインフレームシステムの運用管理機能

**備考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

**VSE003** VOS3  
eラーニング  
8時間  
**<eラーニング> VOS3基礎1 - はじめてのメインフレーム-**

メインフレームシステムの構成要素(ハードウェア/ソフトウェア)、および日立メインフレームのオペレーティングシステムであるVOS3の基本的な機能を学習します。

**到達目標**

- ・メインフレームシステムの概要を説明できる。
- ・メインフレームシステムのデータ管理方式を説明できる。
- ・メインフレームシステムでのプログラム開発手順を説明できる。
- ・メインフレームシステムでのジョブの実行手順を説明できる。
- ・メインフレームシステムの運用管理機能を説明できる。

**対象者** はじめてVOS3を学習する方で、今後アプリケーション開発や運用・管理をする方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

1. メインフレームシステムの概要
2. メインフレームシステムのデータ管理方式
3. メインフレームシステムでのプログラム開発手順
4. メインフレームシステムでのジョブの実行手順
5. メインフレームシステムの運用管理機能
6. 修了試験

**備考** ・学習終了日は9月30日になります。  
・説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)  
・このコースは、集合研修「VOS3基礎1-はじめてのメインフレーム-」コース(VSJ016)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。  
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**VSJ015** VOS3  
レクチャ  
2日間  
**VOS3基礎2-JCL-**

VOS3システムでジョブの実行に必要な基本的なJCL(ジョブ制御文)や、システムメッセージリストの見方を学習します。

**到達目標**

- ・JCL(ジョブ制御文)の役割を説明できる。
- ・JOB文、EXEC文、DD文を使用してジョブ制御文を作成できる。
- ・システムメッセージリストからジョブ実行に関する情報を読み取ることができる。

**対象者** VOS3システムでJCL(ジョブ制御文)を使用したアプリケーション開発や運用を行う方、ジョブ制御文を基礎から学習したい方。

**前提知識** 「VOS3基礎 1-はじめてのメインフレーム-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. JCL(ジョブ制御文)の役割
2. ジョブの実行過程
3. ジョブ制御文
  - (1) JOB文
  - (2) EXEC文
  - (3) DD文
4. システムメッセージリストの見方

**備考** ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。  
・このコースは、旧「VOS3使用法」コース(集合研修)と同等の内容です。すでに受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。

**VSE004** VOS3  
eラーニング  
16時間  
**<eラーニング> VOS3基礎2-JCL-**

VOS3システムでジョブの実行に必要な基本的なJCL(ジョブ制御文)や、システムメッセージリストの見方を学習します。

**到達目標**

- ・JCL(ジョブ制御文)の役割を説明できる。
- ・JOB文、EXEC文、DD文を使用してジョブ制御文を作成できる。
- ・システムメッセージリストからジョブ実行に関する情報を読み取ることができる。

**対象者** VOS3システムでJCL(ジョブ制御文)を使用したアプリケーション開発や運用を行う方、ジョブ制御文を基礎から学習したい方。

**前提知識** 「VOS3基礎 1-はじめてのメインフレーム-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. JCL(ジョブ制御文)の役割
2. ジョブの実行過程
3. ジョブ制御文
  - (1) JOB文
  - (2) EXEC文
  - (3) DD文
4. システムメッセージリストの見方
5. 修了試験

**備考** ・学習終了日は9月30日になります。  
・説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)  
・このコースは、旧「VOS3使用法」コース(集合研修)または「VOS3基礎2-JCL-」コース(VSJ015)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。  
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**VSJ011** VOS3  
レクチャ  
1日間  
**VOS3システム解説**

VOS3システムを管理するために必要となるVOS3の基礎知識や機能を学習します。

**到達目標**

- ・VOS3システムの処理形態を説明できる。
- ・仮想空間の構成について説明できる。
- ・仮想空間と記憶装置(主記憶・補助記憶)の関係を説明できる。
- ・カタログの役割、機能を説明できる。
- ・TRUSTの機能について説明できる。
- ・システム運用の自動化機能について説明できる。

**対象者** VOS3システムを管理する方。

**前提知識** 「VOS3基礎 2-JCL-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。VOS3の利用経験が2年以上あると、より理解が深まります。

**内容**

1. VOS3の概要
2. 各種処理形態
  - (1) パッチ
  - (2) TSS
  - (3) DB/DC
3. 仮想記憶装置のしくみ
4. データ処理の高速化機能
  - (1) LPAの利用
  - (2) XPL
  - (3) VSAM HAF
  - (4) VIO
  - (5) SAM ESF
5. セキュリティ管理機能(TRUST)
6. システム運用の自動化機能
  - (1) AOMPLUS
  - (2) HOPSS3
  - (3) JP1との連携

**備考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

**VSJ017** VOS3  
レクチャ  
1日間  
**VOS3応用 -VSAMデータセットの活用-**

VOS3システムを管理、およびVOS3システムでアプリケーションプログラムを開発するうえで必要となるVSAMの基礎知識や機能を学習します。

**到達目標**

- ・VSAMデータセットの特長を説明できる。
- ・VSAMユーティリティの機能を説明できる。
- ・ライブラリ管理システム LIME E2の機能を説明できる。
- ・カタログの役割、機能を説明できる。

**対象者** VOS3システムの運用を行う方、VOS3システムでアプリケーションの開発を行う方。

**前提知識** 「VOS3基礎 2-JCL-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. データセットとディスクボリューム
2. VSAMデータセットの特長
3. ライブラリ管理システム LIME E2の機能
4. データセットのカタログ機能
5. VSAMユーティリティの機能

**備考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (製造・生産技術)

**VSJ018 VOS3**

**VOS3ジョブ管理解説** 休講

2日間

VOS3のシステム管理をするために必要となるJSS3の機能と設定方法を学習します。

**到達目標**

- ・ JSS3の機能を説明できる。
- ・ JSS3の起動の流れや仕組みを説明できる。
- ・ ジョブ入出力に関するパラメタを説明できる。
- ・ ジョブの実行スケジュールに関するパラメタを説明できる。

**対象者** VOS3システムの運用管理に携わる方。

**前提知識** 「VOS3基礎 2-JCL-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内 容**

1. JSS3の概要
2. JSS3の起動と初期設定
  - (1) JSS3起動用カタログプロジェクト
  - (2) JSS3初期設定パラメタ
3. ジョブの実行管理
  - (1) ジョブの流れ
  - (2) ジョブの入力
  - (3) ジョブの実行スケジュール
  - (4) ジョブの実行制御
  - (5) ジョブ結果の出力
  - (6) スプールとジョブキューの管理

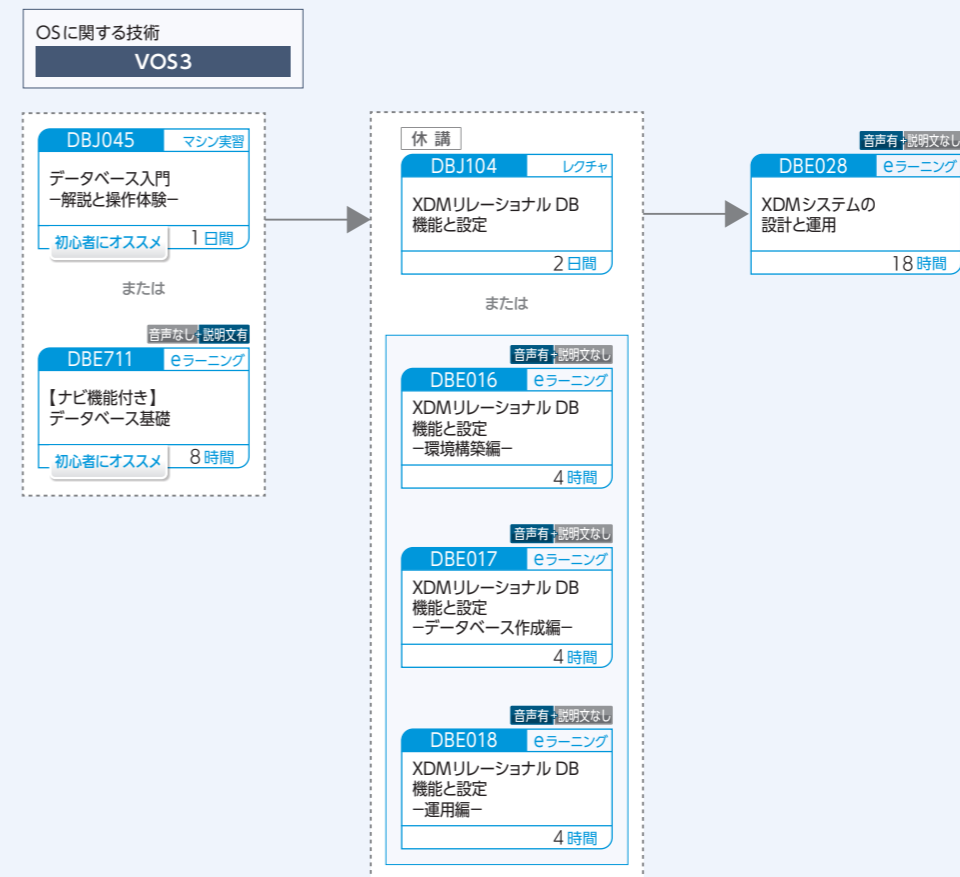
**備 考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

※このコースは、休講とさせていただきます。

# XDM

日立メインフレーム DB/DCであるXDMの機能や設定、システム運用管理技術が修得できます。

## ● XDMを使用してリレーショナルデータベースを構築・運用・設計する方



- 音声有 + 説明文有** : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし + 説明文有** : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシンプラクティス: マシンを使用した研修

グループ演習: グループ演習を中心とした研修

レクチャ: 座学による研修

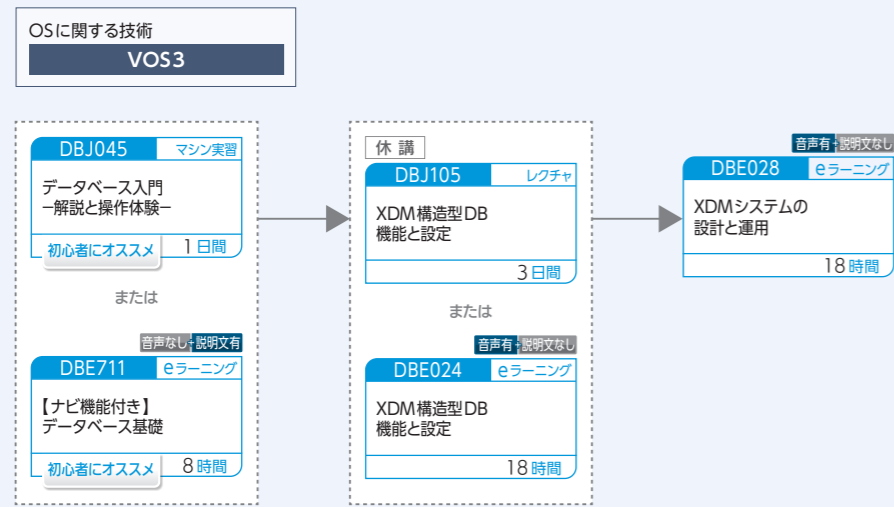
eラーニング: インターネット接続による自己学習

その他

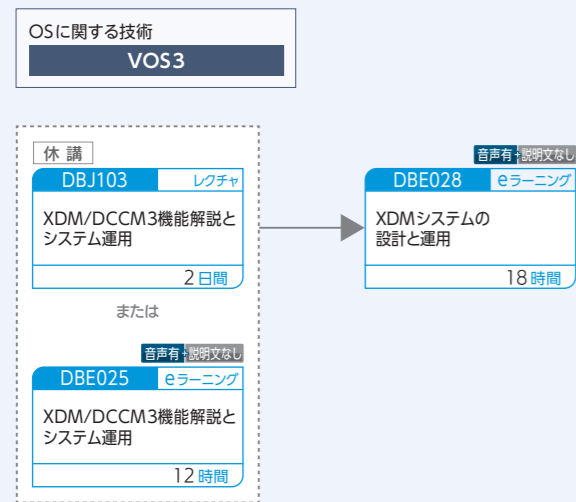
休講: 休講 (今期の定期開催はありません)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (製造・生産技術)

● XDMを使用して構造型データベースを構築・運用・設計する方



● XDM/DCCM3オンラインシステムを構築・運用・設計する方



音声有・説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）  
 音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）  
 音声なし・説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシニング実習 マシニングを使用しながらの研修  
 グループ演習 グループ演習を中心とした研修  
 レクチャ レクチャによる研修  
 eラーニング インターネット接続による自己学習  
 その他  
 休講 休講 休講の定期開催はありません

**DBE016** XDM **<eラーニング>**  
**XDMリレーショナルDB機能と設定**  
**—環境構築編—**  
 4時間  
 XDMリレーショナルデータベース（XDM/RD）システムを構築する際に必要なデータベースの構造と、XDM/RD空間を起動するために必要な定義方法を学習します。

**到達目標** ・論理構造と物理構造を理解し説明できる。  
 ・RD初期設定ユティリティで設定するオペランドを理解し説明できる。

**対象者** XDMリレーショナルデータベースシステムを構築・運用する方。

**前提知識** 「データベース入門—解説と操作体験—」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容** 1. XDMシステムの概要  
 2. データベースの論理構造と物理構造  
 (1) データベースの論理構造  
 (2) データベースの物理構造  
 3. XDM/RDシステムの作成  
 (1) XDM/RDシステムの作成手順  
 (2) XDM/RDシステムの作成の準備  
 (3) XDM/RDシステムの環境設定  
 4. 修了試験

**備考** ・学習終了日は9月30日になります。  
 ・収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）  
 ・このコースは、「XDMリレーショナルDB機能と設定」コース（集合研修）の一部分をeラーニング化したものです。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。  
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**DBJ104** XDM **<eラーニング>**  
**XDMリレーショナルDB機能と設定**  
 2日間  
 18時間  
 XDMリレーショナルデータベースシステムを構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法、データベースの管理や維持の方法を学習します。

**到達目標** ・論理構造と物理構造を理解し、説明できる。  
 ・表およびインデクスを定義できる。  
 ・機密保護、排他制御を理解し、説明できる。  
 ・パッチUAP用ユーザ空間を起動できる。

**対象者** XDMリレーショナルデータベースシステムを構築・運用する方。

**前提知識** 「データベース入門—解説と操作体験—」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容** 1. XDMシステムの概要  
 2. データベースの定義と作成  
 (1) データベースの論理構造  
 (2) データベースの物理構造  
 (3) XDM/RDシステムの作成  
 3. データベースの管理と保守  
 (1) データディクショナリ  
 (2) 機密保護  
 (3) 排他制御  
 4. データベースの運用  
 (1) XDM/RDシステムの起動と停止  
 (2) データベースの再編成

**備考** このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。  
 ※このコースは、休講とさせていただきます。

**DBE017** XDM **<eラーニング>**  
**XDMリレーショナルDB機能と設定**  
**—データベース作成編—**  
 4時間  
 XDMリレーショナルデータベースシステム（XDM/RD）を構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法を学習します。

**到達目標** ・論理構造と物理構造を理解し説明できる。  
 ・表およびインデクスを定義に必要なオペランドを理解し説明できる。

**対象者** XDMリレーショナルデータベースシステムを構築・運用する方。

**前提知識** 「データベース入門—解説と操作体験—」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容** 1. XDMシステムの概要  
 2. データベースの定義と作成  
 (1) データベースの論理構造  
 (2) データベースの物理構造  
 3. データベースの作成  
 (1) 表の定義  
 (2) インデクスの定義  
 (3) データの初期ロードとインデクスの作成  
 (4) ビュー表の定義  
 4. 修了試験

**備考** ・学習終了日は9月30日になります。  
 ・収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）  
 ・このコースは、「XDMリレーショナルDB機能と設定」コース（集合研修）の一部分をeラーニング化したものです。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。  
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**DBE018** XDM **<eラーニング>**  
**XDMリレーショナルDB機能と設定**  
**—運用編—**  
 4時間  
 XDMリレーショナルデータベース（XDM/RD）システムを構築する際に必要なデータベースの構造と、XDM/RD空間を起動するために必要な定義方法を学習します。

**到達目標** ・機密保護、排他制御を理解し説明できる。  
 ・パッチUAP用ユーザ空間の起動制御文に必要なオペランドを理解し説明できる。

**対象者** XDMリレーショナルデータベースシステムを構築・運用する方。

**前提知識** 「データベース入門—解説と操作体験—」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容** 1. XDMシステムの概要  
 2. データベースの定義と作成  
 (1) データベースの論理構造  
 (2) データベースの物理構造  
 3. データベースの管理と保守  
 (1) データディクショナリ  
 (2) 機密保護  
 (3) 排他制御  
 4. データベースの運用  
 (1) XDM/RDシステムの起動と停止  
 (2) データベースの再編成  
 5. 修了試験

**備考** ・学習終了日は9月30日になります。  
 ・収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）  
 ・このコースは、「XDMリレーショナルDB機能と設定」コース（集合研修）の一部分をeラーニング化したものです。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。  
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**DBJ105** XDM **<eラーニング>**  
**XDM構造型DB機能と設定**  
 3日間  
 XDM構造型データベースシステムを構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法、データベースの管理や維持の方法を学習します。

**到達目標** ・スキーマ、格納スキーマの適切な構造を定義できる。  
 ・データベース実行環境の適切なオプションを選択できる。  
 ・データベースの構造変更等の保守ができる。

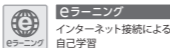
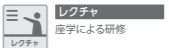
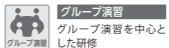
**対象者** XDM構造型データベースシステムを構築・運用する方。

**前提知識** 「データベース入門—解説と操作体験—」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容** 1. XDMシステムの概要  
 2. データベースの論理構造とデータ操作  
 3. データベースの格納構造と定義  
 4. データベースの物理構造と定義  
 5. プログラムからのデータベース利用  
 (1) 仮想構造  
 (2) データベースの操作機能  
 6. データベースの作成と保守  
 7. データベースの管理  
 (1) 排他制御  
 (2) コミット（同期点）処理  
 (3) データベースの障害回復

**備考** このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。  
 ※このコースは、休講とさせていただきます。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
<b>XDM</b>
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
IT 基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義 / 設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (製造・生産技術)



<b>DBE025</b> XDM
<b>&lt;eラーニング&gt; XDM/DCCM3機能解説とシステム運用</b>
12時間
XDMによるオンラインシステムを構築、運用するにあたり必要なXDM/DCCM3のメッセージ制御機能とオンラインシステム運用のための機能を説明します。
<b>到達目標</b>
・メッセージ制御についてさまざまなオプションを選択し、機能設定できる。 ・トランザクション定義ができる。
<b>対象者</b>
XDM/DCCM3を使用したオンラインシステムを構築・運用する方。
<b>前提知識</b>
データベースおよびネットワークの基礎知識があること。
<b>内 容</b>
1. XDMシステムの概要 2. メッセージ制御 (1) メッセージ受信/送信処理 (2) UAPのローディング方式 (3) メッセージ編集など 3. オンラインの運用 (1) XDMシステムの開始と終了 (2) センタ運用 (3) 端末運用 4. XDM/DCCM3システム定義例
<b>備 考</b>
・学習終了日は9月30日になります。 ・収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

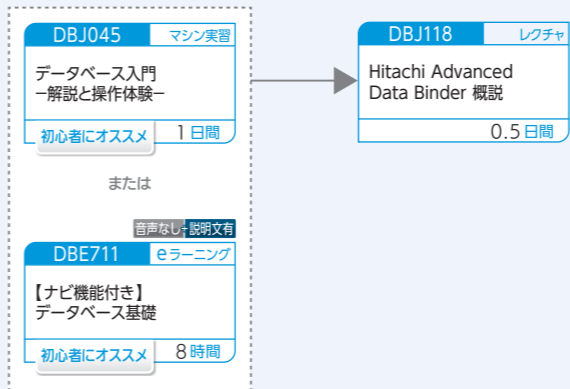
<b>DBJ103</b> XDM
<b>XDM/DCCM3機能解説とシステム運用</b>
2日間
XDMによるオンラインシステムを構築、運用するにあたり必要なXDM/DCCM3のメッセージ制御機能とオンラインシステム運用のための機能を説明します。
<b>到達目標</b>
・メッセージ制御についてさまざまなオプションを選択し機能設定できる。 ・トランザクション定義ができる。
<b>対象者</b>
XDM/DCCM3を使用したオンラインシステムを構築・運用する方。
<b>前提知識</b>
データベースおよびネットワークの基礎知識があること。
<b>内 容</b>
1. XDMシステムの概要 2. メッセージ制御 (1) メッセージ受信/送信処理 (2) UAPのローディング方式 (3) メッセージ編集など 3. オンラインの運用 (1) XDMシステムの開始と終了 (2) センタ運用 (3) 端末運用 4. XDM/DCCM3システム定義例
<b>備 考</b>
このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。  ※このコースは、休講とさせていただきます。

<b>DBE028</b> XDM
<b>&lt;eラーニング&gt; XDMシステムの設計と運用</b>
18時間
XDMによるオンラインシステムを構築、運用する際に必要な効果的なシステムの定義方法や運用の手順、およびそれらの作業方法を学習します。
<b>到達目標</b>
・XDM空間を起動できる。 ・オンラインのさまざまなオプションを選択し性能改善できる。 ・センタ運用のさまざまなオプションを選択し省力化が図れる。
<b>対象者</b>
XDMシステムの管理者としてシステムの定義作成や運用をする方。
<b>前提知識</b>
[XDM構造型DB機能と設定]コース、または[XDMリレーショナルDB機能と設定]eラーニングコース(3コースすべて)と、「XDM/DCCM3機能解説とシステム運用」コースを修了し、かつVOS3の各種用語や機能についての知識があること。
<b>内 容</b>
1. 概要 2. XDMシステムの構築と運用 (1) XDM運用のポイント 3. XDMシステムの管理を支援するツール (1) XDM/AOF E2 (2) XDM/PAF 4. XDMの設計指針 (1) 性能設計 (2) 信頼性設計 (3) DB設計 (4) DC設計
<b>備 考</b>
・学習終了日は9月30日になります。 ・収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

# Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム

情報系システム向け超高速データベースエンジン、Hitachi Advanced Data Binderのアーキテクチャや導入までのWBS、設計や構築・運用管理に必要なとなるスキルが修得できます。

## ● Hitachi Advanced Data Binderを使用したシステムを設計・開発する方



- 音声有 + 説明文有** : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

<b>DBJ118</b> Hitachi Advanced Data Binder
<b>Hitachi Advanced Data Binder概説</b>
0.5日間
Hitachi Advanced Data Binderの概要、導入から保守までの作業概要 (WBS) および設計・構築・運用の基礎知識を学習します。
<b>到達目標</b>
・Hitachi Advanced Data Binderの概要を理解し、説明できる。 ・Hitachi Advanced Data Binderの導入から保守までの作業概要 (WBS) を理解し、説明できる。 ・Hitachi Advanced Data Binderの設計・構築・運用の基礎知識を理解し、説明できる。
<b>対象者</b>
Hitachi Advanced Data Binderの導入をご検討中の方。
<b>前提知識</b>
「データベース入門-解説と操作体験-」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内 容</b>
1. HADBの概要 2. HADBの設計 3. HADBの構築の概要 4. HADBのテストおよびチューニングの概要
<b>備 考</b>
このコースは、13:00～17:00の開催とさせていただきます。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
<b>XDM</b>
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
IT 基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義 / 設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (製造・生産技術)



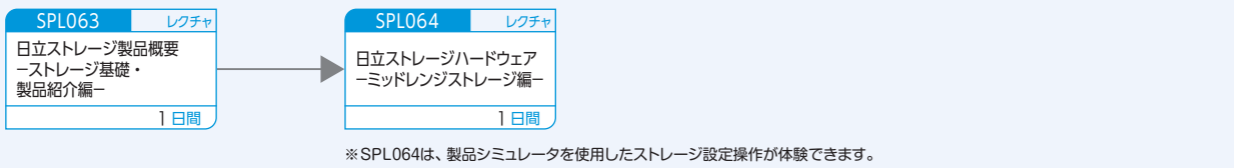
# 日立ストレージ

日立ブロックストレージに関する製品・機能について必要な知識やスキルを修得できます。

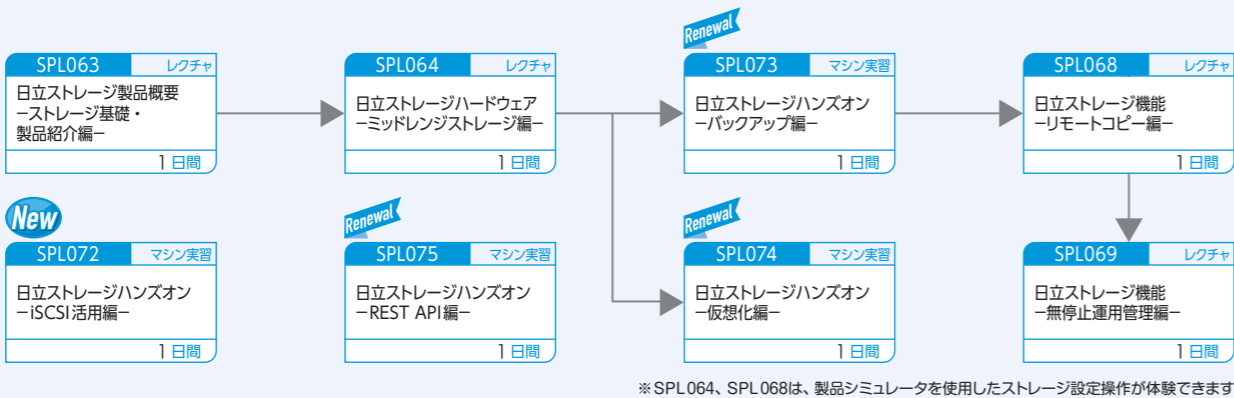
## ● ストレージの基礎および周辺知識を知りたい方

<p><b>【ストレージ】</b></p> <p><b>CLE703</b> eラーニング 【ナビ機能付き】 ストレージ関連者向け サーバ仮想化技術概説 3時間</p> <p><b>SPL063</b> レクチャ 日立ストレージ製品概要 -ストレージ基礎・ 製品紹介編- 1日間</p> <p><b>New</b> <b>SJE708</b> eラーニング 【ナビ機能付き】 ストレージシステム基礎 8時間</p>	<p><b>【周辺知識】</b></p> <p><b>SJE705</b> eラーニング 【ナビ機能付き】 SAN概説 5時間</p> <p><b>SJE016</b> eラーニング Fibre Channel概説 -日立ストレージ・ホストの 接続を理解するために- 4時間</p> <p><b>SJE017</b> eラーニング SATA入門 2時間</p> <p><b>SJE028</b> eラーニング SCSI入門 -ストレージインタフェースを 理解するために- 2時間</p> <p><b>SJE018</b> eラーニング SAS (Serial Attached SCSI) 入門-ストレージインタフェース を理解するために- 2時間</p>
---	--

## ● 日立ストレージのハードウェア製品特長・構成を知りたい方



## ● 日立ストレージの各機能を使用したシステムの構築・運用技術を知りたい方



- 音声有・説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におススメ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

<b>マシン実習</b> マシンを使用しながらの研修	<b>グループ演習</b> グループ演習を中心とした研修	<b>レクチャ</b> 座席による研修	<b>eラーニング</b> インターネット接続による自己学習	<b>その他</b>	<b>休講</b> 休講 今期の定期開催はありません
-------------------------------	---------------------------------	------------------------	-----------------------------------	------------	----------------------------------

**SPL063** 日立ストレージ

**日立ストレージ製品概要 -ストレージ基礎・製品紹介編-**

1日間

Hitachi Storage Solutions製品の基礎知識、提案および見積りの手順について学習します。

**到達目標** Hitachi Storage Solutionsの基礎知識、提案、見積りに必要な事項を修得し、カタログを用いてHitachi Storage Solutionsの製品説明ができるようになり、かつ顧客のニーズを把握できるようになる。

**対象者** 顧客に対しHitachi Storage Solutionsに関する最適なシステムの提案技術の修得をめざす営業・SEの方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容** 1. ストレージと基礎知識  
2. ストレージ製品ラインアップと特徴  
3. 日立ストレージソフトウェアおよびリユース  
4. 日立ストレージ管理ソフトウェア  
5. 日立ストレージ提案・見積り

**備考** このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

**SJE708** 日立ストレージ

**<eラーニング>【ナビ機能付き】  
-ストレージシステム基礎**

8時間

ストレージ(ディスク、テープ)に関する基本事項を学習します。

**到達目標** ストレージに関する基本的な用語を理解でき、業務に活用できる。  
ストレージに関する業務をこれから始める方。

**対象者** 特に必要としません。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容** 1. ディスクシステムとは  
(1) ディスクシステムの位置付け  
(2) RAID技術  
(3) ネットワークを使用したストレージ  
(4) サーバ関連事項  
2. テープバックアップ  
(1) バックアップの必要性、テープバックアップを実現する要素  
(2) テープ関連基礎知識  
3. テープバックアップ  
(1) Read・Write時の内部動作  
(2) Performance Monitorなど  
(3) Hitachi Dynamic Provisioning概要

**備考** ・学習終了日は9月30日になります。  
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
・お申し込みの前に必ず学習環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**SPL064** 日立ストレージ

**日立ストレージハードウェア -ミッドレンジストレージ編-**

1日間

ハードウェアについては、製品ラインアップとオプション構成などハードウェアシステム構成ができる知識、ソフトウェア関連では、基本ソフトウェアの操作・設定ができる知識について学習します。なお、GUI操作も体験していただけます。

**到達目標** ・ハードウェアシステム構成ができる知識を修得できる。  
・オープン系ソフトウェアの操作・設定ができる。

**対象者** 日立ミッドレンジストレージについて基本的な技術の修得をめざす方。

**前提知識** 「日立ストレージ製品概要-ストレージ基礎・製品紹介編-」コースを修了しているか、同等の知識があること。

**内容** 1. 日立ストレージ概要  
2. ハードウェア  
(1) 全体構成  
(2) ハードウェアコンポーネント  
3. 内部動作  
(1) Read・Write時の内部動作  
4. 基本ソフトウェア(オープンシステム)  
(1) LUN Manager (機能・操作)  
(2) Performance Monitorなど  
(3) Hitachi Dynamic Provisioning概要

**備考** このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

**SPL073** 日立ストレージ

**日立ストレージハンズオン -バックアップ編-**

1日間

ShadowImage, Thin Imageの基本機能、ペア操作(Storage Navigator, RAID Manager)について実機を使用した操作を通して学習します。

**到達目標** ・ShadowImageの知識を修得し、操作・設定ができる。  
・Thin Imageの知識を修得し、操作・設定ができる。

**対象者** 日立ブロックストレージのボリューム系機能 ShadowImage, Thin Imageの技術の修得をめざす方。

**前提知識** 「日立ストレージハードウェア -ミッドレンジストレージ編-」コースを修了しているか、または同等以上の知識があること。

**内容** 1. ShadowImage  
(1) 基本機能、ペア操作と状態遷移  
(2) RAID Managerを使用した設定・操作(構成定義ファイル編集を含む)  
2. Thin Image  
(1) 基本機能、ペア操作と状態遷移(ペア操作)  
(2) RAID Managerを使用した操作(raidcomコマンドによる操作)  
3. Storage Navigatorによる基本操作

**備考** このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

**SPL074** 日立ストレージ

**日立ストレージハンズオン -仮想化編-**

1日間

日立ストレージの仮想化機能Universal Volume Manager, Dynamic Provisioning, Dynamic Tieringの基本機能、システム構成、設定について実機操作を通して学習します。

**到達目標** ・Universal Volume Managerの知識を修得し、操作・設定ができる。  
・Dynamic Provisioningの知識を修得し、操作・設定ができる。  
・Dynamic Tieringの知識を修得し、操作・設定ができる。  
・active flashの知識を修得し、操作・設定ができる。

**対象者** 日立ブロックストレージの仮想化機能Universal Volume Manager, Dynamic Provisioning, Dynamic Tiering, active flashの技術の修得をめざす方。

**前提知識** 「日立ストレージハードウェア -ミッドレンジストレージ編-」コースを修了しているか、または同等以上の知識があること。

**内容** 1. Universal Volume Manager (UVM)  
(1) 基本機能、内部動作、システム設定・操作  
(2) UVMを使用したデータ移行操作実習  
2. Dynamic Provisioning (HDP)  
3. Dynamic Tiering (HDT)  
(1) 基本機能 システム構成、操作概要(スケジューリングなど)  
4. active flash  
(1) 基本機能  
(2) 操作概要

**備考** このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

**SPL068** 日立ストレージ

**日立ストレージ機能 -リモートコピー編-**

1日間

日立ストレージリモートコピー機能(TrueCopy, Universal Replicator)の基本機能、システム構成、ペア操作について学習します。なお、GUIおよびCLI操作も体験していただけます。

**到達目標** ・TrueCopyの知識を修得し、操作・設定ができる。  
・Universal Replicatorの知識を修得し、操作・設定ができる。

**対象者** 日立ブロックストレージのリモートコピー機能TrueCopy, Universal Replicatorの技術の修得をめざす方。

**前提知識** 「日立ストレージ機能-バックアップ編-」コースを修了しているか、同等の知識があること。

**内容** 1. TrueCopy  
(1) 基本機能 状態遷移 システム構成(RAID Manager含む)ペア操作  
2. Universal Replicator  
(1) 基本機能 状態遷移 システム構成(RAID Manager含む)ペア操作

**備考** このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
IT 基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画
システム開発
要件定義 / 設計
プログラミング
情報処理技術者 試験対策
ITリテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (製造・生産技術)

**SPL069** 日立ストレージ

**日立ストレージ機能  
—無停止運用管理編—**

1日間

global virtualizationの概要と、global virtualizationをベースとした機能であるnondisruptive migration、global-active deviceの基本機能、システム構成、操作について学習します。

**到達目標**

- global virtualizationの概要を修得し、操作・設定ができる。
- nondisruptive migrationやglobal-active deviceの知識を修得し、操作・設定ができる。

**対象者**

ストレージの仮想化機能global virtualizationの技術の修得をめざす方。

**前提知識**

「日立ストレージ機能 —リモートコピー編—」コースを修了しているか、同等の知識があること。

**内容**

- global virtualization
  - 仮想ストレージ概要、仮想ストレージの作成
  - nondisruptive migration
    - 基本機能 システム構成 操作 (データ移行)
  - global-active device
    - 基本機能 システム構成、操作

**備考**

このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

**SPL072** 日立ストレージ

**日立ストレージハンズオン  
—iSCSI活用編—**

1日間

仮想化環境下で、iSCSIストレージを使用するための設定、サーバ、ストレージ間でのiSCSIを使用した接続、また、日立ストレージのリモートコピー機能、外部ストレージ接続機能での筐体間接続にiSCSIを使用する際の接続方法、注意事項など実機を通して学習します。

**到達目標**

- 仮想化環境下でiSCSIストレージの導入方法を理解できる。
- サーバとストレージ間をiSCSIを使用して接続できる。
- 日立ストレージのリモートコピー機能、外部ストレージ接続機能でiSCSIを活用できる。

**対象者**

- 仮想化環境を構築される方。
- 日立ストレージをiSCSIインタフェースで導入される方。

**前提知識**

- サーバ仮想化に関する知識があること。
- 日立ストレージに関する知識があること。
- 日立ストレージのリモートコピー、外部ストレージ接続機能の知識があること。

**内容**

- iSCSI概要
  - iSCSIとは
  - iSCSI導入メリット
  - iSCSI技術要素 Target、iSCSI NAME、セキュリティ(CHAP認証)
- サーバ、iSCSIストレージ接続
  - 接続概要
    - チャップ認証設定
    - LUNセキュリティ設定
  - 接続実習
- 仮想化環境でのiSCSIストレージ導入
  - システム構成
  - テータストア用ボリュームの作成から認識まで
  - 実習
- 日立ストレージ各種機能でのiSCSI活用
  - 外部ストレージ接続機能 (Universal Volume Manager) 機能概要、筐体間接続設定、注意事項
  - UVM接続実習
  - リモートコピー機能 (TrueCopy/UniversalReplicator) 機能概要、筐体間接続設定、注意事項
  - リモートコピー接続実習
- iSCSI接続トラブルシューティング

**備考**

このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

**SPL075** 日立ストレージ

**日立ストレージハンズオン  
—REST API編—**

1日間

REST APIの基本的な使用方法から、ストレージの設定、管理方法をマシン実習を通して学習します。

**到達目標**

- REST APIの基本的な使用方法が理解できる。
- REST APIを使用してストレージの設定ができる。
- REST APIを使用してストレージの情報を確認できる。

**対象者**

ストレージの運用・管理を行う方。

**前提知識**

日立ストレージに関する知識があること。

**内容**

- REST APIとは
  - REST API概要
  - REST API操作
    - RESTクライアントインストール
    - 認証 (ベーシック認証、セッション認証)
    - ストレージ情報確認、設定操作
  - REST API演習
    - ストレージ設定、情報の確認などの演習

**備考**

このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

# Pentaho

データ統合・分析基盤であるPentahoを使用したデータの統合処理や、分析・可視化に必要な機能や操作等の技術が修得できます。

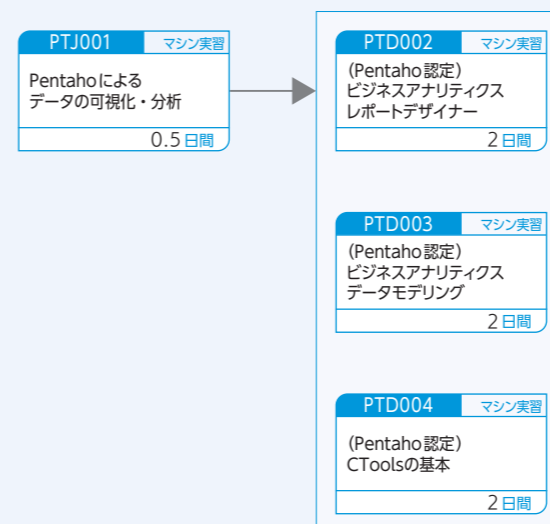
## ● Pentahoを使ってデータ操作・参照したい方

**PTD001** マシン実習

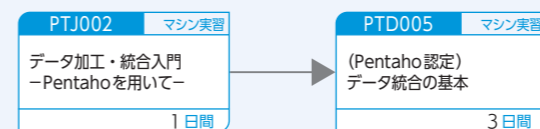
(Pentaho認定)  
ビジネスアナリティクス  
ユーザーコンソール

1 日間

## ● PentahoのBI機能を使ったデータ分析をしたい方



## ● Pentahoを使用してデータ統合をしたい方



- 音声有・説明文有** : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
IT 基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画
システム開発
要件定義 / 設計
プログラミング
情報処理技術者 試験対策
ITリテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (製造・生産技術)

**PTD001 Pentaho**

**(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス ユーザーコンソール**

1日間

ビジネス上の意思決定にビジネスインテリジェンスを利用するユーザーに対して、Pentaho製品の円滑なスタートを提供します。また、このコースはすべてのビジネス・アナリティクスとデータ統合の学習のための出発点となり、より高度なトピックのための前提条件となります。

**到達目標** インタラクティブレポート、アナライザ、レポートデザイナー、およびダッシュボードデザイナーの主な機能を説明できる。

**対象者** ビジネスユーザーの方、ビジネスアナリストをめざす方、データアナリスト・Pentaho管理者・Pentahoサポートを担当する方。

**前置知識** 特に必要としません。

**内容** 1. Pentahoビジネスアナリティクス入門  
2. インタラクティブレポートによるレポート作成  
3. アナライザによるレポート作成  
4. ダッシュボードデザイナーによるダッシュボード作成

**備考** ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。  
・カリキュラムの詳細は、都合により多少変更される場合がございます。

**PTJ001 Pentaho**

**Pentahoによるデータの可視化・分析**

0.5日間

Pentahoのアナライザレポート機能などを用いた、データの可視化および分析について学習します。

**到達目標** ・データ分析の処理方法であるOLAP (Online Analytical Processing) の概要を説明できる。  
・Pentahoを用いてデータを可視化、分析できる。

**対象者** Pentahoによるデータの可視化、分析について学びたい方。

**前置知識** Microsoft Windowsの基本的な操作についての知識があること。

**内容** 1. Pentahoのデータ可視化、分析機能概要  
(1) 概要  
(2) アナライザレポート機能  
(3) その他のレポート機能  
2. アナライザレポート機能による可視化、分析  
(1) OLAP分析の概要  
(2) グラフ種別  
(3) データ分析操作  
3. データ分析演習  
(1) 仮説の作成  
(2) 分析と仮説の検証

**備考** このコースは、13:00~17:00の開催とさせていただきます。

**PTD002 Pentaho**

**(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス レポートデザイナー**

2日間

Pentahoレポートデザイナーにより、レポートのデザイン、作成、パブリッシュ方法を修得します。また、データソースへのアクセスからデザイン要素の追加までビジネスレポート作成に必要なすべてのステップを学習できます。

**到達目標** ・レポートデザイナーの主要な特徴を説明できる。  
・データソースに接続してクエリーデザインツールによりレポートのためのクエリーが書ける。  
・さまざまなデータを使用して要素をデザインできる。  
・レポート要素をフォーマットして、条件フォーマットをレポート要素に適用できる。  
・ハイパーリンクとパラメーターをレポートに追加できる。  
・レポートデザイナーでチャートとサブレポートを使える。  
・レポート内でリソースファイルを使うことができる。  
・レポートウィザードを使ってレポートを作成できる。

**対象者** ビジネスアナリストをめざす方、Pentahoサポートを担当する方。

**前置知識** 特に必要としません。

**内容** 1. Pentahoビジネスアナリティクス入門  
2. レポートデザイナーによるレポート作成  
3. 高度なレポートデザイントピック  
4. レポートウィザードによるレポート作成

**備考** ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。  
・カリキュラムの詳細は、都合により多少変更される場合がございます。

**PTD005 Pentaho**

**(Pentaho認定) データ統合の基本**

3日間

Pentahoデータ統合を活用し、生産性を向上させるスキルを修得できます。また、Pentahoのデータ統合機能を使用して、さまざまなアプリケーションにデータを配信する方法を学習できます。

**到達目標** ・ステップやジョブを含む基本的なデータ変換の作成、プレビュー、実行ができる。  
・データ変換の結果をメトリクスビューやログビューで確認できる。  
・基本的なセキュリティを含むPentahoエンタープライズレポジトリを設定できる。  
・Pentahoエンタープライズレポジトリを使用できる。  
・データ変換ステップのためのエラーハンドリングができる。  
・データベース接続を作成してデータベース探索が行える。  
・データ変換の作成が行える。  
・ストリーム上での複雑な計算を行うデータ変換の作成できる。  
・パラメータや環境変数を使った繰り返しのデータ変換を作成できる。  
・データ補正データクレンジングにPentahoデータ統合を使用できる。  
・異なるデータソースへデータをロードできる。  
・ジョブを作成できる。  
・データ変換やジョブのためのログを設定し、結果を検証できる。  
・Pentahoデータ統合、Pentahoエンタープライズコンソールから、スケジュールしてモニタリングできる。

**対象者** データアナリストをめざす方。

**前置知識** 特に必要としません。

**内容** 1. 基本的なデータ変換の作成、プレビュー、実行  
2. メトリクスビューやログビュー  
3. Pentahoエンタープライズレポジトリ  
4. エラーハンドリング  
5. データベース接続  
6. 各種データ変換  
7. データ統合  
8. ジョブの作成

**備考** ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。  
・カリキュラムの詳細は、都合により多少変更される場合がございます。

**PTD003 Pentaho**

**(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス データモデリング**

2日間

Pentahoメタデータエディターやスキーマワークベンチを使って、インタラクティブレポートやアナライザで使用するデータモデルの作成を行います。

**到達目標** ・データソースウィザードを使用してCSVファイルからデータモデルを作成できる。  
・Pentahoメタデータエディターを使って、複雑なDBテーブルやレポートデータに対するセキュリティパラメータの設定をするためのビジネス言語定義が行える。  
・OLAP、ROLAP、ディメンショナル・モデリングを説明できる。  
・Mondrianスキーマの機能と目的を説明できる。  
・Pentahoアナライザの基本的なキューブを作成するために、スキーマワークベンチを使える。  
・ヒエラルキー・レベル・計算メンバーを含むスタースキーマを作成するために、スキーマワークベンチを使える。  
・スキーマワークベンチ内でMondrianスキーマをテストするために基本的なMDXクエリーを書ける。  
・Mondrianスキーマへのアクセスを管理するため、どのようにスキーマワークベンチのロールを使うか説明できる。

**対象者** ビジネスアナリスト、データアナリストをめざす方、Pentahoサポートを担当する方。

**前置知識** 特に必要としません。

**内容** 1. Pentahoビジネスアナリティクス入門  
2. Pentahoによるデータソースの働き  
3. OLAP/ROLAPとディメンショナル・モデリング  
4. スキーマワークベンチの使用

**備考** ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。  
・カリキュラムの詳細は、都合により多少変更される場合がございます。

**PTD004 Pentaho**

**(Pentaho認定) CToolsの基本**

2日間

リッチなユーザー体験を提供するピクセルパーフェクトなダッシュボードの作成方法について学習します。

**到達目標** ・ダッシュボードデザインのためのトッパーボトムアプローチが説明できる。  
・DCFのようなダッシュボードフレームワークの目的を説明できる。  
・コアのCTools (CDA、CDE、CCC) が使えて、その目的が説明できる。  
・CToolsの中で使用されるテクノロジが説明できる。  
・CToolsトレーニング環境が説明できる。  
・CDEを使ったダッシュボードのためのレイアウトが作成できる。  
・CDEのライフサイクルの背景となる主要コンセプトが説明できる。  
・CDEデータソースパースベクティブが説明できる。  
・Mondrianデータソースをダッシュボードに追加できる。  
・CCCとCCC2が説明できる。  
・チャートや表がダッシュボードに追加できる。  
・チャートカスタマイズのための拡張ポイントを見つけるためドキュメントを使える。  
・パラメータコンポーネントをダッシュボードに追加できる。  
・セレクトターやウィジェットをダッシュボードに追加できる。

**対象者** ビジネスアナリストをめざす方。

**前置知識** (Pentaho認定) ビジネスアナリティクス] コースを修了しているか、同等の知識があること。

**内容** 1. ダッシュボードデザイン  
2. CToolsのアーキテクチャ  
3. CDF/CDE入門  
4. CDAによるダッシュボードデータソースの作成  
5. ダッシュボードへのコンポーネント追加  
6. CCCによるチャートの設定  
7. コンポーネント間の相互利用  
8. CGGとCDAのエクスポート機能

**備考** ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。  
・カリキュラムの詳細は、都合により多少変更される場合がございます。

**PTJ002 Pentaho**

**データ加工・統合入門 -Pentahoを用いて-**

1日間

データ統合に必要なETL処理について、データ加工の考え方やポイントを学習します。また、PentahoのPDI (Pentaho Data Integration) 機能を使用した、ETL処理の定義・実行操作を学習します。

**到達目標** ・データ統合を目的としたETL (Extract/Transform/Load) 処理のポイントを説明できる。  
・Pentahoを用いてETL処理を定義・実行できる。

**対象者** ・業務でデータ統合を実現する方法を学びたい方。  
・Pentahoを使用したシステムの提案、導入を担当する営業、SEの方。

**前置知識** Microsoft Windowsの基本的な操作についての知識があること。

**内容** 1. ETL概要  
(1) ETLとは  
(2) ETLにおけるデータ加工のポイント  
2. Pentaho概要  
(1) Pentahoの概要と構成  
(2) PDIの用語、概念  
3. データの名寄せ  
(1) 名寄せとは  
(2) 名寄せのポイント  
(3) PDIでの設定・実行例  
(4) 演習  
4. データのクレンジング  
(1) クレンジングとは  
(2) クレンジングのポイント  
(3) PDIでの設定・実行例  
(4) 演習

**備考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

# DXマインド・プロセス・マネジメント

DXがもたらすビジネスヘインパクト、可能性について理解し、DXを推進するためのマインドを修得できます。

## ● DXを推進するためのマインドセット・プロセスを理解したい方

HSJ175	レクチャ
データ活用のパターンとビジネス着想	
0.5日間	

HSJ170	グループ演習
イノベティブ思考 -単なるアイデアで終わらないためのロジカル・システム・デザイン思考の組み合わせかた-	
2日間	

HSJ163	グループ演習
クリエイティブシンキング	
1日間	

- 音声有 + 説明文有** : 説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- 音声なし + 説明文有** : 説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

# 課題分析(何をなすべきかを着想する)

社会変化や顧客課題、技術や業種・業務知識といったさまざまな要因から何をなすべきか着想するイノベティブな考え方・技法を修得できます。

## ● 社会変化から着想する方

<b>New</b>	HSJ207	グループ演習
協創型イノベーション開発手法 (モノとコトを結び 新たな顧客価値を創出する)		
2日間		

<b>New</b>	HSJ208	グループ演習
モノづくり事業をベースとした 高収益サービスの創生法 -Product-Service Systems (PSS)-		
3日間		

HSJ158	グループ演習
イノベーションプロセスを 強化するシナリオプランニング	
1日間	

## ● 顧客課題から着想する方

HSJ170	グループ演習
イノベティブ思考 -単なるアイデアで終わらないためのロジカル・システム・デザイン思考の組み合わせかた-	
2日間	

## ● 技術から着想する方

<b>Renewal</b>	IOE004	eラーニング
デジタル時代に必要 IT技術概説		
6時間		

IOJ001	レクチャ
IoT概説	
0.5日間	

HSJ175	レクチャ
データ活用のパターンと ビジネス着想	
0.5日間	

体 講	IOJ011	レクチャ
スマートスピーカの最新動向と 社会インフラ適用の可能性		
0.5日間		

<b>音声なし + 説明文有</b>	UXE004	eラーニング
オープンソースソフトウェア (OSS) 概説		
3時間		

<b>New</b>	RPJ004	マシン実習
RPA入門-概説と操作演習 (BizRobo !)		
1日間		

RPJ001	マシン実習
RPA入門 -概説と操作体験 (Automation Anywhere)-	
1日間	

RPD001	マシン実習
Mastering Bots: Design and Build an Advanced Digital Workforce	
3日間	

<b>New</b>	RPJ006	マシン実習
IQ Botトレーニング -Automation Anywhere-		
1日間		

<b>New</b>	RPJ005	レクチャ
Automation Anywhere における ロボット開発の勘所		
0.5日間		

<b>New</b>	RPJ002	マシン実習
UiPath公式 速習プログラム入門 -基本操作ハンズオン-		
1日間		

<b>New</b>	RPJ003	マシン実習
UiPath公式 速習プログラム実践 -業務プロセス定義書・ワークフロー開発-		
2日間		

- 音声有 + 説明文有** : 説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- 音声なし + 説明文有** : 説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

<b>HSJ163</b>	DXマインド
<b>グループ演習</b>	<b>クリエイティブシンキング</b>
1日間	
イノベーションを切り開くために必須となる、クリエイティブなアイデアを閃くためのプロセスを実践演習を通して体感・学習します。	
<b>到達目標</b>	・クリエイティブなアイデアを閃くプロセスを実体験を通して理解することができる。 ・クリエイティブなアイデアを閃くために必要な思考、行動様式を知ることができる。
<b>対象者</b>	新しいことを考え出したいすべての方。
<b>前提知識</b>	特に必要としません。
<b>内 容</b>	1. なぜ今クリエイティブシンキングなのか? 2. イノベーションと知識創造社会と何か? 3. IT人材にとってのクリエイティブ、イノベティブとは? 4. クリエイティブシンキングの実体とは? 5. なぜ、できないのか? どうすれば、できるのか? 6. どうすれば実務で活かせるのか? 7. ワークショップ 8. 最後に
<b>備 考</b>	・このコースは、9:00~17:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- Hitachi Advanced Data Binder
- 日立ストレージ
- Pentaho

**デジタルトランスフォーメーション**  
DXマインド・プロセス・マネジメント

- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース

- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング





# プロトタイプと価値検証(共通)

IoT/AI/ビッグデータなどの技術を理解し、ビジネス価値検証も含めたアーキテクチャ設計や、システム開発手順・実装技術、データサイエンス活用計画を修得できます。

## ● SoEを実現するためのビジネス/OT/ITアーキテクチャ設計を行う方

<b>DBJ106</b> <small>グループ演習</small> ビッグデータにおけるシステム設計実践—多様なデータを統合しビッグデータとして活用する— 1 日間	<b>IOJ020</b> <small>レクチャ</small> 「IoTシステム技術検定(基礎検定)」対策講座 1 日間	<b>IOJ021</b> <small>レクチャ</small> 「IoTシステム技術検定(中級)」対策講座 2 日間	<b>CTJ065</b> <small>グループ演習</small> エンタープライズITアーキテクチャのセオリー 2 日間
--	--	--	---

## ● SoEを実現するためのビジネス/OT/ITアーキテクチャに基づき、システム開発・実装をされる方

<b>SPJ064</b> <small>グループ演習</small> スクラムの基礎と実践 1 日間	<b>SPJ060</b> <small>マシン実習</small> 体験! 最新OSSを活用したDevOps入門—Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ— 1 日間	<b>SPD002</b> <small>グループ演習</small> DevOpsテスト入門—継続的デリバリーを実現するテスト自動化の基礎— 1 日間	<b>SPJ059</b> <small>マシン実習</small> (PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発—お客様に素早く価値を届けるために— 1 日間
<b>SPD003</b> <small>グループ演習</small> テストプロセス改善—評価・改善案策定を一日で習得!— 1 日間	<b>IOJ016</b> <small>マシン実習</small> 体験! Node-REDによるIoTシステム入門—Raspberry Piを使用した風車のリアルタイム監視から予兆診断まで— 1 日間	<b>IOJ018</b> <small>レクチャ</small> IoTにおけるイベント駆動型システム開発入門—Hitachi Application Framework/Event Driven Computing (HAF/EDC)による故障予兆診断を例として— 0.5 日間	<b>IOJ017</b> <small>マシン実習</small> IoTにおけるイベント駆動型システム開発実践—Hitachi Application Framework/Event Driven Computing (HAF/EDC)によるアプリケーション、システム開発を例として— 2 日間

## ● データサイエンティストのためのビジネスカ、サイエンスカ、エンジニアリング力を高めたい方

<b>HSJ198</b> <small>グループ演習</small> 定量分析のスキル 2 日間	<b>HSE116</b> <small>eラーニング</small> データ分析手法の理論と適用 14 時間	<b>HSJ109</b> <small>マシン実習</small> データ分析手法の理論と適用—ビジネスにおける統計的手法活用の広がりを— 2 日間	<b>AIE004</b> <small>eラーニング</small> AIリテラシー—AI技術の概要と活用事例— 20 時間
---	---	---	---

- 音声有・説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におススメ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

<b>マシン実習</b> マシンを使用した研修	<b>グループ演習</b> グループ演習を中心とした研修	<b>レクチャ</b> 座学による研修	<b>eラーニング</b> インターネット接続による自己学習	<b>その他</b>	<b>休講</b> 休講 今期の定期開催はありません
----------------------------	---------------------------------	------------------------	-----------------------------------	------------	----------------------------------

<b>DBJ106</b> <small>グループ演習</small> システムアーキテクチャ 1 日間	<b>ビッグデータにおけるシステム設計実践—多様なデータを統合しビッグデータとして活用する—</b>
--	--

設備保守支援システム、業務最適化支援システムからテーマを選択し、それを実現するためのシステムの初期設計を行います。どこにどのような装置やソフトウェアを配置し、それらをどのようにつなげるか検討し、議論することでデータ活用システムの設計力を身につけます。

**到達目標** ・システムを構成するうえで必要となる要素技術の全体像を説明できる。  
・ビッグデータシステムにおいて顧客要件から必要な技術を選択しシステムを設計できる。  
・設計したシステムの意図を他者に説明できる。

**対象者** ・ITエンジニア職、若手・中堅の方。  
・基幹DBや他のデータを、分析用に加工および統合するシステムを設計する方。  
・分析に適したデータ設計をする方。

**前提知識** ・データベース、仮想環境、ビッグデータに関する基礎知識があること。  
・基幹業務システムを構成する技術要素の基礎知識があること。

**内容** 1. オリエンテーション  
2. 利用する技術要素の概要  
3. グループワーク  
4. 発表

**備考** ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。  
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

<b>IOJ020</b> <small>レクチャ</small> システムアーキテクチャ 1 日間	<b>「IoTシステム技術検定(基礎検定)」対策講座</b>
--	--------------------------------

IoTの提案・企画を今後行う営業・SEに対して、「IoTシステムのデモンストレーション」、「座学」、「模擬試験」を使用し、IoTに関する基礎知識(考え方・用語)を紹介します。なお、このコースはMCPC主催「IoTシステム技術検定 基礎検定」についての対策講座です。

**到達目標** ・MCPC主催「IoTシステム技術検定(基礎検定)」に合格できる技術力を修得する。  
・IoTシステムの概要、技術的なキーワードが理解できる。

**対象者** ・SE・営業の若年層。これからIoTに携わる業務を行う営業・SEの方。

**前提知識** 特になしとしません。

**内容** 1. デモンストレーション(IoTデバイス・IoTサーバなど)  
2. 技術ポイント解説  
(1) IoTシステム構築  
(2) センサ・アクチュエータ  
(3) IoTデータ活用(ビッグデータ・AI)  
(4) IoTセキュリティ  
(5) IoTシステムプロトタイプ

**備考** ・このコースは、9:00~17:00の開催とさせていただきます。  
・テキストとして「IoT技術テキスト 基礎編 [MCPC IoTシステム技術検定基礎対応]公式ガイド」を配布します(受講料に含まれます)。

<b>IOJ021</b> <small>レクチャ</small> システムアーキテクチャ 2 日間	<b>「IoTシステム技術検定(中級)」対策講座</b>
--	------------------------------

IoT関連業務に携わっている方を対象に、模擬試験などを活用して、検定合格に必要な技術を効率的に修得していただきます。なお、このコースはMCPC主催「IoTシステム技術検定 中級検定」についての対策講座です。

**到達目標** ・MCPC主催「IoTシステム技術検定(中級)」に合格できる技術力を修得できる。

**対象者** IoTシステム構築に関連するSE/技術者の方。  
IoT関連業務(システム構築、製品開発など)に携わっている方。

**内容** 1. 試験の概要  
2. IoTシステム構築と構築技術  
(1) IoTシステムアーキテクチャ  
(2) IoTサービスプラットフォーム  
3. センサ/アクチュエータと通信方式  
(1) IoTデバイス  
(2) ネットワーク  
(3) プロトコル  
4. AI分析とデータ活用  
(1) ビッグデータ分析技術  
(2) IoTデータ活用事例  
5. セキュリティ対策とプライバシー保護  
(1) セキュリティ対策  
(2) 情報セキュリティと法制度  
6. IoTのプロトタイプ  
(1) プロトタイプ

**備考** ・このコースは、9:00~17:00の開催とさせていただきます。  
・テキストとして「IoT技術テキスト 第2版」を配布します(受講料に含まれます)。

<b>SPJ060</b> <small>マシン実習</small> ソフトウェアエンジニアリング 1 日間	<b>体験!最新OSSを活用したDevOps入門—Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ—</b>
--	---

OSS (Redmine, Rocket.Chat, Git, Jenkins, Docker, Hubot) を活用したDevOps環境において、頻繁に設計、開発、テストを行うアプリケーション開発手法を体験しながら学習します。DevOps環境の体験は、Lumada Competency Centerを使用します。

**到達目標** ・DevOpsの概要を説明できる。  
・DevOps環境で基本的なアプリケーションの開発の流れを説明できる。

**対象者** DevOpsによるアプリケーション開発を行う予定の方。システム開発に関する基礎知識があること。

**内容** 1. 概要  
(1) デジタルリビューションとシステム開発における課題  
(2) DevOpsとは  
(3) 最新OSSを活用したDevOps環境の概要  
2. DevOps環境でのアプリケーション開発デモ  
(1) デモ環境(研修環境)の概要  
(2) アプリケーション開発の流れ  
(3) アプリケーション開発デモ  
3. DevOps環境のツールの機能と操作  
(1) プロジェクト管理(Redmine)  
(2) コミュニケーション(Rocket.Chat)  
(3) ソースコード管理・ソースコードレビュー(Git/GitHub)  
(4) 継続的インテグレーション(Jenkins)  
(5) ChatOps(Hubot)  
4. サンプルによるDevOps体験  
(1) DevOps環境での開発フロー  
(2) 演習(プロジェクト管理)  
(3) 演習(開発)  
(4) 演習(リソース)

**備考** このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

<b>SPJ059</b> <small>マシン実習</small> ソフトウェアエンジニアリング 1 日間	<b>(PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発—お客様に素早く価値を届けるために— (PDU)</b>
--	--

Redmineを用いてバックログを管理し、GitHubを使ってBDD(振る舞い駆動開発)などのアジャイル開発手法を実践的に学習します。実際の開発のシナリオに合わせて実習を行います。Lumada Competency Center上のPoC環境による開発を想定しています。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 6.5ポイント)の取得が可能です。

**到達目標** DevOps環境を用いた開発の流れを実行できる。  
DevOpsによるアプリケーション開発を行う予定の方。

**前提知識** 「体験!最新OSSを活用したDevOps入門—Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容** 1. 概要  
(1) はじめに  
(2) アジャイル開発における考え方  
(3) 開発プロセス全体像  
(4) 取り組み事例紹介  
2. プロジェクト管理  
(1) プロジェクト方針  
(2) 要件管理(バックログ管理)  
(3) 開発計画立案(工数見積もり、スプリント定義、タスク割割)  
(4) 進捗管理(カンバンによる進捗管理)  
(5) 振り返り  
3. 開発  
(1) プルリクエスト駆動開発  
(2) GitHub Flowとブランチ戦略  
(3) 振る舞い駆動開発(BDD)  
(4) 継続的インテグレーション(CI)  
(5) 各種自動化(ビルド・テスト・デプロイ)  
(6) ペアプログラミング  
4. 改善  
(1) 開発作業の改善  
(2) 製品・サービスの改善  
(3) ログ分析  
(4) 事例紹介

**備考** ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。  
・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

<b>IOJ016</b> <small>マシン実習</small> ソフトウェアエンジニアリング 1 日間	<b>体験!Node-REDによるIoTシステム入門—Raspberry Piを使用した風車のリアルタイム監視から予兆診断まで—</b>
--	--

ハードウェアデバイス/APIやオンラインサービスを接続するツールであるNode-REDを活用し、機器の監視から予兆診断、保守までを実行するIoTシステムの実装方法を学習します。IoTシステムのエッジとして使用されること多いRaspberry Piを使用し、機器からセンサでデータ収集・処理を行います。風車のメンテナンスを事例に、顧客にとって有益なIoTシステムの設計、実装する演習を行い、実践力の強化を図ります。

**到達目標** ・IoTシステムにおけるデータ収集、加工、分析、可視化、予兆診断、保守などの処理の流れを説明できる。  
・Node-RED上で簡単なフローを作成できる。  
・Node-REDとRaspberry Piを連携させた、簡単なIoTシステムを設計、実装できる。

**対象者** Node-REDを使用して、データ収集、加工、分析などの処理を行うIoTシステムを提案、設計、開発、実装する方。

**前提知識** ・Windowsの操作ができること。  
・Linuxの基本的な操作(ls, cd, moreコマンド)ができること。

**内容** 1. LumadaとNode-RED  
(1) Lumadaの概要  
(2) LumadaにおけるNode-RED  
2. 風車の予兆診断デモ  
(1) 風車保守最適化ソリューション  
(2) 風車の予兆診断デモ  
3. Node-REDの処理フローとノード  
(1) Node-REDの概要  
(2) 処理フローの作成  
(3) ノードの紹介と主なフロー処理  
4. Raspberry PiとNode-RED  
(1) Raspberry Pi, Sense HATとNode-RED  
(2) MQTTによるセンサーデータ収集  
(3) データレイクとしてのElasticsearchの利用  
5. 風車の予兆診断デモアプリケーション  
(1) 風車の予兆診断デモアプリケーションの概要  
(2) 風車の予兆診断デモアプリケーションの詳細

**備考** ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。  
・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (製造・生産技術)

プロトタイプと価値検証 (共通)

IOJ018	ソフトウェアエンジニアリング
	<b>IoTにおけるイベント駆動型システム</b> <small>休講</small> <b>開発入門</b> -Hitachi Application Framework/Event Driven Computing (HAF/EDC)による故障予知診断を例にして-
0.5日間	
到達目標	・分散処理に対応したイベント駆動型システムの概要や効果を説明できる。 ・HAF/EDCを用いたシステム開発の概要を説明できる。
対象者	イベント駆動型システムの開発に携わる方。
前置知識	システム開発に関する基礎知識があること。
内容	1. イベント駆動型システムとは (1) イベント駆動型システムが求められる背景 (2) イベント駆動型システムの特徴 2. HAF/EDCを用いたシステムの一例 (産業機器の故障予知診断のデモ) 3. 核となるHAF/EDCエンジン (1) HAF/EDCの全体像 (2) 分散処理基盤の概要 (3) イベント処理制御機能の概要 (4) IoT共通フレームワーク基盤の概要 (5) HAF/EDCのまとめ 4. HAF/EDCの開発・運用支援環境 (1) 高い生産性を実現する開発フレームワーク (2) 設計・実装支援ツールの紹介とデモ (3) 開発支援OSS群の活用
備考	このコースは、13:00～16:30の開催とさせていただきます。  ※このコースは、休講とさせていただきます。

IOJ017	ソフトウェアエンジニアリング
	<b>IoTにおけるイベント駆動型システム</b> <small>休講</small> <b>開発実践</b> -Hitachi Application Framework/Event Driven Computing (HAF/EDC)によるアプリケーション・システム開発者を連れて-
2日間	
到達目標	・イベント駆動型のアプリケーションの設計や実装ができる。 ・HAF/EDCを活用したIoTシステム開発の設計や実装ができる。
対象者	・HAF/EDCの利用を検討する方。 ・HAF/EDCを用いたアプリケーションやIoTシステムを開発する方。
前置知識	「IoTにおけるイベント駆動型システム開発入門-Hitachi Application Framework/Event Driven Computing (HAF/EDC)による故障予知診断を例にして-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. HAF/EDCの概要 (1) 背景 (2) HAF/EDCとは 2. HAF/EDCの導入 (1) 動作環境の構築 (2) HAF/EDCのインストール (3) HAF/EDCの環境設定 3. HAF/EDCを活用したIoTシステム設計・開発 (1) IoT共通フレームワーク (2) 演習題材の紹介 (3) 演習
備考	このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。  ※このコースは、休講とさせていただきます。

HSJ198	データサイエンス活用計画
	<b>定量分析のスキル</b> <small>Renewal</small>
2日間	
問題発見と解決の具体的な流れに従い、お客さまの課題を捉え、提案・解決する能力を学習します。演習での失敗、気付き、成功体験を通して、大量データに自身が感ずられず何を読み取り、どう扱うか学習します。	
到達目標	・問題発見・解決のプロセスを理解し、問題を定量的に捉えられる。 ・お客さまのビジネス上の課題を構造的に捉え企画・提言ができる。
対象者	・論理的思考を活用しながらビジネスにおける課題を数値的に捉えたい方。 ・大量のデータを読み解き、企画・提案につなげたい方。
前置知識	「ロジカルシンキング基礎-論理の可視化と論理チェックのポイント-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. はじめに (ケース学習の概要と経験学習のご説明) 2. 目的の明確化と意味合いの抽出の重要性 3. 仮説立案の重要性と合理的決定の方法 4. 仮説立案、解析準備、解析・検証のサイクル 5. そして実務へ -実務での適用に向けた分析計画- 6. 2日間の振り返り
備考	・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースは定量分析の実事例をもとに開発したケースを使用しています。 ・演習は全てグループ形式となっており、問題解決や定量分析の視点を拡げながら学習します。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

HSE116	データサイエンス活用計画
	<b>&lt;eラーニング&gt;</b> <b>データ分析手法の理論と適用</b>
14時間	
データ分析の理論や作業スキルに加え、各分析手法を適用する際の考え方も学習します。データを手にいれてからレポートとするまでの一連の頭と手の動き方を学習します。	
到達目標	・分析の目的と仮説を分析手法適用のインプットに反映できる。 ・分析結果から意味を抽出し、提案や企画に活かすことができる。 ・統計における各種数式の意味が理解できる。 ・Excelを用いて効率よく分析ができる。
対象者	・データ分析におけるExcel活用を学びたい方。 ・Excel操作に留まらず、データ分析の考え方のポイントを知りたい方。 ・「データ分析手法の理論と適用」コースをじっくり再学習したい、集合コースを始める前に基礎知識を身につけておきたい方。 ・じっくり自分のペースで学習したい方。
前置知識	Excelの基本的な操作経験をお持ちのこと。かつ、「ロジカルシンキング基礎-論理の可視化と論理チェックのポイント-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. はじめに (1) データ分析力とは何か? (2) どのような手順で分析計画を考えるのか? (3) どのように振り下げて分析するのか? 2. データ分析手法の分類 (1) データを分類すると? (2) 分析手法をデータの種類の分類で分類すると? (3) 分析手法を目的で分類すると? (4) 問題解決のプロセスで分類すると? 3. QC手法の適用 (1) ヒストグラムと基本統計量 (2) 管理図の活用 (時系列図) (3) パレート分析 (4) 散布図と単回帰分析 (5) クロス集計とアソシエーション分析 4. 多変量解析の適用 (1) 重回帰分析 (2) 数量化理論類 (3) 判別分析 (4) ロジスティック回帰分析 (5) 決定木分析 (分木木) (6) クラスタ分析 (k-means法) (7) 主成分分析 5. 確率と検定の適用 (1) 確率分布と検定手法の分類 (2) 区間推定 (3) t検定 (平均値の差の検定) (4) χ2検定 (独立性の検定) (5) F検定 (等分散の検定) 6. そして実務へ
備考	・学習終了日は9月30日になります。 ・収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です) ・このコースは、集合研修「データ分析手法の理論と適用-ビジネスにおける統計的手法活用の広がり」コース(HS J109)と同等の内容です。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必要となります。

HSJ109	データサイエンス活用計画
	<b>データ分析手法の理論と適用</b> <b>-ビジネスにおける統計的手法活用の広がり-</b>
2日間	
このコースでは、ビッグデータの分析やデータマイニングの根底にある、データ分析の理論や作業スキルを学習します。また、理論や作業スキルにとどまらず、各分析手法をビジネスデータに適用する際の考え方もあわせて学習します。 例えば、分析手法適用の際のインプットデータは、目的や仮説に基づいて抽出する必要があります。また、アウトプットの図表からは、「だから何が言えるのか」という、提言につながる考察を抽出する必要があります。このような、データを入手してからレポート作成するまでの一連の思考過程と作業を、Excelを利用した演習を通して学習します。	
到達目標	・分析の目的と仮説を分析手法適用のインプットに反映できる。 ・分析結果から意味を抽出し、提案や企画に活かすことができる。 ・統計における各種数式の意味が理解できる。 ・Excelを用いて効率よく分析ができる。
対象者	データ分析におけるExcel活用を学びたい方、Excel操作にとどまらずデータ分析における考え方のポイントを知りたい方。
前置知識	「ロジカルシンキング基礎-論理の可視化と論理チェックのポイント-」コースを修了しているか、かつExcelの基本的な操作経験があること。
内容	1. データ分析手法の分類 (1) 目的によるデータ分析手法の分類 (2) データの種類によるデータ分析手法の分類 2. データ分析手法 (1) 分析のアウトプットの意味を考える (2) 分析のインプットデータをどうすべきか考える (ヒストグラム/基本統計量/時系列分析/パレート分析/単回帰分析/散布図/重回帰分析/数量化理論/主成分分析/判別分析/クラスタ分析) 3. 確率と検定 (1) 区間推定 (2) 検定 (t検定/独立性の検定/分散分析) (3) シミュレーションへの確率分布の適用 4. そして実務へ (1) 分析計画の策定
備考	・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースは、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただきますいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

AIE004	ツールを活用した分析
	<b>&lt;eラーニング&gt;</b> <b>AIリテラシー</b> <b>-AI技術の概要と活用事例-</b> <small>New</small>
20時間	
AIの技術やAI活用に関するリテラシーについて、学習します。	
到達目標	・データの活用方針を理解し説明できる。 ・AIで解決すべき課題の提起ができる。 ・顧客へ技術について説明できる。 ・AIエンジニアと会話ができる。 ・AI構築の委託先と連携できる。 ・構築できたAIの継続的な運用ができる。
対象者	AIがどんなものなのか、何ができるのかを知りたい方。知ったうえで、活用提案をする方。
前置知識	特に必要としません。
内容	1. AIを利用する目的 2. AI技術の変遷 3. AIの定義 4. 応用分野と活用事例 5. 適切な組織設計 6. ビジネスサイドの要件 7. 契約と知的財産 8. 機械学習とは 9. 深層学習とは 10. データ関連技術 11. 人工知能をめぐる動向 12. 機械学習の手法 13. ディープラーニングの概要・手法 14. ディープラーニングの研究分野
備考	・サービス有効期間は30日間です。 ・音声での説明と画面で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、STANDARD社より提供いたします。 ・コース実施に必要なご受講者の個人情報をご提供ください。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必要となります。

デジタルトランスフォーメーション

デジタル化に対応するための要素技術やデジタルビジネスに必要なスキルが修得できます。

プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)

データ収集・統合・加工技術、データ蓄積のためのデータレイクやデータウェアハウスの技術を修得できます。

IoTなどからデータを収集し、クレンジング・統合・加工する技術を修得される方

IOE002	eラーニング	IoT技術解説 セキュリティ編	3時間
IOE003	eラーニング	IoT技術解説 IoTネットワーク編	3時間
IOJ019	レクチャ	IoT技術解説 5G編	0.5日間
PTJ002	マシン実習	データ加工・統合入門 -Pentahoを用いて-	1日間
PTD005	マシン実習	(Pentaho認定) データ統合の基本	3日間
PTD003	マシン実習	(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス データモデリング	2日間

各種データを蓄積・活用する技術を取得される方

CLJ015	マシン実習	Hadoop入門 -HBaseとSparkハンズオン-	1.5日間
DBE706	eラーニング	【ナビ機能付き】 データウェアハウス構築	6時間
DBE705	eラーニング	【ナビ機能付き】 データウェアハウスにおける データモデリング解説	6時間
JPJ283	マシン実習	JP 1プロフェッショナル ジョブ管理 1 -ジョブ定義・監視-	2日間
JPJ284/JPJ284T	マシン実習	JP 1プロフェッショナル ジョブ管理 2 -システム設定・運用管理-	2日間
JPJ285/JPJ285T	マシン実習	JP 1プロフェッショナル ジョブ管理セットコース	4日間

音声なし+説明文有：説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)  
音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)  
音声なし+説明文有：説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (製造・生産技術)



日立製品	JP1	uCosminexus Application Server	HiRDB	OpenTP1	VOS3	XDM	Hitachi Advanced Data Binder	日立ストレージ	Pentaho
デジタルトランスフォーメーション	DXマインド・プロセス・マネジメント	課題分析 (何をなすべきかを着想する)	仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)	プロトタイプと価値検証 (共通)	プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	RPA	クラウド/サーバ仮想化	ITサービスマネジメント
システム基盤	IT基本	オープンソースソフトウェア(OSS)	Linux	Microsoft	ネットワーク	ハードウェア	セキュリティ	データベース	IT戦略・IS企画
システム開発	要件定義/設計	プログラミング	情報処理技術者試験対策	ITリテラシ	プロジェクトマネジメント	コンプライアンス	ビジネス/ヒューマン	グローバル	OT (製造・生産技術)

IOE002	データ収集・統合・加工
	<b>&lt;eラーニング&gt;</b> <b>IoT技術解説 セキュリティ編</b>
3時間	
IoTシステムでのセキュリティ適用に関するポイントを事例解説と通して学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IoTでのセキュリティの重要性を説明できる。</li> <li>IoTでのセキュリティの考え方を説明できる。</li> <li>IoTシステムに即したセキュリティを提案できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。
<b>前提知識</b>	「IoT概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>IoTセキュリティの重要性</li> <li>ITセキュリティとの異なり</li> <li>IoTシステムでのセキュリティ適用事例</li> <li>業界ごとのセキュリティ技術 (自動車・製造関連・医療関連など)</li> <li>セキュリティ技術：ホワイトリスト、SSL/TLSなど</li> <li>その他             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 各種セキュリティガイドライン</li> </ul> </li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習終了日は9月30日になります。</li> <li>説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> </ul>

IOE003	データ収集・統合・加工
	<b>&lt;eラーニング&gt;</b> <b>IoT技術解説 IoTネットワーク編</b>
3時間	
IoTネットワークの構築に必要な知識 (電波特性・関連法令・ネットワークの種類) とともに、LPWAを使用したネットワークのシステム構成・セキュリティについて学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IoT広域ネットワークで使用される技術について理解できる。</li> <li>IoTエリアネットワークで使用される技術について理解できる。</li> <li>IoTネットワークを構築するための関連知識について理解できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。
<b>前提知識</b>	「IoT概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>無線関連の基礎知識             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 電波特性</li> <li>(2) 関連法令</li> <li>(3) その他</li> </ol> </li> <li>広域ネットワーク技術             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) LPWA                 <ul style="list-style-type: none"> <li>LoRa, Sigfox, NB-IoT等</li> <li>(2) その他</li> </ul> </li> <li>エリアネットワーク技術                 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) Wi-Fi</li> <li>(2) その他 ZigBeeなど</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>ネットワークセキュリティ技術概要</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習終了日は9月30日になります。</li> <li>説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> </ul>

IOJ019	データ収集・統合・加工
	<b>IoT技術解説 5G編</b>
0.5日間	
IoTシステム構築・関連製品の企画・構築を行う方を対象に、高速・低遅延の無線ネットワークとして、各種IoTシステムやコネクテッドカーへの適用が進む5Gの構成と機能を学習します。	
<b>到達目標</b>	5Gを使用したIoTシステムの構築について説明できる。
<b>対象者</b>	IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。
<b>前提知識</b>	「IoT概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>5Gとは             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 5Gとは</li> <li>(2) 4G (LTE) や既存LPWA (Sigfoxなど) との異なり</li> <li>(3) 今後の適用</li> </ol> </li> <li>5G詳細技術             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 5G New Radio</li> <li>(2) Massive MIMO</li> <li>(3) その他関連技術</li> </ol> </li> <li>IoTへの適用             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 自動車関連 (コネクテッドカー・オートノマスカー)</li> <li>(2) 医療関連</li> <li>(3) その他</li> </ol> </li> <li>関連事項             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 3GPPや業界の動向</li> <li>(2) 各社の5Gサービス</li> </ol> </li> </ol>
<b>備考</b>	このコースは、9:30～12:00の開催とさせていただきます。

CLJ015	データ蓄積
	<b>Hadoop入門</b> <b>—HBaseとSparkハンズオン—</b>
1.5日間	
Hadoop/YARNの概要、HBaseの概要、Sparkの概要、それぞれ構築作業の実際についてハンズオンにて学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Hadoop/MapReduceの概要と基本的な機能を理解できる。</li> <li>カラム指向DB (HBase) の基本と機能を理解できる。</li> <li>Sparkの基本と機能を理解できる。</li> <li>Linux上でHadoopとSparkを実装できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	クラウドやビッグデータ技術に興味があるSE・運用管理者の方。
<b>前提知識</b>	「Linuxシステム管理 前編」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>Hadoopの概要</li> <li>ネットワーク構成 (演習)</li> <li>Hadoopの構成 (演習)</li> <li>HBaseの構成演習</li> <li>Spark on YARN構成演習</li> </ol>
<b>備考</b>	このコースは、初日は9:30～17:00、2日目は9:30～12:00の開催とさせていただきます。

DBE706	データ蓄積
	<b>&lt;eラーニング&gt;【ナビ機能付き】</b> <b>データウェアハウス概説</b>
6時間	
データウェアハウスの概念やデータウェアハウスの設計・構築方法および利用方法の基礎を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>データウェアハウスの概念を理解し説明できる。</li> <li>データウェアハウスの利用方法について理解し説明できる。</li> <li>データウェアハウスに適する設計方法を理解し説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	DSSシステムの管理者として、基本的な知識を必要とする方。
<b>前提知識</b>	「データベース入門—解説と操作体験—」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>データウェアハウス登場の背景</li> <li>意思決定支援システムにおけるデータウェアハウス</li> <li>データウェアハウスとは</li> <li>OLAPとデータマイニング</li> <li>修了試験</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習終了日は9月30日になります。</li> <li>説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> </ul>

DBE705	データ蓄積
	<b>&lt;eラーニング&gt;【ナビ機能付き】</b> <b>データウェアハウスにおける</b> <b>データモデリング解説</b>
6時間	
基幹系データベース設計との相違点をふまえながら、データウェアハウスの設計手順について学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トランザクションのACID特性について理解し説明できる。</li> <li>さまざまなOLTPシステム構成について理解し説明できる。</li> <li>DTPモデルの各種ソフトウェアの役割とAPIについて理解し説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	データウェアハウスの設計・構築を行うための知識を必要とする方。
<b>前提知識</b>	「【ナビ機能付き】データウェアハウス概説」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>データウェアハウス概要</li> <li>基幹系データベース設計との相違点</li> <li>データウェアハウスの概念設計</li> <li>修了試験</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習終了日は9月30日になります。</li> <li>説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> </ul>

# プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

● BIツールやアナリティクスツールを有効活用しデータ活用を効率的に進めたい方

<b>DBJ110</b> マシン実習 NVIDIA Deep Learning Institute (DLI)認定コース1日でできる ディープラーニング—画像認識入門— 1 日間	<b>DBE040</b> eラーニング 機械学習 基礎知識編 —初めてでもOK! —データ分析を身近に— 9 時間	<b>DBJ120</b> マシン実習 機械学習 ケーススタディで学ぶ 実践編—製造物の種類判別と 生産設備の故障予兆— 2 日間	<b>DBJ111</b> マシン実習 試行錯誤から学ぶ! Rによるデータ可視化の ハンズオン 1 日間
<b>DBJ112</b> マシン実習 試行錯誤から学ぶ! 統計理論抜きで学ぶRによる 統計的手法のハンズオン 1 日間	<b>OAJ049</b> マシン実習 Excelによる問題解決のための データ分析 1 日間	<b>OAJ048</b> マシン実習 Excelによるデータ可視化 —Excelで ビジュアルに強くなる— 1 日間	<b>PTD001</b> マシン実習 (Pentaho認定) ビジネスアナリティクス ユーザーコンソール 1 日間
<b>PTD002</b> マシン実習 (Pentaho認定) ビジネスアナリティクス レポートデザイナー 2 日間	<b>PTD004</b> マシン実習 (Pentaho認定) CToolsの基本 2 日間	<b>PTJ001</b> マシン実習 Pentahoによる データの可視化・分析 0.5 日間	<b>HSJ162</b> グループ演習 BI・マイニング事例で学ぶ データ分析提案の進め方 2 日間
<b>DBE039</b> eラーニング 【スキル定着】 Rでのデータ可視化—オープン 環境を活用した実装力の磨き方— 4 時間			

● 分析モデル構築のためのプログラミング技術を修得したい方


<b>DBJ090</b> マシン実習 データ分析に使えるSQL —SQLでビッグデータに 立ち向かう— 1 日間	<b>DBD058</b> マシン実習 SQLによる集計・分析 —分析の基本的なプロセスを修得し、 自社DBデータの活用へ— 1.5 日間	<b>DBD057</b> マシン実習 Rによる統計解析 —分析結果を統計的に正しく理解し、 次の意思決定に向けた提案へ— 2.5 日間	<b>DBJ107</b> マシン実習 0から始めるPython入門 —データ分析での活用を テーマとして— 2 日間
<b>DBE038</b> eラーニング 【スキル定着】Pythonでの データ可視化—オープン環境を 活用した実装力の磨き方— 4 時間	<b>DBJ088</b> マシン実習 体感! 機械学習 —ビッグデータ時代の システムを支える技術— 1 日間	<b>DBD059</b> マシン実習 機械学習による問題解決実践 —機械学習で大量データを分析し、 データからビジネス価値を創出— 2 日間	<b>DBJ100</b> マシン実習 データビジュライゼーション 基礎 1 日間
<b>DBJ115</b> マシン実習 データビジュライゼーション 実装 地図上への可視化編 1 日間	<b>DBJ116</b> マシン実習 データビジュライゼーション 実装 ネットワーク構造の可視化編 1 日間	<b>AIE001</b> eラーニング AIエンジニアリング入門(1) —機械学習の理論と実践— 70 時間	<b>AIE002</b> eラーニング AIエンジニアリング入門(2) —深層学習の理論と実践— 34 時間
<b>AIE003</b> eラーニング 日本ディープラーニング協会 (JDLA) E資格取得対策講座 40 時間			


● 初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。


日立製品	JP1	uCosminexus Application Server	HiRDB	OpenTP1	VOS3	XDM	Hitachi Advanced Data Binder	日立ストレージ	Pentaho
デジタルトランスフォーメーション	DXマインド・プロセス・マネジメント	課題分析 (何をなすべきかを着想する)	仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)	プロトタイプと価値検証 (共通)	プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	RPA	クラウド/サーバ仮想化	ITサービスマネジメント
システム基盤	IT基本	オープンソースソフトウェア(OSS)	Linux	Microsoft	ネットワーク	ハードウェア	セキュリティ	データベース	IT戦略・IS企画
システム開発	要件定義/設計	プログラミング	情報処理技術者試験対策	ITリテラシ	プロジェクトマネジメント	コンプライアンス	ビジネス/ヒューマン	グローバル	OT (製造・生産技術)


CLJ015	データ蓄積
	<b>Hadoop入門</b> <b>—HBaseとSparkハンズオン—</b>
1.5日間	
Hadoop/YARNの概要、HBaseの概要、Sparkの概要、それぞれ構築作業の実際についてハンズオンにて学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Hadoop/MapReduceの概要と基本的な機能を理解できる。</li> <li>カラム指向DB (HBase) の基本と機能を理解できる。</li> <li>Sparkの基本と機能を理解できる。</li> <li>Linux上でHadoopとSparkを実装できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	クラウドやビッグデータ技術に興味があるSE・運用管理者の方。
<b>前提知識</b>	「Linuxシステム管理 前編」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>Hadoopの概要</li> <li>ネットワーク構成 (演習)</li> <li>Hadoopの構成 (演習)</li> <li>HBaseの構成演習</li> <li>Spark on YARN構成演習</li> </ol>
<b>備考</b>	このコースは、初日は9:30～17:00、2日目は9:30～12:00の開催とさせていただきます。





<b>DBE038</b>	ツールを活用した分析
	<b>&lt;eラーニング&gt;[スキル定着] Pythonでのデータ可視化 –オープン環境を活用した実装力の磨き方–</b>
4時間	
<b>概要</b>	さまざまなデータ可視化の実装を通して、実践で使えるレポーターを増やします。繰り返し実装することで、Pythonでのデータ活用の流れの定着を図ります。
<b>到達目標</b>	・Pythonを使った可視化の実装ができる。 ・オープンな環境を利用してどのように学び(自己学習)を深めればいいか理解できる。
<b>対象者</b>	・Pythonのライブラリを活用して可視化の実装を試したい方。 ・Pythonの基本は分かっていたのでお試ししたい方。
<b>前提知識</b>	[0から始めるPython入門–データ分析での活用をテーマとして–]コースを修了しているか、または同等の知識(Pythonを実装できる環境構築やPythonの基本構文・データ構造の理解)があること。
<b>内容</b>	1. データ可視化とは (1) データ可視化の目的 (2) データ可視化の種類 (3) データ可視化の手順 (4) データ可視化のセオリー(データインク比、データ濃度、表現方法の選択) 2. Pythonを使ったデータ可視化の進め方 (1) ライブラリの種類と目的に応じた選択 (2) 可視化に使える主なWebアプリとその選択 (3) 学習に使えるオープンデータとソースコード 3. Pythonによるさまざまなデータの可視化の紹介および実装 (1) 平行座標プロット (2) 散布図行列 (3) ヒートマップ (4) デンドログラム (5) ワードクラウド (6) コロプレス地図 (7) ネットワーク図 (8) アニメーションパブル図 ※ご紹介する可視化手法は予告なく変更する場合があります ・学習終了日は9月30日になります。 ・説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
<b>備考</b>	

<b>DBJ088</b>	ツールを活用した分析
	<b>体感!機械学習 –ビッグデータ時代のシステムを支える技術–</b>
1日間	
<b>概要</b>	ビッグデータでは収集したデータを活用する技術が必要です。このコースでは、データ活用技術の一つとして機械学習の導入を学習します。データを活用したシステムに向けた技術を修得できます。
<b>到達目標</b>	・機械学習の概要が説明できる。 ・ツールを用いて簡単な機械学習を用いた分析ができる。
<b>対象者</b>	ビッグデータ関連事業に携わる方。
<b>前提知識</b>	基本的なプログラムの文法(言語は問いませんが)を理解しており、かつ「デジタル時代に必要!IT技術概観!eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. 機械学習の概要 (1) 機械学習とは (2) 機械学習の種類 (3) 機械学習のプロセス (4) ビッグデータにおける機械学習の位置づけ (5) 機械学習とデータマイニング 2. 分析ツールを利用した機械学習 (1) Rの概要 (2) 事例1 最適化 (3) 事例2 異常検知 (4) 事例3 数値予測 (5) 精度の確認 3. 機械学習の実装
<b>備考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

<b>DBD059</b>	ツールを活用した分析
	<b>機械学習による問題解決実践 –機械学習で大量データを分析し、データからビジネス価値を創出–</b>
2日間	
<b>概要</b>	ログ、センサー、ソーシャルなどの大量データの分析に有効な機械学習について、ケーススタディを通して学びます。SVM、ベイズ推定などの手法を用いて、機械学習によるビジネス課題解決のアプローチを実践的に学習します。
<b>到達目標</b>	・機械学習の概念を理解し、ビジネス課題への適用方法がわかる。 ・モデルの解釈と、チューニングが理解できる(SVM、ベイズ推定/MCMCなど)。 ・オープンソース(R、JAGS)による機械学習の実装ができる。
<b>対象者</b>	大量データの分析に機械学習を活用し、ビジネスで成果を出したい方。
<b>前提知識</b>	高校数学程度の知識があり(行列・ベクトルの概念、Σの意味がわかる)、かつ「体感!機械学習–ビッグデータ時代のシステムを支える技術–」コース、および「Rによる統計解析–分析結果を統計的に正しく理解し、次の意思決定に向けた提案へ–」を修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. 分析のプロセス/機械学習入門【1日目】 (1) 機械学習の流れ、アルゴリズムの種類 2. サポートベクトルマシン (1) カーネル法、実践SVM、交叉妥当性 3. 解の推定 (1) ベイズ推定、マルコフ連鎖モンテカルロ法、収束判定 4. 機械学習の応用(モデリング) (1) 選択モデルの考え方 (2) RとJAGSの使い方、MCMCによる分析、結果の見方 5. 総合演習(新規事業担当者として、欠損や不整合を含むスマートフォンの実データの分析から、予測モデルを作成し、提案作成)【2日目】 (1) 集計、統計量算出による現状把握 – 仮説構築、分析課題設定 (2) モデル作成/チューニング/評価 – モデルの結果から、提案作成 (3) 中間/最終発表 – 発表/講師フィードバック/ディスカッション
<b>備考</b>	・このコースは、9:00～18:00の開催とさせていただきます。 ・このコースは、ブレインパッド社との提携コースのため、ブレインパッド社の研修会場にて開催します。 ・コース実施に必要なご受講者の個人情報をブレインパッド社へ提供いたします。 ・開始日10営業日前を過ぎてもキャンセルおよび日程変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは、実事例をもとにしたケーススタディによる演習が中心です。 ・このコースで利用する実データは、予告なく変更することがあります。 ・このコースは、マシン実習を通し、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

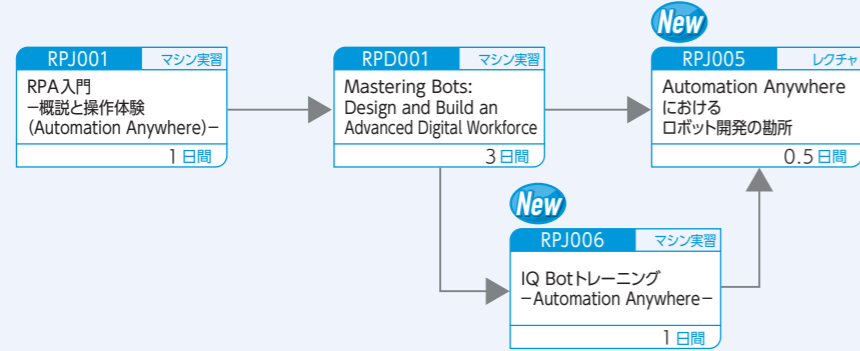
<b>AIE001</b>	ツールを活用した分析
	<b>&lt;eラーニング&gt; AIエンジニアリング入門(1) –機械学習の理論と実践–</b>
70時間	
<b>概要</b>	機械学習の理論と実装方法について、マシン演習を通して学習します。
<b>到達目標</b>	・機械学習の実装ができる。 ・数値、画像、時系列データの前処理ができる。 ・プロジェクトにおける仮説検証ができる。 ・課題に合わせた手法選択ができる。 ・分析結果のレポーティングができる。
<b>対象者</b>	・AIを扱うエンジニアをめざす方。 ・機械学習の理論と実装方法を修得したい方。
<b>前提知識</b>	1年以上のプログラミング経験があること。
<b>内容</b>	1. 機械学習とは 2. 単回帰分析 3. 重回帰分析 4. 多項式回帰 5. 正則化 6. パーセプトロン 7. ロジスティック回帰 8. SVM 9. 性能評価とチューニング 10. 欠損値処理とエンコーディング 11. 決定木 12. 主成分分析 13. クラスタリング 14. 自然言語処理の諸手法
<b>備考</b>	・サービス有効期間は60日間です。 ・説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です) ・このコースは、STANDARD社より提供いたします。 ・コース実施に必要なご受講者の個人情報をSTANDARD社へ提供いたします。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースでは、STANDARD社のAIエンジニアがメンターとして受講者に対応します。メンターは、チャットによる質問対応、演習課題へのフィードバック等を通して、受講者を強力にサポートします。 なお、質問対応はSTANDARD社の営業日15:00～21:00となります。

<b>AIE002</b>	ツールを活用した分析
	<b>&lt;eラーニング&gt; AIエンジニアリング入門(2) –深層学習の理論と実践–</b>
34時間	
<b>概要</b>	ディープラーニング(深層学習)の理論と実装方法について、マシン演習を通して学習します。
<b>到達目標</b>	・ディープラーニング(深層学習)の実装ができる。 ・数値、画像、時系列データの前処理ができる。 ・プロジェクトにおける仮説検証ができる。 ・課題に合わせた手法選択ができる。 ・分析結果のレポーティングができる。
<b>対象者</b>	・AIを扱うエンジニアをめざす方。 ・ディープラーニング(深層学習)の理論と実装方法について修得したい方。
<b>前提知識</b>	[AIエンジニアリング入門(1)–機械学習の理論と実践–]eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. ディープラーニング(深層学習)とは 2. ニューラルネットワークの基礎 3. CNNによる画像分類 4. ニューラルネットワークの諸問題と対策 5. 画像の前処理とfine-tuning 6. RNN(LSTM)による時系列解析 7. DQNによる強化学習
<b>備考</b>	・サービス有効期間は30日間です。 ・説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です) ・このコースは、STANDARD社より提供いたします。 ・コース実施に必要なご受講者の個人情報をSTANDARD社へ提供いたします。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースでは、STANDARD社のAIエンジニアがメンターとして受講者に対応します。メンターは、チャットによる質問対応、演習課題へのフィードバック等を通して、受講者を強力にサポートします。 なお、質問対応はSTANDARD社の営業日15:00～21:00となります。

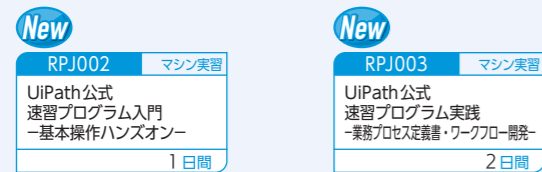
<b>AIE003</b>	ツールを活用した分析
	<b>&lt;eラーニング&gt; 日本ディープラーニング協会(JDLA) E資格取得対策講座</b>
40時間	
<b>概要</b>	日本ディープラーニング協会(JDLA)のE資格試験の合格を目標に、ディープラーニングの理論面を学習します。
<b>到達目標</b>	日本ディープラーニング協会(JDLA)のE資格試験に合格できる知識を修得する。
<b>対象者</b>	日本ディープラーニング協会(JDLA)のE資格試験の合格をめざす方。
<b>前提知識</b>	[AIエンジニアリング入門(1)–機械学習の理論と実践–]および[AIEエンジニアリング入門(2)–深層学習の理論と実践–]eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. 応用数学(線形代数・確率・統計・情報理論) 2. 機械学習(実用的な方法論) 3. 深層学習 ・順伝播型ネットワーク/CNN ・深層モデルのための正則化/最適化 ・回帰結合型ニューラルネットワーク ・生成モデル ・強化学習
<b>備考</b>	・サービス有効期間は60日間です。 ・説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です) ・このコースは、STANDARD社より提供いたします。 ・コース実施に必要なご受講者の個人情報をSTANDARD社へ提供いたします。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・日本ディープラーニング協会(JDLA)E資格を受験するには、当該コースに加え下記2コースを受講し、全3コースにおいてSTANDARD社の修了基準(合格基準)を満たす必要があります。 <eラーニング>AIエンジニアリング入門(1)–機械学習の理論と実践– <eラーニング>AIエンジニアリング入門(2)–深層学習の理論と実践–

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (製造・生産技術)

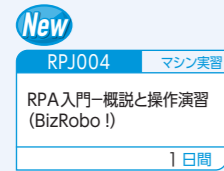
## Automation Anywhereを使って業務自動化のロボットを開発する方



## UiPathを使って業務自動化のロボットを開発する方



## BizRobo!を使って業務自動化のロボットを開発する方



- 音声有・説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におススメ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**RPJ001 RPA**  
**RPA入門**  
**—概説と操作体験**  
**(Automation Anywhere)—**  
 1日間

RPA (Robotic Process Automation)の基礎について学習し、RPA製品 (Automation Anywhere Enterprise)によるロボット作成を体験します。

**到達目標**

- RPAの概要や導入事例が説明できる。
- RPA製品 (Automation Anywhere Enterprise)の概要が説明できる。
- RPA製品 (Automation Anywhere Enterprise)を使用して基本的な業務自動化ロボットの作成・実行ができる。

**対象者** RPAの導入を検討している方、RPAの基礎から学習したい方。

**前提知識** Microsoft Windowsの操作経験があること。

**内容** 1. RPA概要  
2. Automation Anywhere Enterpriseの紹介  
3. 業務自動化ロボット作成体験

**備考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

**RPD001 RPA**  
**Mastering Bots:**  
**Design and Build**  
**an Advanced Digital Workforce**  
 3日間

Automation Anywhere Enterpriseを実際を使用することで、単純なものからやや複雑な業務を自動化するためのロボット開発方法について、マシン実習を通して修得します。

**到達目標**

- Automation Anywhere Enterpriseのプラットフォーム、アーキテクチャ、コンポーネントについて説明できる。
- 単純なタスク、ボットを作成するためのレコーダー、エディター、さまざまな基本コマンドについて説明できる。
- 中高程度の複雑なボットを自身で開発できる。
- RPAとそのユースケースについて説明できる。

**対象者** RPA製品 (Automation Anywhere Enterprise)を使用して業務の省力化・自動化をする方。

**前提知識** RPAについて基礎的な知識があること。

**内容** 1. Introduction  
2. Web Control Room  
3. Bot Creator  
4. MetaBot  
5. Bot Insight

**備考** ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。  
・このコースは、Automation Anywhere社認定コースです。  
・このコースは、Automation Anywhere社が提供するテキストを使用します。  
・このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。

**RPJ005 RPA**  
**Automation Anywhereにおける**  
**ロボット開発の勘所**  
 0.5日間

ロボットの安定稼働と品質をテーマに、ロボットの開発・管理・運用という観点でマニュアルでは紹介されないノウハウ (ロボット開発のコツ、安定稼働のための構成)を学習します。

**到達目標**

- 高品質なロボットの開発ができる。
- ロボットのエラーから不具合箇所の特定ができる。
- ロボットを安定稼働させることができる。

**対象者** ・Automation Anywhereでロボット開発をされる方。  
・Automation Anywhereのシステムを運用管理される方。

**前提知識** ・[Mastering Bots: Design and Build an Advanced Digital Workforce]コースを修了しているか、または同等の知識があること。  
・Automation Anywhereでロボット開発の経験がある、またはそれと同等の知識があること。

**内容** 1. Automation Anywhereの概要 (おさらい)  
2. 初心者によくある勘違い、陥りやすい罠  
3. よくあるエラーと解決法 (事例をベースに)  
4. 質疑応答 (実際に困っていることに対するQ&A)  
5. まとめ

**備考** このコースは、13:00~16:30の開催とさせていただきます。

**RPJ006 RPA**  
**IQ Botトレーニング**  
**—Automation Anywhere—**  
 1日間

Automation Anywhere EnterpriseおよびIQ Botを実際を使用することで、非構造データを構造化データに変換しボットにて登録する一連のプロセスについて、マシン実習を通して修得します。

**到達目標**

- Automation Anywhere IQ Botのアーキテクチャ、コンポーネントについて説明できる。
- IQ BotとRPAを使用した連携プロセスを、IQ Botの基本機能を使用し開発できる。
- IQ Botとそのユースケースについて説明できる。

**対象者** ・Automation Anywhereでロボット開発される方。  
・Automation Anywhereでロボットの運用管理される方。

**前提知識** RPAについて基礎的な知識があること。また、「Mastering Bots: Design and Build an Advanced Digital Workforce」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容** 1. IQ Bot概要  
2. IQ Bot設定、開発  
3. RPA設定、処理

**備考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

**RPJ002 RPA**  
**UiPath公式速習プログラム入門**  
**—基本操作ハンズオン—**  
 1日間

UiPath Studioの基本操作を学習し、UiPathの特徴であるセレクター、処理の制御方法を理解し、UiPathと業務のRPA化につなげます。

**到達目標**

- UiPath Studioの基本操作について理解できる。
- ワークフロー、UiPath Studio上の処理に対する制御を理解できる。
- レコーディング機能を使用したワークフローの作成方法について理解できる。
- ワークフローにおいてアクティビティの操作方法について理解できる。
- セレクターについて理解できる。
- データスクレイピング機能について理解できる。

**対象者** UiPath Studioによるロボット開発手法を学習したい方。Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。

**内容** 1. RPA概要  
2. UiPath Studioの紹介  
3. 制御構造の基礎  
4. ワークフローの変更  
5. セレクターとは  
6. レコーディング機能  
7. データスクレイピング機能

**備考** ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。  
・このコースは、UiPath社提供のテキストを使用します。  
・このコースは、UiPath社の「UiPath公式速習プログラム入門」(2日間)の研修を抜粋して1日で実施します。  
・このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。

**RPJ003 RPA**  
**UiPath公式速習プログラム実践**  
**—業務プロセス定義書・**  
**ワークフロー開発—**  
 2日間

RPA開発までのフェーズごとに必要なことと、業務改善手法の基礎、業務可視化のための業務フロー図の作成を学習します。また、RPA開発においてコミュニケーションの要ともなる「業務プロセス定義書」の作成、活用方法を学習します。

**到達目標**

- 業務改善手法の基礎・業務可視化の重要性を理解できる。
- 業務プロセス定義書の作成・活用ができる。
- ビジネス例外、アプリケーション例外の違いが説明できる。
- 既知のビジネス例外をリストアップできる。
- RPA化する業務プロセス、RPA化しない業務プロセスを選定できる。
- メンテナンス性が高く、効率的なワークフロー開発方法の基礎が理解できる。

**対象者** ・RPA化対象の業務プロセス定義書の作成方法を修得したい方。  
・メンテナンス性に優れたワークフローの開発方法を修得したい方。

**前提知識** 「UiPath公式速習プログラム入門—基本操作ハンズオン—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容** 1. UiPath公式速習プログラム入門—基本操作ハンズオン—  
2. 業務プロセス定義書の活用・作成方法  
3. メンテナンス性に優れた安定的なワークフロー開発方法  
4. ワークフロー作成演習

**備考** ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。  
・このコースは、UiPath社提供のテキストを使用します。  
・このコースは、UiPath社の「UiPath公式速習プログラム実践」(2日間)の研修と同じ内容です。  
・このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。

日立製品

JP1

uCosminexus  
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

Hitachi Advanced  
Data Binder

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス  
フォーメーションDXマインド・  
プロセス・  
マネジメント課題分析  
(何をなすべきかを  
着想する)仮説構築  
(ビジネスモデルを  
デザインする)プロトタイプと  
価値検証(共通)プロトタイプと  
価値検証  
(データ環境構築)プロトタイプと  
価値検証  
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/  
サーバ仮想化ITサービス  
マネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース  
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義 / 設計

プログラミング

情報処理技術者  
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト  
マネジメント


コンプライアンス

ビジネス/  
ヒューマン

グローバル

OT  
(製造・生産技術)

RPJ004 RPA

  
マシン実習

## RPA入門

### —概説と操作演習 (BizRobo!)

New

1日間

RPA (BizRobo!) の基礎について学習し、RPAツール (BizRobo!) によるロボット作成の演習を行います。

**到達目標**

- ・ RPAの概要や導入事例が説明できる。
- ・ RPAツール (BizRobo!) の概要・特徴を理解し、説明できる。
- ・ RPAツール (BizRobo!) を使用して基本的なロボットの作成・実行ができる。

**対象者**

- ・ RPA (BizRobo!) の導入・提案を検討している方
- ・ RPA (BizRobo!) の基礎から学習したい方。

**前置知識** Microsoft Windowsの操作経験があること。

**内容**

1. RPA概要
2. BizRobo!の紹介 (構成/インストール/機能概要)
3. ロボット作成演習
  - ・ Webページからの業務情報自動収集
  - ・ PCデスクトップ上で動作するプログラムの自動操作

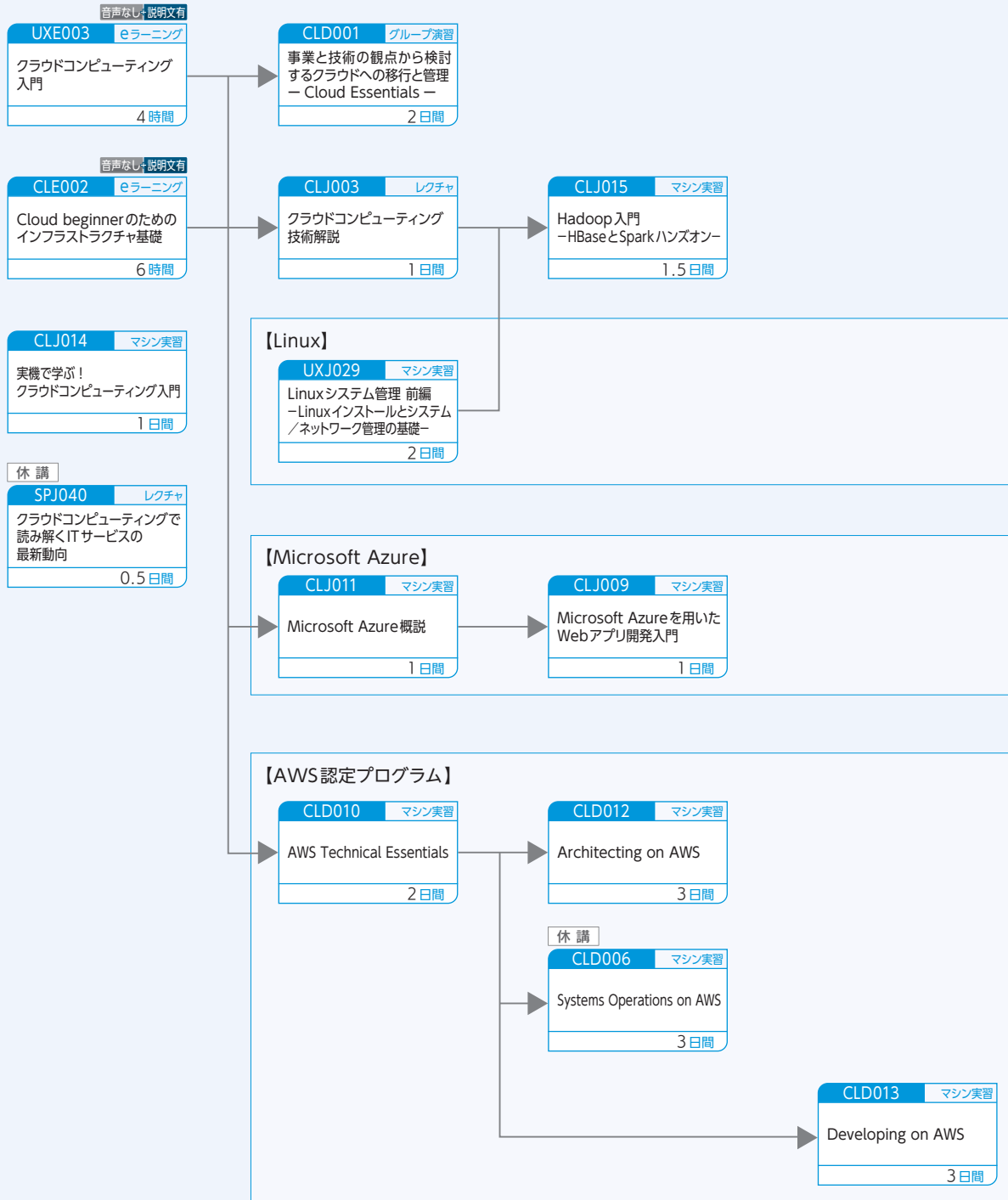
**備考** このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。



# クラウド/サーバ仮想化

クラウド/サーバ仮想化やクラウドという最新システムについての基礎知識と技術が修得できます。

## ● クラウド基盤の基礎知識や技術を修得したい方



## 資格 アマゾン ウェブ サービス(AWS) 認定資格

AWS 認定資格は、AWS プラットフォームで稼働するアプリケーションの設計、デプロイ、管理に必要なスキルと技術知識を有する IT プロフェッショナルであることを証明します。認定資格を取得することにより AWS に関してスキルや知識を有していることを証明できるだけでなく、所属組織が AWS ベースのアプリケーションを運用構築ができる人材を有していることを証明します。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/course/intro/license/aws/index.html>

日立製品

JP1

uCosminexus  
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

Hitachi Advanced  
Data Binder

日立ストレージ

Pentaho

デジタルランス  
フォーメーション

DXマインド・  
プロセス・  
マネジメント

課題分析  
(何をなすべきかを  
着想する)

仮説構築  
(ビジネスモデルを  
デザインする)

プロトタイプと  
価値検証 (共通)

プロトタイプと  
価値検証  
(データ環境構築)

プロトタイプと  
価値検証  
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/  
サーバ仮想化

IT サービス  
マネジメント

システム基盤

IT 基本

オープンソース  
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者  
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト  
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/  
ヒューマン

グローバル

OT  
(製造・生産技術)

● サーバ仮想化の基礎知識や技術を修得したい方

<b>CLJ005</b> マシン実習 実機で学ぶ！サーバ仮想化入門 -VMware vSphere、Microsoft Hyper-V、KVM- 1日間	音声有+説明文なし <b>CLE703</b> eラーニング 【ナビ機能付き】 ストレージ関連者向け サーバ仮想化技術概説 3時間
--	--

**【Microsoft】**

<b>CLJ010</b> マシン実習 実践Hyper-Vのインストール から可用性向上まで -Windows Server 2016編- 1日間
---

**【VMware】**

Renewal <b>VMJ007</b> マシン実習 VMware vSphere システム構築実習[V6.7] -実装編- 2日間	<b>VMD010</b> マシン実習 VMware vSphere: Install, Configure, Manage[V6.7] 5日間
--	--

**【Linux】**

Renewal <b>UXJ079</b> マシン実習 Linuxにおける コンテナ環境の使い方 -DockerとKubernetes編- 1日間
--

● VMware認定資格の取得をめざす方

<VMware Certified Professional (VCP : VMware 認定プロフェッショナル)>

<b>VMD010</b> マシン実習 VMware vSphere: Install, Configure, Manage[V6.7] 5日間
--

- 音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**資格 VMware 認定資格**

VMware認定資格とは、VMwareソリューションの導入・展開を担う技術者を育成するために、VMware社が提供している認定プログラムです。主なVMware認定資格には、VMware Certified Professional (VCP) - VMware 認定プロフェッショナルがあります。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

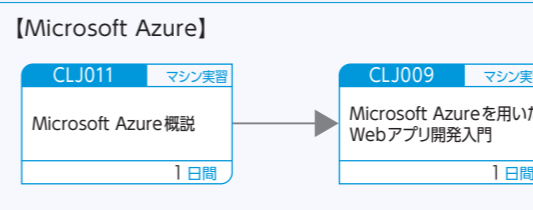
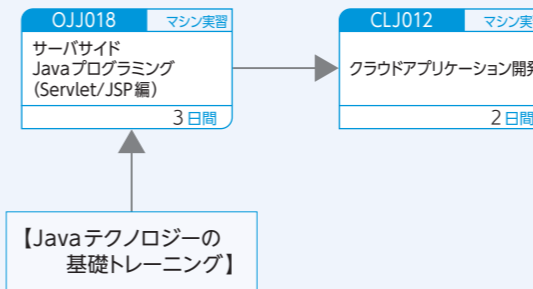
<https://www.hitachi-ac.co.jp/course/intro/license/vmware/index.html>



● デスクトップ仮想化の基礎知識や技術を修得したい方

音声なし+説明文有 <b>CLE702</b> eラーニング 【ナビ機能付き】 デスクトップ仮想化概説 4時間	Renewal 休講 <b>CLJ016</b> マシン実習 実機で学ぶデスクトップ仮想化 入門-Citrix XenDesktop とVMware vSphere- 1日間
---	---

● クラウド環境で動作するアプリケーションを開発する方



**【AWS認定プログラム】**

<b>CLD013</b> マシン実習 Developing on AWS 3日間
---

- 音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。





- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- Hitachi Advanced Data Binder
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- IT サービス マネジメント
- システム基盤
- IT 基本
- オープンソース ソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義 / 設計
- プログラミング
- 情報処理技術者 試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクト マネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (製造・生産技術)

**CLD010 クラウド/サーバ仮想化**

**AWS Technical Essentials**

2日間

AWSの特徴やコアサービスを学習し、コアサービスを利用して高い可用性を持つWebシステムを構築します。構築したWebシステムの性能監視とログの収集とバックアップなどを実施し、AWS上のシステムの基本的な運用管理を学習します。

**到達目標**

- データセンター設計の基本概念を理解できる。
- AWSプラットフォームに関連する用語と概念を理解し、AWSマネージメントコンソールを操作できる。
- VPC、EC2、EBS、S3、RDS、Auto Scaling、およびELBといった基礎インフラストラクチャサービスを理解し基本的な操作ができる。
- AWSの提供するセキュリティ対策と、IAMの主要概念を理解できる。
- AWSの性能監視およびログ収集のサービスであるAmazon CloudWatchを理解し基本的な操作ができる。
- AWS Trusted Advisorを理解できる。
- AWSのコアサービスを使って、スケラブルで可用性のあるWebシステムを構築できる。
- Webシステムのバックアップとリカバリができる。

**対象者**

- これからAWSを使い始める方。
- AWSのサービスについて技術上の利点をお客様に説明する方。
- AWSのリユースアプリケーションキータン(設計構築者)、システム運用管理者、および開発者をめざす方。

**前提知識**

- Linux OSまたは、UNIX OSの導入、管理経験があること(必須)。
- 一般的なネットワーク概念に関する知識があること(推奨)。
- リレーショナルデータベース管理システム(RDBMS)の知識があること(推奨)。
- Webシステム構築・運用経験または知識があること(推奨)。

**内容**

1. AWSの紹介と歴史
2. AWSインフラストラクチャ: コンピューティング、ストレージ、およびネットワーク
3. AWSのセキュリティ、アイデンティティ、およびアクセス管理
4. AWSのデータベース
5. AWS管理ツール
6. EC2とRDSで最小構成のブログサイトを構築する
7. ELBとRDSのMulti-AZ構成およびS3を使用して高い可用性のブログサイトを構築する
8. CloudWatchとCloudWatch Logsを使用して性能の監視およびログの収集を実現する
9. EC2とRDSのスケーリングとEBSボリュームサイズの変更
10. Auto Scalingによるスケラビリティの実現
11. EC2およびRDSのバックアップの取得とリカバリ

**備考**

- このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
- このコースは、AWS社認定コースの「AWS Technical Essentials 1」および「AWS Technical Essentials 2」をセットで提供するものです。
- このコースは、2017年3月まで実施のAWS社認定コース「AWS実践入門1」AWS実践入門2」の后继コースです。
- このコースは、Gilmore社が提供する電子テキストを使用するため、研修受講にあたりGilmore社のアカウント登録が必要です。電子テキストのライセンスコードは研修初日に配布いたしますので、Bookshelfのアカウント登録は研修開始時にお願いたします。既にBookshelfのアカウントをお持ちでしたら、ログインID(メールアドレス)とパスワードをご持参ください。
- このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。

**CLD012 クラウド/サーバ仮想化**

**Architecting on AWS**

3日間

AWSサービスを使って、システムを設計/構築する方法を学習します。また、伸縮自在性、スケラビリティ、セキュリティ、および高可用性のためのベストプラクティスと機能について学習します。

**到達目標**

- AWS上での、一般的なアーキテクチャパターンを理解できる。
- 拡張性、柔軟性、高可用性を考慮したシステム設計を理解できる。
- クラウドへの移行パスを理解できる。
- コスト最適化を考慮したシステム設計を理解できる。
- AWS上にシステムを設計/構築される方。
- AWSをお客様へご提案される方。

**対象者**

- AWSをお客様へご提案される方。

**前提知識**

「AWS Technical Essentials (旧Amazon Web Services 実践入門1と実践入門2)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. AWSの主要な知識
2. AWSの主要サービス
3. 環境を設計する
4. 環境の可用性を向上させる パート1
5. 環境の可用性を向上させる パート2
6. インフラストラクチャの自動化
7. インフラストラクチャを疎結合化する
8. ウェブスケールストレージの設計
9. そのWell-Architectedフレームワーク
10. トラブルシューティング

**備考**

- このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
- このコースは、Gilmore社が提供する電子テキストを使用するため、研修受講にあたりGilmore社のアカウント登録が必要です。電子テキストのライセンスコードは研修初日に配布いたしますので、Bookshelfのアカウント登録は研修開始時にお願いたします。
- 既にBookshelfのアカウントをお持ちでしたら、ログインID(メールアドレス)とパスワードをご持参ください。
- このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。

※別途ご案内いたします。

**CLD006 クラウド/サーバ仮想化**

**Systems Operations on AWS**

3日間

AWSプラットフォームにおいて可用性が高くスケラブルなインフラストラクチャを運用する方法を学習します。また、インフラストラクチャのプロビジョニング、アプリケーションのデプロイ、コスト配分の把握、監視の活用、バックアップの作成などについて学習します。

**到達目標**

- Amazon EC2の機能を使用してコンピューティングインフラストラクチャのプロビジョニング、モニタリング、スケラリング、および分散を行う方法を理解できる。
- Amazon VPCのリソースを作成できるAWSのサービスを使用してAWSおよびオンプレミスのリソースをバックアップできる。
- Amazon CloudWatchのメトリクスを利用してAWSのリソースの稼働状態と使用率を監視できる。
- 規範的な構成のイメージを作成し、VPCで Auto Scaling を利用できる。

**対象者**

- AWSプラットフォームでの運用をサポートするシステムアドミニストレータ、オペレーションマネージャの方。

**前提知識**

- 「AWS Technical Essentials」コース、または2017年3月まで実施していた旧コース「Amazon Web Services 実践入門 1」一日で学ぶ、AWSクラウド活用」コースを修了しているか、または同等の知識があること(必須)。
- システム管理の実務的知識(システム管理の実務経験)がある方。

**内容**

1. AWSにおける運用管理とは
2. 仮想マシン(EC2)の運用管理
3. ネットワーク(VPC)の運用管理
4. ストレージの運用管理
5. AWSにおける監視
6. AWSにおけるコスト管理
7. EC2の自動初期設定
8. AWSにおける自動スケール
9. デプロイの自動化

**備考**

- このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
- このコースは、AWS社認定コースです。
- このコースは、Gilmore社が提供する電子テキストを使用するため、研修受講にあたりGilmore社のアカウント登録が必要です。電子テキストのライセンスコードは研修初日に配布いたしますので、Bookshelfのアカウント登録は研修開始時にお願いたします。既にBookshelfのアカウントをお持ちでしたら、ログインID(メールアドレス)とパスワードをご持参ください。
- このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。

※このコースは、休講とさせていただきます。

**CLD013 クラウド/サーバ仮想化**

**Developing on AWS**

3日間

セキュアで信頼性が高く、スケラブルなAWSベースのアプリケーションを設計、構築する方法を学習します。AWS コードビルド、SDK、IDE ツールキットの使い方も学習し、AWS プラットフォームでの効率的なコード開発とデプロイの方法を学習します。

**到達目標**

- AWS SDK と IDE ツールキットをインストールして設定できる。
- 基本的なAWSサービス操作をC# またはJava を利用して自動化できる。
- セキュリティモデルを使用してAWS へのアクセスを管理できる。
- AWS でのデプロイメントモデルと利用方法を理解できる。

**対象者**

- AWSサービスを利用してソフトウェア(アプリケーション)を開発される方。

**前提知識**

- 「AWS Technical Essentials (旧Amazon Web Services 実践入門1)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
- ソフトウェア開発の実務的知識、クラウドコンピューティングの概念の知識、Java の基本的な知識があること。

**内容**

1. Developing on AWSの紹介
2. テーダスタアを選択する
3. Amazon S3を使用してストレージソリューションを開発する
4. Anazon DynamoDBを使用して柔軟なNoSQLソリューションを開発する
5. イベントの使用
6. Amazon Kinesisを使用してイベントドリブン型ソリューションを開発する
7. AWS Step Functions、Amazon SQS、Amazon SNSを使用してイベントドリブン型ソリューションを開発する
8. AWS Lambdaを使用してイベントドリブン型ソリューションを開発する
9. 安全なアプリケーションを開発する
10. スケラビリティのために情報をキャッシュする
11. Anazon CloudWatchを使用してアプリケーションとAWSリソースをモニタリングする
12. AWS Elastic BeanstalkとAWS CloudFormationを使用してアプリケーションをデプロイする

**備考**

- このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
- このコースは、Gilmore社が提供する電子テキストを使用するため、研修受講にあたりGilmore社のアカウント登録が必要です。電子テキストのライセンスコードは研修初日に配布いたしますので、Bookshelfのアカウント登録は研修開始時にお願いたします。既にBookshelfのアカウントをお持ちでしたら、ログインID(メールアドレス)とパスワードをご持参ください。
- このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。

**VMJ007 クラウド/サーバ仮想化**

**VMware vSphere システム構築実習[V6.7] 一実装編**

2日間

VMware vSphere 6.7を使用した仮想マシン環境の構築方法を、実機での実習を通して学習します。

**到達目標**

- サーバ仮想化に関連するVMware製品の概要を説明できる。
- VMware vSphere 6.7を使用して、基本的な仮想マシンの実行環境を構築できる。
- 仮想マシンの構成(仮想マシンの作成/ゲストOSのインストール/リソース割当て)ができる。
- vMotionおよびStorage vMotionによる仮想マシンの移動ができる。
- VMware vSphere環境における仮想マシンの可用性確保の考え方を説明でき、vSphere HAによる仮想マシンの可用性を確保できる。
- VMware vSphereシステムのセキュリティ対策の概要を説明できる。
- VMware vSphereシステムの運用、保守の概要を説明できる。

**対象者**

- VMware vSphereを使用した仮想環境を提案・構築予定の方。

**前提知識**

- Windows OSの基本的な管理操作ができること(コマンドプロンプトによるコマンド実行、コンピュータ名/IPアドレスの変更等)。
- クライアント/サーバシステムの基本的なシステム構成を理解していること。

**内容**

1. VMware製品概要
2. VMware vSphere環境の構築
3. 仮想マシンの作成
4. VMware vSphereによる仮想化の仕組み
5. 仮想環境ならではの機能
6. リソースの管理と監視
7. ESXiホスト間の負荷分散
8. VMware vSphere環境における可用性の確保
9. セキュリティの強化
10. VMware vSphereシステムの運用、保守

**備考**

- このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

**VMD010 クラウド/サーバ仮想化**

**VMware vSphere:Install, Configure, Manage[V6.7]**

5日間

ESXiとvCenter Serverを含むVMware vSphere 6.7のインストール、構成、管理を、マシン実習を通して5日間で学習します。このコースはVCP-DCV資格を新規取得する方、受講必須対象コースです。

**到達目標**

- vSphere環境の構築と運用に必要な下記の知識、スキル、能力を修得できる。
- ESXiとvCenter Serverのインストールと構成ができる。
- vCenter Serverを使用して、ESXiホストと仮想マシンを管理することができる。

**対象者**

- ITエンジニア職、若手・中堅の方でVMware vSphere v6.7を初めて学習する方。
- VCP-DCVを受験する方。

**前提知識**

- サーバ、LAN、SANの基礎知識があり、Windows OSの基本的な操作ができること。

**内容**

1. コースについて
2. vSphereとSoftware-Defined Data Centerの概要
3. 仮想マシンの作成
4. vCenter Server
5. 仮想ネットワークの設定および管理
6. 仮想ストレージの設定および管理
7. 仮想マシンの管理
8. リソースの管理および監視
9. vSphere HA、vSphere FTおよびデータ保護
10. vSphere DRS
11. vSphere Update Manager
12. vSphereトラブルシューティング

**備考**

- このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
- このコースは、VEIエムウェア株式会社の認定コースです。
- ESXiとvCenter Serverを含むVMware vSphere 6.7のインストール、構成、管理を、マシン実習を通して5日間で学習します。
- VCP-DCV資格を新規取得する方、受講必須対象コースです。
- このコースの受講には、研修受講にあたりVEIエムウェア株式会社のアカウント登録が必要です。事前登録の詳細は別途ご連絡します。

# IT サービスマネジメント

情報システムを活用し、ビジネスを支援するITサービスの業務プロセスを管理・改善するITサービスマネジメントの基礎知識・手法が修得できます。

## ● システム運用管理に関する基礎知識を身につけたい方

<b>ITE701</b> eラーニング 【ナビ機能付き】 運用管理概説 初心者におすすめ 6時間	<b>ITJ008</b> グループ演習 情報システム運用入門 →運用からITサービスへ 1日間
--	---

## ● ITIL®に関する知識を修得したい方

<b>ITJ012</b> レクチャ (PDU) ITIL® ファンデーション (認定試験付) 3日間
---

## ● システム開発・運用を担当する方

<b>ITE006</b> eラーニング SLAにおける サービスレベル設計の基礎 4時間	<b>ITJ009</b> グループ演習 IT運用における ヒューマンエラー予防 1日間
<b>HSJ062</b> グループ演習 事例から学ぶ システムトラブル対策の考え方 →高信頼性システム実現のために 1日間	<b>HSJ018</b> グループ演習 システムトラブルの予防と是正 →ISMS・システム監査の 視点から 2日間
<b>ITJ004</b> グループ演習 システム運用の現状分析・ 設計力養成ワークショップ 2日間	<b>CLD001</b> グループ演習 事業と技術の観点から検討 するクラウドへの移行と管理 →Cloud Essentials 2日間

音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)  
音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)  
音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランス フォーメーション
DXマインド・ プロセス・ マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを 着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルを デザインする)
プロトタイプと 価値検証(共通)
プロトタイプと 価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと 価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/ サーバ仮想化
ITサービス マネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者 試験対策
ITリテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル
OT (製造・生産技術)

## ● JP1を使用してシステムを運用管理する方

<b>JPJ277</b> マシン実習 JP1操作入門 1日間	<b>JPJ278/JPJ278T</b> レクチャ JP1エンジニア機能概説 1日間	<b>JPJ279</b> マシン実習 JP1プロフェッショナル 統合管理1-システム監視 2日間	<b>JPJ280/JPJ280T</b> マシン実習 JP1プロフェッショナル 統合管理2-システム設定 2日間	<b>JPJ281/JPJ281T</b> マシン実習 JP1プロフェッショナル 統合管理セットコース 4日間	<b>JPJ282/JPJ282T</b> マシン実習 JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理 2日間
<b>JPJ283</b> マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 -ジョブ定義・監視 2日間	<b>JPJ284/JPJ284T</b> マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 -システム設定・運用管理 2日間	<b>JPJ285/JPJ285T</b> マシン実習 JP1プロフェッショナル ジョブ管理セットコース 4日間	<b>JPJ102</b> マシン実習 JP1/AJS3エキスパート 育成講座-開発編 1日間	<b>JPJ103</b> マシン実習 JP1/AJS3エキスパート 育成講座-運用編 1日間	
<b>JPJ288</b> マシン実習 JP1プロフェッショナル ネットワーク管理1 -ネットワーク管理基礎 2日間	<b>JPJ289/JPJ289T</b> マシン実習 JP1プロフェッショナル ネットワーク管理2 -システムリソース管理 1日間	<b>JPJ290/JPJ290T</b> マシン実習 JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 セットコース 3日間	<b>JPJ286</b> マシン実習 JP1プロフェッショナル IT運用自動化 2日間	<b>JPJ287/JPJ287T</b> マシン実習 JP1プロフェッショナル バックアップ管理 1日間	
<b>JPJ291</b> マシン実習 JP1プロフェッショナル 資産・配布管理1 -資産管理編 1日間	<b>JPJ292</b> マシン実習 JP1プロフェッショナル 資産・配布管理2 -セキュリティ管理編 1日間	<b>JPJ293/JPJ293T</b> マシン実習 JP1プロフェッショナル 資産・配布管理3 -配布管理編 1日間	<b>JPJ294/JPJ294T</b> マシン実習 JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 セットコース 3日間	<b>JPJ295/JPJ295T</b> マシン実習 JP1プロフェッショナル セキュリティ管理 1日間	
<b>JPJ298</b> レクチャ JP1コンサルタント ジョブ管理-システム設計編 1日間	<b>JPJ299/JPJ299T</b> レクチャ JP1コンサルタント ジョブ管理-チューニング編 1日間	<b>JPJ300/JPJ300T</b> レクチャ JP1コンサルタント 資産・配布管理 1日間	<b>JPJ296/JPJ296T</b> レクチャ JP1コンサルタント 統合管理 1日間		
<b>JPJ297/JPJ297T</b> レクチャ JP1コンサルタント パフォーマンス管理 1日間	<b>JPJ301/JPJ301T</b> レクチャ JP1コンサルタント ネットワーク管理 1日間				

## 資格 ITIL®認定資格

ITIL® [Information Technology Infrastructure Library]は、英国政府が作成したITサービスマネジメントのベストプラクティスがまとめられた書籍です。ITIL®は、システム運用管理を中心とした幅広い分野で広く利用され、現在、ITサービスマネジメントの世界的な業界標準として普及しています。ITIL®認定資格は、ITIL®をベースとしたITサービスマネジメントに関するスキルを証明する資格です。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/course/intro/license/itil/index.html>

ITE701	ITサービスマネジメント
	<b>&lt;eラーニング&gt;【ナビ機能付き】運用管理概説</b>
6時間	
システム運用管理の必要性や、管理項目を学習します。また、各担当の役割や各運用管理の作業内容を、演習を通して理解を深めます。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ITサービスとITシステムの運用管理の必要性の関係を理解し、説明できる。</li> <li>運用管理の体制と各担当の作業概要を説明できる。</li> <li>システム運用の管理項目の種類や作業概要を説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>これから運用業務に携わる方。</li> <li>システムサービスの企画・設計に携わる方で、運用管理の知識が必要な方。</li> </ul>
<b>前提知識</b>	ITの基本用語について知識があること。
<b>内容</b>	1. ITサービスマネジメント概要 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) サービスとは</li> <li>(2) ITサービスとITシステム</li> </ol> 2. 運用管理概要 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 運用管理の目的</li> <li>(2) 有用性、保証</li> </ol> 3. 運用管理の活動 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 安定したサービスを提供するための活動</li> <li>(2) サービスを安全に変更するための活動</li> <li>(3) より良いサービスを提供するための活動</li> </ol> 4. 修了試験
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習終了日は9月30日になります。</li> <li>説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> </ul>

ITE006	ITサービスマネジメント
	<b>&lt;eラーニング&gt;SLAにおけるサービスレベル設計の基礎</b>
4時間	
ITサービスの設計要素として、キャパシティ、可用性、継続性の項目を学習します。サービスレベルに基づくサービス設計の基礎を身につけます。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ITサービスのキャパシティ、可用性、継続性を説明できる。</li> <li>キャパシティ、可用性、継続性の基本的な設計ができる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	ITサービスの設計を行う方。
<b>前提知識</b>	ITIL®の概要、用語の知識があること。
<b>内容</b>	1. ITサービスの設計の概要 <ol style="list-style-type: none"> <li>2. 可用性管理の設計</li> <li>3. キャパシティ管理の設計</li> <li>4. 継続性管理の設計</li> <li>5. 情報セキュリティの設計</li> <li>6. 修了試験</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習終了日は9月30日になります。</li> <li>説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> </ul>

ITJ008	ITサービスマネジメント
	<b>情報システム運用入門-運用からITサービスへ</b>
1日間	
システム運用の必要性、作業項目、体制について、基本的な考え方を講義と演習を通して学習します。演習を通して、システム運用を行ううえで必要な活動への理解を深めます。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>システム運用の管理項目の種類や役割を説明できる。</li> <li>ITサービスとITシステムの運用管理の必要性の関係を理解し、説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>これから情報システムの運用業務に携わる方。</li> <li>システムサービスの企画・設計に携わる方で運用管理の知識が必要な方。</li> </ul>
<b>前提知識</b>	ITの基本用語について知識があること。
<b>内容</b>	1. ITサービスマネジメント概説 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) サービスとITサービス               <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスとは</li> <li>・ITサービスとは</li> <li>・サービスの有用性と保証</li> </ul> </li> <li>(2) ITサービスの管理               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ITサービスのライフサイクル</li> </ul> </li> </ol> 2. 運用管理概要 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 運用管理の目的</li> <li>(2) 運用管理の対象</li> <li>(3) 運用管理の体制</li> </ol> 3. 運用管理の活動 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 安定したITサービスを提供するための活動               <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の活動</li> <li>・障害発生時の対応</li> <li>・障害対策</li> <li>・災害対策</li> </ul> </li> <li>(2) ITサービスを安全に変更するための活動               <ul style="list-style-type: none"> <li>・変更管理、リリース・展開管理</li> <li>・資産・構成管理</li> </ul> </li> <li>(3) より良いITサービスを提供するための活動               <ul style="list-style-type: none"> <li>・運用改善サイクル、ナレッジ管理</li> </ul> </li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。</li> <li>このコースは、「【ナビ機能付き】運用管理概説」eラーニングコース(ITE701)と同等の内容です。eラーニングをご受講の方は、申し込まないようご注意ください。</li> </ul>

※このコースは、休講とさせていただきます。

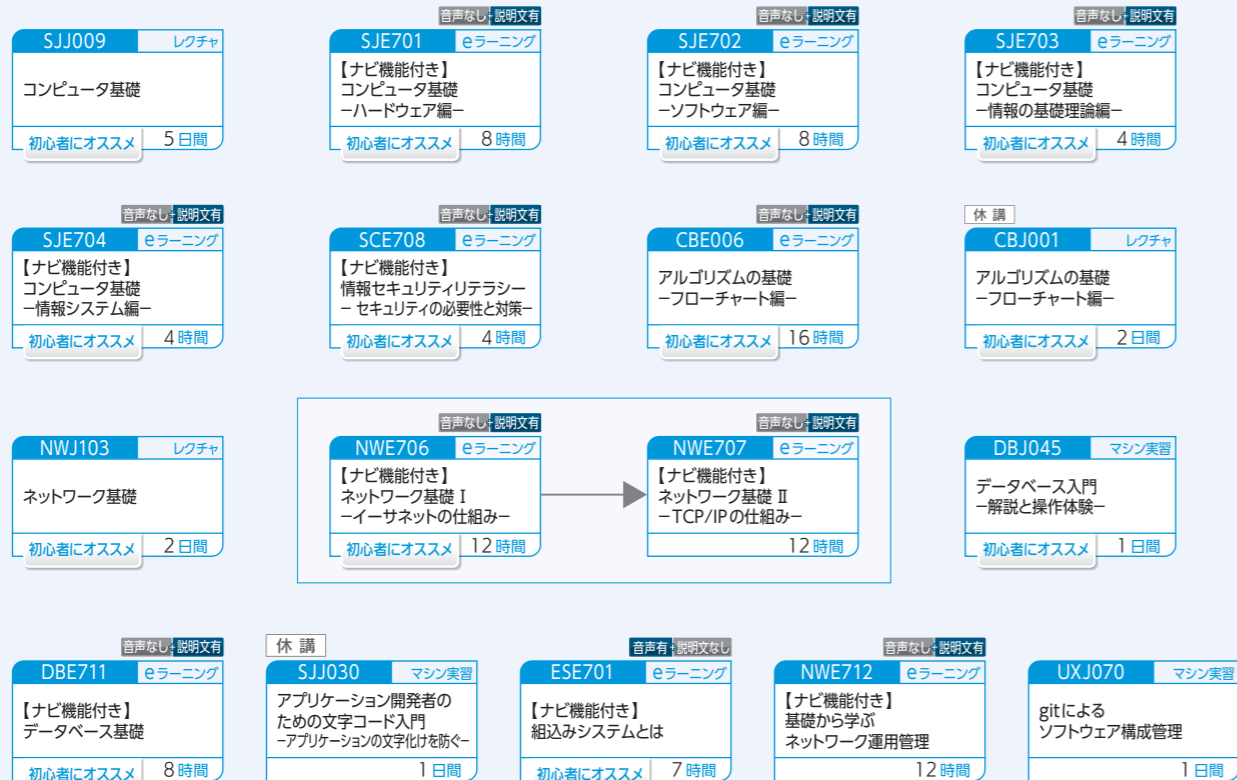
ITJ012	ITサービスマネジメント
	<b>(PDU) ITIL®ファンデーション(認定試験付) C00</b>
3日間	
ITIL®は、ITサービスマネジメントのベストプラクティスです。このコースでは、ITIL®にて紹介されたライフサイクルモデルを学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:18ポイント)の修得が可能です。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ITサービスマネジメントの中核となる分野と概念を説明できる。</li> <li>組織におけるITIL®実装の有益性を説明できる。</li> <li>ITIL®ファンデーション資格の取得をめざす方。</li> </ul>
<b>対象者</b>	特に必要としません。
<b>前提知識</b>	
<b>内容</b>	1. プラクティスとしてのサービスマネジメント <ol style="list-style-type: none"> <li>2. サービスライフサイクル</li> <li>3. サービスストラテジ</li> <li>4. サービスデザイン</li> <li>5. サービストランジション</li> <li>6. サービスオペレーション</li> <li>7. 継続的サービス改善</li> <li>8. 技術とアーキテクチャ</li> <li>9. 試験対策</li> <li>10. 認定試験</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>このコースは、9:00~17:30の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースは、認定試験「ITIL® Foundation」が含まれています。受験当日、本人を確認できる顔写真付き証明書(免許証、従業員証、パスポートなど)を忘れずにご持参ください。ご持参いただかない場合は、受験が無効になることがありますので、ご注意ください。</li> <li>このコースをご受講の場合、受講者の個人情報試験機関に提供いたします。</li> <li>PMI®、PMP®、PMBOK®ガイドはプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。</li> <li>当社はPeopleCert®の認定教育事業者(ATO)であるITプレナス社の認定アフィリエイトです。</li> </ul>

※このコースは、休講とさせていただきます。

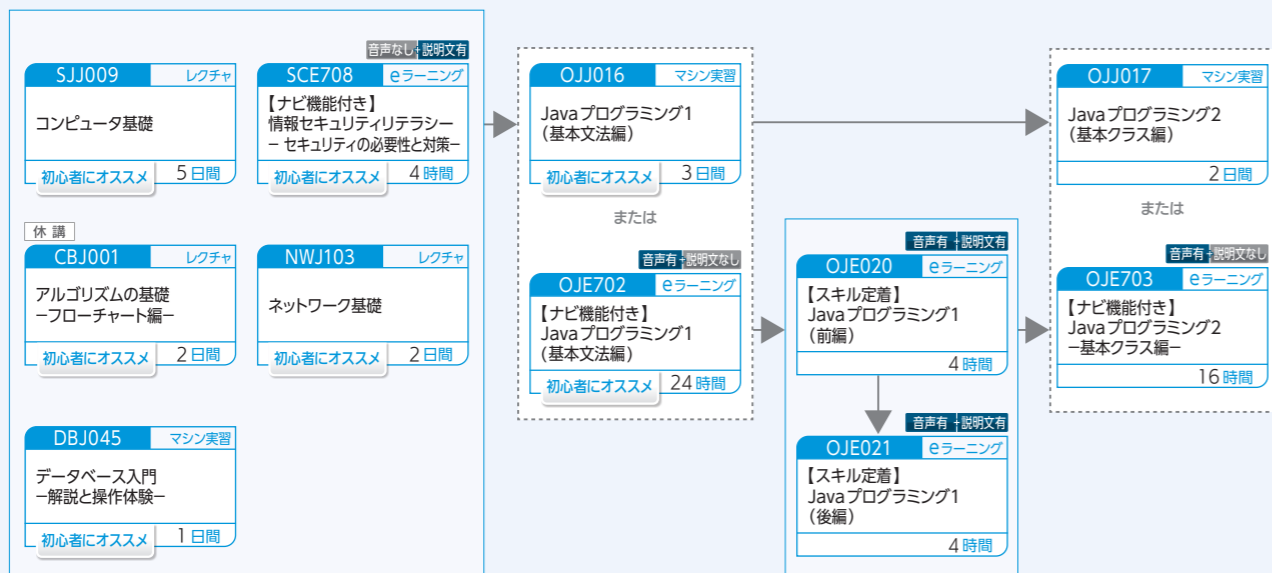
# IT基本

IT基礎力に必要な知識や技術が修得できます。

## ● ITの基礎力を身につけたい方



## ● ITエンジニアをめざす方



- 音声有・説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におススメ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシンプラクティス: マシンを使用した研修  
 グループ演習: グループ演習を中心とした研修  
 レクチャ: 座席による研修  
 eラーニング: インターネット接続による自己学習  
 その他:   
 休講: 休講(今期の定期開催はありません)

**SJJ009 IT基本**  
**コンピュータ基礎**  
 5日間  
 情報処理技術者として必要となる基礎知識を学習します。  
**到達目標**  
 ・コンピュータの動作原理や情報システムの仕組みを説明できる。  
 ・ネットワークやデータベースの基本を説明できる。  
 ・システム開発の手順と各工程の作業を説明できる。  
**対象者**  
 これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。  
**前提知識**  
 特に必要としません。  
**内容**  
 1. コミュニケーションネットワークとコンピュータシステム  
 2. 入出力装置  
 3. 記憶装置  
 4. 中央処理装置  
 5. オペレーティングシステム  
 6. 情報処理技術の基礎と理論  
 7. ファイル編成とデータベース  
 8. 通信ネットワークシステム  
 9. 情報セキュリティ  
 10. 情報システムとRASIS  
 11. 情報システムの開発  
**備考**  
 このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

**SJE701 IT基本**  
**<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎 -ハードウェア編-**  
 8時間  
 情報処理技術者として必要なハードウェアの基礎知識を学習します。  
**到達目標**  
 情報処理技術者として必要なハードウェアの基礎知識について説明できる。  
**対象者**  
 これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。  
**前提知識**  
 特に必要としません。  
**内容**  
 1. コンピュータとは  
 (1) コンピュータとは  
 (2) コンピュータの5大基本機能(装置)  
 2. 記憶装置  
 (1) 記憶階層  
 (2) 主記憶装置  
 (3) 半導体(IC)メモリ  
 (4) ハードディスクドライブ(HDD)  
 (5) その他の補助記憶装置  
 3. CPU  
 (1) CPUの構成要素  
 (2) 制御装置  
 (3) 演算装置  
 (4) バス  
 (5) CPUの高速化  
 4. 入出力装置  
 (1) 入力装置  
 (2) 出力装置  
 (3) I/O(Input/Output)  
 5. 修了試験  
**備考**  
 ・学習終了日は9月30日になります。  
 ・説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)  
 ・このコースは、集合研修「コンピュータ基礎」コース(SJJ009)と学習内容が重複します。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。  
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**SJE702 IT基本**  
**<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎 -ソフトウェア編-**  
 8時間  
 情報処理技術者として必要なソフトウェアの基礎知識を学習します。  
**到達目標**  
 情報処理技術者として必要なソフトウェアの基礎知識について説明できる。  
**対象者**  
 これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。  
**前提知識**  
 特に必要としません。  
**内容**  
 1. OSの制御プログラム  
 (1) タスク管理  
 (2) 記憶管理  
 (3) ジョブ管理  
 (4) ファイル管理  
 2. 言語  
 (1) 言語プロセッサ  
 (2) 主記憶装置  
 (3) プログラムの作成と実行  
 (4) プログラム言語の種類とプログラムの性質  
 3. 修了試験  
**備考**  
 ・学習終了日は9月30日になります。  
 ・説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)  
 ・このコースは、集合研修「コンピュータ基礎」コース(SJJ009)と学習内容が重複します。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。  
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**SJE703 IT基本**  
**<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎 -情報基礎理論編-**  
 4時間  
 情報処理技術者として必要な情報基礎理論の基礎知識を学習します。  
**到達目標**  
 情報処理技術者として必要な情報基礎理論の基礎知識について説明できる。  
**対象者**  
 これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。  
**前提知識**  
 特に必要としません。  
**内容**  
 1. データの表現  
 2. 基数  
 3. 固定小数点数  
 4. 浮動小数点数  
 5. 精度  
 6. 論理演算  
 7. 論理回路  
 8. 修了試験  
**備考**  
 ・学習終了日は9月30日になります。  
 ・説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)  
 ・このコースは、集合研修「コンピュータ基礎」コース(SJJ009)と学習内容が重複します。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。  
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**SJE704 IT基本**  
**<eラーニング>【ナビ機能付き】コンピュータ基礎 -情報システム編-**  
 4時間  
 情報処理技術者として必要な情報システムの基礎知識を学習します。  
**到達目標**  
 情報処理技術者として必要な情報システムの基礎知識について説明できる。  
**対象者**  
 これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。  
**前提知識**  
 特に必要としません。  
**内容**  
 1. システム構成  
 (1) システムの形態  
 (2) 処理形態  
 2. システム性能  
 (1) CPUの性能  
 (2) システムの性能  
 3. システムの信頼性  
 (1) RASIS  
 (2) 稼働率  
 (3) 高信頼システム  
 (4) RAID  
 4. 修了試験  
**備考**  
 ・学習終了日は9月30日になります。  
 ・説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)  
 ・このコースは、集合研修「コンピュータ基礎」コース(SJJ009)と学習内容が重複します。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。  
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**SJJ030 IT基本**  
**アプリケーション開発者のための文字コード入門 -アプリケーションの文字化けを防ぐ-**  
 1日間  
 代表的な文字セットと符号化方式、バイナリエディタを使用した演習を通して学習します。外字や重複文字、改行コードの扱いなど、文字コードが関係するさまざまな問題について扱います。  
**到達目標**  
 ・代表的な符号化文字集合と符号化方式を説明できる。  
 ・符号化された文字の実体を確認し文字化けの理由を説明できる。  
 ・外字や改行コード、全角半角など、ソフトウェアでの文字の扱いに関する諸問題を説明できる。  
**対象者**  
 コンピュータ上で文字の扱いに関する基礎的な知識を修得したい方。  
**前提知識**  
 Windowsの基本的な操作経験があり、2進数や16進数への基数変換について理解していること。  
**内容**  
 1. はじめに  
 2. コンピュータでの文字の扱い方  
 3. 代表的な符号化文字集合  
 4. 代表的な文字符号化方式  
 5. 文字コードが関係する諸問題  
 6. プログラミング言語と文字コード  
**備考**  
 このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。  
 ※このコースは、休講とさせていただきます。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- Hitachi Advanced Data Binder
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析(何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証(共通)
- プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービス・マネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクト・マネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(製造・生産技術)

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- Hitachi Advanced Data Binder
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析(何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証(共通)
- プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービス・マネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクト・マネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(製造・生産技術)

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
IT 基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画
システム開発
要件定義 / 設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス / ヒューマン
グローバル
OT (製造・生産技術)

**ESE701 IT基本**

**<eラーニング>【ナビ機能付き】  
組込みシステムとは**

7時間

**組込みシステム技術者の全体的な技術基礎力向上のために、組込みシステムで用いられるハードウェア、ソフトウェアに関する技術を学習します。**

**到達目標**

- 組込みシステムで用いられるハードウェア、ソフトウェアに関して説明できる。
- 組込みソフトウェアが動作するしくみを説明できる。
- リアルタイムOSの概要を説明できる。

**対象者** 組込みソフトウェアを開発する方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

- 組込みシステムとは
- 組込みシステムの基本アーキテクチャ
- 組込み製品の開発に必要な知識
- マイコンを利用したソフトウェア開発の基礎
  - 組込みソフトの開発環境
  - 入出力制御の概要
  - 割り込み
- リアルタイムOSとは
  - リアルタイムOSの機能と役割
  - タスクと状態遷移
  - リアルタイムOSの種類
  - リアルタイムOSを使用したシステム構築手順
- 組込みシステムに関する新技術
- 修了試験

**備考**

- 学習終了日は9月30日になります。
- 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

## システム基盤

ネットワーク、データベースやOSなどのシステム基盤構築、管理するために必要な技術が修得できます。

# オープンソースソフトウェア(OSS)

OSSの概要や活用方法を理解し、OSSによるシステム運用やサーバ構築に関する技術が修得できます。

### ● OSSを利用する方

音声なし | 説明文有

**UXE004 eラーニング**

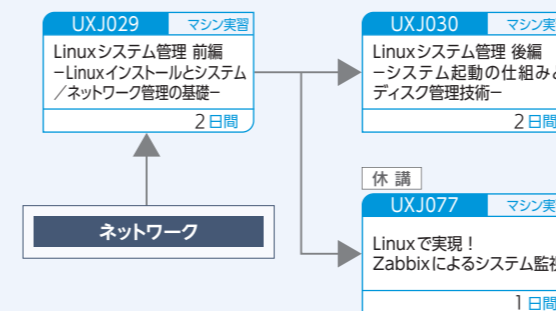
オープンソースソフトウェア(OSS)概説

3時間

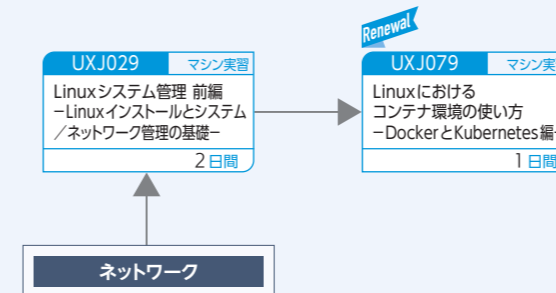
#### 要件定義 / 設計

・DevOpsによるアプリケーション開発の流れを理解したい方

### ● OSSを使用してシステムを運用・管理する方

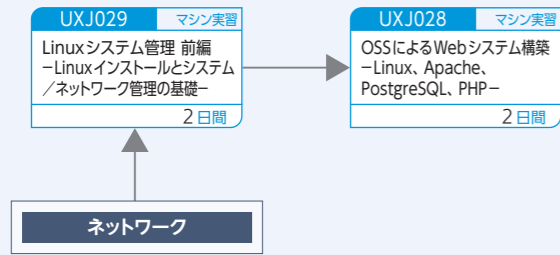


### ● 仮想環境を構築・管理する方

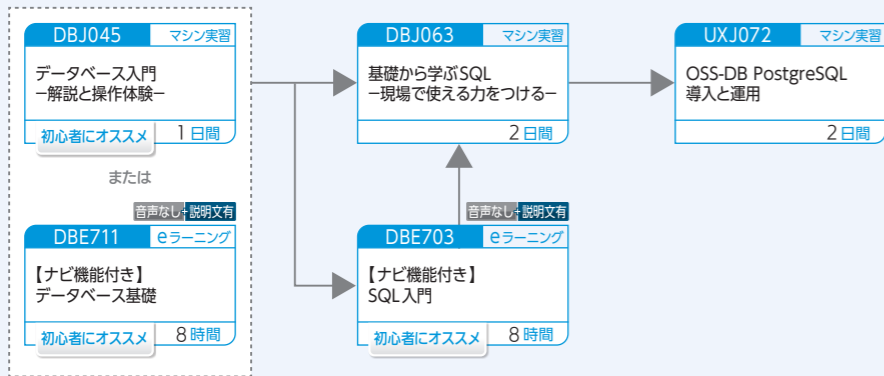


日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
IT 基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画
システム開発
要件定義 / 設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス / ヒューマン
グローバル
OT (製造・生産技術)

● OSSによるサーバ構築をする方



● PostgreSQL を使用してデータベースを管理・運用する方



**音声有・説明文有** : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

**音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

**音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におススメ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**UXE004** オープンソースソフトウェア(OSS)

**<eラーニング>**  
**オープンソースソフトウェア (OSS) 概説**

3時間

OSSのビジネスモデルや活用領域の紹介を通して、さまざまな分野におけるOSSの利活用手法の基礎を学習します。

**到達目標**

- ・OSSの概要を説明できる。
- ・OSSの活用方法を説明できる。
- ・OSSが活用されている分野を理解できる。

**対象者**

- ・OSSの概要を修得したい方。
- ・OSS関連事業に従事する方。

**前提知識**

特に必要としません。

**内容**

1. OSSとは
2. OSSの活用領域
3. OSS活用におけるコンプライアンス

**備考**

- ・学習終了日は9月30日になります。
- ・説説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**UXJ077** オープンソースソフトウェア(OSS)

**Linuxで実現! Zabbixによるシステム監視**

1日間

LinuxシステムにZabbixを用いたシステム監視を学習します。また、マシン実習を通して、Zabbixの設定および操作を体験します。

**到達目標**

- ・システム監視でよく使う監視項目について説明できる。
- ・Zabbixによる監視システムを実装できる。

**対象者**

Linuxシステムを運用・管理する方。

**前提知識**

「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. システム監視の概要
2. Zabbixの概要
3. Zabbixのインストールおよび設定
4. 運用監視

**備考**

このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

※このコースは、休講とさせていただきます。

**UXJ079** オープンソースソフトウェア(OSS)

**Linuxにおけるコンテナ環境の使い方 -DockerとKubernetes編-**

1日間

Dockerを使ってコンテナの概要を学習します。また、コンテナ環境の自動展開やスケールアップといった運用を行うためのツールとして良く利用されるKubernetesとminikubeを使用して学習します。

**到達目標**

コンテナの概要を修得し、Kubernetes環境でコンテナを操作できる。

**対象者**

ITエンジニア職、若手・中堅の方で、コンテナを効率よく管理するツールとしてKubernetesを使用したい方。

**前提知識**

「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. コンテナ
  - (1) コンテナ概要
  - (2) Dockerの基本機能
  - (3) Dockerの構築と操作
2. Kubernetes
  - (1) Kubernetesの概要
  - (2) Kubernetesのアーキテクチャ
  - (3) Minikubeを使用したKubernetes環境の構築
  - (4) Kubernetesの操作

**備考**

このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

**UXJ028** オープンソースソフトウェア(OSS)

**OSSによるWebシステム構築 -Linux, Apache, PostgreSQL, PHP-**

2日間

OSからアプリケーションソフトウェアまでOSSだけを使用したWeb・DB連携サーバの構築方法を紹介します。各OSSの利用時の注意事項、WebサーバやDBサーバの設定方法などを紹介します。

**到達目標**

Linux上で、Apache、PostgreSQL、PHPを使ったWeb・DB連携システムを構築できる。

**対象者**

OSSでWebシステムの導入を検討している方。

**前提知識**

「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. オープンソースソフトウェア (OSS) 概要
2. Linuxとは
3. Apache
  - (1) Apacheのインストール
  - (2) Apacheの起動
  - (3) Apacheの設定
4. PostgreSQL
  - (1) PostgreSQLのアーキテクチャ
  - (2) PostgreSQLの環境構築
  - (3) psqlによる基本操作
  - (4) PostgreSQLの管理
5. PHP
  - (1) PHPのアーキテクチャ
  - (2) PHPの処理の流れ
  - (3) PHPの設定
  - (4) PHPプログラミングの基礎
  - (5) PostgreSQLとの連携

**備考**

- ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**UXJ072** オープンソースソフトウェア(OSS)

**OSS-DB PostgreSQL 導入と運用**

2日間

これからPostgreSQLを使用したシステム構築を行う開発者や管理者の方を対象に、PostgreSQLのインストールや基本的な設定、基本的な使い方について解説します。更にバックアップやリストア、PITRなどの運用管理、性能チューニング、障害対応について解説します。

**到達目標**

PostgreSQLを用いたデータベースシステムの構築や管理作業を行うことができる。

**対象者**

PostgreSQLを用いたデータベースシステムの構築や管理作業を行う方。

**前提知識**

データベースについての基礎知識があること。

**内容**

1. オープンソースデータベースの一般的特徴
2. インストール
3. 標準付属ツール
4. トランザクションとスキーマ
5. アーキテクチャ
6. セキュリティ
7. メンテナンス
8. 実行計画
9. 性能分析
10. 性能改善
11. 障害対応
12. PITR
13. Streaming Replication

**備考**

このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。

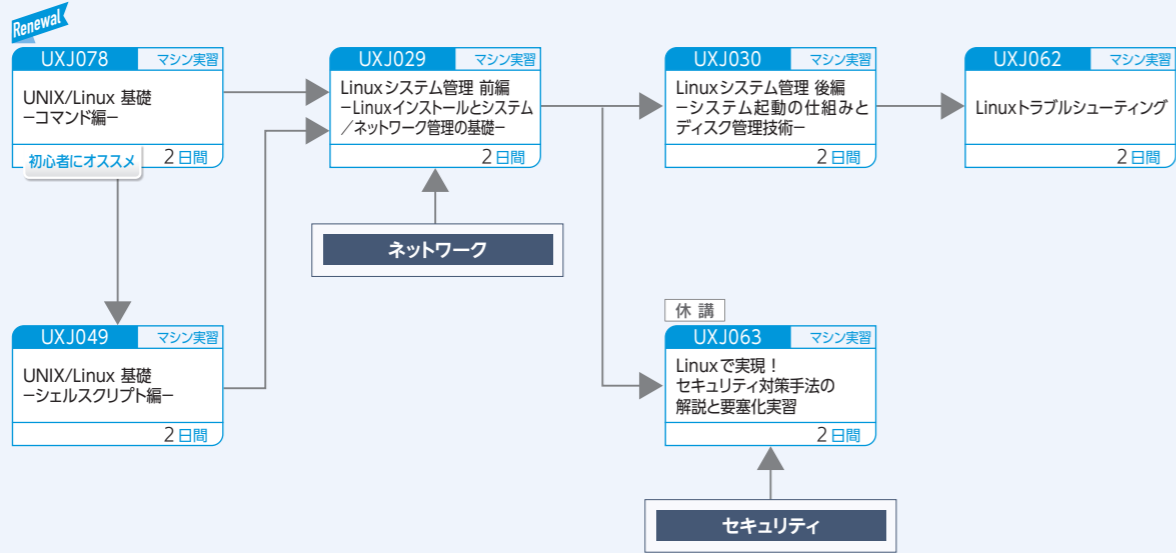
# Linux

Linuxの機能や操作方法を理解し、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

## ● UNIX/Linuxを利用する方

<b>UXJ078</b> マシン実習	<b>UXE303</b> eラーニング
UNIX/Linux 基礎 -コマンド編-	【ナビ機能付き】 【マシン演習付き】 UNIX/Linux基本使用法
初心者におすすめ 2日間	初心者におすすめ 8時間

## ● Linuxを使用してシステムを構築・運用・管理する方



- 音声有・説明文有**：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
- 音声有・説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- 音声なし・説明文有**：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

**初心者におすすめ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシン実習 マシンを使用しながらの研修	グループ演習 グループ演習を中心とした研修	レクチャ 座学による研修	eラーニング インターネット接続による自己学習	その他	<b>休講</b> 休講 今期の定期開催はありません
------------------------	--------------------------	-----------------	----------------------------	-----	-------------------------------

<b>UXJ078</b> Linux
<b>UNIX/Linux 基礎 -コマンド編-</b>
2日間
UNIXおよびLinuxOSの基本機能とコマンドの基本操作を、マシン実習を通して学習します。
<b>到達目標</b>
・UNIX/Linuxの基本的な操作ができる。 ・ネットワークの基本コマンドを実行できる。
<b>対象者</b>
UNIXまたはLinux OSの初心者の方で基礎から学習したい方。
<b>前提知識</b>
コンピュータの基礎知識があること。
<b>内容</b>
1. 概要 2. コマンドの基本操作 3. ファイルシステム 4. viエディタ 5. シェル 6. 知っておくと便利なシェルの機能 7. ネットワークの利用
<b>備考</b>
このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。

<b>UXJ049</b> Linux
<b>UNIX/Linux 基礎 -シェルスクリプト編-</b>
2日間
シェルスクリプトの作成に必要なプログラミング技術を修得するとともに、シェルの機能をより深く理解することができます。
<b>到達目標</b>
・シェルスクリプトの概要を説明できる。 ・変数、配列、算術、文字列操作の基本操作ができる。 ・制御文の基本を説明できる。 ・関数を利用した簡単な応用スクリプトを作成できる。
<b>対象者</b>
UNIX/Linuxでシェルスクリプトの作成をする方、システム管理者の方。
<b>前提知識</b>
「UNIX/Linux基礎-コマンド編-」コース、または【【ナビ機能付き】【マシン演習付き】UNIX/Linux基本使用法】eラーニングを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>
1. シェルとシェルスクリプトの概要 2. パラメータの取り扱い 3. 算術評価と文字列操作 4. 制御文（分岐/繰り返しなど） 5. 関数の利用 6. 実践的なシェルスクリプト
<b>備考</b>
このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。 このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

<b>UXE303</b> Linux
<b>&lt;eラーニング&gt;【ナビ機能付き】【マシン演習付き】 UNIX/Linux基本使用法</b>
8時間
UNIX/Linuxの基本的なコマンドの機能、使用方法を学習します。
<b>到達目標</b>
・UNIX/Linuxの基本的な操作ができる。 ・ネットワークの基本コマンドを実行できる。
<b>対象者</b>
UNIX/Linux初心者の方で、基礎から学習したい方。
<b>前提知識</b>
オペレーティングシステムおよびネットワークに関する基本的な知識があること。
<b>内容</b>
1. UNIX/Linux概要 2. ファイルシステムとコマンド 3. ファイルとディレクトリのパーミッション 4. viエディタ 5. シェルの機能 6. UNIX/Linuxのネットワーク操作 7. 修了試験
<b>備考</b>
・サービス有効期限は21日間です。 【お申し込み前に必ずご確認ください】 ・説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です） ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 <a href="https://www.hitachi-ac.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf">https://www.hitachi-ac.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf</a> ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

<b>UXJ029</b> Linux
<b>Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストールとシステム/ ネットワーク管理の基礎-</b>
2日間
Linuxシステムの管理や運用に必要な基礎知識を学習します。また、マシン実習を通して、インストール、ユーザ管理、およびネットワーク設定方法などのシステム管理作業を体験します。
<b>到達目標</b>
・Linuxをインストールできる。 ・Linuxシステムの運用・管理で必要となる、ユーザ管理、パッケージ管理およびログ管理などができる。 ・Linuxにてネットワークを利用するための設定ができる。
<b>対象者</b>
Linuxシステムをはじめて運用・管理する方。
<b>前提知識</b>
「UNIX/Linux基礎-コマンド編-」および「ネットワーク基礎II-TCP/IPの仕組み-」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>
1. Linuxシステム管理の基礎 2. Linuxのインストール 3. ネットワークの基本設定とサービス制御 4. ユーザ・グループ管理 5. パッケージ管理 6. ログの取得と管理 7. バックアップとリストア
<b>備考</b>
このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。 Linuxシステムの管理を行う方には、あわせて「Linuxシステム管理 後編-システム起動の仕組みとディスク管理技術-」コースのご受講を推奨します。 このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

<b>UXJ030</b> Linux
<b>Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みと ディスク管理技術-</b>
2日間
Linuxシステムの起動の方法、およびディスク管理に必要な知識を学習します。また、マシン実習を通して、ファイルシステムの構築方法やLVMのディスク管理方法を体験します。
<b>到達目標</b>
・Linuxシステムの起動の仕組みを説明できる。 ・新規にパーティションやファイルシステムの作成ができる。 ・LVMやiSCSIによる高度なディスク管理ができる。
<b>対象者</b>
Linuxシステムを運用・管理する方。
<b>前提知識</b>
「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>
1. システムの起動 2. ファイルシステムの作成と管理 (1) ファイルシステムの作成手順 (2) ファイルシステムの修復 (3) ファイルシステムの管理 (4) ファイルシステムの使用量の制限 3. LVM概要と環境構築 4. LVMの管理 (1) LVMの特性変更 (2) LVMの拡張 (3) LVMの縮小 (4) LVMの削除 5. iSCSI (1) ストレージの共有 (2) iSCSIとは (3) iSCSIの設定 (4) iSCSIの冗長化
<b>備考</b>
このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。 このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

<b>UXJ062</b> Linux
<b>Linuxトラブルシューティング</b>
2日間
Linuxで発生するトラブルの原因分析方法と解決策を学習します。マシン実習では、運用中に実際に発生する可能性のあるトラブルを再現し、原因の分析と復旧作業を行います。
<b>到達目標</b>
・トラブル発生時の対応手順を説明できる。 ・Linuxシステムのトラブル発生時に、緊急ブート手段でブートできる。 ・Linuxシステムのトラブル発生状況から原因を究明し復旧できる。
<b>対象者</b>
Linuxシステムを運用・管理する方。
<b>前提知識</b>
「Linuxシステム管理 後編-システム起動の仕組みとディスク管理技術-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>
1. トラブルシューティング概要 (1) トラブルの種類 (2) トラブルシューティングの流れ (3) 情報の収集手段 (4) バックアップとリストア (5) トラブル発生時のLinux起動 2. ブート時のトラブルシューティング (1) ブートの仕組み (2) ブートデバイス関連のトラブルシューティング (3) ブートローダ関連のトラブルシューティング (4) init/systemd関連のトラブルシューティング 3. システム稼働中のトラブルシューティング (1) ログインの仕組み (2) ログイン関連のトラブルシューティング (3) ファイルシステムの仕組み (4) ファイルシステム関連のトラブルシューティング 4. ネットワークのトラブルシューティング (1) ネットワークコマンドと設定ファイル (2) ネットワークトラブルの原因と調査方法 (3) ネットワーク設定関連のトラブルシューティング
<b>備考</b>
このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。 このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

※別途ご案内いたします。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画
-----------

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策
-------------

ITリテラシ
--------

プロジェクトマネジメント
--------------

コンプライアンス
----------

ビジネス/ヒューマン
------------

グローバル
-------

OT (製造・生産技術)
--------------

UXJ063	Linux
マシン実習	Linuxで実現! セキュリティ対策手法の解説と要基化実習
2日間	休講
到達目標	Linuxシステムを用いたセキュリティ対策手法を学習します。また、マシン実習を通して、SSH、Netfilter、Snort、Tripwireの設定および操作を体験します。
対象者	Linuxシステムを運用・管理する方。
前提知識	[Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-]コースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容	1. セキュリティの概要とLinuxにおけるセキュリティ対策 2. SSHによるセキュアリモートアクセス 3. NetfilterによるパケットフィルタリングとNAT 4. Snortによる侵入検知 5. Tripwireによるファイルの改ざんチェック
備考	・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
※このコースは、休講とさせていただきます。	

マシン実習	マシンを使用しながらのマシン実習
-------	------------------

グループ演習	グループ演習を中心とした研修
--------	----------------

レクチャ	座学による研修
------	---------

eラーニング	インターネット接続による自己学習
--------	------------------

その他	
-----	--

休講	休講 今期の定期開催はありません
----	------------------

# Microsoft

Windows ServerなどのMicrosoft製品を使用した、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

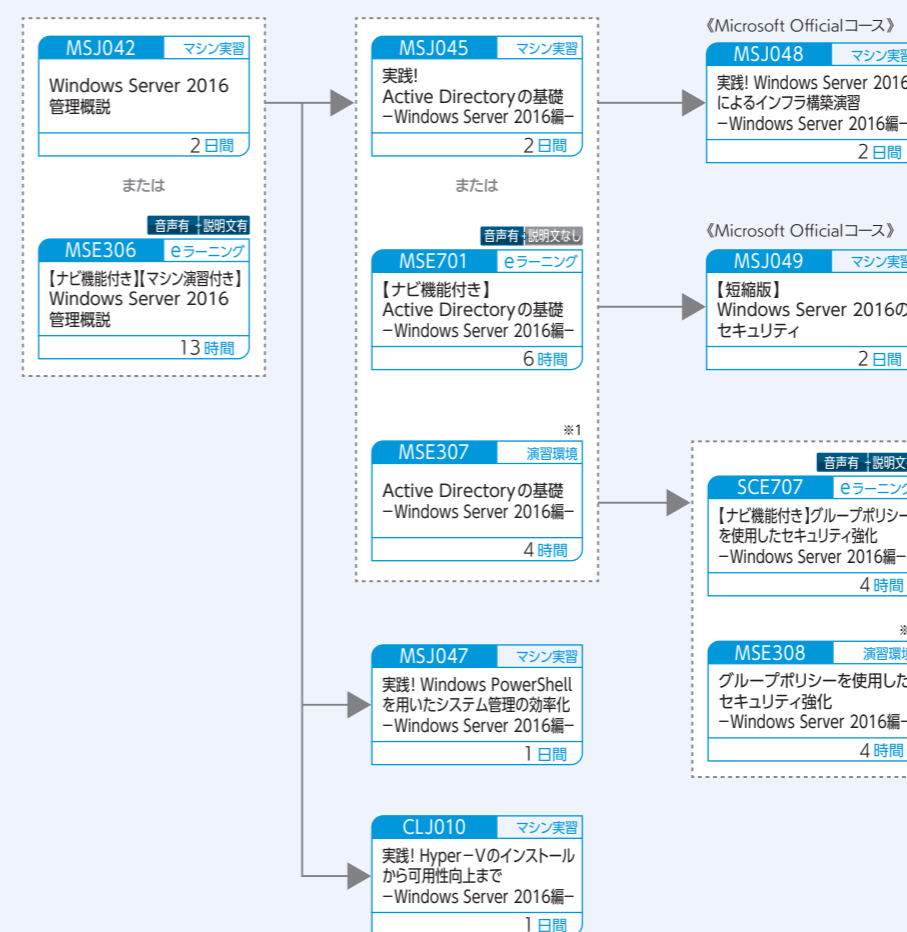
## Windows Server 2019の新機能を知りたい方

MSJ051	マシン実習
ここが新しい! Windows Server 2019 新機能	1 日間

## Windows Server 2019を使用してシステムを構築・運用・管理する方

New	MSJ052	マシン実習
Windows Server 2019 管理概説	2 日間	

## Windows Server 2016を使用してシステムを構築・運用・管理する方



※1: [MSE307<演習環境>Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-]は [MSE701<eラーニング>【ナビ機能付き】Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-]の修了後のご受講をお勧めします。

※2: [MSE308<演習環境>グループポリシーを使用したセキュリティ強化-Windows Server 2016編-]は [SCE707<eラーニング>【ナビ機能付き】グループポリシーを使用したセキュリティ強化-Windows Server 2016編-]の修了後のご受講をお勧めします。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画
-----------

システム開発
要件定義/設計
プログラミング

情報処理技術者試験対策
-------------

ITリテラシ
--------

プロジェクトマネジメント
--------------

コンプライアンス
----------

ビジネス/ヒューマン
------------

グローバル
-------

OT (製造・生産技術)
--------------



Microsoft

日立製品

JP1  
uCosminexus Application Server  
HiRDB  
OpenTP1  
VOS3  
XDM  
Hitachi Advanced Data Binder  
日立ストレージ  
Pentaho

デジタルトランスフォーメーション  
DXマインド・プロセス・マネジメント  
課題分析 (何をなすべきかを着想する)  
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)  
プロトタイプと価値検証 (共通)  
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)  
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)

RPA

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

IT基本  
オープンソースソフトウェア(OSS)  
Linux  
Microsoft  
ネットワーク  
ハードウェア  
セキュリティ  
データベース  
IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計  
プログラミング

情報処理技術者試験対策

ITリテラシ

プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

OT (製造・生産技術)

13 時間

1 日間

1 日間

3 時間

音声有 + 説明文有

音声有 + 説明文なし

音声なし + 説明文有

初心者におススメ

Microsoft Azure概説

Microsoft Azureを用いたWebアプリ開発入門

Microsoft Azure概説

Microsoft Azureを用いたWebアプリ開発入門

SharePointによる社内ポータル作成入門

音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**資格** **マイクロソフト認定資格**

マイクロソフト認定資格は、Microsoft テクノロジにおける専門知識を証明するものです。マイクロソフト認定プロフェッショナルは、コミュニティ リソースやツールにアクセスして、仲間とアイデアを交換して自身の知識やスキルを高めたり、キャリアの可能性を広げたりできます。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/course/intro/license/mcp/index.html>

**Microsoft CERTIFIED Professional**

MSJ051 Microsoft

マシン実習

1日間

ここが新しい!  
Windows Server 2019新機能

Windows Server 2019の新機能の概要について、マシン実習を通して学習します。

到達目標 Windows Server 2019の新機能の概要が説明できる。

対象者 最新サーバーOSであるWindows Server 2019の新機能を学びたいITプロフェッショナルの方。

前提知識 Windows Server OS (Windows Server 2016, 2012 (R2)) についての基礎知識、およびWindowsインターフェイスの基本的な操作経験があり、かつネットワークに関する基礎知識があること。

内容 1. Windows Server 2019の概要  
2. ハイブリッドクラウド  
3. セキュリティの新機能  
4. ストレージの新機能  
5. フェールオーバークラスタリングの新機能  
6. アプリケーションプラットフォーム

備考 このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。  
このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

MSJ052 Microsoft

マシン実習

2日間

Windows Server 2019管理概説 **New**

Windows Server 2019を使用してWindowsシステムを構築・運用・管理するために必要な技術の概要を、マシン実習を通して学習します。

到達目標 Windows Server 2019の概要が説明できる。

対象者 Windows Server 2019の概要が説明できる。  
ローカルユーザー、ドメインユーザーを管理できる。  
ファイルサーバーを構成し、資源を管理できる。  
Windows Server 2019のトラブルシューティングを実施できる。

対象者 Windows Server 2019を使用してシステムを管理される方。  
Windows Server 2019の導入を検討している方。

前提知識 Windowsインターフェイスの十分な使用経験があり、「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II -TCP/IPの仕組み-」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. Windows Server 2019の概要  
2. Windows Server 2019のインストール  
3. サーバー管理ツール  
4. ワークグループ環境のアカウント管理  
5. ドメイン環境のアカウント管理  
6. ポリシーの概要  
7. ディスクの管理  
8. アクセス許可の設定  
9. ファイルサーバーの構築  
10. サーバーの監視  
11. サーバーのバックアップ

備考 このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

MSJ042 Microsoft

マシン実習

2日間

Windows Server 2016管理概説

Windows Server 2016を使用してWindowsシステムを構築・運用・管理するために必要な技術の概要を、マシン実習を通して学習します。

到達目標 Windows Server 2016の概要が説明できる。

対象者 Windows Server 2016の概要が説明できる。  
ローカルユーザー、ドメインユーザーを管理できる。  
ファイルサーバーを構成し、資源を管理できる。  
Windows Server 2016のトラブルシューティングを実施できる。

対象者 Windows Server 2016を使用してシステムを管理される方。  
Windows Server 2016の導入を検討している方。

前提知識 Windowsインターフェイスの十分な使用経験があり、「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II -TCP/IPの仕組み-」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. Windows Server 2016の概要  
2. Windows Server 2016のインストール  
3. サーバー管理ツール  
4. ワークグループ環境のアカウント管理  
5. ドメイン環境のアカウント管理  
6. ポリシーの概要  
7. ディスクの管理  
8. アクセス許可の設定  
9. ファイルサーバーの構築  
10. サーバーの監視  
11. サーバーのバックアップ

備考 このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。  
このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

MSE306 Microsoft

eラーニング

13時間

<eラーニング>【ナビ機能付き】  
【マシン演習付き】  
Windows Server 2016管理概説

Windows Server 2016を使用してWindowsシステムを構築・運用・管理するために必要な技術の概要を、マシン実習を通して学習します。なお、このコースの学習項目は、「Windows Server 2016管理概説」コースと同一です。

到達目標 Windows Server 2016の概要が説明できる。  
ローカルユーザー、ドメインユーザーを管理できる。  
ファイルサーバーを構成し、資源を管理できる。  
Windows Server 2016のトラブルシューティングを実施できる。

対象者 Windows Server 2016を使用してシステムを管理される方。  
Windows Server 2016の導入を検討している方。

前提知識 Windowsインターフェイスの十分な使用経験があり、「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II -TCP/IPの仕組み-」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. Windows Server 2016の概要  
2. Windows Server 2016のインストール  
3. サーバー管理ツール  
4. ワークグループ環境のアカウント管理  
5. ドメイン環境のアカウント管理  
6. ポリシーの概要  
7. ディスクの管理  
8. アクセス許可の設定  
9. ファイルサーバーの構築  
10. サーバーの監視  
11. サーバーのバックアップ  
12. 修了試験

備考 サービス有効期間は21日間です。  
【お申し込み前に必ずご確認ください】  
説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)  
このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。  
このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。  
<https://www.hitachi-ac.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf>  
このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。  
学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。  
学習開始日10営業日前を過ぎるキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。  
このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

MSJ045 Microsoft

マシン実習

2日間

実践!Active Directoryの基礎  
-Windows Server 2016編-

Windows Server 2016にActive Directoryをインストールし、ドメインの構築・運用・管理するために必要な技術、マシン実習を通して学習します。また、総合演習として与えられた要件をもとに、設計から実装までの演習を行います。なお、このコースの学習項目は、「【ナビ機能付き】Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-eラーニングコース」と同一です。

到達目標 Active Directoryの概要と実装方法が説明できる。  
Active Directoryを使用してドメイン環境を管理できる。  
グループポリシーの実装ができる。  
Active Directoryのバックアップと復元ができる。

対象者 Active Directoryを設計・構築・管理する方、またはActive Directoryの導入を検討している方で、Active Directoryの基礎知識をご存じない方。

前提知識 「Windows Server 2016 管理概説」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. Active Directoryドメインサービスの概要  
2. Active Directoryドメインの実装  
3. Active Directoryドメインのオブジェクト管理  
4. グループポリシーの実装と管理  
5. Active DirectoryドメインサービスとDNS  
6. サイトの構成  
7. 信頼関係の構成  
8. Active Directoryドメインサービスのバックアップと復元

備考 このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。  
このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

MSE701 Microsoft

eラーニング

6時間

<eラーニング>【ナビ機能付き】  
Active Directoryの基礎  
-Windows Server 2016編-

Windows Server 2016にActive Directoryをインストールし、ドメインの構築・運用・管理するために必要な基礎知識を体系的に学習します。なお、このコースの学習項目は、「実践!Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-eラーニングコース」と同一です。

到達目標 Active Directoryの概要と実装方法について説明できる。  
グループポリシーの管理について説明できる。  
Active Directoryのバックアップと復元について説明できる。

対象者 Active Directoryを設計・構築・管理する方。  
Active Directoryの導入を検討している方。

前提知識 「Windows Server 2016 管理概説」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. Active Directoryドメインサービスの概要  
2. Active Directoryドメインの実装  
3. Active Directoryドメインのオブジェクト管理  
4. グループポリシーの実装と管理  
5. Active DirectoryドメインサービスとDNS  
6. サイトとグローバルカタログサーバーの構成  
7. 複数ドメイン環境の構成  
8. Active Directoryドメインサービスのバックアップと復元  
9. 修了試験

備考 学習終了日は9月30日になります。  
収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)  
このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

MSE307 Microsoft

eラーニング

4時間

<演習環境>  
Active Directoryの基礎  
-Windows Server 2016編-

Active Directoryの構築・運用・管理方法を、当社の提供するクラウド上のマシンを使用して学習します。このコースは、クラウド上に演習環境をセットアップしたマシンと、演習題材を利用できるマシン演習環境サービスです。

到達目標 Active Directoryの構築・運用・管理を実施できる。  
Active Directoryの管理に関する操作スキルを身につけたいが自身で構築することは困難な方。  
Active Directoryの管理に関する検証を行いたいが実際の運用環境では試せない方。

対象者 Windows環境のセキュリティ強化における、グループポリシーの活用方法を具体的に知りたい方。

前提知識 「実践!Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-eラーニングコース、または「【ナビ機能付き】Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-eラーニングコース」を修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. Active Directoryドメインサービスの実装  
2. Active Directoryドメインのオブジェクト管理  
3. グループポリシーの実装と管理  
4. Active DirectoryドメインサービスとDNS  
5. サイトとグローバルカタログサーバーの構成  
6. 複数ドメイン環境の構成  
7. Active Directoryドメインサービスのバックアップと復元

備考 サービス有効期間は21日間です。  
このコースは、演習問題と、それに必要なデータ、マシン環境が利用できるマシン演習環境サービスです。  
このコースの学習要領・学習利用環境をご確認のうえ、お申し込みください。  
<https://www.hitachi-ac.co.jp/course/intro/mc/index.html>  
このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

SCE707 Microsoft

eラーニング

4時間

<eラーニング>【ナビ機能付き】  
グループポリシーを使用したセキュリティ強化  
-Windows Server 2016編-

Windows環境のセキュリティを向上するために用意されているグループポリシーを、シナリオベースで紹介いたします。

到達目標 グループポリシーを使用したWindows環境のセキュリティ向上を実施できる。

対象者 Windows環境のセキュリティ強化における、グループポリシーの活用方法を具体的に知りたい方。

前提知識 「実践!Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-eラーニングコース、または「【ナビ機能付き】Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-eラーニングコース」を修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. グループポリシーの実装  
2. グループポリシーによるWindows環境のセキュリティ保護  
3. 修了試験

備考 学習終了日は9月30日になります。  
説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)  
このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

MSE308 Microsoft

eラーニング

4時間

<演習環境>  
グループポリシーを使用したセキュリティ強化  
-Windows Server 2016編-

グループポリシーを実装してWindows環境のセキュリティを強化する方法を、クラウド上のマシンを使用して学習します。このコースは、クラウド上に演習環境をセットアップしたマシンと、演習題材を利用できるマシン演習環境サービスです。

到達目標 グループポリシーを実装し、Windows環境のセキュリティを強化できる。

対象者 グループポリシーによるセキュリティ強化を実施する操作スキルを身につけたいが自身で構築することは困難な方。  
グループポリシーによるセキュリティ強化に関する検証を行いたいが実際の運用環境では試せない方。

前提知識 「実践!Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-eラーニングコース、または「【ナビ機能付き】Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-eラーニングコース」を修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. グループポリシーの実装  
2. グループポリシーによるWindows環境のセキュリティ保護

備考 サービス有効期間は21日間です。  
このコースは、演習問題と、それに必要なデータ、マシン環境が利用できるマシン演習環境サービスです。  
このコースの学習要領・学習利用環境をご確認のうえ、お申し込みください。  
<https://www.hitachi-ac.co.jp/course/intro/mc/index.html>  
このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

138

マシン実習 マシンを使用しながらの研修

グループ演習 グループ演習を中心とした研修

レクチャ レクチャによる研修

eラーニング インターネット接続による自己学習

その他

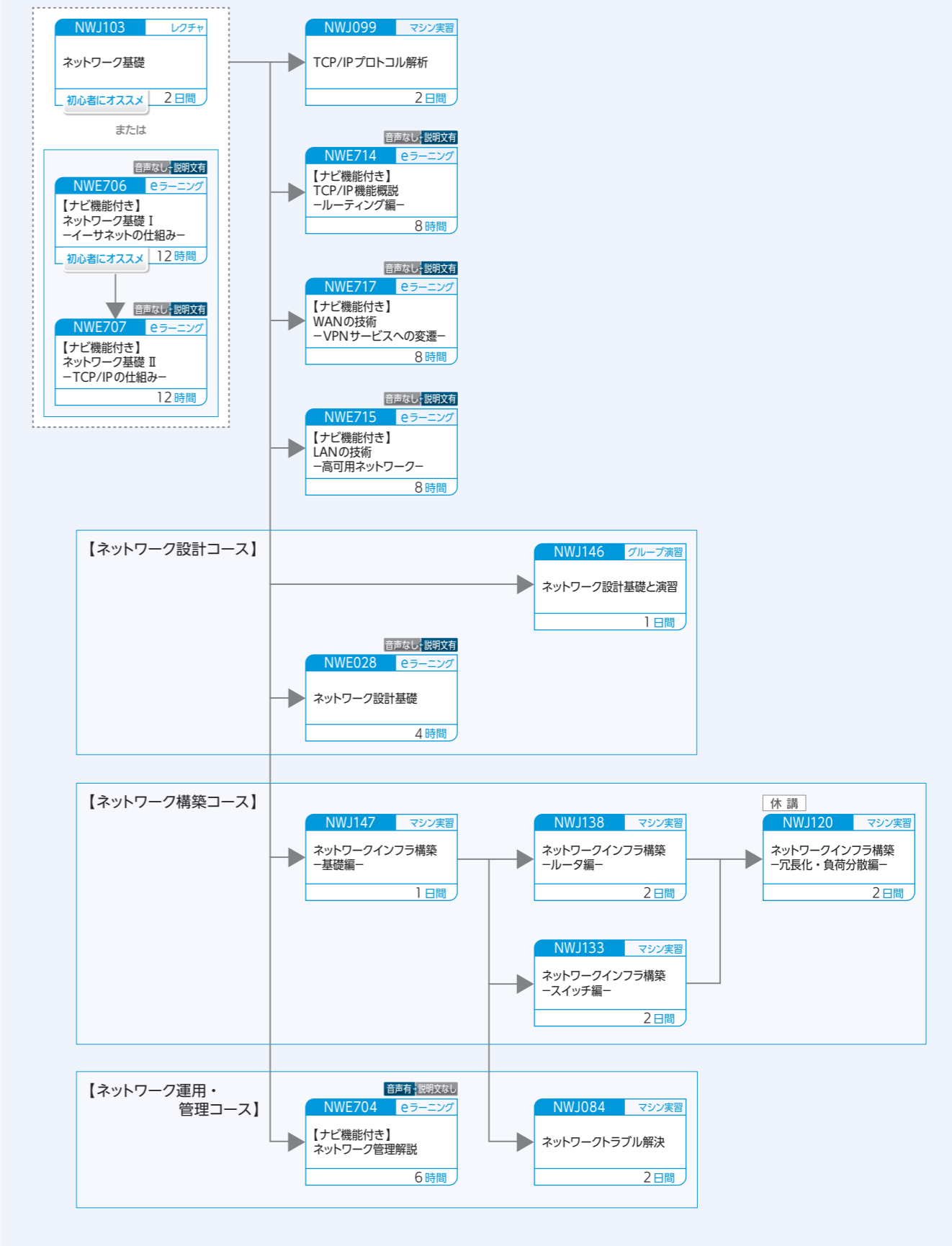
休講 休講 今期の定期開催はありません

日立製品	JP1	uCosminexus Application Server	HiRDB	OpenTP1	VOS3	XDM	Hitachi Advanced Data Binder	日立ストレージ	Pentaho	デジタルトランスフォーメーション	DXマインド・プロセス・マネジメント	課題分析 (何をなすべきかを着想する)	仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)	プロトタイプと価値検証 (共通)	プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	RPA	クラウド/サーバ仮想化	IT サービスマネジメント	システム基盤	IT 基本	オープンソースソフトウェア(OSS)	Linux	Microsoft	ネットワーク	ハードウェア	セキュリティ	データベース	IT戦略・IS企画	システム開発	要件定義/設計	プログラミング	情報処理技術者試験対策	ITリテラシ	プロジェクトマネジメント	コンプライアンス	ビジネス/ヒューマン	グローバル	OT (製造・生産技術)
------	-----	--------------------------------	-------	---------	------	-----	------------------------------	---------	---------	------------------	--------------------	---------------------	-----------------------	------------------	-----------------------	-----------------------	-----	-------------	---------------	--------	-------	--------------------	-------	-----------	--------	--------	--------	--------	-----------	--------	---------	---------	-------------	--------	--------------	----------	------------	-------	--------------

# ネットワーク

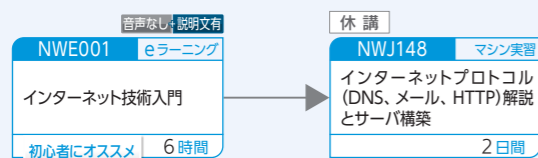
ネットワークの構成を理解し、LANおよびWANに接続したシステム設計・構築・運用管理に関する技術が修得できます。

## ● ネットワークを設計・構築・運用する方、技術を詳しく学びたい方

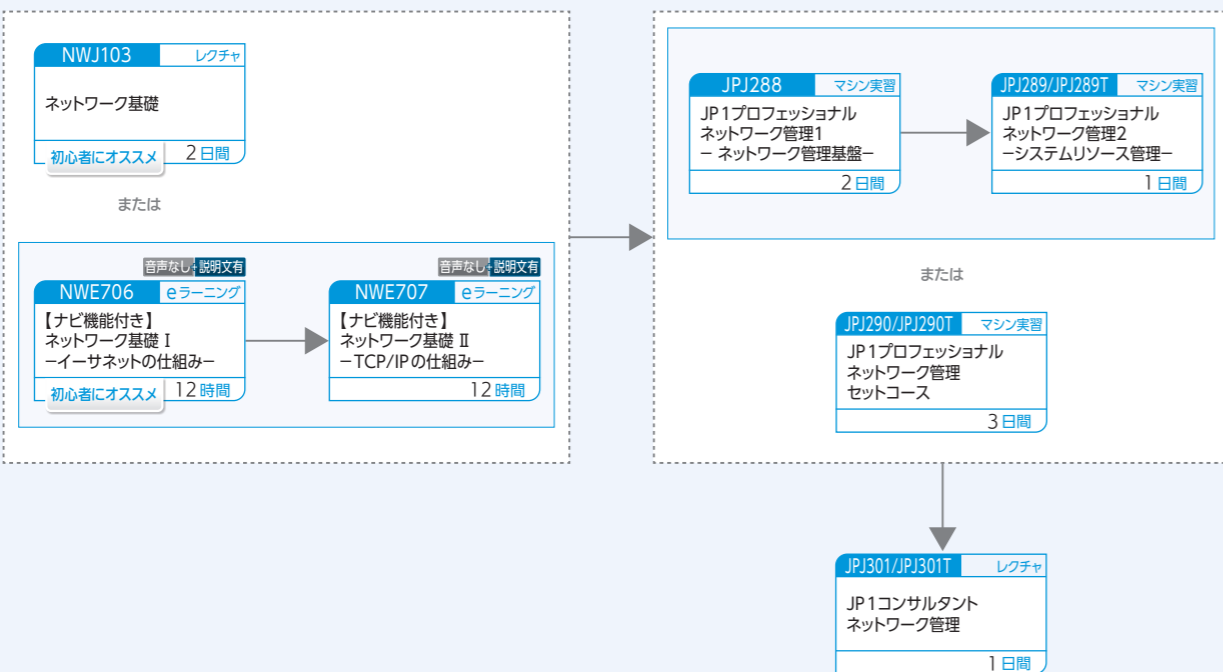


MSJ047	Microsoft	実践! Windows PowerShellを用いたシステム管理の効率化 -Windows Server 2016編-	1日間	PowerShellを用いたWindowsシステムの管理方法を、マシン実習を通して学習します。また、与えられた要件をもとにPowerShellスクリプトを作成する演習を用意し、実践的な力の強化に繋がります。	到達目標	・Windowsシステム上でPowerShellを使用するメリットを説明できる。 ・PowerShellを使用して、Windowsシステムを設定・管理できる。	対象者	・PowerShellを用いて環境構築をしなければならないが、PowerShellの基礎的な内容をご存知ない方。 ・PowerShellを用いて、業務を自動化し、効率化したい方。 ・Windows Server 2016/Windows 10に対応したPowerShell 5.0を知りたい方。	前提知識	プログラミングの基本を理解し、「Windows Server 2016 管理概説」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	内容	1. PowerShellの概要 2. 基本的なコマンドレット 3. PowerShellにおけるオブジェクト操作 4. PowerShellによるリモート管理 5. PowerShellによるシステム管理	備考	・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
CLJ010	Microsoft	実践!Hyper-Vのインストールから可用性向上まで -Windows Server 2016編-	1日間	Microsoft社の仮想化技術であるHyper-Vを使った仮想サーバーの管理の基礎を、Windows Server 2016を使用して学習します。また、与えられた要件を基に、適切な機能を選択し、実装を行う演習により、実践力の強化を図ります。	到達目標	・Hyper-Vによるサーバー仮想化の概要を説明できる。 ・与えられた要件を基に、Hyper-Vを適切にインストールできる。 ・与えられた要件を基に、Hyper-V上に仮想マシンを作成し、ゲストOSをインストールできる。 ・Hyper-Vに作成できる仮想スイッチの違いを理解し、要件に応じて適切な仮想スイッチを使用できる。 ・Hyper-Vに作成できる仮想ハードディスクの違いを理解し、要件に応じて適切な仮想ハードディスクを使用できる。 ・仮想マシンの運用時、チェックポイントや仮想マシンのバックアップ、仮想マシンのインポート/エクスポートを適切に実行できる。 ・仮想マシンの可用性向上のため、マイグレーションやHyper-Vレプリカの特徴を踏まえ、適切な方法で仮想マシンの可用性向上を実現できる。	対象者	Hyper-V上で動作する仮想サーバーを構築、運用、管理する方。	前提知識	「Windows Server 2016 管理概説」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	内容	1. Hyper-Vの概要 (1) サーバー仮想化の利点 (2) Hyper-Vのアーキテクチャ 2. Hyper-Vのインストール (1) Hyper-Vのインストール要件 (2) Hyper-V役割の追加 (3) Hyper-Vの管理ツール 3. 仮想マシンの作成 (1) ウィザードによる仮想マシンの作成 (2) ゲストOSのインストール (3) 統合サービスのインストール 4. 仮想スイッチの管理 (1) 仮想スイッチの概要 (2) 仮想スイッチの種類 (3) 仮想スイッチの作成と仮想マシンの接続 5. 仮想ハードディスクの管理 (1) 仮想ハードディスクの概要 (2) 仮想ハードディスクの種類 (3) 仮想ハードディスクの作成と接続 6. 仮想マシンの運用 (1) 仮想マシンの操作 (2) 仮想マシンの設定 (3) チェックポイントの利用 (4) 仮想マシンのインポート/エクスポート (5) 仮想マシンのバックアップ 7. 仮想マシンの可用性向上 (1) 可用性向上のための機能 (2) 仮想マシンのマイグレーション (3) Hyper-Vレプリカ	備考	・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
MSJ048	Microsoft	実践! Windows Server 2016によるインフラ構築演習 -Windows Server 2016編-	2日間	Microsoft社の認定テキストを事前配布し、反転学習による知識の修得後に、Windows Server 2016を使用して、要件に基づいたインフラの設計・実装を行う総合演習を実施します。 ※受講前に事前配布テキストの内容を必ずご確認ください。	到達目標	・Windows Server 2016のインストールと構成ができる。 ・DNSサーバーを構築できる。 ・Active Directoryを構築できる。 ・DHCPサーバーを構築できる。 ・フェールオーバークラスターを構築できる。	対象者	Windows Serverについて基本的な知識を持っているが、より実践的な実装スキルを身につけたい方。	前提知識	【実践!Active Directoryの基礎-Windows Server 2016-】コース、または【【ナビ機能付き】Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	内容	1. Windows Server 2016のインストールと構成 2. DNSの実装 3. ドメインコントローラのインストールと構成 4. AD DSでのオブジェクトの管理 5. DHCPの実装 6. フェールオーバークラスターの実装	備考	・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースは、マイクロソフト認定コースより、テーマごとに内容の一部を抽出し、再構成したコースです。 ・このコースは、arvato社の電子テキストを使用します。事前に氏名とメールアドレスによるskillpipeのアカウント登録をお願いします。 ・【事前学習のお願い】このコースでは、事前にダウンロードした電子テキストを学習したうえで、演習中心のコースをご受講いただきます。事前学習には概ね6時間を必要とします。 ・このコースは、開始日の20営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
MSJ049	Microsoft	【短縮版】Windows Server 2016のセキュリティ	2日間	Microsoft社の認定テキストを事前配布し、反転学習による知識の修得後に、Windows Server 2016を使用して、要件に基づいたセキュリティの設計・実装を行う演習を実施します。 ※受講前に事前配布テキストの内容を必ずご確認ください。	到達目標	Windowsサーバーの堅牢化に際し、ガイドラインやベストプラクティスを理解したうえで、適切なセキュリティの実装ができる。	対象者	Windows Serverについて基本的な知識を持っているが、より具体的なセキュリティの実装スキルを身につけたい方。	前提知識	「実践!Active Directoryの基礎-Windows Server 2016-」コース、または【【ナビ機能付き】Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	内容	1. 攻撃と侵害の検出とSysinternals ツール 2. 資格情報の保護と特権アクセス 3. Just Enough Administrationによる管理者権限の制限 4. 特権アクセス管理と管理フォレスト 5. マルウェアおよび脅威の軽減 6. 詳細な監査とログ分析によるアクティビティの分析 7. Microsoft Advanced Threat AnalyticsとMicrosoft Operations Management Suiteの展開と構成 8. 仮想化インフラストラクチャのセキュリティ保護 9. アプリケーション開発およびサーバーワークロードインフラストラクチャのセキュリティ保護 10. データの保護と計画 11. ファイル サービスの最適化およびセキュリティ保護 12. ファイアウォールと暗号化によるネットワークトラフィックのセキュリティ保護 13. ネットワークトラフィックのセキュリティ保護 14. Windows Server の更新	備考	・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースは、arvato社の電子テキストを使用します。事前に氏名とメールアドレスによるskillpipeのアカウント登録をお願いします。 ・【事前学習のお願い】このコースでは、事前にダウンロードした電子テキストを学習したうえで、演習中心のコースをご受講いただきます。事前学習には概ね14時間を必要とします。 ・このコースは、開始日の20営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
0AE026	Microsoft	<eラーニング> SharePointによる社内ポータル作成入門	3時間	SharePointを利用したポータルサイトの構築を学習します。	到達目標	SharePointを利用して、ポータルサイトを構築することができる。	対象者	・職種、年齢層にかかわらずSharePointでサイトを構築される方。 ・SharePointでサイトを構築する必要があるが、サイトを構築する方法がわからない方。	前提知識	特に必要としません。	内容	1. SharePointの概要 2. SharePointの代表的なアプリ 3. SharePointのサイト構築 4. SharePointのサイト管理 5. Outlookとの連携 6. SharePoint 2010ベースのワークフローの実装 7. 修了試験	備考	・学習終了日は9月30日になります。 ・説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

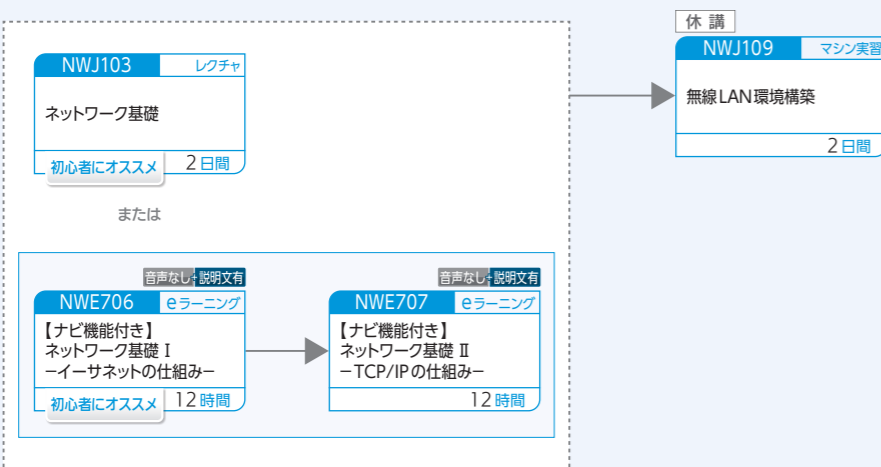
インターネットサーバを構築・運用・管理する方



JP1 ネットワーク管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



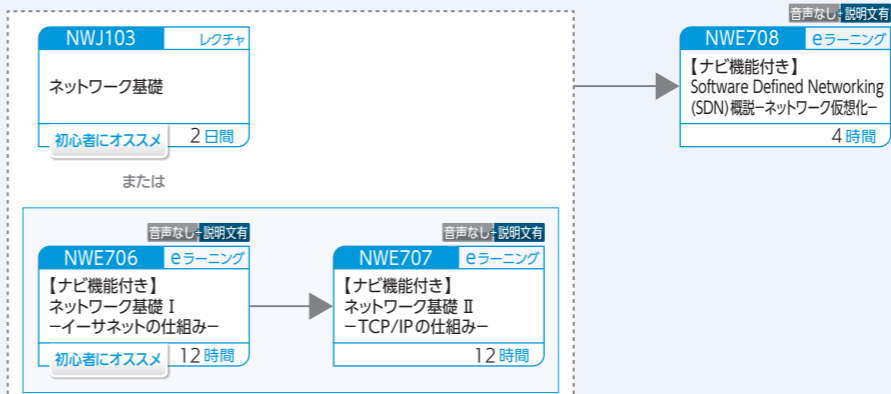
ワイヤレスネットワークを設計・構築・運用する方、技術を幅広く学びたい方



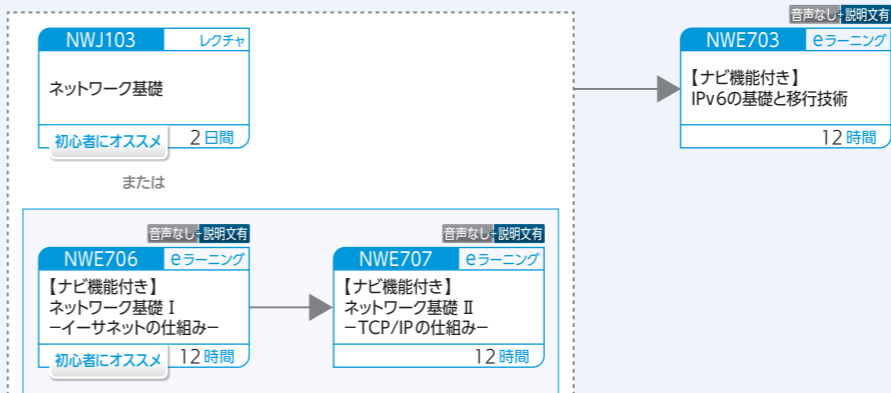
音声有・説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）  
 音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）  
 音声なし・説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

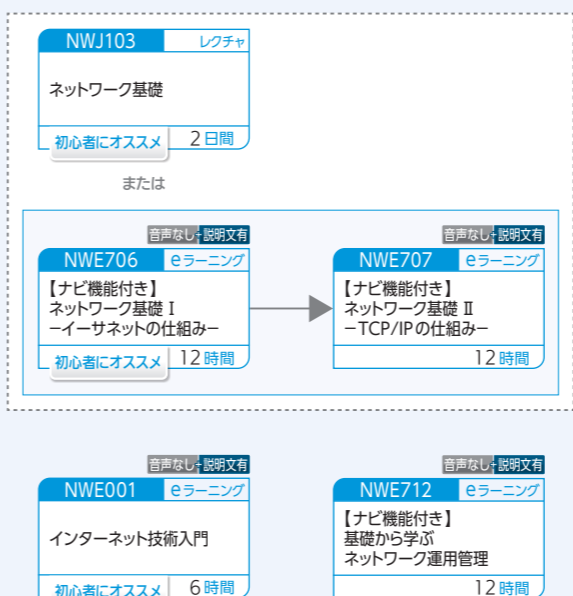
ネットワークの最新動向を学びたい方



IPv6ネットワークを構築・運用・管理する方、技術を詳しく学びたい方



ネットワークシステム、インターネットを利用する方



**NWJ103** ネットワーク

**ネットワーク基礎**

2日間

コンピュータネットワークで利用される技術や、コンピュータネットワークの構築に必要な基礎知識を総合的に学習します。

**到達目標**

- LANの構成要素(ハード/ソフト)について説明できる。
- OSI基本参照モデルに対応したネットワークの基本動作を説明できる。
- イーサネット、IPv4、TCP/UDPの基本について説明できる。

**対象者** ネットワーク技術者をめざす方、業務の中でネットワークの基礎知識を必要とする方、小規模なネットワークを構築・運用する方。

**前置知識** 特に必要としません。

**内容**

- ネットワークの基礎知識
- プロトコル
- ネットワークインタフェース層
- インターネット層
- トランスポート層
- アプリケーション層
- ネットワーク機器
- イーサネット

**備考** このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。

**NWE706** ネットワーク

**<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅰーイーサネットの仕組みー**

12時間

ネットワークの階層構造、および各階層におけるプロトコルの概要、LANで使われる基礎技術について、イーサネットを中心に学習します。

**到達目標**

- ネットワークの階層構造、プロトコルの役割について説明できる。
- イーサネットの基礎技術、機器について説明できる。

**対象者** ネットワークに関する基礎的な知識を必要とする方。

**前置知識** 特に必要としません。

**内容**

- ネットワークの基礎知識
- プロトコル
- ネットワークの通信例
- アプリケーションプロトコル
- TCP/UDP
- IP
- 伝送媒体
- イーサネット
- LANデバイス
- 修了試験

**備考**

- 学習終了日は9月30日になります。
- 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**NWE707** ネットワーク

**<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク基礎ⅡーTCP/IPの仕組みー**

12時間

TCP/IPの概要をインターネット層、トランスポート層、アプリケーション層を中心に解説します。

**到達目標**

- TCP/IPの基礎的な説明ができる。
- IP関連プロトコルの基礎的な説明ができる。
- TCP/IP上のアプリケーションの基礎的な説明ができる。

**対象者** TCP/IPの基礎的な知識を必要とする方。

**前置知識** 【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅰーイーサネットの仕組みー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- TCP/IPの概要
- IP
- アドレス解決 (ARP)
- ICMP
- TCP/UDP
- IP関連技術
- リモート・ログイン(Telnet)
- ファイル転送 (FTP)
- 名前解決 (DNS)
- WWW (HTTP)
- 電子メール
- IPv6
- 修了試験

**備考**

- 学習終了日は9月30日になります。
- 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**NWE715** ネットワーク

**<eラーニング>【ナビ機能付き】LANの技術ー高可用ネットワークー**

8時間

VLAN、無線LAN、負荷分散装置など、LANを構築するうえで必要な知識を学習します。

**到達目標**

- VLAN、無線LANの基礎を説明できる。
- 負荷分散装置、冗長化技術の基礎について説明できる。

**対象者** LAN技術の基礎的な知識を必要とする方。

**前置知識** 「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎ⅡーTCP/IPの仕組みー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- LANの構築
- リンクアグリゲーション
- STP
- VRRP
- 負荷分散
- VLAN
- ネットワーク・ストレージ
- 無線LAN
- LANデバイス
- 修了試験

**備考**

- 学習終了日は9月30日になります。
- 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**NWE714** ネットワーク

**<eラーニング>【ナビ機能付き】TCP/IP機能概説ールーティング編ー**

8時間

TCP/IPでのルーティングの仕組みやルーティングプロトコル(RIP、OSPF、BGP)を学習します。

**到達目標**

- 小規模ネットワークにおけるルーティングに必要な各種設定および項目を説明できる。
- ルーティングプロトコル各種の特性を説明できる。

**対象者** ネットワーク技術者をめざす方。

**前置知識** 「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎ⅡーTCP/IPの仕組みー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- ルーティング
- スタティックルーティング
- ルーティングアルゴリズム
- RIP
- OSPF
- BGP
- 修了試験

**備考**

- 学習終了日は9月30日になります。
- 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**NWJ099** ネットワーク

**TCP/IPプロトコル解析**

2日間

LANアナライザを用いてTCP/IPのシーケンスを視覚的にとらえることにより、TCP/IPの内部的な動作を学習します。

**到達目標** TCP/IPの内部的な動作を説明できる。

**対象者** TCP/IPについてネットワーク内部での動作を把握し、知識を深めたい方。

**前置知識** 「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎ⅡーTCP/IPの仕組みー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- TCP/IPの構造
- TCP/IPのデータの流れ
- 各プロトコルヘッダの構造
- ICMPメッセージの種類
  - (1) Echo Request、Echo Reply
  - (2) Redirect
  - (3) Time Exceeded
- 各アプリケーションの動作
  - (1) ftp
  - (2) telnet
- シーケンス確認(演習)
  - (1) TCP/IPレベルのシーケンス
  - (2) アプリケーションのシーケンス

**備考** このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。

**NWE717** ネットワーク

**<eラーニング>【ナビ機能付き】WANの技術ーVPNサービスへの変遷ー**

8時間

VPNをはじめとするWANサービスの概要と、サービスを構成する基礎技術を学習します。

**到達目標**

- 代表的なWANサービスの基礎技術を説明できる。
- VPN(広域イーサネット、IP-VPN、インターネットVPN)について技術とサービスの特性を説明できる。

**対象者** WANサービスの基礎的な知識を必要とする方。

**前置知識** 「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎ⅡーTCP/IPの仕組みー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- 序章。WANサービスの変遷
- WANの利用
- 伝送技術とデータリンク層プロトコル
- 専用線
- PSTN・ISDN
- xDSL・FTTH
- 無線アクセス回線
- 広域イーサネット
- IP-VPN
- インターネットVPN
- 修了試験

**備考**

- 学習終了日は9月30日になります。
- 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**NWE001** ネットワーク

**<eラーニング>インターネット技術入門**

6時間

WWWや電子メールの仕組み、WebアプリケーションやFTPの概要を学習します。

**到達目標**

- Webアプリケーションの概要を説明できる。
- Webページ記述言語の概要について説明できる。
- インターネットでの通信の仕組みについて説明できる。
- FTPの概要について説明できる。

**対象者** インターネットの基礎的な知識を必要とする方。

**前置知識** 特に必要としません。

**内容**

- インターネットの基礎知識
- インターネットでの通信の仕組み
  - (1) ドメイン名
  - (2) インターネットでの通信の仕組み
- 電子メールの仕組み
  - (1) 電子メールとは
- WWWの仕組み
  - (1) Webページの記述言語
  - (2) Webアプリケーションの技術概要
- Webのセキュリティに関わる基礎知識
- 修了試験

**備考**

- 学習終了日は9月30日になります。
- 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**NWJ148** ネットワーク

**インターネットプロトコル(DNS、メール、HTTP)解説とサーバ構築**

2日間

インターネットプロトコルの動作とインターネットサーバの構築方法について理解を深めます。

**到達目標**

- DNSプロトコルの動作と基本的なメッセージが説明できる。
- Webページ記述言語の概要について説明できる。
- SMTP/POP3の動作と基本的なメッセージが説明できる。
- HTTPの動作と基本的なメッセージが説明できる。

**対象者** ネットワークサーバの構築・運用に携わる方。


**前置知識** 「インターネット技術入門」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。


**内容**


- インターネットの概要
- DNSの仕組みとサーバ構築
  - (1) 名前解決の概要
  - (2) DNSの動作
  - (3) DNSプロトコルメッセージ
- メールの仕組みとサーバ構築
  - (1) メールシステム概要
  - (2) メールデータフォーマット
  - (3) SMTPプロトコルメッセージ
  - (4) POP3プロトコルメッセージ
- Webの仕組みとサーバ構築
  - (1) Webの仕組みとHTMLファイル
  - (2) HTTPプロトコルメッセージ


**備考** このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。


※このコースは、休講とさせていただきます。


NWJ138 ネットワーク
 <b>ネットワークインフラ構築</b> <b>—ルータ編—</b> 2日間
LANでのルーティング技術について、ルータを使ったマシン実習を通して学習します。
<b>到達目標</b> 小規模ネットワークにおけるルーティング設定ができる。 <b>対象者</b> ルータを使用したネットワークを構築、管理する方。 <b>前提知識</b> 「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ—TCP/IPの仕組み—」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 <b>内 容</b> 1. ルータの基本操作 2. ルーティングの基礎 3. スタティックルーティング 4. ダイナミックルーティング (シングルエリアOSPF) 5. ダイナミックルーティング (マルチエリアOSPF) 6. ダイナミックルーティング (BGP) 7. 経路再配布 <b>備 考</b> ・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。


NWJ133 ネットワーク
 <b>ネットワークインフラ構築</b> <b>—スイッチ編—</b> 2日間
L3スイッチを使ったマシン演習を通し、VLAN、リンクアグリゲーション、STP、ルーティング、フィルタリング、運用管理について学習します。
<b>到達目標</b> L3スイッチによるネットワークを構築できる。 <b>対象者</b> LANスイッチを使用したネットワークを構築、管理する方。 <b>前提知識</b> 「ネットワークインフラ構築—基礎編—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。 <b>内 容</b> 1. スイッチの概要 2. スイッチの基本操作 (コンフィギュレーション、ミラーポート) 3. VLAN (ポートVLAN、タグVLAN、VLAN間ルーティング) 4. リンクアグリゲーション 5. STP (RSTP、MSTP) 6. パケットフィルタリング (ACL) 7. 運用管理 (SNMP、Syslog) <b>備 考</b> このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。

NWJ120 ネットワーク
 <b>ネットワークインフラ構築</b> <b>—冗長化・負荷分散編—</b> 2日間
高可用ネットワークを実現するための冗長化技術および負荷分散技術について、マシン実習を通して学習します。
<b>到達目標</b> ・冗長化技術を用いたネットワークを設計・構築できる。 ・負荷分散技術を用いたネットワークを設計・構築できる。 <b>対象者</b> ネットワークインフラを設計、構築、管理する方。 <b>前提知識</b> 「ネットワークインフラ構築—スイッチ編—」および「ネットワークインフラ構築—ルータ編—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。 <b>内 容</b> 1. L2冗長化・負荷分散 (STP、RSTP、MSTP) 2. L3冗長化・負荷分散 (OSPF、RIP) 3. ゲートウェイ冗長化 (VRRP) 4. ロードバランサによる負荷分散 5. NIC冗長化 (チームング) 6. 総合演習 <b>備 考</b> このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ※このコースは、休講とさせていただきます。

NWJ109 ネットワーク
 <b>無線LAN環境構築</b> 2日間
無線LAN技術の基礎知識および発展的な知識について、マシン実習を通して学習します。
<b>到達目標</b> ・無線LANで利用される代表的な技術について説明できる。 ・セキュリティを確保した、小規模・中規模な無線LAN環境が構築できる。 ・無線LANシステムの要件定義から、設計・構築・運用までの全体的な流れを説明できる。 <b>対象者</b> 無線LANを利用したネットワークを設計、構築・運用する方、業務で無線LANについての知識を必要とする方。 <b>前提知識</b> 「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ—TCP/IPの仕組み—」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 <b>内 容</b> 1. 無線LANの概要 2. 物理層に関わる技術 3. データリンク層に関わる技術 4. 無線LAN規格の動向 5. 無線LANのセキュリティ技術 6. 大規模な無線LAN環境構築技術 7. 無線LANの設計・導入 <b>備 考</b> このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ※このコースは、休講とさせていただきます。

NWE708 ネットワーク
 <b>&lt;eラーニング&gt;【ナビ機能付き】</b> <b>Software Defined Networking (SDN) 概説—ネットワーク仮想化—</b> 4時間
Software Defined Networking (SDN) の概要を学習します。
<b>到達目標</b> Software Defined Networking (SDN) の概要を説明できる。 <b>対象者</b> Software Defined Networking (SDN) 技術に興味のある方、ネットワーク仮想化技術に興味のある方。 <b>前提知識</b> 「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ—TCP/IPの仕組み—」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 <b>内 容</b> 1. Software Defined Networking (SDN) の概要 2. Software Defined Networking (SDN) の要素技術 3. Software Defined Networking (SDN) の活用例 4. 修了試験 <b>備 考</b> ・学習終了日は9月30日になります。 ・説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

NWE712 ネットワーク
 <b>&lt;eラーニング&gt;【ナビ機能付き】</b> <b>基礎から学ぶネットワーク運用管理</b> 12時間
ネットワークの管理項目として、構成管理、性能監視、障害運用を学習します。また、ITシステムの運用管理におけるネットワーク管理の位置づけと運用管理の体制について学習します。
<b>到達目標</b> ・ネットワークの基礎技術を理解したうえで、運用管理の手法や、活用されている技術について説明できる。 ・ITシステムの運用管理におけるネットワークの管理の位置づけと運用管理の体制について説明できる。 <b>対象者</b> ・ネットワークの運用管理技術について、ネットワークの基礎技術の復習をしながら学習を進めたい方。 ・運用管理を切り口にネットワークの基礎技術を修得したいITエンジニアや営業の方。 <b>前提知識</b> 特に必要としません。 <b>内 容</b> 1. ネットワーク管理の概要 (1) ネットワーク管理の必要性 (2) ネットワーク管理の概要 2. 構成管理 (1) 構成管理とは (2) 物理構成 (3) 論理構成 3. 性能監視 (1) 性能監視とは (2) 監視のための方法 4. 障害運用 (1) 障害運用とは (2) 障害対応作業 5. ITシステムからみたネットワーク管理と運用管理の体制 (1) 運用管理の対象 (2) 運用管理の体制 6. 修了試験 <b>備 考</b> ・学習終了日は9月30日になります。 ・説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

NWE703 ネットワーク
 <b>&lt;eラーニング&gt;【ナビ機能付き】</b> <b>IPv6の基礎と移行技術</b> 12時間
IPv6プロトコルに関連する基礎技術 (アドレス、ヘッダ、ICMP等) と移行技術を学習します。
<b>到達目標</b> ・IPv6の概要を説明できる。 ・IPv6移行技術の概要を説明できる。 <b>対象者</b> IPv6の基礎的な知識を必要とする方、ネットワークの設計、構築、運用管理を行う方。 <b>前提知識</b> 「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ—TCP/IPの仕組み—」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。 <b>内 容</b> 1. IPv4の問題点とIPv6の特徴 2. IPv6の仕様 (プロトコルスタックやアドレスなど) 3. ICMPv6の仕様 (アドレス解決やステートレスアドレス自動設定など) 4. IPv6への移行 (移行形態やアドレス設計例など) 5. 修了試験 <b>備 考</b> ・学習終了日は9月30日になります。 ・説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

NWJ084 ネットワーク
 <b>ネットワークトラブル解決</b> 2日間
ネットワークにおけるトラブルシュートについて、マシン実習を通して学習します。
<b>到達目標</b> ・トラブルシュートの基礎的な考え方について説明できる。 ・トラフィック解析ツールを利用したトラブルシュートができる。 <b>対象者</b> ネットワークを構築・管理する方、トラブルの切り分けを行う方。 <b>前提知識</b> 「ネットワークインフラ構築—基礎編—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。 <b>内 容</b> 1. ネットワーク概要 2. トラブル解析手順 (1) ネットワークトラブルに対する考え方 (2) トラブルシュートが必要なこと (3) トラブルの絞り込み 3. ルータの基本操作 4. スイッチの基本操作 5. LANアナライザの使用法 6. トラブルシューティング演習 <b>備 考</b> このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。

NWE704 ネットワーク
<b>&lt;eラーニング&gt;【ナビ機能付き】</b> <b>ネットワーク管理解説</b> 6時間
ネットワークの運用管理の対象となる項目 (構成管理・性能管理・障害管理等) と、ネットワーク運用管理において利用するプロトコル、各種管理ツールの特徴について学習します。
<b>到達目標</b> ・ネットワークの管理項目 (構成管理・性能管理・障害管理等) について説明できる。 ・各種管理ツールの利用方法・特徴について説明できる。 ・SNMPによるネットワーク管理の構成要素と、要素の概要を説明できる。 <b>対象者</b> 情報システムにおけるネットワークの運用管理を行う方。 <b>前提知識</b> 「ネットワークインフラ構築—基礎編—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。 <b>内 容</b> 1. ネットワーク管理の概要 2. 資産・構成管理 3. 性能管理 4. 障害管理 5. ネットワーク管理ツール 6. SNMPを用いたネットワーク管理 7. 修了試験 <b>備 考</b> ・学習終了日は9月30日になります。 ・収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

マシン実習
マシンを使用しながらの研修

グループ演習
グループ演習を中心とした研修

レクチャ
座席による研修

eラーニング
eラーニング環境による自己学習

その他
休講

休講
休講 今期の定期開催はありません。

休講
休講 今期の定期開催はありません。

# ハードウェア

サーバ・ストレージシステムの構築・活用に有効なハードウェア技術が修得できます。

## ● SAN関連業務に携わる方

音声有・説明文なし	SJE705	eラーニング
【ナビ機能付き】SAN概説		
5時間		

New	音声なし・説明文有	SJE708	eラーニング
【ナビ機能付き】ストレージシステム基礎			
8時間			

## ● サーバ・ストレージシステムを活用・構築する方

音声有・説明文なし	SJE016	eラーニング
Fibre Channel概説 —日立ストレージ・ホストの接続を理解するために—		
4時間		

音声有・説明文なし	SJE028	eラーニング
SCSI入門 —ストレージインタフェースを理解するために—		
2時間		

## ● サーバ製品の設計・システム構築に携わる方

音声有・説明文なし	SJE018	eラーニング
SAS (Serial Attached SCSI) 入門—ストレージインタフェースを理解するために—		
2時間		

## ● HDDを含む製品の開発に携わる方

音声有・説明文なし	SJE017	eラーニング
SATA入門		
2時間		

**音声有・説明文有**：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

**音声有・説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

**音声なし・説明文有**：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

**初心者におススメ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。



# セキュリティ

個人情報保護や情報セキュリティに関する基礎知識、セキュリティを考慮したシステム構築・管理に必要な技術が修得できます。

## ● セキュリティの最新動向を知りたい方

**SCJ041** レクチャ

セキュリティ最新動向

0.5 日間

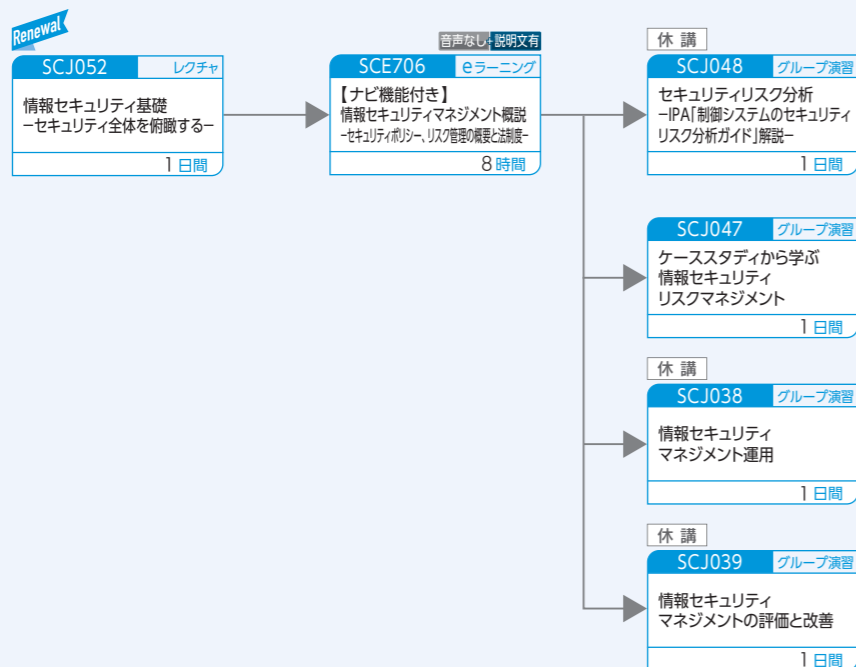
## ● 社会人としてのセキュリティ意識を身につけたい方

**SCE708** eラーニング

【ナビ機能付き】  
情報セキュリティリテラシー  
-セキュリティの必要性と対策-

初心者におすすめ 4 時間

## ● 企業内の情報セキュリティを管理する方



## ● セキュリティインシデント対応の基礎を身につけたい方

**SCE011** eラーニング

サイバー攻撃対応基礎  
(知識修得編)

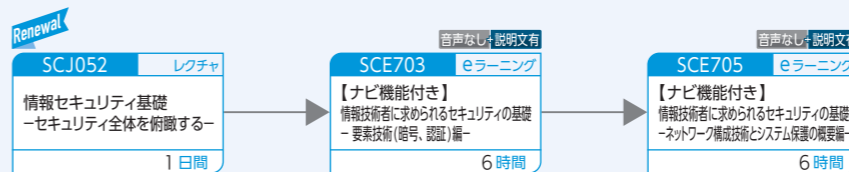
3 時間

**SCJ053** グループ演習

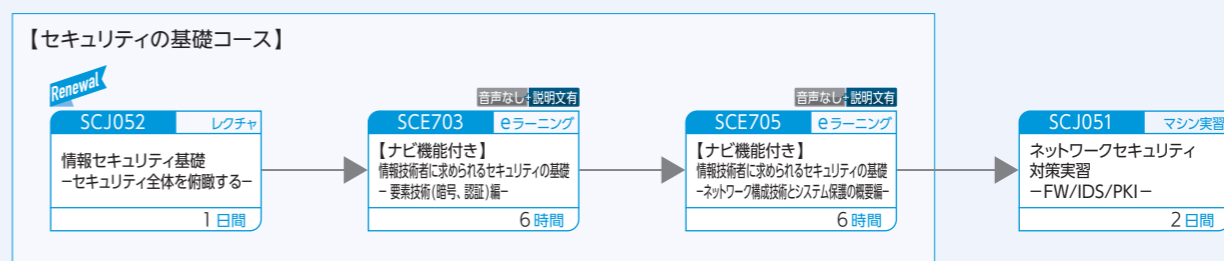
サイバー攻撃対応  
コミュニケーション訓練  
(ITシステム編)

0.5 日間

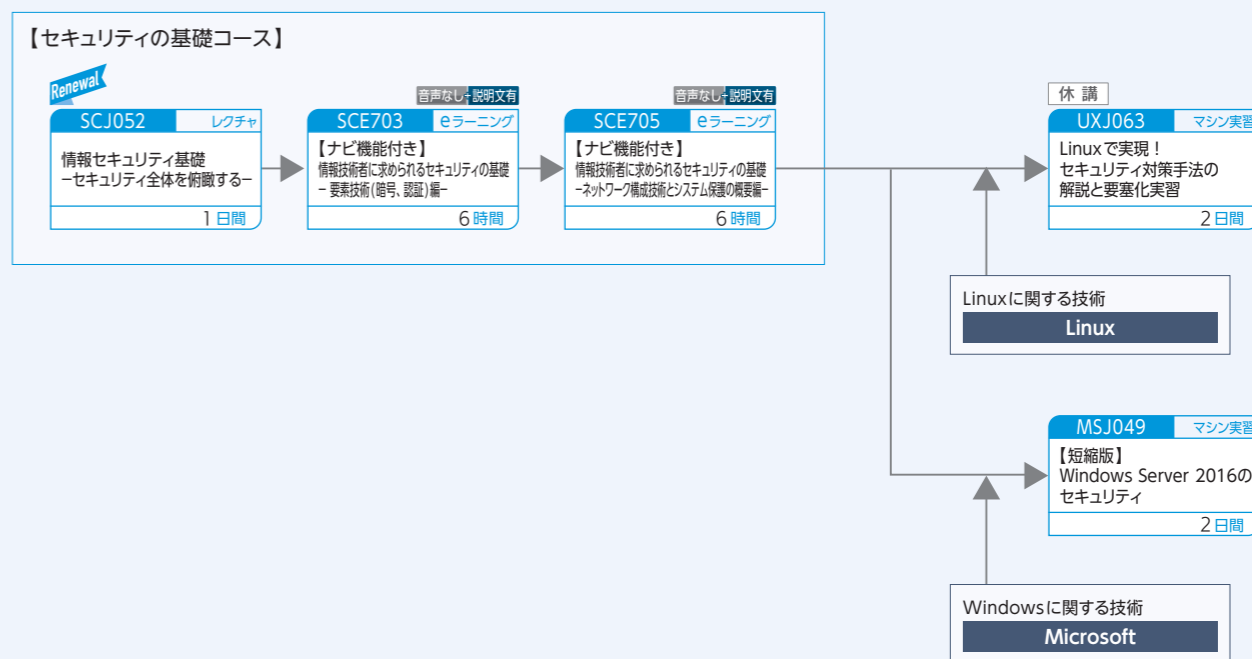
## ● 情報システムを構築・運用する方 (セキュリティの基礎)



## ● ネットワークシステムを構築・運用する方



## ● Windows、Linuxで情報システムを構築・運用・管理する方



音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

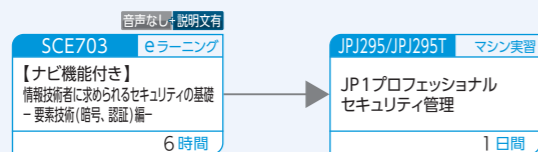
音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

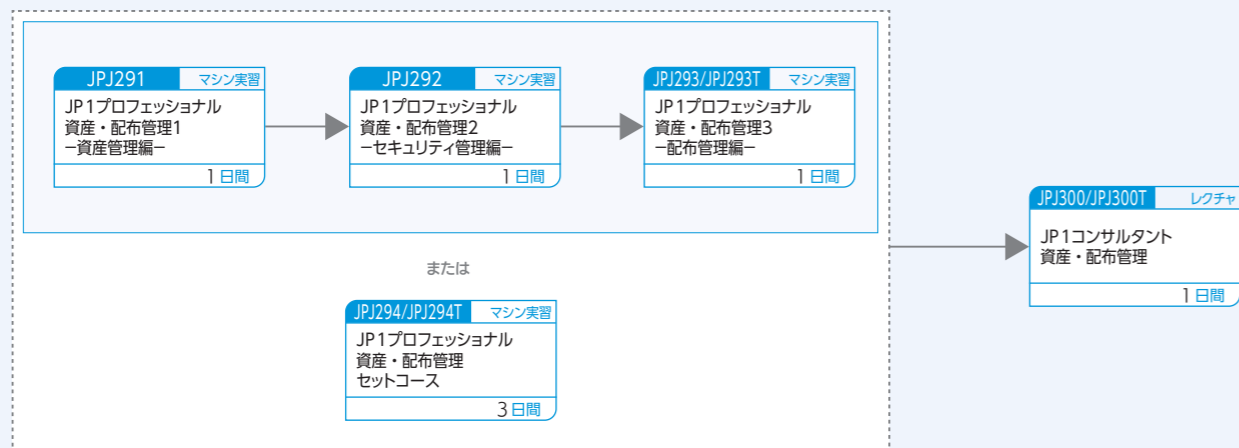
初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- Hitachi Advanced Data Binder
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (製造・生産技術)

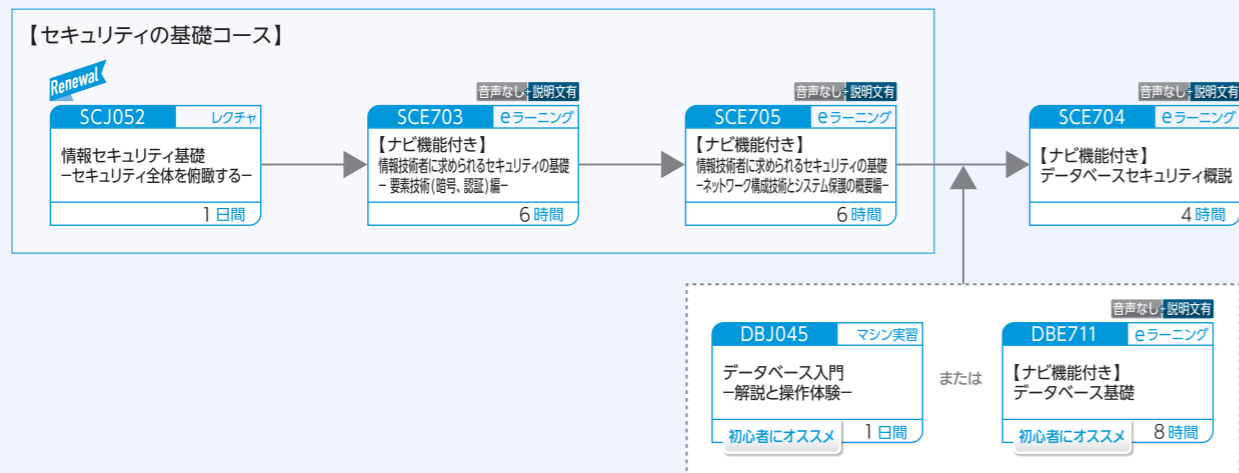
### ● JP1セキュリティ管理製品を使用してシステムを構築・運用する方



### ● JP1資産・配布管理製品を使用してシステムを構築・運用する方



### ● データベースを構築・運用する方



**音声有・説明文有** : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

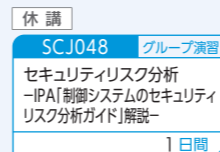
**音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

**音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

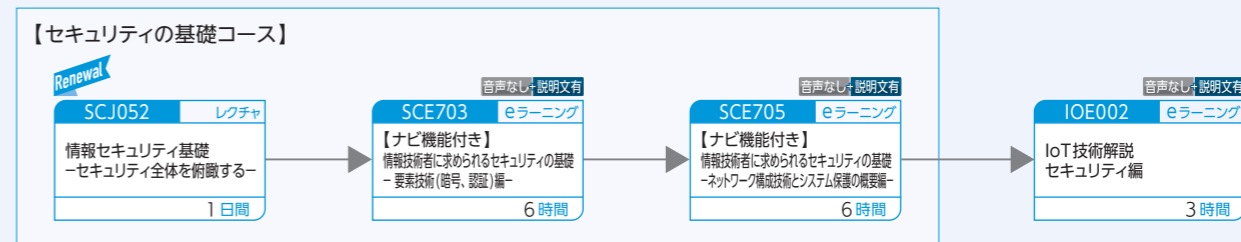
**初心者におススメ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシン実習 (マシンを使用しながらの研修) | グループ演習 (グループ演習を中心とした研修) | レクチャ (座学による研修) | eラーニング (インターネット接続による自己学習) | その他 | 休講 (休講 今期の定期開催はありません)

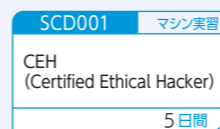
### ● 制御システムを構築・運用・管理する方



### ● IoTのシステムを構築・運用・管理する方



### ● ホワイトハッカーをめざす方



### 資格 EC-Council認定資格

EC-Council認定資格は、EC-Council Internationalが「情報セキュリティ技術者として、一定水準以上の技術力を持つこと」を認定する資格です。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/course/intro/license/ecc/index.html>

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- Hitachi Advanced Data Binder
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (製造・生産技術)





日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント

システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース

IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策

ITリテラシ
プロジェクトマネジメント

コンプライアンス
----------

ビジネス/ヒューマン
------------

グローバル
-------

OT (製造・生産技術)
--------------

**SCJ051** セキュリティ技術

**マシの実習**  
2日間

**ネットワークセキュリティ対策実習 -FW/IDS/PKI-**

実機を用いて、ネットワークセキュリティにおける攻撃手法および防御手法を学習します。

**到達目標**

- 不正アクセスの手法や危険性が説明できる。
- ファイアウォールや侵入検知システムが構成できる。
- ユーザ認証の仕組みやTLS/SSLの動作が説明できる。

**対象者** 情報システムにおいてネットワークやサーバを管理する方。

**前置知識** 「情報技術者に求められるセキュリティの基礎-ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. 攻撃方法とセキュリティ対策
2. ファイアウォール
3. ユーザ認証
4. 侵入検知システム
5. 安全な通信の実現

**備考** このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。

**SCE704** セキュリティ技術

**eラーニング**  
4時間

**<eラーニング>【ナビ機能付き】データベースセキュリティ概説**

データベース管理システムの構築、運用において発生するセキュリティ脅威、対策および具体的なデータベースセキュリティ機能を学習します。

**到達目標**

- ユーザ認証やユーザ管理、アクセス制御方法が説明できる。
- ネットワーク経由でデータベースアクセスする際に必要となるセキュリティ技術が説明できる。
- データベースへのアクセス監視が必要となる考え方が説明できる。

**対象者** 情報システムを運営・管理する方。

**前置知識** 【【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-要素技術(暗号、認証)編-】eラーニングコースおよび「データベース入門-解説と操作体験-」コース、または【【ナビ機能付き】データベース基礎】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. データベースセキュリティ概要
2. ユーザ認証とユーザ管理
3. アクセス制御
4. セキュリティ監査
5. データ暗号化
6. SQLインジェクション対策
7. 修了試験

**備考**

- 学習終了日は9月30日になります。
- 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**SCD001** セキュリティ技術

**マシの実習**  
5日間

**CEH (Certified Ethical Hacker)**

最新のセキュリティ脅威、高度の攻撃ベクトルと、最新のハッキングの技術、手法、ツール、巧みな技、情報セキュリティ対策のリアルタイムでの実演/実用に重点を置いた、エシカル・ハッキング/情報システム・セキュリティ監査の統合型プログラムを学習します。

・18のモジュールから、最新のセキュリティ脅威、ハッキング技術を構造的に学習します。

**到達目標** 最新のセキュリティ脅威、ハッキング技術を構造的に理解できる。

**対象者** 情報セキュリティの責任者/監査人/専門家、サイト管理者の方。

**前置知識** 「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎II-TCP/IPの仕組み-】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. エシカル・ハッキング概論
2. フットプリンティングおよび偵察
3. ネットワークのスキャン
4. 列挙
5. システムのハッキング
6. マルウェアの脅威
7. スニッフィング
8. ソーシャル・エンジニアリング
9. サービス妨害攻撃 (DoS攻撃)
10. セッション・ハイジャック
11. Webサーバのハッキング
12. Webアプリケーションのハッキング
13. SQLインジェクション
14. 無線ネットワークのハッキング
15. モバイル・プラットフォームのハッキング
16. IDS、ファイアウォール、ハニーポットの回避
17. クラウド・コンピューティング
18. 暗号化

**備考**

- このコースは、10:00～18:00の開催とさせていただきます。
- このコースは、EC-Councilの認定コースです。
- このコースは、グローバルセキュリティエキスパート(株)(GSX社)との提携コースのため、GSX社の研修会場にて開催いたします。
- 開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび日程変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
- 受講料の中に受験料(1回分)が含まれています。受験は後日となります。申込み方法等は研修中に説明があります。
- コースの受講登録には、会社名、氏名(漢字およびローマ字)、E-mailアドレスが必要です。これらの登録情報は、GSX社に提供いたします。

※別途ご案内いたします。

**マシの実習**  
マシンの実習

**グループ演習**  
グループ演習を中心とした研修

**レクチャ**  
座席による研修

**eラーニング**  
インターネット接続による自己学習

**その他**

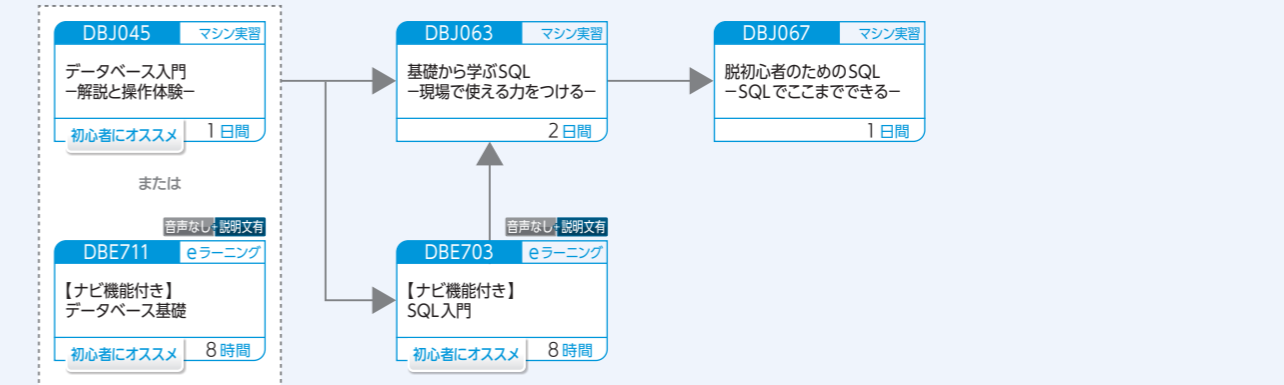
**休講**  
休講 今期の定期開催はありません

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (製造・生産技術)

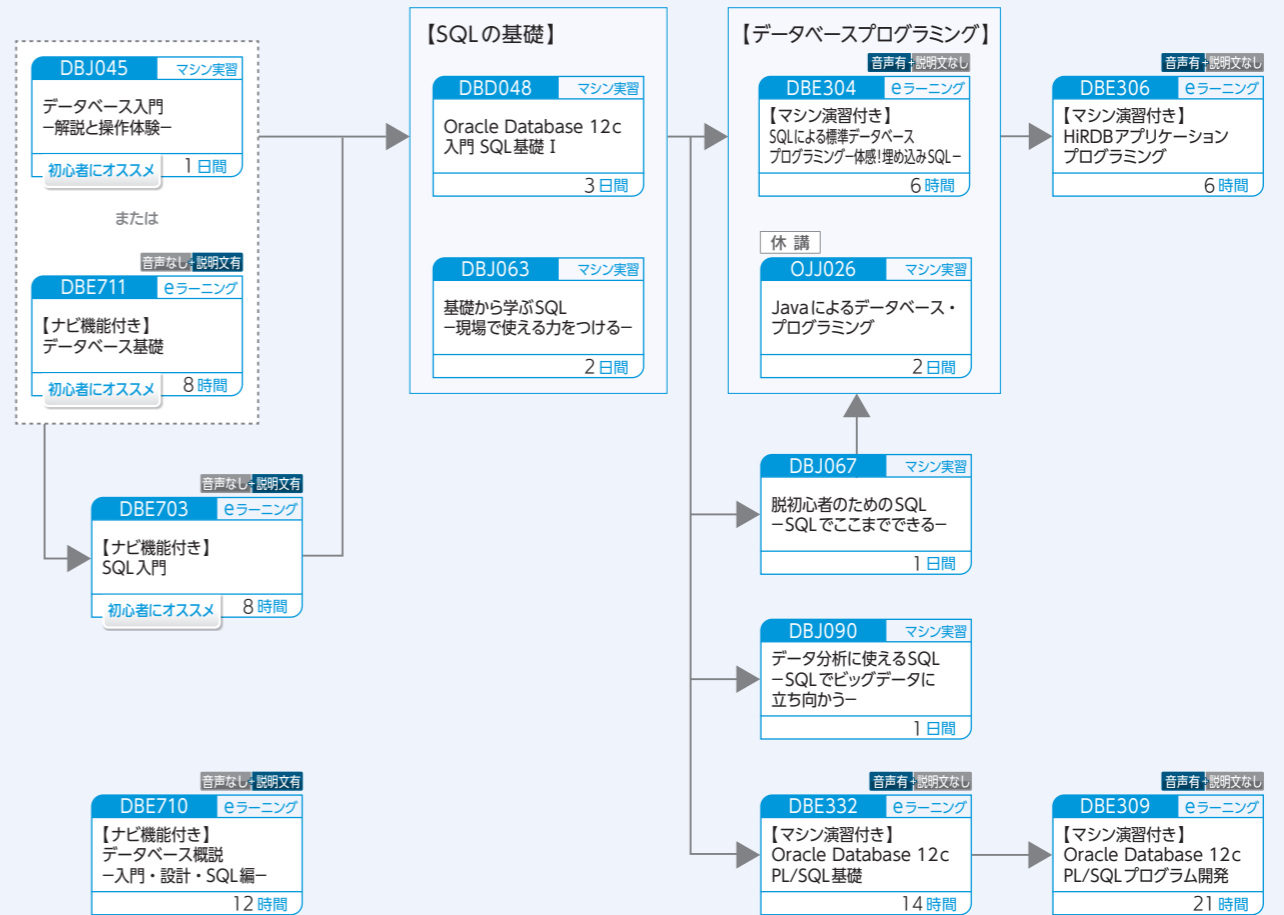
# データベース

データベースの概念を理解し、データベースシステムを構築するための技術が修得できます。

## ● データベースを利用する方



## ● データベースを利用したアプリケーションを開発する方

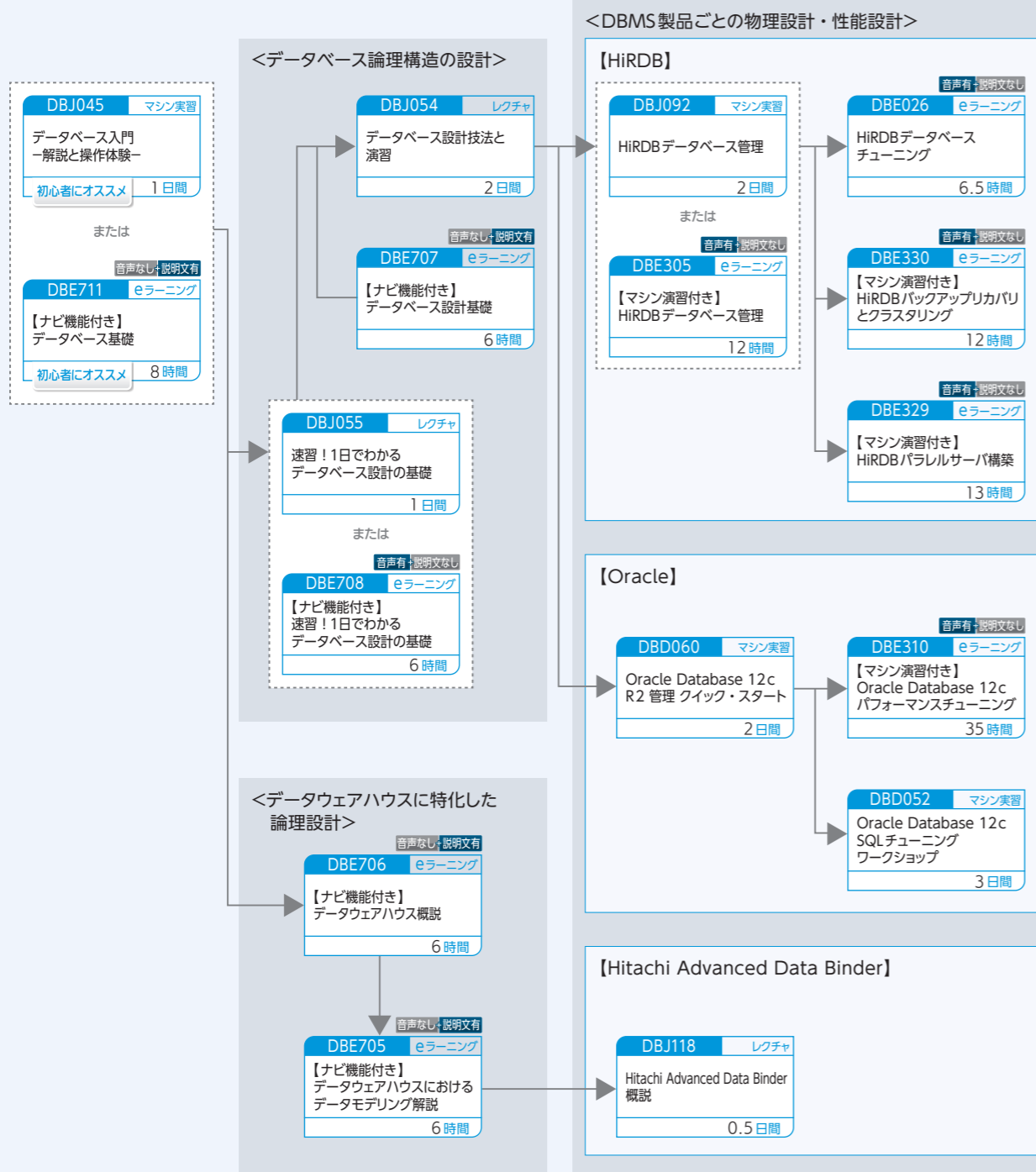


- 音声有+説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有+説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし+説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (製造・生産技術)

データベースを設計する方



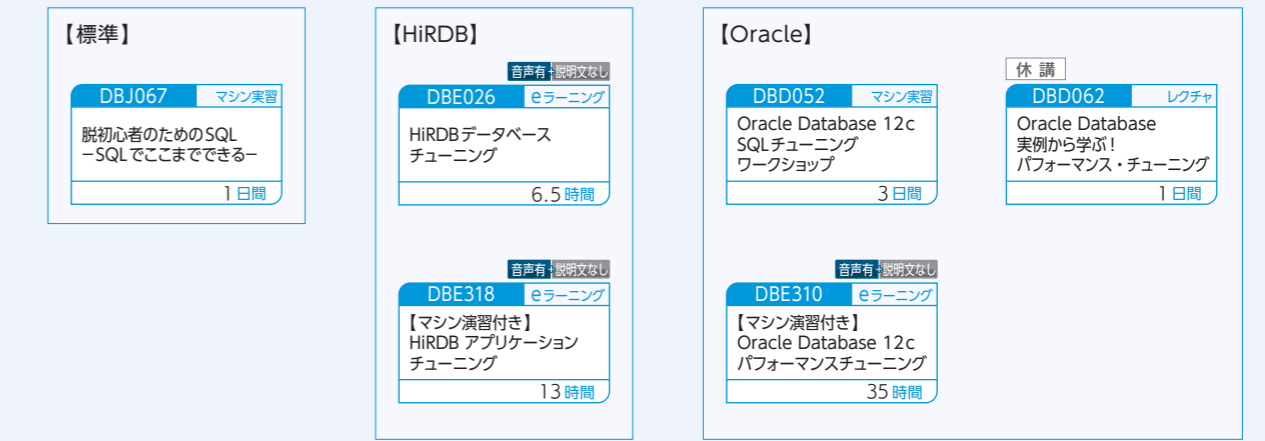
**音声有・説明文有** : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

**音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

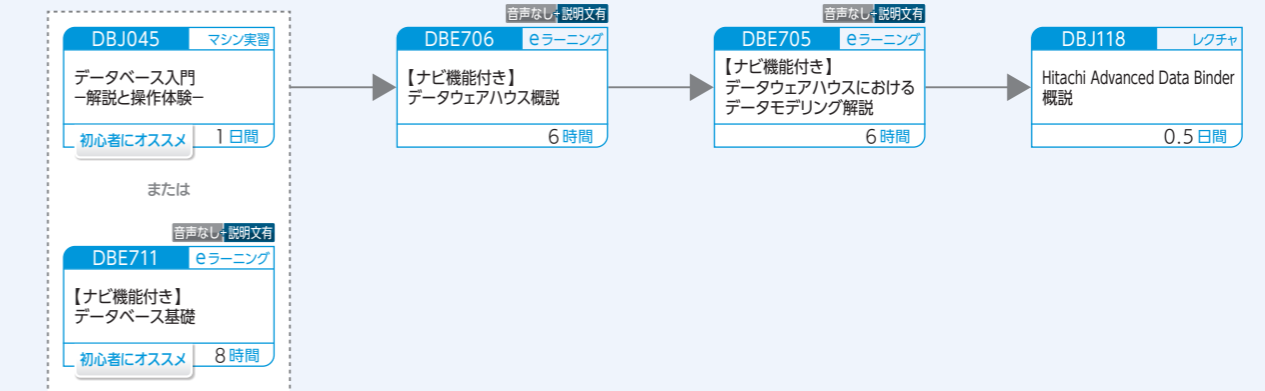
**音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

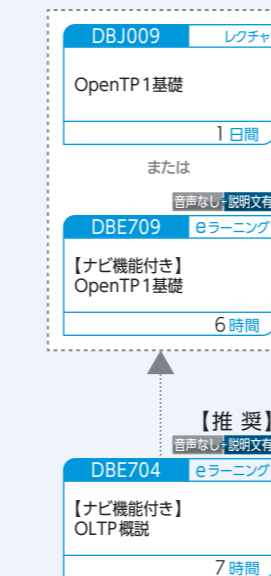
データベースのチューニング方法を修得したい方



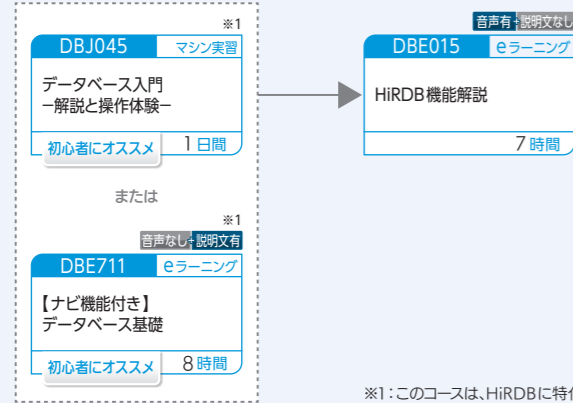
データウェアハウスに特化した論理設計を修得したい方



オンライントランザクション処理 (OLTP) やTPモニターの概要を修得したい方

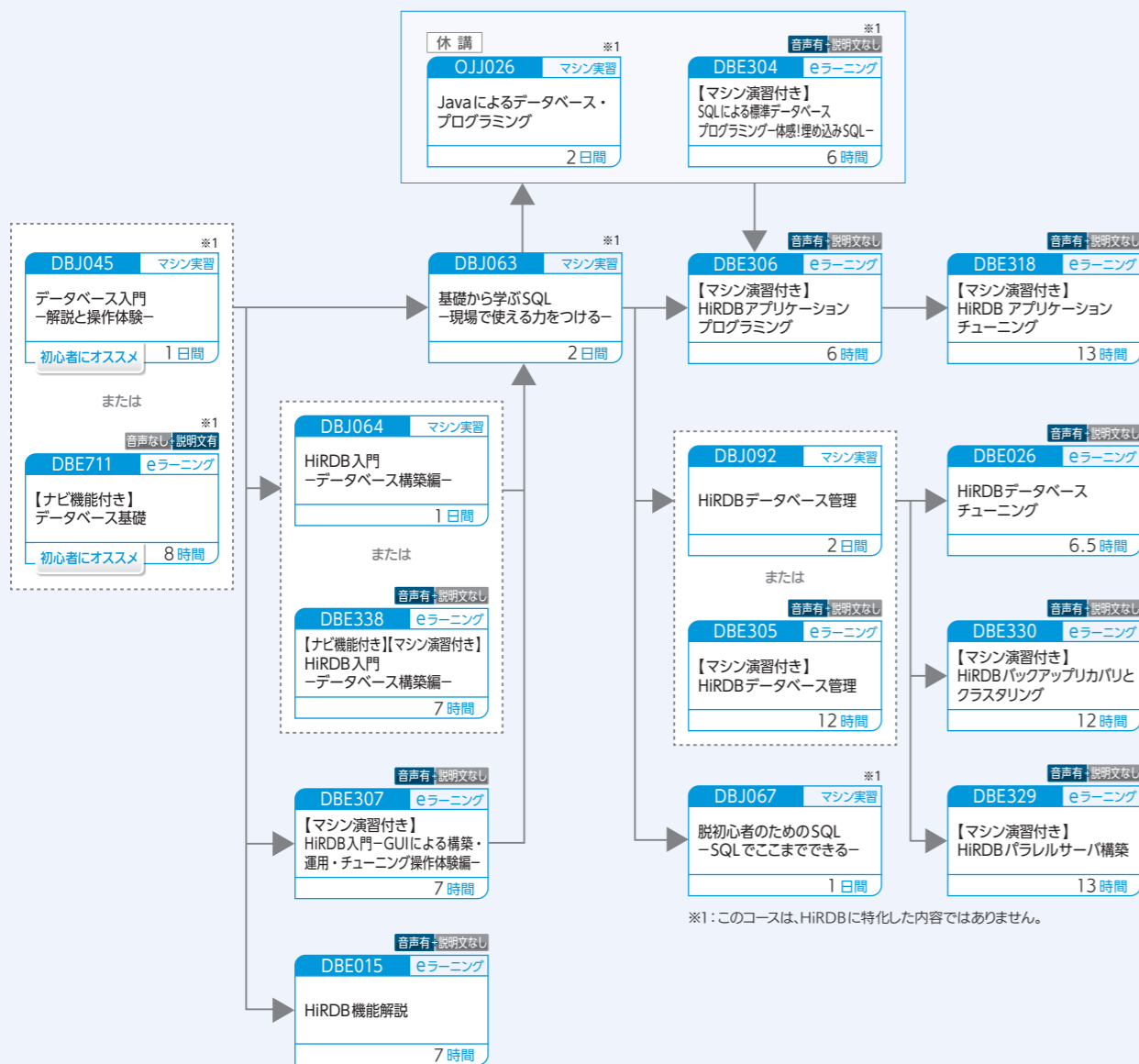


● HiRDBの概要を修得したい方



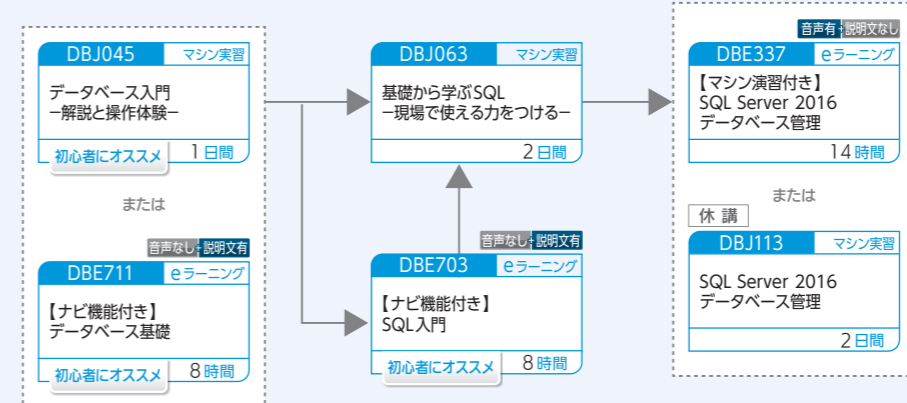
※1: このコースは、HiRDBに特化した内容ではありません。

● HiRDBを使用してデータベースを構築・運用・アプリケーションプログラム開発をする方

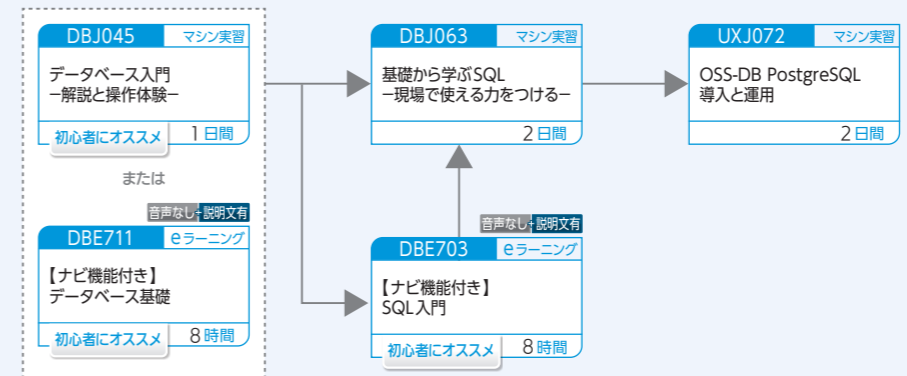


※1: このコースは、HiRDBに特化した内容ではありません。

● SQL Server 2016 を使用してデータベースを管理・運用する方



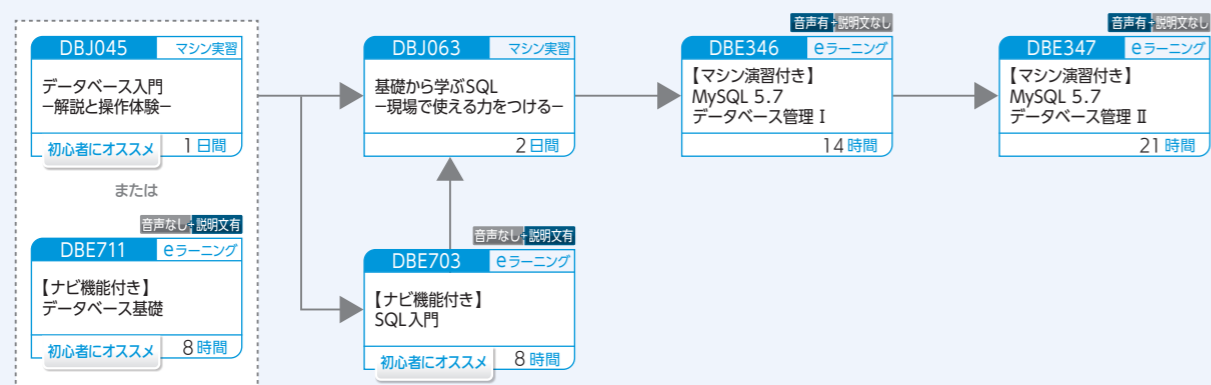
● PostgreSQL を使用してデータベースを管理・運用する方



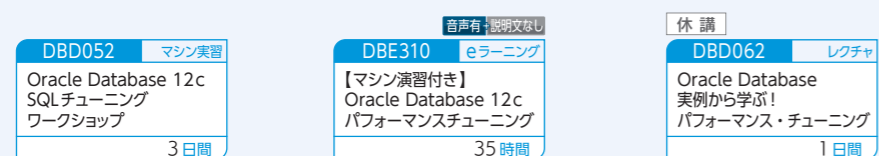
音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)  
 音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)  
 音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

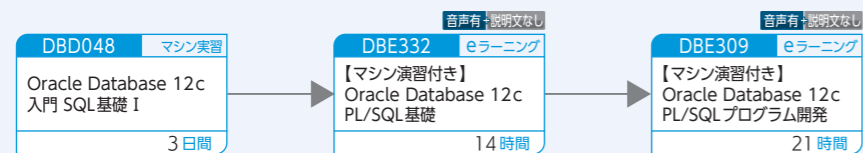
### MySQL を使用してデータベースを管理・運用する方



### Oracleのチューニング方法を修得したい方



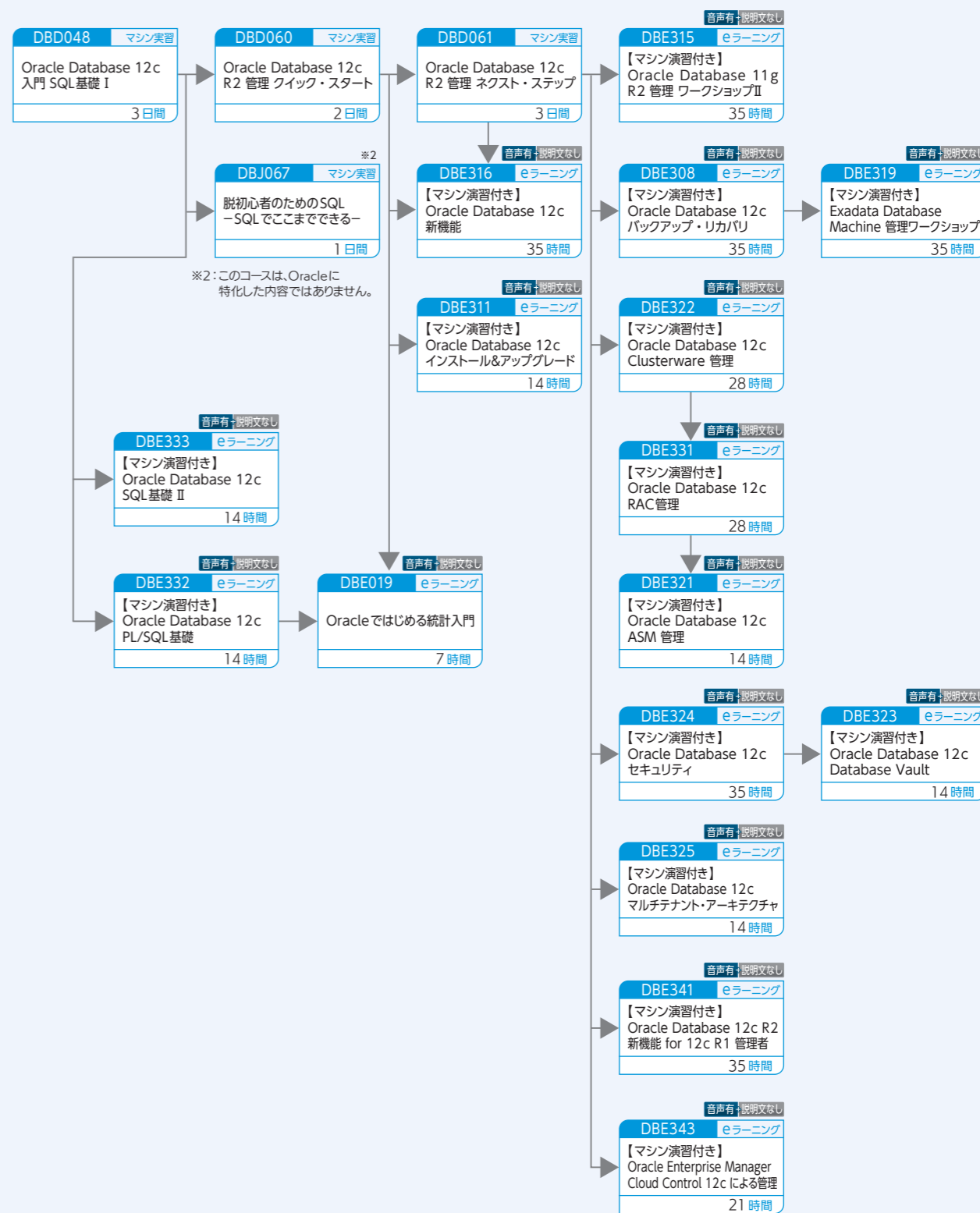
### Oracleを使用してPL/SQLによるアプリケーションを開発する方



### Oracleにおけるトラブル発生時における対応方法を修得したい方



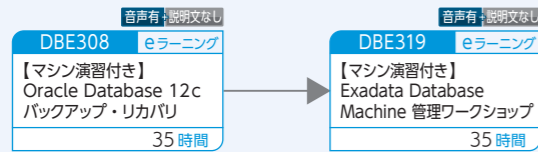
### Oracleを使用してデータベースを設計・運用する方



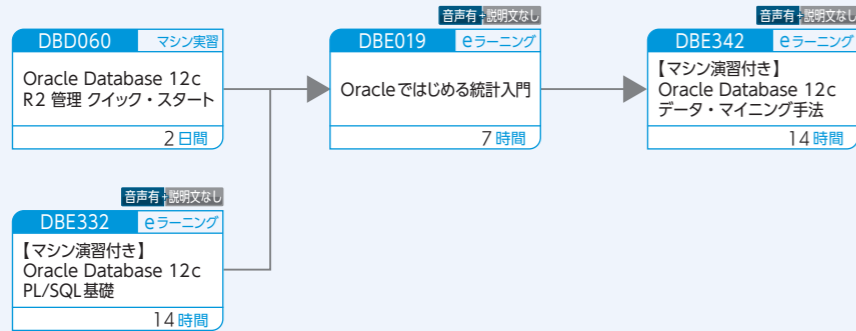
音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)  
 音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)  
 音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

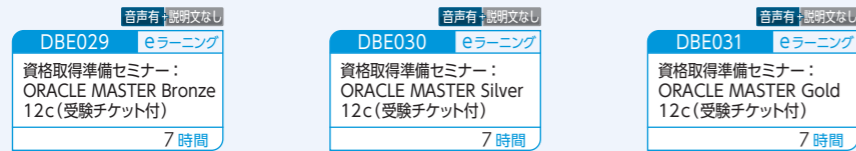
## ● Oracle Exadataを使用してデータベースを管理・運用する方



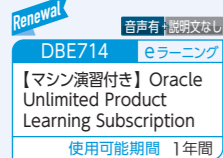
## ● Oracleを使用してデータ分析をする方



## ● ORACLE MASTER 資格取得をめざされている方



## ● Oracle全般の技術を修得したい方



- 音声有+説明文なし：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
- 音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
- 音声なし+説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

**初心者におススメ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

## 資格 オラクル認定技術者制度

オラクル認定技術者制度とは、日本オラクル社が世界で高い評価を受けているOracle製品に関する技術者を認定する制度です。認定を受けるためには、日本オラクル社の試験に合格する必要がある、合格した試験科目の組み合わせにより認定技術資格を取得できます。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/course/intro/license/oramas/index.html>

ORACLE APPROVED EDUCATION PROVIDER

**DBJ045** 共通  
eラーニング  
1日間  
データベース入門  
—解説と操作体験—

データベースの基礎知識やDBMSの基本機能、SQLによるデータ操作方法を、マシン実習を通して学習します。

**到達目標**

- データベースとデータモデルを理解し説明できる。
- DBMSの基本機能を理解し説明できる。
- 基本的なSQLを発行しリレーショナルデータベースを操作できる。

**対象者** データベースにアクセスするアプリケーションを開発する方、データベースを管理・運用する方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

- データベースとデータモデル
- DBMSの基本機能
  - データの独立性
  - データの機密保護
  - トランザクション
  - 同時実行制御
  - 整合性制約
  - 障害回復
  - インデックス
- SQL概要
  - リレーショナルデータベースの基本操作
  - SQLの種類
  - SQL構文

**備考**

- このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。
- マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。

**DBE711** 共通  
eラーニング  
8時間  
<eラーニング>[ナビ機能付き]  
データベース基礎

データベースの基礎やDBMSの基本機能を学習します。

**到達目標**

- データベースとデータモデルを理解し説明できる。
- DBMSの基本機能を理解し説明できる。

**対象者** データベースにアクセスするアプリケーションを開発する方、データベースを管理・運用する方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

- データベースの概念
- DBMS基本機能
- データモデル
- データベース設計
- 修了試験

**備考**

- 学習終了日は9月30日になります。
- 説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**DBJ063** 共通  
eラーニング  
2日間  
基礎から学ぶSQL  
—現場で使える力をつける—

リレーショナルデータベースを操作するためのSQL、トランザクションを制御するためのSQL、オブジェクトを作成するためのSQLの文法と機能を学習します。

**到達目標**

- リレーショナルデータベースの表の検索ができる。
- リレーショナルデータベースに行の追加、削除、値の更新ができる。
- SQLを用いてトランザクションの制御ができる。
- リレーショナルデータベース上にオブジェクトの作成ができる。

**対象者** SQLの知識を必要とする方。

**前提知識** 「データベース入門—解説と操作体験—」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- リレーショナルデータベースとSQLの概要
- SQLによるデータ検索
  - 全件検索
  - 探索条件
  - 結合
  - 集合関数
  - グループ化
  - 並び替え
  - 集合演算
  - 副問合せ
- SQLによるデータ追加/更新/削除
- SQLによるトランザクションの制御
- SQLによるデータ定義
  - 表の定義
  - ビューの定義
  - インデックスの定義

**備考**

- このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。
- このコースでは、ISO標準のSQL文法を解説します。
- 演習ではPostgreSQLをしますが、学習内容はいかなる製品でも使用可能です。

**DBE703** 共通  
eラーニング  
8時間  
<eラーニング>[ナビ機能付き]  
SQL入門

リレーショナルデータベースを操作するためのSQLの基礎を学習します。

**到達目標**

- データ操作をするSQLについて、基本的な機能と文法を理解し説明できる。
- データ定義をするSQLについて、基本的な機能と文法を理解し説明できる。
- トランザクション制御をするSQLについて、基本的な機能と文法を理解し説明できる。

**対象者** リレーショナルデータベースを管理・運用する方、リレーショナルデータベースのアプリケーションを開発する方、リレーショナルデータベースの基礎知識があること。

**前提知識** リレーショナルデータベースの基礎知識があること。

**内容**

- リレーショナルデータベースとSQL
  - 検索処理
  - 追加処理
  - 更新処理
  - 削除処理
- データ操作文 (DML)
- データ定義文 (DDL)
  - 表の定義
  - 参照制約
  - ビュー表
- データ制御文 (DCL)
  - データの確定
  - データの取り消し
- 修了試験

**備考**

- 学習終了日は9月30日になります。
- 説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**DBJ055** 共通  
eラーニング  
1日間  
速習!1日でわかる  
データベース設計の基礎

具体的な業務を想定しながら、リレーショナルデータベースの論理設計、物理設計、性能設計に必要な基礎知識を、机上演習を通して学習します。

**到達目標** リレーショナルデータベースの論理設計、物理設計、性能設計に関する基礎的な手法を理解し説明できる。

**対象者** リレーショナルデータベースの設計に関する知識を必要とする方。

**前提知識** 「データベース入門—解説と操作体験—」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- データベース設計の概要
- ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計
  - ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計の流れ
  - 正規化
  - ER図の作成
  - 確認作業—トップダウンアプローチの観点からの確認—
- データベース物理設計
  - テーブル関連図とテーブル定義書の作成
  - 領域配置図の作成
- データベース性能設計
  - インデックス設計

**備考** このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。

**DBE710** 共通  
eラーニング  
12時間  
<eラーニング>[ナビ機能付き]  
データベース概説  
—入門・設計・SQL編—

データベースの入門として、データベース分野全般の概要を学習します。さらに、データベース設計、およびSQLを用いたデータベース操作について、具体的な例を用いて学習します。

**到達目標**

- データベース全般の基礎的な知識・技術について理解ができる。
- ニーズに応じたデータベースを適切に設計し、構築したデータベース上でデータを操作できる。

**対象者** データベースのデータを活用するにあたり、データベース分野全般の基礎知識について効率よく学習したい方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

- データベースの基礎知識
- データベース設計
- SQLの操作法
- 修了試験

**備考**

- 学習終了日は9月30日になります。
- 説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。







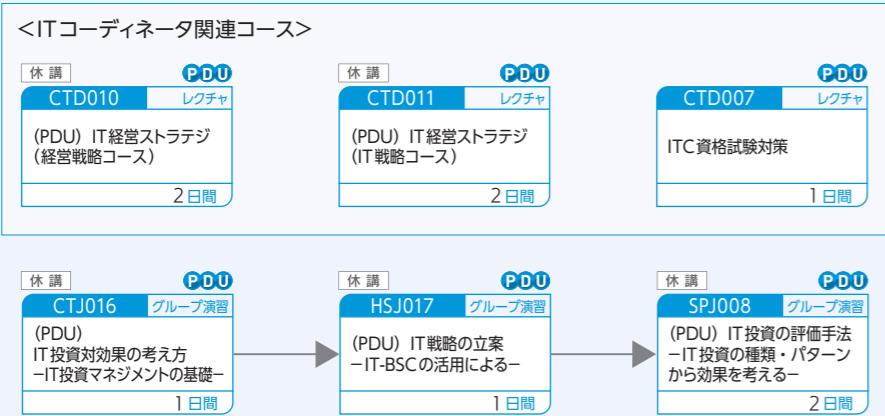




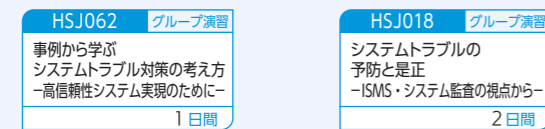
# IT戦略・IS企画

IT戦略・企画立案やプロセス評価、BA(Business Analysis)に関する知識や手法が修得できます。

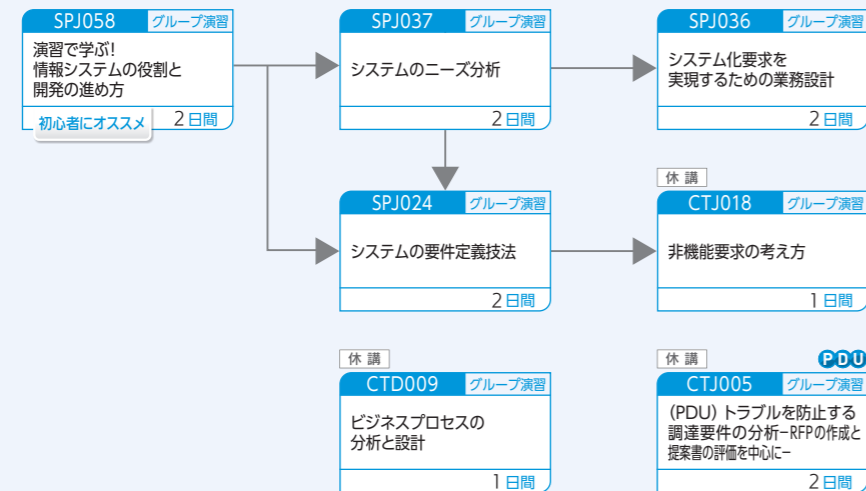
## ● 経営戦略／IT戦略の立案・強化をお考えの方



## ● 内部統制の向上・強化をお考えの方



## ● システム企画／要件定義に携わる方



**音声有+説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

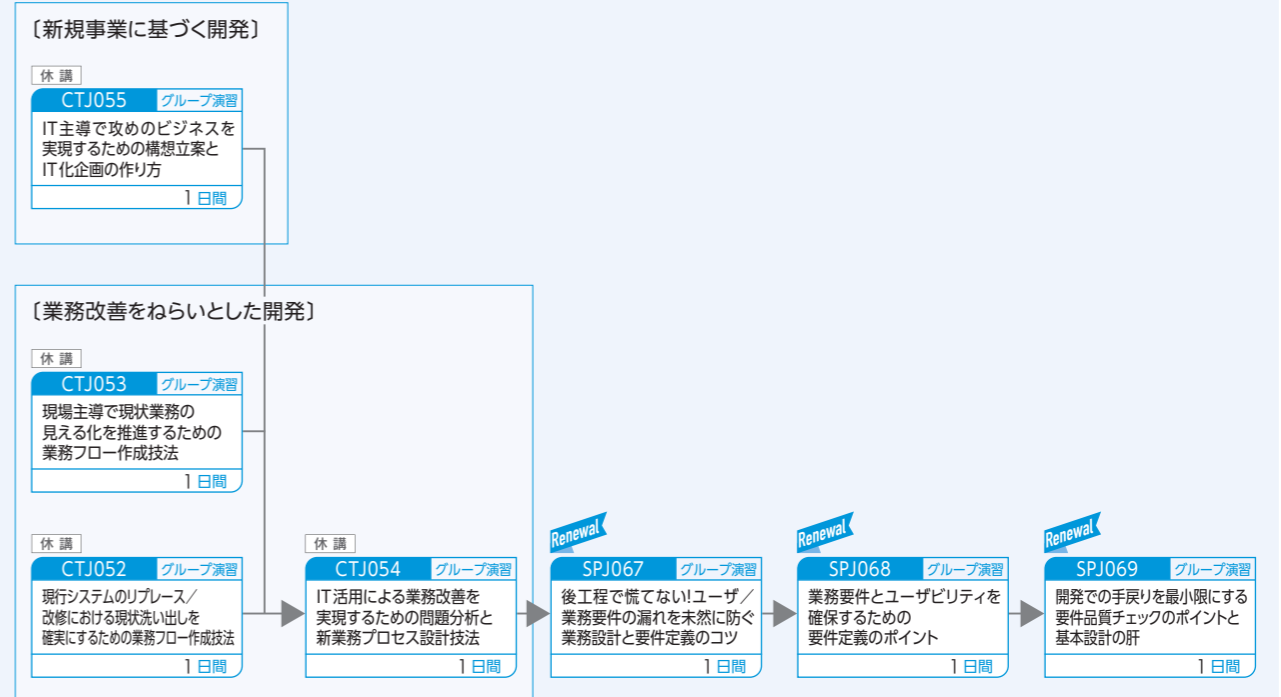
**音声有+説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

**音声なし+説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**PDU** : PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

## ● システム企画／要件定義に携わる方(特に、現場で困っていたり、これから実務で取り組むにあたってお悩みの方向け)



## ● ビジネスアナリシスに取り組まれる方、関心をお持ちの方

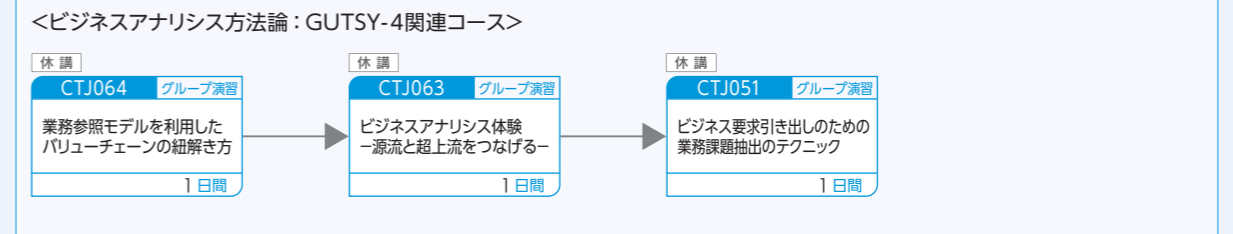
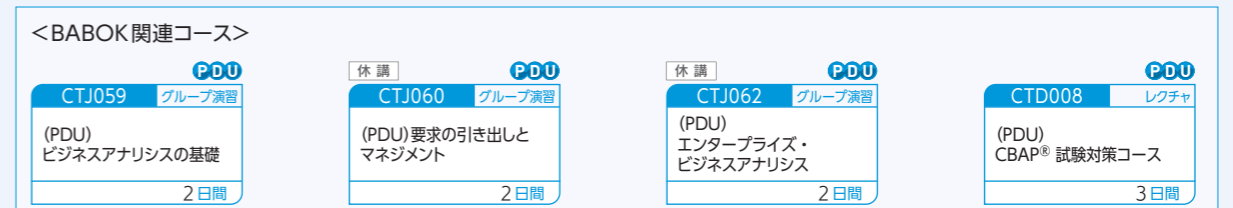


Table with 2 columns: Course Name/Topic and Details (Duration, Type, Description). Includes CTJ046, CTJ026, CTJ005, CTJ022.

システムエンジニア (SE) でサブベンダーのマネジメントに携わる方

CTJ037 グループ演習 (PDU) SEのためのベンダーマネジメント 2日間

保守開発に携わる方

SPJ033 グループ演習 保守開発におけるトラブル対策の考え方 1日間

Main course table for 'IT戦略・IS企画' with 4 columns: Title, Description, Audio/Video options, and Instructor.

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP® 資格更新に必要なポイント (PDU) を取得できます。

Footer table listing various study methods: マシン演習, グループ演習, レクチャ, eラーニング, その他, 休講.

Table of course cards for 'IT戦略・IS企画' including HSJ017, SPJ008, CTJ016, CTJ005, SPJ033, CTD010.

Vertical sidebar table on the right side of the page, mirroring the top-left navigation menu.



CTJ053	IT戦略・IS企画
	<b>現場主導で現状業務の見える化を推進するための業務フロー作成技法</b> <span>休講</span>
1日間	
IT化に限らず現状業務の改善を推進するには現行業務の見える化が不可欠です。現場担当者が前向きになり、かつ割く時間を最小限に抑えながら精度の高い現場業務の見える化を実現するための方法について、書籍「はじめよう!プロセス設計」の著者が豊富な現場経験に基づく実践的な要点をビジネス系システムを中心に伝えします。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務の構造について説明できる。</li> <li>業務フローの作成方法について説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	取り組みが進まず困っていたり、これから実務で取り組むにあたって具体的にどうすればいいのかが悩んでいるITエンジニア職の方。
<b>前置知識</b>	3年以上の企業内での実務経験があるか、または同等の知識があること。また、情報システムの開発または運用に携わった経験があることが望ましい。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. どうして業務改善が難しいのか</li> <li>2. 業務の構造</li> <li>3. 見える化が難しい理由</li> <li>4. 業務フロー作成技法</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li> <li>このコースは、2017年度まで公開していた「現状業務の洗い出しを確実に実現するための業務フロー作成一書き方・書かせ方-」と同等の内容を含みます。</li> </ul> <p>※このコースは、休講とさせていただきます。</p>

CTJ052	IT戦略・IS企画
	<b>現行システムのリプレイス/改修における現状洗い出しを確実にするための業務フロー作成技法</b> <span>休講</span>
1日間	
昨今のレガシーマイグレーションやモダン化のような既存システムの改修・高度化における難関は現状の利用実態を把握しきれて必要な業務ニーズを取りこぼすことです。これを予防するには現行システムの利用状況をしっかりと把握する必要があります。とすればドキュメントが揃ってなかったりする現実において、現状の洗い出しを高速かつ簡便に実現する方法について、書籍「はじめよう!プロセス設計」の著者が豊富な現場経験に基づく実践的な要点をビジネス系システムを中心に伝えします。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現行システムの洗い出し方法を説明できる。</li> <li>業務の構造について説明できる。</li> <li>業務フローの作成方法について説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	取り組みが進まず困っていたり、これから実務で取り組むにあたって具体的にどうすればいいのかが悩んでいるITエンジニア職の方。
<b>前置知識</b>	3年以上の企業内での実務経験があるか、または同等の知識があること。また、情報システムの開発または運用に携わった経験があることが尚良い。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現行システム調査の盲点</li> <li>2. ユーザーが期待するもの</li> <li>3. 業務フロー作成が難しい理由と業務の構造</li> <li>4. 業務フロー作成技法</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li> <li>このコースは、2017年度まで公開していた「現状業務の洗い出しを確実に実現するための業務フロー作成一書き方・書かせ方-」と同等の内容を含みます。</li> </ul> <p>※このコースは、休講とさせていただきます。</p>

CTJ064	IT戦略・IS企画
	<b>業務参照モデルを利用したバリューチェーンの紐解き方</b> <span>休講</span>
1日間	
グローバル標準のプロセス参照モデルであるSCOR(※1)をベースにしたGUTSY-4(※2)の業務参照モデルを利用して、モデル企業を分析する演習を行います。この演習を通して、事業のバリューチェーンを捉える上で必要となる企業活動の基本(調達、受注・出荷、在庫管理、生産管理)を学習します。 ※1: supply-chain operations reference-model ※2: Grand Unified Theory Synchronizing 4 models	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務参照モデルにおけるプロセスの階層を説明できる。</li> <li>業務参照モデルにおける論理的な業務機能を説明できる。</li> <li>業務参照モデルの業務フローを説明できる。</li> <li>業務参照モデルの活用方法を説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	企業の業務プロセスを学びたい方。
<b>前置知識</b>	特に必要としません。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 企業活動             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)バリューチェーン</li> <li>(2)バリューチェーンプロセスとプロセス参照モデル</li> <li>(3)業務参照モデルの個別企業への適用の仕方</li> </ol> </li> <li>2. 調達業務             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)調達とは/調達プロセスフロー (2)仕入先</li> <li>(3)議議・承認</li> <li>(4)見積・購買依頼・発注、受入・検査、仕入計上、消費税処理、支払条件、取引基本契約</li> <li>(5)購買業務用語</li> </ol> </li> <li>3. 受注・出荷業務             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)受注とは/受注・出荷プロセスフロー (2)顧客</li> <li>(3)与信管理 (4)有効在庫数量、引当</li> <li>(5)出荷作業、配車・配送、売上計上、取引基本契約</li> <li>(6)受注・出荷業務用語</li> </ol> </li> <li>4. 在庫管理業務             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)在庫管理とは</li> <li>(2)ロット管理、シリアル管理、在庫評価方法の種類</li> <li>(3)棚卸、VMI、在庫補充、ABC分析</li> <li>(4)在庫管理業務用語</li> </ol> </li> <li>5. 生産管理業務             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)生産管理とは/製造オーダの流れ (2)資材所要量計算</li> <li>(3)生産方式の種類 (4)生産プロセスフロー</li> <li>(5)生産管理業務用語</li> </ol> </li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。</li> </ul> <p>※このコースは、休講とさせていただきます。</p>

CTJ063	IT戦略・IS企画
	<b>ビジネスアナリシス体験 -源流と超上流をつなげる-</b> <span>休講</span>
1日間	
モデル企業のケーススタディを通じてビジネスアナリシスの源流を体感し、GUTSY-4(※1)の業務参照モデルを含む顧客提案のフレームワークとビジネスアナリシスにおける要求の種類とその関係を学習します。 ※1: Grand Unified Theory Synchronizing 4 models	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビジネスアナリシスにおける要求の種類とその関係を説明できる。</li> <li>自身の従事している業務とビジネスアナリシスとの関係を説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	提案力を高めたいITエンジニアの方。
<b>前置知識</b>	特に必要としません。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 業界特性分析</li> <li>2. SWOT分析</li> <li>3. 重要成功要因の優先順位づけ</li> <li>4. 戦略課題の業務分解</li> <li>5. IT成熟度評価</li> <li>6. アクションプラン</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。</li> </ul> <p>※このコースは、休講とさせていただきます。</p>

CTJ051	IT戦略・IS企画
	<b>ビジネス要求引き出しのための業務課題抽出のテクニック</b> <span>休講</span>
1日間	
工場系・営業系・管理系・SCM系に関する、質問によるMECEな業務課題の引き出し方、主要課題一覧表の作成と確認方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	企業の全ての業務機能に対して、MECEな質問により業務改革に位置するハイレベルの業務課題を引き出すことができる。
<b>対象者</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ITエンジニア職の若手・中堅の方で、BABOKガイド程度の知識はあるがビジネスアナリシスの実践に不安を抱えている方。</li> <li>ITエンジニア職の若手・中堅の方で、実践において適切な上位者の指導が必要なる方。</li> </ul>
<b>前置知識</b>	「(PDU)ソリューション提案のための経営と情報戦略-経営・事業・情報戦略のあるべき関係性-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ビジネスアナリシス方法論GUTSY-4の概論</li> <li>2. 業務課題インタビューシートの作成方法</li> <li>3. 主要課題一覧表の作成方法</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li> </ul> <p>※このコースは、休講とさせていただきます。</p>

# 要件定義 / 設計

情報システムの開発に必要な基礎知識や、開発手順、分析、設計技法が修得できます。

## ● 初めて情報システムの開発に携わる方

**SPJ058** グループ演習

演習で学ぶ!  
情報システムの役割と  
開発の進め方

初心者におすすめ 2日間

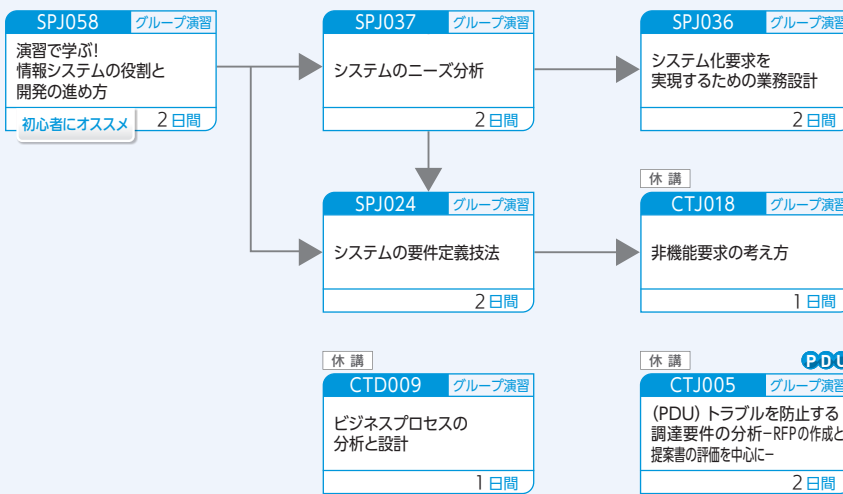
音声なし・説明文有

**SJE707** eラーニング

【ナビ機能付き】  
システム開発の基礎

初心者におすすめ 4時間

## ● システムの分析・要件定義を担当する方



- 音声有・説明文有** : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**PDU** : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

日立製品

JP1

uCosminexus  
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

Hitachi Advanced  
Data Binder

日立ストレージ

Pentaho

デジタラランス  
フォーメーション

DXマインド・  
プロセス・  
マネジメント

課題分析  
(何をなすべきかを  
着想する)

仮説構築  
(ビジネスモデルを  
デザインする)

プロトタイプと  
価値検証 (共通)

プロトタイプと  
価値検証  
(データ環境構築)

プロトタイプと  
価値検証  
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/  
サーバ仮想化

ITサービス  
マネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース  
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者  
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト  
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/  
ヒューマン

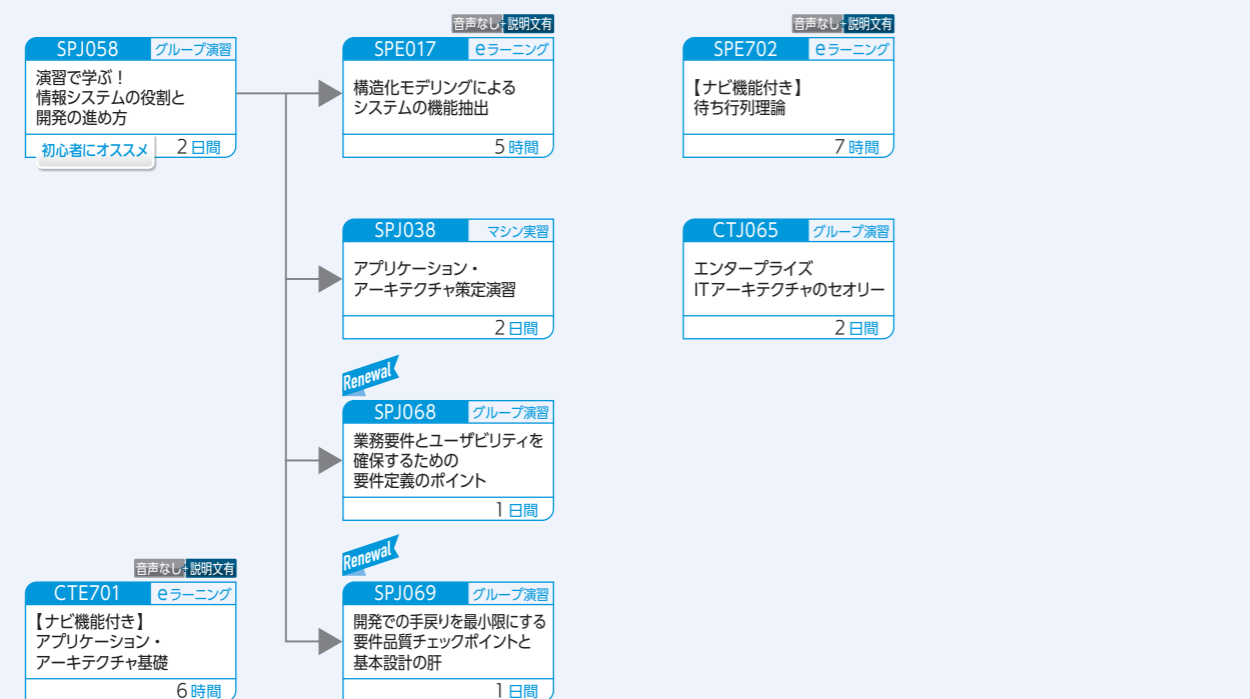
グローバル

OT  
(製造・生産技術)

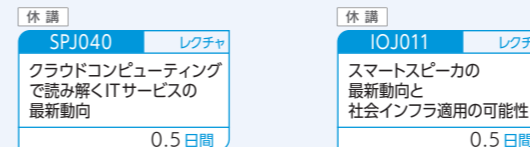
● システム企画/要件定義に携わる方 (特に、現場で困っていたり、これから実務で取り組むにあたってお悩みの方向け)



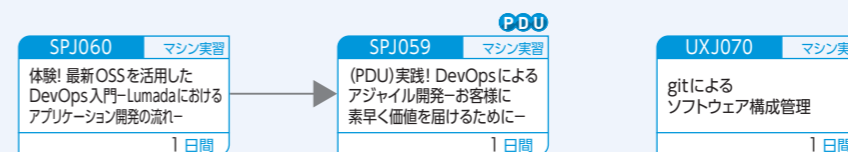
● システム開発の設計を担当する方



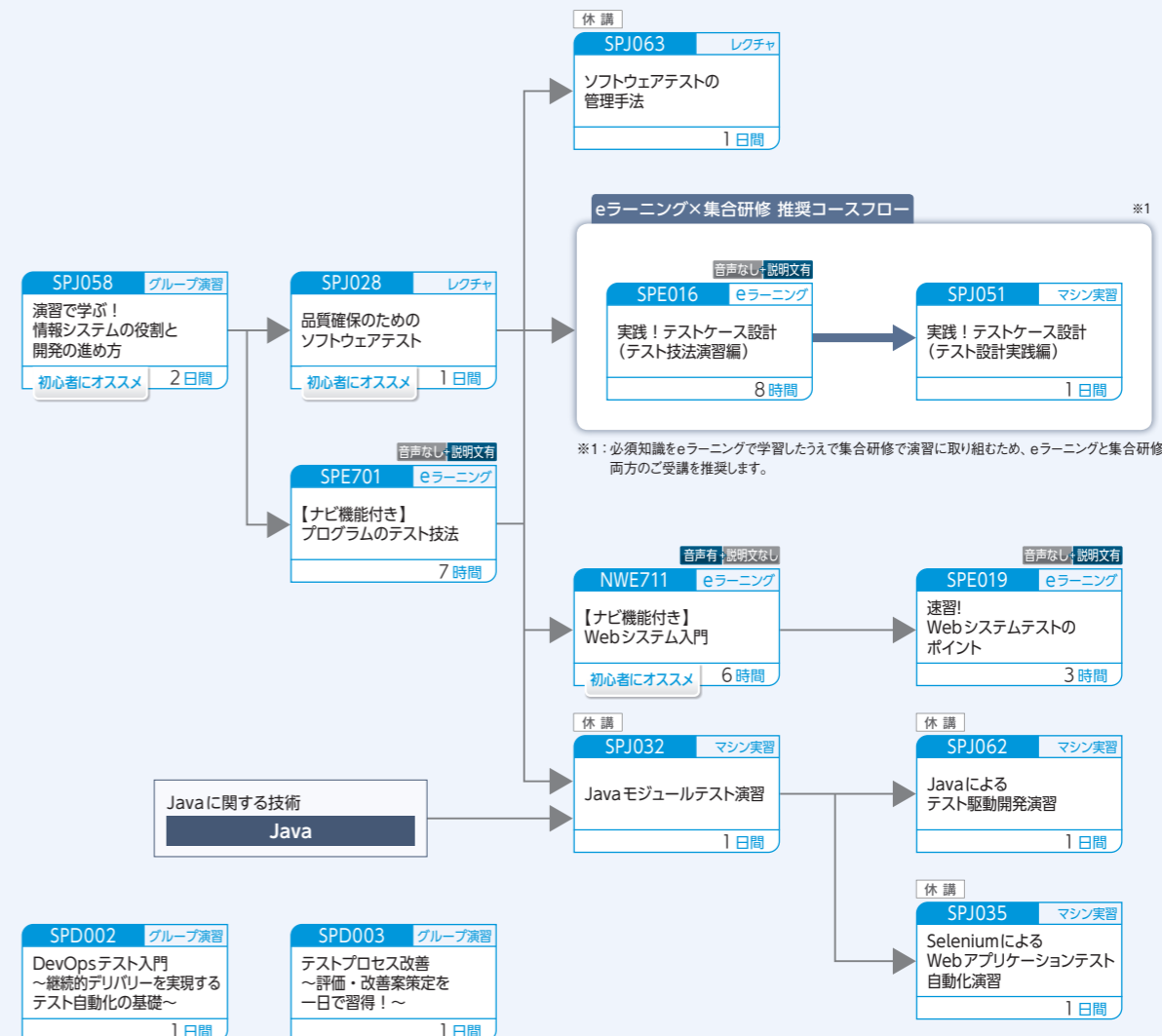
● システムの最新動向や事例を把握したい方



● DevOpsによるアプリケーション開発の流れを理解したい方



● システムまたはプログラムのテストを担当する方



音声有+説明文有: 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)  
 音声有+説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)  
 音声なし+説明文有: 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。





日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HiRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
Hitachi Advanced Data Binder	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロトタイプと価値検証 (共通)	
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド / サーバ仮想化	
IT サービス マネジメント	
システム基盤	

## 要件定義 / 設計

## SPJ040 要件定義 / 設計

クラウドコンピューティングの技術的背景を総括しながら、新たなITサービスの動向や、今後の可能性について紹介します。

**到達目標**

- クラウドコンピューティングの概念を理解できる。
- ビジネスにおける活用例を知ることができる。
- 提案につなげるヒントについて考えることができる。

**対象者** 最近のIT動向を把握したいとお考えの営業/SE/プログラマの方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

- クラウドコンピューティングとは？
- クラウドコンピューティングを実現する技術
- クラウドコンピューティングを実現化するサービス実例
- クラウドコンピューティングによる近未来のITサービス

**備考** このコースは、9:30～12:00の開催とさせていただきます。  
「事例から学ぶSaaS活用提案のポイント」コースとあわせてのご受講を推奨します。

※このコースは、休講とさせていただきます。

## 要件定義 / 設計

## UXJ070 要件定義 / 設計

構成管理の必要性、集中型/分散型それぞれの特徴を、マシン演習を通して学習します。個人演習だけでなくペア演習も行い、複数人開発で起こり得る問題点とその解決策も学習します。

**到達目標**

- 構成管理の必要性と概要を説明できる。
- 構成管理ツールの基本的な操作ができる。
- 複数人で構成管理する時の注意点を説明できる。

**対象者** 構成管理をこれから利用してアプリケーションを開発する方。システム開発で実装工程の経験があること。

**前提知識**

- 構成管理とは
- 構成管理の方法
- 個人での構成管理の利用
- 複数人での構成管理の利用

**内容**

- なぜ今ユーザビリティなのか
- ユースケースの変遷
- 要件とユーザビリティの構造
- オペレーションフローとUIデザイン
- 手順
- 演習

**備考** このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。  
このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。  
このコースは、2017年度まで公開していた「開発時の手戻り予防を実現する要件品質チェック技法」と同等の内容を含みます。

## 要件定義 / 設計

## SPJ067 要件定義 / 設計

システム開発プロジェクトの赤字の発生要因となる仕様変更や仕様追加を未然に防ぐためには、詰めの甘い業務設計や機能要件の漏れを早期にチェックし、対策することが求められます。設計工程や開発工程に課題を先送りしないための要件定義への取り組み方について、書籍「はじめよう要件定義」の著者が豊富な現場経験に基づく実践的な要点をビジネス系システムを中心にお伝えします。

**到達目標**

- 業務設計のチェックポイントを理解できる。
- 業務設計とシステム要件の関係を理解できる。
- システム要件の具体的な定義の仕方を理解できる。

**対象者** 現場で困っていたり、これから実務で取り組むにあたって具体的にどうすればいいのが悩んでいる担当者 (IT知識がなくても可) やシステムエンジニアの方。

**前提知識** 情報システムの開発または運用での業務経験があること。

**内容**

- 後工程で困る理由
- 要件とは何か
- 業務と要件の構造
- ソフトウェア要件の三点セット
- 要件定義の手順
- 演習

**備考** このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。  
このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。  
このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。  
このコースは、2017年度まで公開していた「後工程での仕様変更/仕様追加を未然に防ぐ要件定義のコツ」と同等の内容を含みます。

## 要件定義 / 設計

## SPE016 要件定義 / 設計

現在知られているテスト技法の全体像を知り、代表的な手法を扱う演習を通して、テスト実装のスキルを修得します。

**到達目標**

- 代表的なテスト技法を使用してテストケースを作成できる。
- これからテスト技法を修得したい方。

**対象者** 「品質確保のためのソフトウェアテスト」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**前提知識** 「品質確保のためのソフトウェアテスト」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- ソフトウェアテストにおける基本概念
- テスト技法

**備考** 学習終了日は9月30日になります。  
説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)  
このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

## 要件定義 / 設計

## SPJ051 要件定義 / 設計

このコースではモデルケースを使いテスト分析・設計に基づいてテストケースを作成する演習に取り組みます。その後ペアまたは小グループでレビューをし、より良いテストケースをめざします。

**到達目標**

- テスト分析・設計の考え方を理解できる。
- テスト分析・設計に基づいてテストケースを作成できる。
- テストケースの良し悪しについてレビューできる。

**対象者** これからソフトウェアテストを担当する人で、テストの目的を踏まえたテストケースを作りた方。  
テストケース密度を参考にテストケースを作るがバグが出ないなど、テストケースに関する問題を抱えている方。

**前提知識** 「実践!テストケース設計 (テスト技法演習編)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- ソフトウェアテストを取り巻く環境
- テスト分析・設計

**備考** 詳細につきましては、Webサイトの「eラーニング×集合研修」推奨コース学習要領をご覧ください。  
<https://www.hitachi-ac.co.jp/koushukai/BlendingLearning/index.html>  
このコースは、旧題「実践!テストケース設計」コース (集合研修) と学習内容が重複します。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。

※このコースは、休講とさせていただきます。

## 要件定義 / 設計

## SPJ062 要件定義 / 設計

テストを活用した開発手法であるテスト駆動開発について学習します。Javaによるアプリケーション開発を通して、テスト駆動開発の進め方やJUnitなどを利用して自動化の仕組みを学習します。

**到達目標**

- テスト駆動開発の進め方を説明できる。
- テスト駆動開発を進めるうえでの重要点を説明できる。
- 実装前にテストコードを作成し、テストファーストの開発を実践できる。

**対象者** テスト駆動開発を利用して開発を進める方。

**前提知識** 「Javaプログラミング2-基本クラス編」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- はじめに
- テスト駆動開発
- 効率的にテスト駆動開発を進めるために
- テスト駆動開発演習

このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。

※このコースは、休講とさせていただきます。

マシン実習 マシンを使用しながらの研修

グループ演習 グループ演習を中心とした研修

レクチャ レクチャ 座学による研修

eラーニング インターネット接続による自己学習

その他

休講 休講 今期の定期開催はありません

日立製品	
JP1	
uCosminexus Application Server	
HiRDB	
OpenTP1	
VOS3	
XDM	
Hitachi Advanced Data Binder	
日立ストレージ	
Pentaho	
デジタルトランスフォーメーション	
DXマインド・プロセス・マネジメント	
課題分析 (何をなすべきかを着想する)	
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)	
プロトタイプと価値検証 (共通)	
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)	
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)	
RPA	
クラウド / サーバ仮想化	
IT サービス マネジメント	
システム基盤	

IT 基本	
オープンソースソフトウェア(OSS)	
Linux	
Microsoft	
ネットワーク	
ハードウェア	
セキュリティ	
データベース	
IT戦略・IS企画	
システム開発	
<b>要件定義 / 設計</b>	
プログラミング	
情報処理技術者試験対策	
ITリテラシ	
プロジェクトマネジメント	
コンプライアンス	
ビジネス / ヒューマン	
グローバル	
OT (製造・生産技術)	

**SPJ035** 要件定義/設計

**マシン実習** 1日間

**SeleniumによるWebアプリケーションテスト自動化演習** 休講

SeleniumによりWebアプリケーションテストを自動化し、JUnitとSelenium WebDriverを用いてテストコードを作成して、効率的にテストを実施する方法について学習します。

**到達目標**

- Selenium WebDriverのJava用APIを利用してブラウザの操作を行うプログラムを作成できる。
- Selenium WebDriverとJUnitフレームワークを利用して、Webアプリケーションの自動テストを実施できる。

**対象者** Webアプリケーションのテストを行う方、Webアプリケーション自動操作のツールを作成する方。

**前提知識** 「Javaプログラミング 2(基本クラス編)」コース/eラーニングコースおよび「Javaモジュールテスト演習」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- Seleniumとは
- Selenium WebDriver使用方法
- JUnitフレームワークを利用したWebアプリケーションのテスト作成
- Webアプリケーションのテスト自動化演習

**備考**

- このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。
- このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

※このコースは、休講とさせていただきます。

**SPD003** 要件定義/設計

**グループ演習** 1日間

**テストプロセス改善**  
～評価・改善案策定を一日で習得!～

演習を繰り返すことによってソフトウェアテストを品質向上させる鍵となる「テストプロセス評価と改善」をたった一日で修得することができます。現場ですぐに使える実践的な技法です。講師は「数田和夫氏」(ITPI NEXT®日本語版)訳者。特典：副読本として「ITPI NEXT日本語版」をプレゼントします!!

**到達目標**

- ソフトウェアテストに関するさまざまな標準モデルとTPI NEXT®の位置づけを修得できる。
- TPI NEXT®モデルの基本的な構造を修得できる。
- TPI NEXT®のキーエリア・チェックポイントの理解と評価方法を修得できる。
- TPI NEXT®を使ったプロセス改善実施計画の立案方法を修得できる。

**対象者**

- テストの品質を向上させたいと考えているリーダー、マネジャーの方。
- 品質向上のためにプロセス改善を検討している方。

**前提知識** テストプロジェクト(もしくは開発プロジェクトでのテスト作業)の経験があること。

**内容**

- ソフトウェアテスト技術の標準化動向とTPI NEXTの位置づけ
- TPI NEXT キーエリアとチェックポイント
- プロセス評価と改善計画作成手順
- テストプロセスの自己評価と発表
- テストプロセス改善の自己計画作成と発表
- まとめ

**備考**

- このコースは、10:00～19:00の開催とさせていただきます。
- このコースは、株式会社SHIFTとの提携コースのため、株式会社SHIFTで開催します。
- コース実施に必要となる受講者の個人情報を株式会社SHIFTへ提供いたします。
- このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

**SPE701** 要件定義/設計

**eラーニング** 7時間

**<eラーニング>[ナビ機能付き]プログラムのテスト技法**

プログラムのテスト作業における手順、技法についての基本的な考え方を学習します。

**到達目標**

- プログラムのテストを実施する手順を説明できる。
- テスト実施時に必要なテスト技法の概要と種類を説明できる。

**対象者** これからプログラムのテストに携わる方。

**前提知識** コンピュータおよびプログラミングの基礎知識があること。

**内容**

- プログラムのテストの概要
  - テスト作業の位置づけ
  - テストの必要性
  - テスト作業の内容
- プログラムのテスト技法
  - テストデータの設計方法 (ホワイトボックステスト、ブラックボックステスト)
  - テスト・デバッグの方法
- テストの管理
- 修了試験

**備考**

- 学習終了日は9月30日になります。
- 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**SPD002** 要件定義/設計

**グループ演習** 1日間

**DevOpsテスト入門**  
～継続的デリバリーを実現するテスト自動化の基礎～

テストの進め方、手動テスト・自動テストの使い分け、代表的な自動化ツールの適切な選択、およびその効果的な適用法を身につけるコースです。実際のプロジェクト現場からの声を集め、DevOpsにおいて非常に有効なリスクベースドテストのやり方、そこにおけるテスト技法の選択の動所を学習し、実際に体感し、どのように活用していくかを修得します。

**到達目標**

- 基本的なDevOpsの概念を理解できるようになる。
- DevOpsにおける品質の捉え方、またアジャイルテストにおけるリスクベースドテストを活用したテスト技法の使い分け、自動テストとマニュアルテストの使い分けができるようになる。
- TDD/ATDD/BDDを活用した自動化テストの基礎が理解できるようになる。

**対象者** DevOpsにおけるテストについての基礎を学び、より効果的、効率的なテストを会得したい方。

**前提知識** テスト設計およびテスト実行の経験があること。

**内容**

- DevOps基礎
  - DevOpsとは
  - DevOpsとAgile
  - 品質とテスト
  - テストプロセス
  - テスト計画
  - テストレベル・テストタイプ (演習) 良い品質のポイント (演習) リスク抽出
- DevOpsにおけるリスクベースドテスト
  - リスクベースドテストの重要性
  - リスクとは
  - リスクに応じたテスト技法の使い分け
  - テスト技法 (演習) ①リスク抽出 (演習) ②リスクポーカール>リスクチャート (演習) ③テスト技法の選択
- DevOpsにおけるテスト自動化入門
  - 自動化の目的
  - TDD/ATDD/BDDの活用 (演習) Gherkin

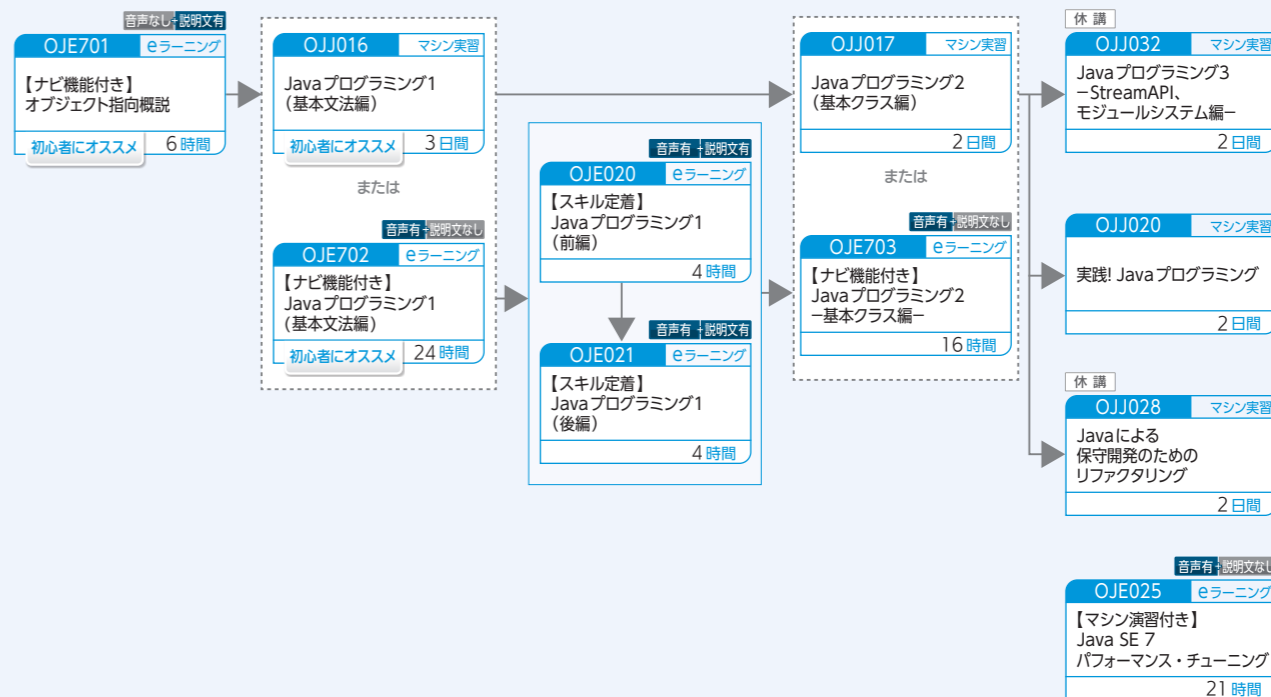
**備考**

- このコースは、10:00～17:00の開催とさせていただきます。
- このコースは、株式会社SHIFTとの提携コースのため、株式会社SHIFTで開催します。
- コース実施に必要となる受講者の個人情報を株式会社SHIFTへ提供いたします。
- このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

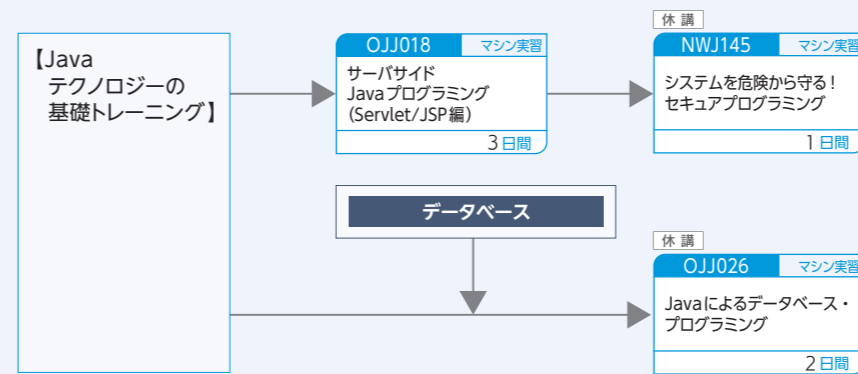
# プログラミング

各種プログラミング言語を使用したアプリケーション開発を行うために必要な基本文法やプログラミング技術、Webアプリケーションの開発技術が修得できます。

## ● Java言語を使用してプログラムを開発する方 (Javaテクノロジーの基礎トレーニング)



## ● サーバサイド・テクノロジーを使用してアプリケーションを開発する方 (Java EEテクノロジーのトレーニング)



Python言語を使ってアプリケーション開発する方

**DBJ107** マシン実習

0から始めるPython入門  
-データ分析での活用を  
テーマとして-

2日間

Java言語の資格取得をめざす方

**OJE022** eラーニング

資格試験準備セミナー：  
OCJP Bronze SE 7/8  
(受験チケット付)

7時間

**OJE023** eラーニング

資格試験準備セミナー：  
OCJP Silver SE 8  
(受験チケット付)

7時間

**OJE024** eラーニング

資格試験準備セミナー：  
OCJP Gold SE 8  
(受験チケット付)

7時間

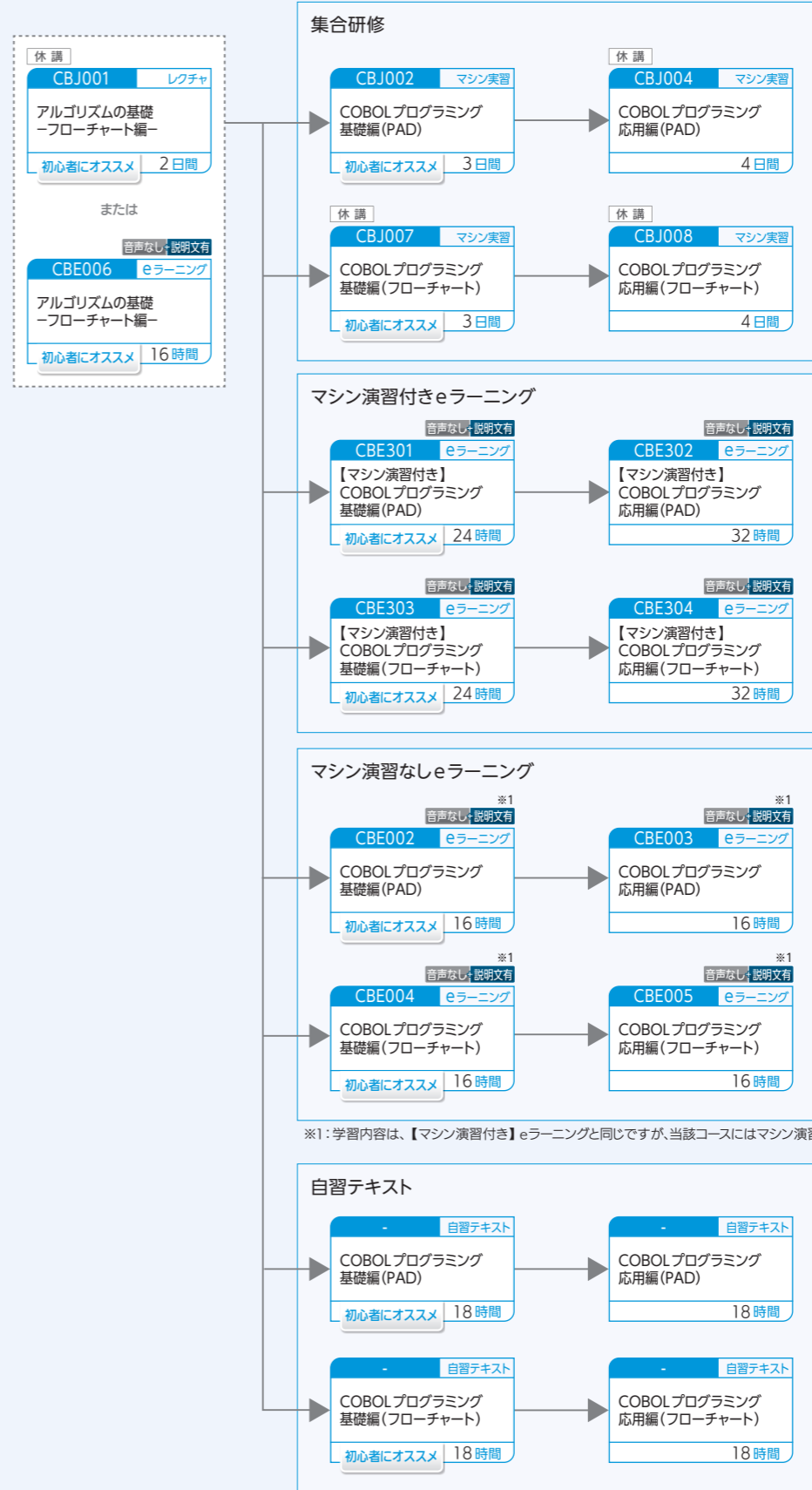
**音声有・説明文有**：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

**音声有・説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

**音声なし・説明文有**：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

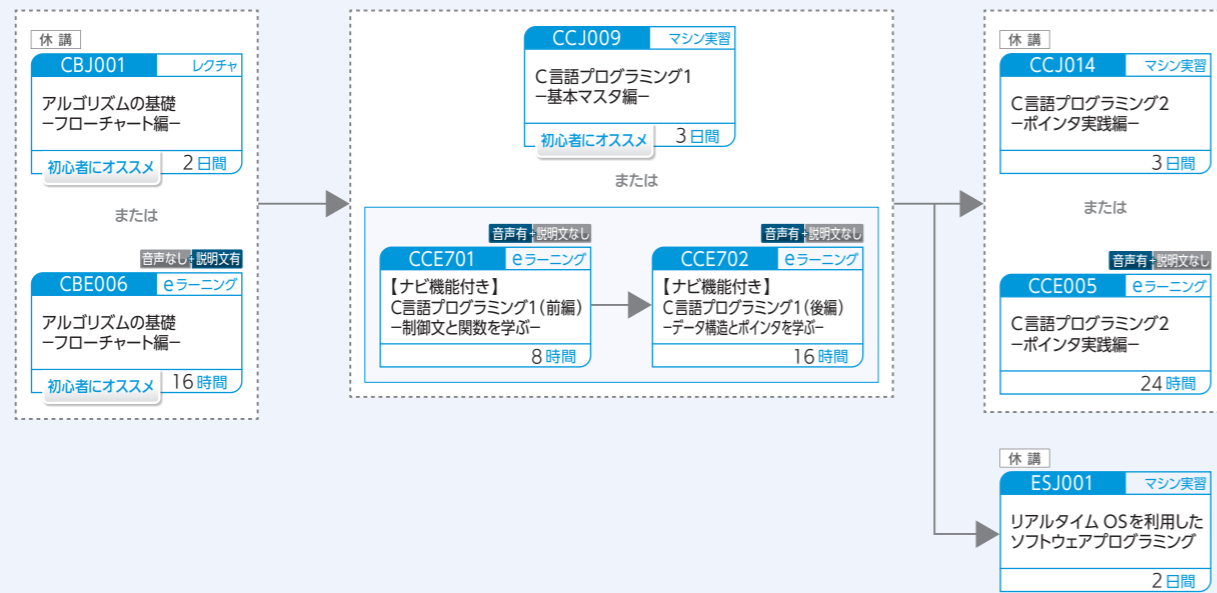
初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

COBOLを使用してプログラムを開発する方



※1：学習内容は、【マシン演習付き】eラーニングと同じですが、当該コースにはマシン演習はありません。

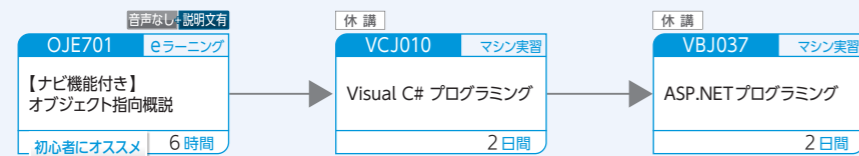
● C言語を使用してプログラムを開発する方



● Visual Basic を使用してアプリケーションを開発する方



● Visual C# を使用してアプリケーションを開発する方



**音声有・説明文有** : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

**音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

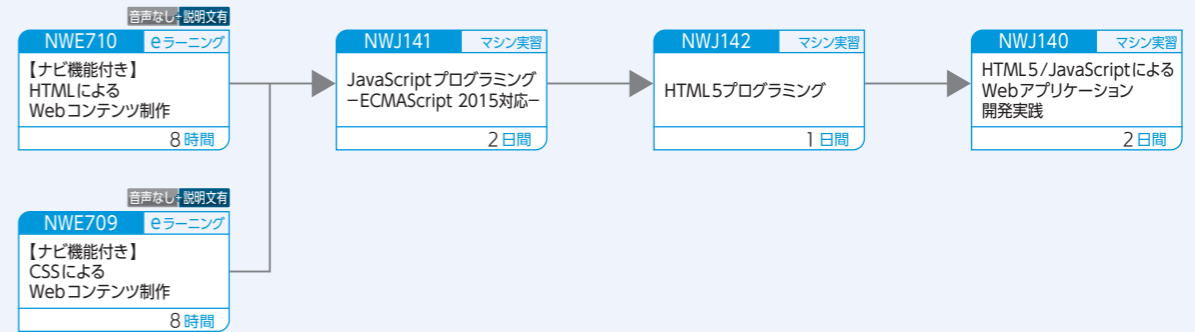
**音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

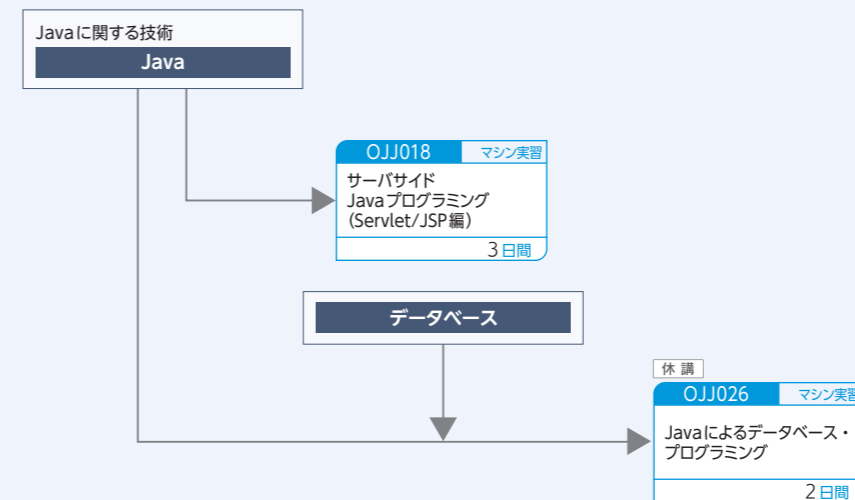
● Webアプリケーションの開発技術について幅広く知りたい方



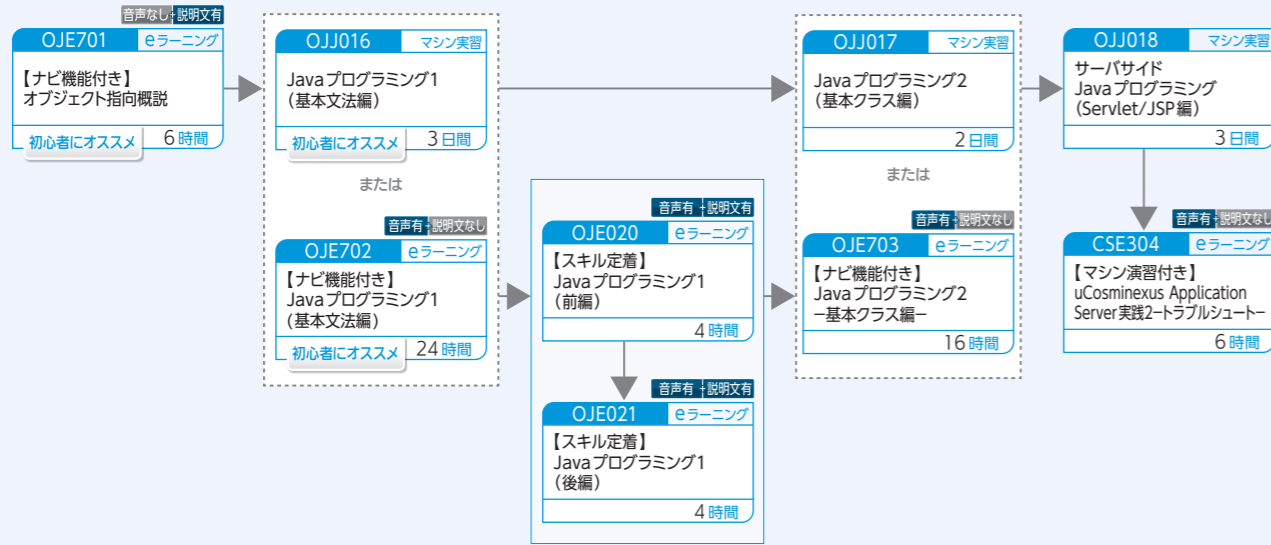
● Webコンテンツを制作する方



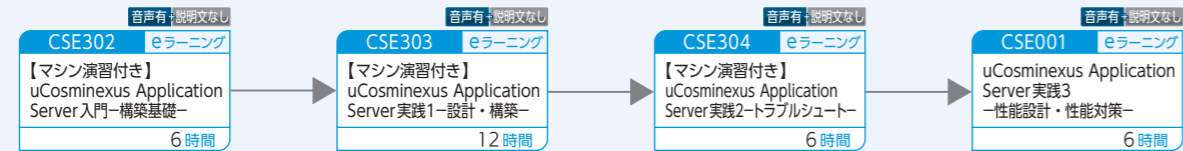
● Java EEテクノロジーのトレーニング(サーバサイド・テクノロジーを使用してアプリケーションを開発する方)



● uCosminexus Application Serverを使用してWebアプリケーションの開発をする方



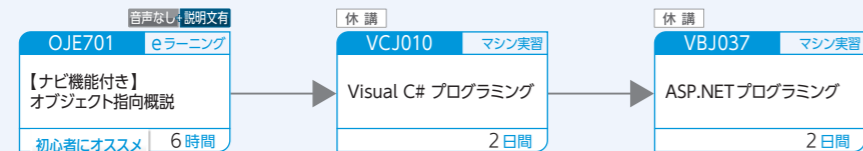
● uCosminexus Application Serverを使用したWebシステムの性能設計・性能対策をする方



● Visual Basicを使用してWebアプリケーションを開発する方



● Visual C#を使用してWebアプリケーションを開発する方



音声有・説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）  
 音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）  
 音声なし・説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

● スマートデバイスの導入を検討する方

NWE029 eラーニング  
スマートデバイス  
活用システムの提案概説  
3時間

● スマートデバイスに対応したWebアプリケーションを設計する方

NWJ144 マシン実習  
スマートフォンの特性を  
踏まえたWebアプリケーション  
設計の考え方  
1日間

● Androidアプリケーションを開発する方

NWJ135 マシン実習  
体験！  
Androidアプリケーション  
の開発  
1日間

● スマートスピーカを用いたシステムの企画や開発に携わる方

休講 IOJ011 レクチャ  
スマートスピーカの  
最新動向と  
社会インフラ適用の可能性  
0.5日間

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
<b>プログラミング</b>
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (製造・生産技術)

<b>CBJ001</b> 共通	
<div><div><div><div><div><span></span></div><div>レクチャ</div></div><div><div><span></span></div><div>休講</div></div></div></div></div> <div><b>アルゴリズムの基礎</b> －フローチャート編－</div>	
2日間	
<b>プログラミングに必要なアルゴリズムの基礎を、フローチャートを用いた演習を通して学習します。</b>	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>フローチャートの処理記号を説明できる。</li> <li>合計と平均を求めるアルゴリズムを説明できる。</li> <li>最大値、最小値を求めるアルゴリズムを説明できる。</li> <li>スタックのアルゴリズムを説明できる。</li> <li>素数を求めるアルゴリズムを説明できる。</li> <li>探索（逐次探索、二分探索）のアルゴリズムを説明できる。</li> <li>整列（交換法、選択法、挿入法）のアルゴリズムを説明できる。</li> <li>文字列検索のアルゴリズムを説明できる。</li></ul>
<b>対象者</b>	プログラム設計やプログラム開発を行う方。
<b>前提知識</b>	特に必要としません。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>アルゴリズムとは</li> <li>フローチャートの書き方</li> <li>基本的なアルゴリズム <ol style="list-style-type: none"><li>合計・平均</li> <li>二分探索</li> <li>最大値・最小値</li></ol></li> <li>探索 <ol style="list-style-type: none"><li>逐次探索</li> <li>二分探索</li></ol></li> <li>整列 <ol style="list-style-type: none"><li>整列（交換法）</li> <li>整列（選択法）</li> <li>整列（挿入法）</li></ol></li> <li>文字列の処理</li></ol>
<b>備考</b>	このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。
	※このコースは、休講とさせていただきます。

<b>OJJ016</b> Java	
<div><div><div><div><div><span></span></div><div>マシン実習</div></div><div><div><span></span></div><div>休講</div></div></div></div></div> <div><b>Javaプログラミング1</b> （基本文法編）</div>	
3日間	
<b>Java言語の基本文法とオブジェクト指向プログラミングの基本知識を、マシン実習を通して学習します。</b>	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>Java言語の基本的な文法が説明できる。</li> <li>Java言語でオブジェクト指向プログラミングができる。</li></ul> これからJava言語でアプリケーションを開発する方。
<b>対象者</b>	これからJava言語でアプリケーションを開発する方。
<b>前提知識</b>	コンピュータの基礎知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>Java言語とはじめ</li> <li>基本文法</li> <li>クラス</li> <li>インタフェース</li> <li>ポリモフィズム</li> <li>継承</li> <li>例外</li> <li>パッケージ</li></ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースの内容は、Java SE7以降に対応しています。このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li> <li>このコースは、【【ナビ機能付き】Javaプログラミング1（基本文法編）】eラーニングコース(OJE702)とは内容が異なります。</li></ul>

<b>OJE702</b> Java	
<div><div><div><div><div><span></span></div><div>eラーニング</div></div><div><div><span></span></div><div>休講</div></div></div></div></div> <div><b>&lt;eラーニング&gt;【ナビ機能付き】Javaプログラミング1</b> （基本文法編）</div>	
24時間	
<b>Java言語の基本文法とオブジェクト指向プログラミングの基本知識を学習します。演習ファイルダウンロードし、ご自身のPCでの実践演習を通して、より理解を深めます。</b>	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>Java言語の特徴を説明できる。</li> <li>Java言語でオブジェクト指向プログラミングができる。</li></ul>
<b>対象者</b>	これからJava言語でアプリケーションを開発する方。
<b>前提知識</b>	【【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>Javaの概要</li> <li>基本文法</li> <li>クラスとオブジェクト</li> <li>継承</li> <li>ポリモフィズム</li> <li>例外処理</li> <li>修了試験</li></ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>学習終了日は9月30日になります。</li> <li>収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）</li> <li>ダウンロードした演習ファイルを使って演習するためには、お使いのPCにJDKがインストールされている必要があります。</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> <li>このコースは、集合研修「Javaプログラミング1（基本文法編）」コース(OJJ016)とは内容が異なります。</li></ul>

<b>OJE020</b> Java	
<div><div><div><div><div><span></span></div><div>eラーニング</div></div><div><div><span></span></div><div>休講</div></div></div></div></div> <div><b>&lt;eラーニング&gt;【スキル定着】Javaプログラミング1</b> （前編）</div>	
4時間	
<b>複数のテーマでJavaプログラム作成とリファクタリングの演習を繰り返し、プログラミングスキルの定着化をめざします。</b>	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>オブジェクト指向を考慮した、拡張性、保守性の高いJavaプログラムを作成できる。</li> <li>Java言語でオブジェクト指向プログラミングができる。</li></ul>
<b>対象者</b>	これからJava言語によるアプリケーション開発を行う方。
<b>前提知識</b>	「Javaプログラミング1（基本文法編）」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>分岐構文、繰り返し構文を用いたプログラム</li> <li>オブジェクト指向プログラミング</li> <li>例外を用いたプログラム</li> <li>パッケージを用いたプログラム</li> <li>プログラムのリファクタリング</li></ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>学習終了日は9月30日になります。</li> <li>説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li></ul>

<b>OJJ032</b> Java	
<div><div><div><div><div><span></span></div><div>マシン実習</div></div><div><div><span></span></div><div>休講</div></div></div></div></div> <div><b>Javaプログラミング3</b> －StreamAPI、モジュールシステム編－</div>	
2日間	
<b>このコースは、JavaSE8で追加されたStreamAPI、JavaSE9で追加されたモジュールシステムなどについて、マシン演習を通して学習します。</b>	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>Java!におけるラムダ式の概要を説明できる。</li> <li>StreamAPIを利用した一連の操作手順を説明できる。</li> <li>Javaのモジュールシステムの概要を説明できる。</li></ul>
<b>対象者</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>Java言語でアプリケーションを開発する方。</li> <li>StreamAPI、モジュールシステムといった機能を開発に活用したい方。</li></ul>
<b>前提知識</b>	「Javaプログラミング2（基本クラス編）」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>java.util、Functionインタフェースとラムダ式</li> <li>java.util.Optionalクラス</li> <li>StreamAPI</li> <li>java.time/パッケージ</li> <li>モジュールシステム</li> <li>Jshell</li></ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li> <li>このコースは、旧コース（OJJ021）「ハンズオンJava8/9新機能」コースと同内容となっています。</li></ul>
	※このコースは、休講とさせていただきます。

<b>OJE021</b> Java	
<div><div><div><div><div><span></span></div><div>eラーニング</div></div><div><div><span></span></div><div>休講</div></div></div></div></div> <div><b>&lt;eラーニング&gt;【スキル定着】Javaプログラミング1</b> （後編）</div>	
4時間	
<b>複数のテーマでJavaプログラム作成とリファクタリングの演習を繰り返し、プログラミングスキルの定着化をめざします。また、単純なプログラミングスキルだけでなく、設計書に基づいて仕様を把握するスキルの向上を同時にめざします。</b>	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>オブジェクト指向を考慮した、拡張性、保守性の高いJavaプログラムを作成できる。</li> <li>Javaプログラム作成の際に、設計書を元に必要な情報を自分で調べてプログラムを作成できる。</li></ul>
<b>対象者</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>これからJava言語によるアプリケーション開発を行う方。</li> <li>Javaのプログラミングスキルの定着をめざす方。</li></ul>
<b>前提知識</b>	「Javaプログラミング1（基本文法編）」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>オブジェクト指向プログラミング</li> <li>プログラムのリファクタリング</li> <li>設計書に基づいたプログラミング</li></ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>学習終了日は9月30日になります。</li> <li>説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li></ul>

<b>OJJ017</b> Java	
<div><div><div><div><div><span></span></div><div>マシン実習</div></div><div><div><span></span></div><div>休講</div></div></div></div></div> <div><b>Javaプログラミング2</b> （基本クラス編）</div>	
2日間	
<b>Java言語での開発において利用頻度の高いAPIの概要と使用方法を、マシン実習を通して学習します。</b>	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>APIドキュメントからクラス、メソッドの使い方を把握できる。</li> <li>参照の一致と内容の一致の違いを説明できる。</li> <li>マルチスレッドプログラムの作成方法を説明できる。</li> <li>ファイル入力プログラムの作成方法を説明できる。</li></ul>
<b>対象者</b>	これからJava言語でアプリケーションを開発する方。
<b>前提知識</b>	「Javaプログラミング1（基本文法編）」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>APIドキュメント</li> <li>文字列を扱うクラス</li> <li>Objectクラス</li> <li>ラッパークラス</li> <li>スレッド</li> <li>入出力</li> <li>コレクション</li></ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースの内容は、Java SE7以降に対応しています。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li></ul>

<b>OJE703</b> Java	
<div><div><div><div><div><span></span></div><div>eラーニング</div></div><div><div><span></span></div><div>休講</div></div></div></div></div> <div><b>&lt;eラーニング&gt;【ナビ機能付き】Javaプログラミング2</b> －基本クラス編－</div>	
16時間	
<b>Java言語での開発において利用頻度の高いAPIの概要と使用方法について、マシン演習を通して学習します。</b>	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>APIドキュメントからクラス、メソッドの使い方を把握できる。</li> <li>参照の一致と内容の一致の違いを説明できる。</li> <li>マルチスレッドプログラムの作成方法を説明できる。</li> <li>ファイル入力プログラムの作成方法を説明できる。</li></ul>
<b>対象者</b>	これからJava言語でアプリケーションを開発する方。
<b>前提知識</b>	「Javaプログラミング1（基本文法編）」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>APIドキュメント</li> <li>文字列を扱うクラス</li> <li>Objectクラス</li> <li>ラッパークラス</li> <li>スレッド</li> <li>入出力</li> <li>コレクション</li> <li>修了試験</li></ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>学習終了日は9月30日になります。</li> <li>収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）</li> <li>ダウンロードした演習ファイルを使って演習するためには、お使いのPCにJDKがインストールされている必要があります。</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li></ul>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
IT基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
<b>プログラミング</b>
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (製造・生産技術)














- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- Hitachi Advanced Data Binder
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (製造・生産技術)


NWJ141	Web関連技術
	<b>JavaScriptプログラミング —ECMAScript 2015対応—</b>
2日間	
JavaScriptの基本文法と、DOM、イベント、ライブラリの使用方法、Ajaxについて学習します。従来の文法だけでなく、ECMAScript 2015からの文法・機能についても学習します。さらに演習を通して、JavaScriptを使用したアプリケーション開発の方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JavaScriptの特徴を説明できる。</li> <li>JavaScriptのライブラリを用いたアプリケーション開発ができる。</li> <li>DOMの概要を説明できる。</li> <li>Ajaxの概要を説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	JavaScriptによるアプリケーション開発に携わる方。
<b>前提知識</b>	【ナビ機能付き】HTMLによるWebコンテンツ制作【および】【ナビ機能付き】CSSによるWebコンテンツ制作】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。プログラミング経験があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>JavaScript概要</li> <li>JavaScriptの基本文法</li> <li>DOM</li> <li>JavaScriptのイベント</li> <li>JavaScriptのライブラリ</li> <li>JavaScriptとAjax</li> </ol>
<b>備考</b>	このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。

NWJ142	Web関連技術
	<b>HTML5プログラミング</b>
1日間	
HTML5の概要を知り、マシン実習を通してHTML5の使用方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>HTML5の各規格の概要を説明できる。</li> <li>HTML5の新機能の概要を説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	HTML5によるアプリケーション開発に携わる方。
<b>前提知識</b>	「JavaScriptプログラミング—ECMAScript 2015対応—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>HTML5概要</li> <li>HTML5によるマークアップ             <ol style="list-style-type: none"> <li>HTML5の基本文法</li> <li>HTML5で廃止になった要素</li> <li>HTML5の新要素</li> <li>演習</li> </ol> </li> <li>HTML5のAPI             <ol style="list-style-type: none"> <li>ドラッグ&amp;ドロップAPI</li> <li>FileAPI</li> <li>WebSocketAPI</li> <li>WebWorkersAPI</li> <li>ServiceWorkerAPI</li> <li>WebStorageAPI</li> <li>HistoryAPI</li> <li>演習</li> </ol> </li> <li>HTML5関連技術</li> </ol>
<b>備考</b>	このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。

NWJ140	Web関連技術
	<b>HTML5/JavaScriptによる Webアプリケーション開発実践</b>
2日間	
HTML5、JavaScriptを用いたWebアプリケーションの設計と実装を学習します。設計演習では、テキストで紹介した技術だけでなくインターネットを用いた自主的な技術調査も実施し、適用技術を各自で検討します。また、検討結果を共有し、与えられた要件をどのように実現するかといった観点で議論します。実装演習では、各自の設計を実際に実装することで、選択した各技術に対する理解を深めます。	
<b>到達目標</b>	HTML5、JavaScriptの技術を組み合わせ、Webアプリケーションの設計と実装ができる。
<b>対象者</b>	ITエンジニア職、若手・中堅の方でHTML5、JavaScript等の技術を組み合わせてWebアプリケーションを開発したい方。
<b>前提知識</b>	【JavaScriptプログラミング—ECMAScript 2015対応—】および【HTML5プログラミング】コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>Webアプリケーションの変遷</li> <li>サンプルプログラムの確認</li> <li>設計演習             <ol style="list-style-type: none"> <li>要件の確認</li> <li>アーキテクチャ、実装技術の調査検討</li> <li>検討結果の共有</li> </ol> </li> <li>実装演習             <ol style="list-style-type: none"> <li>プログラミング</li> <li>成果物の共有</li> </ol> </li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li> </ul>

NWE029	スマートデバイス
	<b>&lt;eラーニング&gt; スマートデバイス活用システムの 提案概説</b>
3時間	
スマートデバイスの概要と、エンタープライズ分野でスマートデバイスを活用するうえで検討すべきポイントを学習します。	
<b>到達目標</b>	スマートデバイスの特徴や、エンタープライズシステムへ適用するうえで検討すべき事項を説明できる。
<b>対象者</b>	スマートデバイスに関心のある方、スマートデバイスの導入に携わる方。
<b>前提知識</b>	特に必要としません。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>スマートデバイスの概要</li> <li>目的の明確化</li> <li>スマートデバイスの管理</li> <li>システムへの導入方式</li> <li>アプリケーション開発方式</li> <li>アプリケーション開発を支える技術</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習終了日は9月30日になります。</li> <li>収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> <li>このコースは、「スマートデバイス概説と導入の考え方」eラーニングコースの内容改訂および名称を変更したものです。</li> </ul>

NWJ144	スマートデバイス
	<b>スマートフォンの特性を踏まえた Webアプリケーション設計の考え方</b>
1日間	
スマートフォン用Webブラウザから利用するWebアプリケーションを開発するうえで必要となる、スマートフォンの特性を踏まえた画面設計や高速化手法の考え方を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スマートフォンに対応したWebアプリケーションにおける画面設計の留意点を説明できる。</li> <li>非同期通信やキャッシュを用いて、スマートフォンに対応したWebアプリケーションを高速化する手法を説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	スマートフォンに対応したWebアプリケーションを設計する方。
<b>前提知識</b>	「Webアプリケーション設計の基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>スマートフォンに対応したWebアプリケーションとは             <ol style="list-style-type: none"> <li>PC向けWebアプリケーションとの比較</li> <li>ネイティブアプリケーションとの比較</li> </ol> </li> <li>スマートフォンの特性を踏まえた画面設計             <ol style="list-style-type: none"> <li>UIレイアウト・デザインの考え方</li> <li>代表的なライブラリ</li> </ol> </li> <li>Webアプリケーションの高速化             <ol style="list-style-type: none"> <li>ネットワーク環境に留意したWebアプリケーション設計の考え方</li> <li>非同期通信と事前読み込み</li> <li>キャッシュ</li> </ol> </li> <li>セキュリティへの配慮</li> </ol>
<b>備考</b>	このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。

NWJ135	スマートデバイス
	<b>体験! Androidアプリケーションの開発</b>
1日間	
PC環境を用いたAndroidアプリケーション開発の体験を通して、Androidアプリケーションの開発手順を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Androidが提供するアプリケーションフレームワークの役割を説明できる。</li> <li>Androidアプリケーション開発の流れについて説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	これからAndroidを利用したアプリケーションの開発に携わる方。
<b>前提知識</b>	Java言語に関する基本的な知識があることが望ましい。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>Androidアプリケーションフレームワークの概要</li> <li>Android開発環境構築</li> <li>Androidアプリケーション開発の流れ</li> <li>Androidアプリケーションの作成             <ol style="list-style-type: none"> <li>画面遷移を伴うプログラムを作る</li> <li>バックグラウンドで動作するプログラムを作る</li> <li>データストアへのアクセスを伴うプログラムを作る</li> <li>何らかの通知により起動するプログラムを作る</li> </ol> </li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li> </ul>

# 情報処理技術者試験対策

情報処理技術者試験の資格取得に向け、知識や解答技法が修得できます。

## ● 情報処理技術者試験の取得をめざす方

### <春秋期実施試験対策>

**【IP】【FE】共通**

音声なし・説明文有

**SCE703** eラーニング

【ナビ機能付き】  
情報技術者に求められるセキュリティの基礎  
- 要素技術(暗号、認証)編 -

6時間

音声なし・説明文有

**NWE706** eラーニング

【ナビ機能付き】  
ネットワーク基礎 I  
- イーサネットの仕組み -

12時間

音声なし・説明文有

**NWE707** eラーニング

【ナビ機能付き】  
ネットワーク基礎 II  
- TCP/IPの仕組み -

12時間

音声なし・説明文有

**DBE711** eラーニング

【ナビ機能付き】  
データベース基礎

初心者におすすめ 8時間

**【IP】ITパスポート試験対策**

Renewal

音声なし・説明文なし

**SJE301** eラーニング

集中演習  
ITパスポート試験【IP】

80時間

**【SG】情報セキュリティマネジメント試験対策**

Renewal

音声なし・説明文なし

**SJE302** eラーニング

集中演習  
情報セキュリティ  
マネジメント試験【SG】

162時間

**【FE】基本情報技術者試験対策**

Renewal

音声なし・説明文なし

**SJE303** eラーニング

集中演習  
基本情報技術者試験【FE】

200時間

**【AP】応用情報技術者試験対策**

**SJD002** レクチャ

応用情報技術者試験  
【AP】対策講座  
(合格に必要な知識と解答力を養う)

3日間

**SJD003** レクチャ

応用情報技術者試験  
【AP】対策講座(試験直前に  
模擬試験で得点をUPする)

1日間

Renewal

音声なし・説明文なし

**SJE304** eラーニング

集中演習  
応用情報技術者試験【AP】

162時間

**【SC】情報処理安全確保支援士試験対策**

**SJD006** レクチャ

情報処理安全確保支援士試験  
【SC】対策講座  
(合格に必要な知識と解答力を養う)

3日間

**SJD007** レクチャ

情報処理安全確保支援士試験  
【SC】対策講座(試験直前に  
模擬試験で得点をUPする)

1日間

Renewal

音声なし・説明文なし

**SJE312** eラーニング

集中演習  
情報処理安全確保支援士試験  
【SC】

162時間

- 音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
- 音声なし・説明文なし : 説明画面で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

## 資格 情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士試験

情報処理技術者試験、および情報処理安全確保支援士試験は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、情報処理に関する一定水準以上の「知識・技能」を持っていることを、経済産業省が認定する国家試験です。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/course/intro/license/hcom/index.html>

日立製品

JP1

uCosminexus  
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

Hitachi Advanced  
Data Binder

日立ストレージ

Pentaho

デジタルランス  
フォーメーション

DXマインド・  
プロセス・  
マネジメント

課題分析  
(何をなすべきかを  
着想する)

仮説構築  
(ビジネスモデルを  
デザインする)

プロトタイプと  
価値検証(共通)

プロトタイプと  
価値検証  
(データ環境構築)

プロトタイプと  
価値検証  
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/  
サーバ仮想化

ITサービス  
マネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース  
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者  
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト  
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/  
ヒューマン

グローバル

OT  
(製造・生産技術)

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- Hitachi Advanced Data Binder
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (製造・生産技術)

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- Hitachi Advanced Data Binder
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (製造・生産技術)

<春期実施試験対策>

**【DB】データベーススペシャリスト試験対策**

休講	SJD004	レクチャ	データベーススペシャリスト試験【DB】対策講座 (合格に必要な知識と解答力を養う)	3日間
休講	SJD005	レクチャ	データベーススペシャリスト試験【DB】対策講座 (試験直前に模擬試験で得点をUPする)	1日間

→

休講	SJE309	eラーニング	集中演習 データベーススペシャリスト試験【DB】	162時間
----	--------	--------	--------------------------	-------

**【PM】プロジェクトマネージャ試験対策**

休講	SJD001	レクチャ	高度試験受験者向け 論文の書き方-問題文の読み方から論文構成方法まで-	1日間
休講	SJD011	レクチャ	春期高度試験【PM】【AU】対策講座 実践! 論文を書く-添削指導で合格するための論述力を養成する-	2日間

→

休講	SJE307	eラーニング	集中演習 プロジェクトマネージャ試験【PM】	162時間
----	--------	--------	------------------------	-------

**【AU】システム監査技術者試験対策**

休講	SJD001	レクチャ	高度試験受験者向け 論文の書き方-問題文の読み方から論文構成方法まで-	1日間
休講	SJD011	レクチャ	春期高度試験【PM】【AU】対策講座 実践! 論文を書く-添削指導で合格するための論述力を養成する-	2日間

→

休講	SJE311	eラーニング	集中演習 システム監査技術者試験【AU】	162時間
----	--------	--------	----------------------	-------

**音声有・説明文有** : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

**音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

**音声なし・説明文有** : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**音声なし・説明文なし** : 説明画面で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におススメ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**PDU** : PMP® 資格更新に必要なポイント (PDU) を取得できます。

マシン実習 (マシンを使用しながらの研修) | グループ演習 (グループ演習を中心とした研修) | レクチャ (座席による研修) | eラーニング (インターネット接続による自己学習) | その他 | 休講 (休講 今期の定期開催はありません)

<秋期実施試験対策>

**【NW】ネットワークスペシャリスト試験対策**

休講	SJD008	レクチャ	ネットワークスペシャリスト試験【NW】対策講座 (合格に必要な知識と解答力を養う)	3日間
休講	SJD009	レクチャ	ネットワークスペシャリスト試験【NW】対策講座 (試験直前に模擬試験で得点をUPする)	1日間

→

休講	SJE308	eラーニング	集中演習 ネットワークスペシャリスト試験【NW】	162時間
----	--------	--------	--------------------------	-------

**【ST】ITストラテジスト試験対策**

休講	SJD001	レクチャ	高度試験受験者向け 論文の書き方-問題文の読み方から論文構成方法まで-	1日間
休講	SJD010	レクチャ	秋期高度試験【SM】【SA】【ST】対策講座実践! 論文を書く-添削指導で合格するための論述力を養成する-	2日間

→

休講	SJE305	eラーニング	集中演習 ITストラテジスト試験【ST】	162時間
----	--------	--------	----------------------	-------

**【SA】システムアーキテクト試験対策**

休講	SJD001	レクチャ	高度試験受験者向け 論文の書き方-問題文の読み方から論文構成方法まで-	1日間
休講	SJD010	レクチャ	秋期高度試験【SM】【SA】【ST】対策講座実践! 論文を書く-添削指導で合格するための論述力を養成する-	2日間

→

休講	SJE306	eラーニング	集中演習 システムアーキテクト試験【SA】	162時間
----	--------	--------	-----------------------	-------

**【SM】ITサービスマネージャ試験対策**

休講	SJD001	レクチャ	高度試験受験者向け 論文の書き方-問題文の読み方から論文構成方法まで-	1日間
休講	SJD010	レクチャ	秋期高度試験【SM】【SA】【ST】対策講座実践! 論文を書く-添削指導で合格するための論述力を養成する-	2日間

→

休講	SJE310	eラーニング	集中演習 ITサービスマネージャ試験【SM】	162時間
----	--------	--------	------------------------	-------

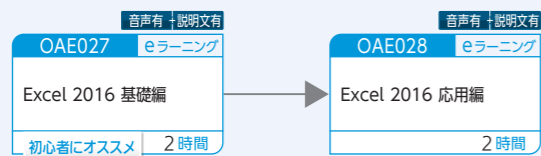




## ITリテラシ

情報の扱い方、特にコンピュータを利用して業務を行うための基礎的な知識や技術が修得できます。

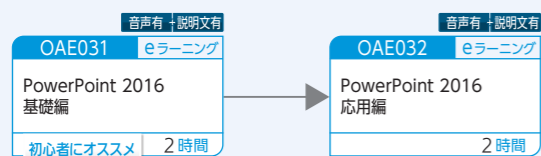
## ● Excelを使用して表やグラフを作成する方



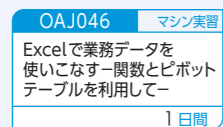
## ● Wordを使用して文書を作成する方



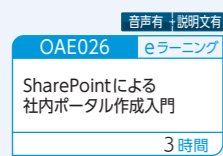
## ● PowerPointを使用してプレゼンテーション資料を作成する方



## ● Excelを使用してデータ活用をしたい方



## ● SharePointを使用してポータルサイトを作成する方



音声有 説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし 説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

OAE027	ITリテラシ
	<b>&lt;eラーニング&gt;</b> Excel 2016 基礎編
2時間	
Microsoft Excel 2016の基礎的な知識・操作方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>データを入力できる。</li> <li>表の体裁を整えることができる。</li> <li>目的に応じて印刷できる。</li> <li>表計算機能を活用できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	Microsoft Excel 2016を初めて利用する方、および、より体系的な学習を必要とする方。
<b>前提知識</b>	特に必要としません。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>はじめに</li> <li>Microsoft Excel 2016の画面</li> <li>データ入力の基本</li> <li>目的に応じた印刷</li> <li>表計算機能の活用</li> <li>その他の便利な機能</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス有効期間は30日間です。</li> <li>音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft Excel 2016がなくても学習できます。)</li> <li>このコースは、ライトワークス社より提供いたします。</li> <li>コース実施に必要なご受講者の個人情報をライトワークス社へ提供いたします。</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> </ul>

OAE028	ITリテラシ
	<b>&lt;eラーニング&gt;</b> Excel 2016 応用編
2時間	
Microsoft Excel 2016について、より深い知識や効率的な操作方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グラフを作成できる。</li> <li>データベースを管理できる。</li> <li>関数を利用できる。</li> <li>マクロを作成できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	Microsoft Excel 2016の基礎的な知識・操作方法すでに修得し、さらに高度な学習を必要とする方。
<b>前提知識</b>	「Excel 2016 基礎編」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>はじめに</li> <li>グラフの作成</li> <li>データベースの管理</li> <li>関数の基礎知識</li> <li>マクロの作成</li> <li>Excel VBA</li> <li>Excel Online</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス有効期間は30日間です。</li> <li>音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft Excel 2016がなくても学習できます。)</li> <li>このコースは、ライトワークス社より提供いたします。</li> <li>コース実施に必要なご受講者の個人情報をライトワークス社へ提供いたします。</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> </ul>

OAJ046	ITリテラシ
	<b>Excelで業務データを使いこなす関数とピボットテーブルを利用して</b>
1日間	
関数を使用してExcelにインポートしたダウンロードデータを整形する方法、ピボットテーブルを使用してデータの集計や分析をする方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関数を効率よく入力し、データの整形ができる。</li> <li>ピボットテーブルを使用してデータの集計や分析ができる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務で扱うデータを活用できるようになりたい方。</li> <li>Excelの関数やピボットテーブルを使いこなしたい方。</li> </ul>
<b>前提知識</b>	Microsoft Excelの基礎的な知識・操作方法を修得されていること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>ダウンロードデータをExcelにインポートする</li> <li>関数を効率よく入力する</li> <li>ダウンロードデータを整形する</li> <li>ピボットテーブルを使用してデータの集計や分析をする</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li> </ul>

OAE029	ITリテラシ
	<b>&lt;eラーニング&gt;</b> Word 2016 基礎編
2時間	
Microsoft Word 2016の基礎的な知識・操作方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文書を作成できる。</li> <li>文書の体裁を整えることができる。</li> <li>文書の保存と印刷ができる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	Microsoft Word 2016を初めて利用する方、および、より体系的な学習を必要とする方。
<b>前提知識</b>	特に必要としません。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>はじめに</li> <li>Microsoft Word 2016の画面</li> <li>文書作成の基本</li> <li>文書の体裁を整える</li> <li>文書の保存と印刷</li> <li>その他の便利な機能</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス有効期間は30日間です。</li> <li>音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft Word 2016がなくても学習できます。)</li> <li>このコースは、ライトワークス社より提供いたします。</li> <li>コース実施に必要なご受講者の個人情報をライトワークス社へ提供いたします。</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> </ul>

OAE030	ITリテラシ
	<b>&lt;eラーニング&gt;</b> Word 2016 応用編
2時間	
Microsoft Word 2016について、より深い知識や効率的な操作方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>図形や画像を挿入できる。</li> <li>文書の校閲ができる。</li> <li>長文文書を作成できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	Microsoft Word 2016の基礎的な知識・操作方法すでに修得し、さらに高度な学習を必要とする方。
<b>前提知識</b>	「Word 2016 基礎編」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>はじめに</li> <li>図形や画像の挿入</li> <li>文書の校閲</li> <li>長文文書作成のサポート</li> <li>Word Online</li> <li>その他の便利な機能</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス有効期間は30日間です。</li> <li>音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft Word 2016がなくても学習できます。)</li> <li>このコースは、ライトワークス社より提供いたします。</li> <li>コース実施に必要なご受講者の個人情報をライトワークス社へ提供いたします。</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> </ul>

OAE031	ITリテラシ
	<b>&lt;eラーニング&gt;</b> PowerPoint 2016 基礎編
2時間	
Microsoft PowerPoint 2016の基礎的な知識・操作方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレゼンテーションを構成できる。</li> <li>スライドの作成とデザインができる。</li> <li>図形や画像を挿入できる。</li> <li>スライドショーの準備と実行ができる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	Microsoft PowerPoint 2016を初めて利用する方、および、より体系的な学習を必要とする方。
<b>前提知識</b>	特に必要としません。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>はじめに</li> <li>Microsoft PowerPoint 2016の画面</li> <li>プレゼンテーションの構成</li> <li>スライドの作成とデザイン</li> <li>図形や画像の挿入</li> <li>スライドショーの準備と実行</li> <li>その他の便利な機能</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス有効期間は30日間です。</li> <li>音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft PowerPoint 2016がなくても学習できます。)</li> <li>このコースは、ライトワークス社より提供いたします。</li> <li>コース実施に必要なご受講者の個人情報をライトワークス社へ提供いたします。</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> </ul>



日立製品

JP1

uCosminexus  
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

Hitachi Advanced  
Data Binder

日立ストレージ

Pentaho

デジタルトランス  
フォーメーションDXマインド・  
プロセス・  
マネジメント課題分析  
(何をなすべきかを  
着想する)仮説構築  
(ビジネスモデルを  
デザインする)プロトタイプと  
価値検証(共通)プロトタイプと  
価値検証  
(データ環境構築)プロトタイプと  
価値検証  
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/  
サーバ仮想化ITサービス  
マネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース  
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義 / 設計

プログラミング

情報処理技術者  
試験対策

ITリテラシ


プロジェクト  
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/  
ヒューマン

グローバル

OT  
(製造・生産技術)

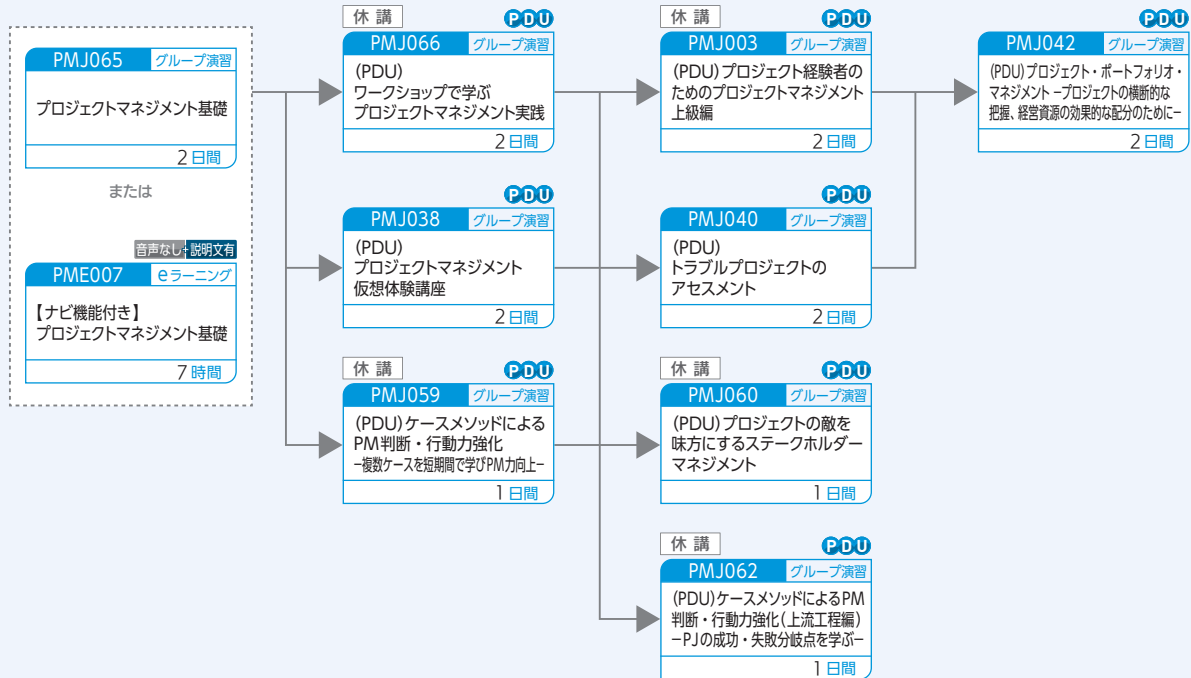
OAE032	ITリテラシ
	<b>&lt;eラーニング&gt;</b> <b>PowerPoint 2016 応用編</b>
2時間	
Microsoft PowerPoint 2016について、より深い知識や効率的な操作方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>表やグラフを挿入できる。</li> <li>アニメーションを活用できる。</li> <li>動画を挿入、編集できる。</li> <li>マスターとテンプレートを活用できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	Microsoft PowerPoint 2016の基礎的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに高度な学習を必要とする方。
<b>前提知識</b>	「PowerPoint 2016 基礎編」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>はじめに</li> <li>表やグラフの挿入</li> <li>アニメーションの活用</li> <li>動画の挿入、編集</li> <li>マスターとテンプレートの活用</li> <li>PowerPoint Online</li> <li>その他の便利な機能</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス有効期間は30日間です。</li> <li>音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft PowerPoint 2016がなくても学習できます。)</li> <li>このコースは、ライトワークス社より提供いたします。</li> <li>コース実施に必要となる受講者の個人情報をライトワークス社へ提供いたします。</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> </ul>



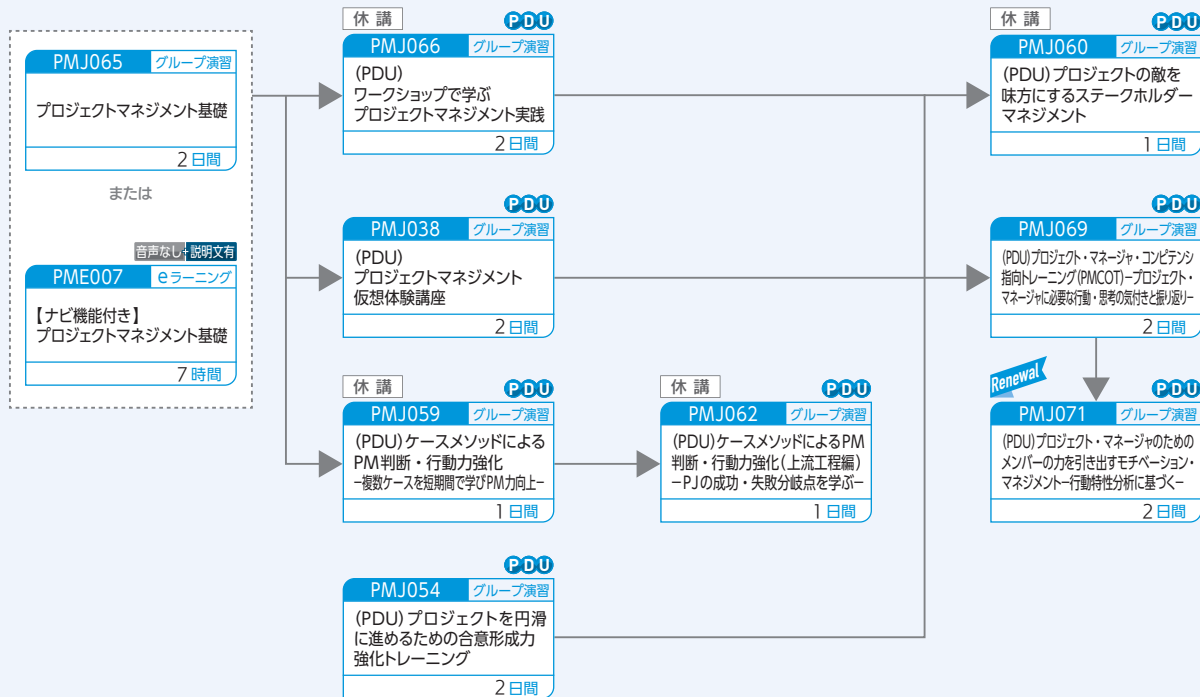
# プロジェクトマネジメント

情報システム開発プロジェクトの計画・実行を行うために必要な知識や手順、技法が修得できます。

## ● プロジェクトマネージャをめざす方



## ● プロジェクトマネージャに必要なヒューマン系能力向上をめざす方



- 音声有 + 説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし + 説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**PDU** : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

日立製品

JP1

uCosminexus  
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

Hitachi Advanced  
Data Binder

日立ストレージ

Pentaho

デジタルランス  
フォーメーション

DXマインド・  
プロセス・  
マネジメント

課題分析  
(何をなすべきかを  
着想する)

仮説構築  
(ビジネスモデルを  
デザインする)

プロトタイプと  
価値検証(共通)

プロトタイプと  
価値検証  
(データ環境構築)

プロトタイプと  
価値検証  
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/  
サーバ仮想化

ITサービス  
マネジメント

システム基礎

IT基本

オープンソース  
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者  
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト  
マネジメント

コンプライアンス

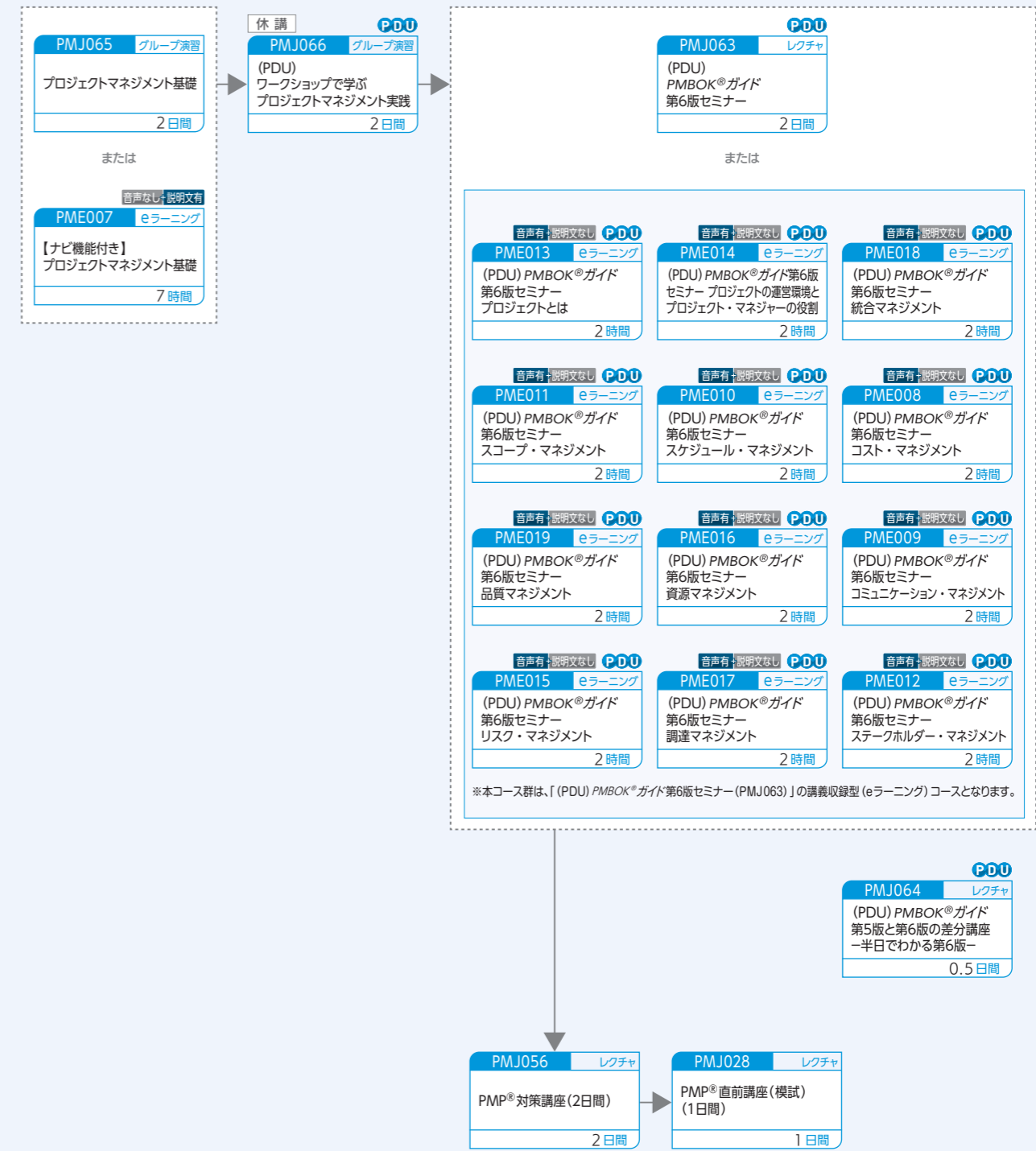
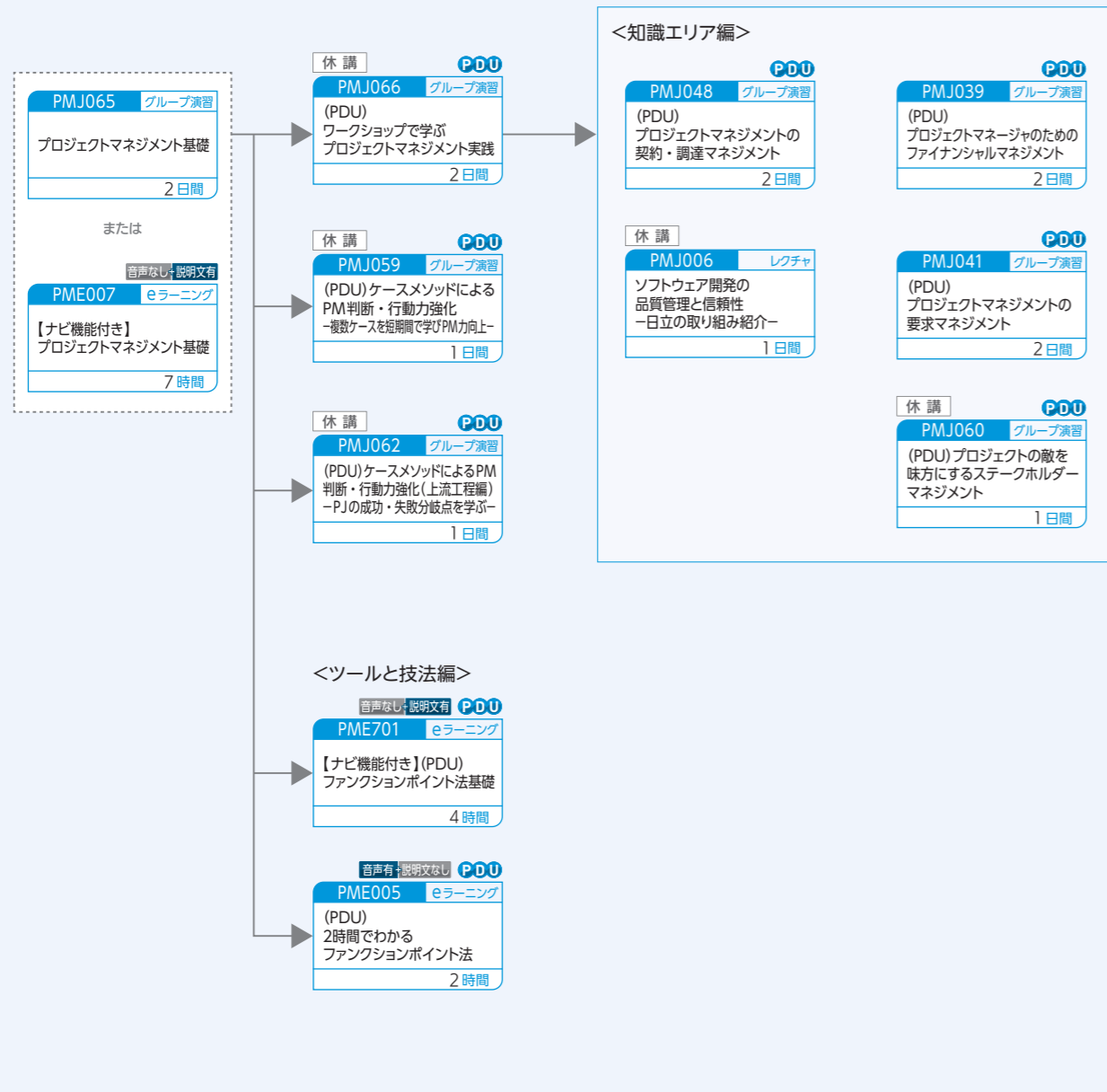
ビジネス/  
ヒューマン

グローバル

OT  
(製造・生産技術)

● プロジェクトマネージャに必要な専門能力向上をめざす方

● プロジェクトマネージャの国際資格PMP®の取得をめざす方



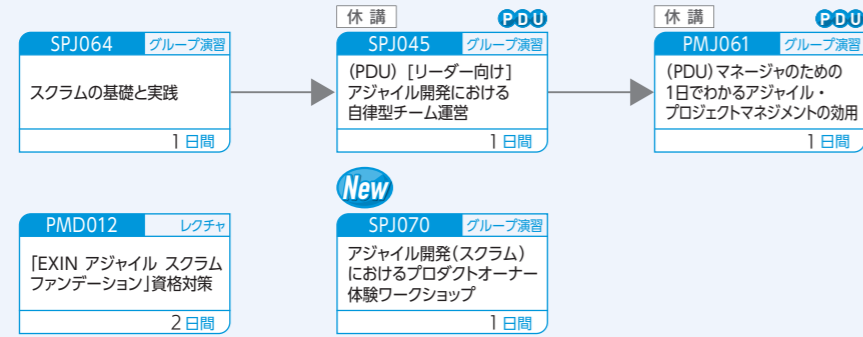
PMP® : Project Management Professionalの略で、米国PMI®(Project Management Institute)が認定する国際資格です。  
 PDU : Professional Development Unitの略で、PMP®資格維持に必要な単位です。  
 PMBOK®ガイドはプロジェクトマネジメント協会発行のA Guide to the Project Management Body of Knowledgeの略称です。  
 PMI®, PMP®, PMBOK®ガイド, PM Network®, PMI Today®, PMCDF®, R.E.P.ロゴは、プロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

音声有+説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)  
 音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)  
 音声なし+説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

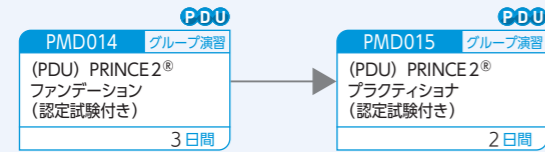
● アジャイル開発に携わる方、関心のある方



● PMP®資格維持を図る方(PMP®資格維持に必要なPDUが取得できます)

日立講習会では、PMP®資格(米国PMI®認定)に対応したコースを多数提供しています。詳細は、ホームページをご覧ください。  
<https://www.hitachi-ac.co.jp/course/intro/license/pmp/index.html>

● イギリス発祥プロジェクトマネジメント方法論～事業計画立案から事業の価値創造まで～



- 音声有・説明文有：説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし・説明文有：説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

資格 PMP®資格(米国PMI®認定)

- Project Management Professional (PMP)®資格は、プロジェクトマネジメントの専門知識を有していることを証明するために、米国Project Management Institute (PMI)®が認定する資格です。
- PMP®の人気は世界的に非常に高く、資格受験者は年々増加を続けています。
- PMP®は、システム発注条件に記載されるケースも増えており、また、各社のプロジェクト・マネージャ資格認定制度においても認定要件である公的資格の一つに位置付けられることが多く、プロジェクト・マネージャをめざす方にとって人気の高い資格となっています。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/course/intro/license/pmp/index.html>



PMI R.E.P. ロゴはプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

マシン実習 マシンを使用しながらの研修  
グループ演習 グループ演習を中心とした研修  
レクチャ レクチャによる研修  
eラーニング インターネット接続による自己学習  
その他  
休講 休講 今期の定期開催はありません

● PDU 対象コース一覧

New : 新設コース : 改訂コース 休講 : 今期の定期開催はありません

分野	コースコード	区分	コース名	日数*	PDU合計	テクニカル・プロジェクトマネジメント	リーダーシップ	ストラテジック&ビジネスマネジメント
<b>デジタルトランスフォーメーション</b>								
プロトタイプと価値検証(共通)	SPJ059		(PDU) 実践! DevOpsによるアジャイル開発 - お客様に早く価値を届けるために -	1日	6.5	6.5	0	0
<b>ITサービスマネジメント</b>								
ITサービスマネジメント	ITJ012		(PDU) ITIL® ファンデーション(認定試験付)	3日	18	5	8	5
<b>IT戦略・IS企画</b>								
IT戦略・IS企画	HSJ017	休講	(PDU) IT戦略の立案-IT-BSCの活用による-	1日	6.5	0	0	6.5
	SPJ008	休講	(PDU) IT投資の評価手法 - IT投資の種類・パターンから効果を考える -	2日	13	0	0	13
	CTJ016	休講	(PDU) IT投資対効果の考え方-IT投資マネジメントの基礎-	1日	6	0	0	6
	CTJ005	休講	(PDU) トラブルを防止する調達要件の分析 - RFPの作成と提案書の評価を中心に -	2日	12	0	0	12
	CTD010	休講	(PDU) IT経営ストラテジ(経営戦略コース)	2日	16	0	0	16
	CTD011	休講	(PDU) IT経営ストラテジ(IT戦略コース)	2日	16	0	0	16
	CTD007		ITC資格試験対策	1日	8	0	0	8
	CTJ059		(PDU) ビジネスアナリシスの基礎	2日	14	5	0	9
	CTJ060	休講	(PDU) 要求の引き出しとマネジメント	2日	14	13	0	1
	CTJ062	休講	(PDU) エンタープライズ・ビジネスアナリシス	2日	15	5	0	10
	CTD008		(PDU) CBAP® 試験対策コース	3日	24	24	0	0
	CTJ037		(PDU) SEのためのベンダーマネジメント	2日	14	10	0	4

プロジェクトマネジメント

	PMJ066	休講	(PDU) ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践	2日	12	6	4	2
	PMJ038		(PDU) プロジェクトマネジメント仮想体験講座	2日	14	8	6	0
	PMJ059	休講	(PDU) ケースメソッドによるPM判断・行動力強化 - 複数ケースを短期間で学びPM力向上 -	1日	7	3	2	2
	PMJ062	休講	(PDU) ケースメソッドによるPM判断・行動力強化(上流工程編) - PJの成功・失敗分岐点を学ぶ -	1日	7	3	2	2
	PMJ003	休講	(PDU) プロジェクト経験者のためのプロジェクトマネジメント上級編	2日	12	6	4	2
	PMJ040		(PDU) トラブルプロジェクトのアセスメント	2日	14	0	0	14
	PMJ060	休講	(PDU) プロジェクトの敵を味方にするステークホルダーマネジメント	1日	7	1	4	2
	PMJ069		(PDU) プロジェクト・マネージャ・コンピテンシ指向トレーニング (PMCOT) - プロジェクト・マネージャに必要な行動・思考の気付きと振り返り -	2日	14	0	14	0
	PMJ071	Renewal	(PDU) プロジェクト・マネージャのためのメンタリングスキルトレーニング - 頼りにされるプロジェクト・マネージャになるためのメンタリング入門 -	2日	14	0	14	0
	PMJ042		(PDU) プロジェクト・ポートフォリオ・マネジメント - プロジェクトの横断的な把握、経営資源の効果的な配分のために -	2日	14	0	0	14
	PMJ054		(PDU) プロジェクトを円滑に進めるための合意形成力強化トレーニング	2日	13	5	3	5
	PMJ048		(PDU) プロジェクトマネジメントの契約・調達マネジメント	2日	14	0	0	14
	PMJ039		(PDU) プロジェクトマネージャのためのファイナンシャルマネジメント	2日	14	0	0	14
	PMJ041		(PDU) プロジェクトマネジメントの要求マネジメント	2日	14	10	4	0

\*eラーニングコースの日数欄には、平均学習時間を記載しています。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- Hitachi Advanced Data Binder
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (製造・生産技術)

**New** : 新設コース **Renewal** : 改訂コース **休講** : 今期の定期開催はありません

分野	コースコード	区分	コース名	日数※	PDU合計	テクニカル・プロジェクトマネジメント	リーダーシップ	ストラテジック&ビジネスマネジメント
	PME701		<eラーニング>【ナビ機能付き】(PDU) ファンクションポイント法基礎	4時間	4	4	0	0
	PME005		<eラーニング> (PDU) 2時間でわかるファンクションポイント法	2時間	2	2	0	0
	PMJ063		(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー	2日	14	14	0	0
	PME013		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー プロジェクトとは	2時間	2	2	0	0
	PME014		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー プロジェクトの運営環境とプロジェクト・マネジャーの役割	2時間	2	2	0	0
	PME018		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー 統合マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME011		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー スコープ・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME010		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー スケジュール・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME008		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー コスト・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME019		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー 品質マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME016		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー 資源マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME009		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー コミュニケーション・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME015		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー リスク・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME017		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー 調達マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME012		<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー ステークホルダー・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PMJ064		(PDU) PMBOK®ガイド第5版と第6版の差分講座 -半日でわかる第6版-	0.5日	4	4	0	0
	SPJ045	休講	(PDU) [リーダー向け]アジャイル開発における自律型チーム運営	1日	6	4.5	1.5	0
	PMJ061	休講	(PDU) マネージャのための1日でわかるアジャイル・プロジェクトマネジメントの効用	1日	7	4	2	1
	PMD014		(PDU) PRINCE2®ファンデーション(認定試験付き)	3日	21	6	10	5
	PMD015		(PDU) PRINCE2®プラクティショナ(認定試験付き)	2日	14	4	5	5
<b>ビジネス/ヒューマン</b>								
コミュニケーション	HSE117		<eラーニング> (PDU) リーダ向け報連相	4時間	4	1	2	1
	HSJ174		(PDU) ストラクチャード・コミュニケーション -会議を空中戦にせず、図で共有する・伝える・理解する・考える-	1日	7	0	7	0
	HSJ125		(PDU) アサーティブ・コミュニケーション -職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上-	1日	6.5	0	6.5	0
マネジメント/リーダーシップ	HSJ147		(PDU) 目標達成のためのコーチング実践	2日	14	1	5	8
	HSJ148		(PDU) 会議/プロジェクトを円滑に進めるためのファシリテーション・スキル向上	2日	14	4	5	5
	HSJ195		(PDU) 部下のパフォーマンスを高める1 on 1 ミーティングとフィードバック	1日	7.5	0	5.5	2

※eラーニングコースの日数欄には、平均学習時間を記載しています。

マシ学習 (マシンを使用しながらの研修) | グループ演習 (グループ演習を中心とした研修) | レクチャ (座学による研修) | eラーニング (インターネット接続による自己学習) | その他 | 休講 (今期の定期開催はありません)

**New** : 新設コース **Renewal** : 改訂コース **休講** : 今期の定期開催はありません

分野	コースコード	区分	コース名	日数※	PDU合計	テクニカル・プロジェクトマネジメント	リーダーシップ	ストラテジック&ビジネスマネジメント
戦略・マーケティング	HSE130	Renewal	<eラーニング> (PDU) 知っておくべきビジネスモデルの基本 -顧客のビジネスをより理解するために-	17時間	14	0	0	14
	HSJ181		(PDU) ソリューション提案のための経営と情報戦略 -経営・事業・情報戦略のあるべき関係性-	1日	6.5	0	0	6.5
	HSJ182		(PDU) ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向 -イノベーション実現のために-	1日	6.5	0	0	6.5
アカウンティング/ファイナンス	HSE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】(PDU) 財務諸表の基礎知識	4時間	4	3	0	1
	HSE103		<eラーニング> (PDU) よくわかるファイナンス1 -投資の判断、リスクとリターン-	4時間	3.5	0	0	3.5
	HSE104		<eラーニング> (PDU) よくわかるファイナンス2 -企業価値評価-	4時間	2.5	0	0	2.5
	HSE105		<eラーニング> (PDU) よくわかるファイナンス3 -資金調達の方法-	6時間	3.5	0	0	3.5
	HSE106		<eラーニング> (PDU) よくわかるファイナンス4 -M&A、コーポレートガバナンス、財務計画-	6時間	3.5	0	0	3.5
ビジネスセンスアップ	HSE118		<eラーニング> (PDU) よくわかるビジネス・ミクロ経済1 -経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論-	6時間	3	0	0	3
	HSE098		<eラーニング> (PDU) よくわかるビジネス・ミクロ経済2 -不完全な情報、期待効用、行動経済学-	4時間	2.5	0	0	2.5
	HSE099		<eラーニング> (PDU) よくわかるマクロ経済1 -効率性と公平性、アダムスミスとケインズ-	4時間	2.5	0	0	2.5
	HSE100		<eラーニング> (PDU) よくわかるマクロ経済2 -GDP、為替、財政-	6時間	4	0	0	4
	HSE101		<eラーニング> (PDU) よくわかるマクロ経済3 -金融政策、ハイエク、フリードマン、シュンペーター-	4時間	2.5	0	0	2.5
	HSE102		<eラーニング> (PDU) よくわかるマクロ経済4 -景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化-	6時間	3.5	0	0	3.5
	HSE115		<eラーニング> (PDU) 中国古典に見る指導者の条件	10時間	7	0	7	0
	HSE113		<eラーニング> (PDU) 「貞観政要」に学ぶリーダーの心得	10時間	5	0	5	0
	HSE114		<eラーニング> (PDU) 「書経」に学ぶリーダーの心得	10時間	6	0	6	0
	HSE112		<eラーニング> (PDU) 「韓非子」のリーダー学	10時間	5	0	5	0
	HSE111		<eラーニング> (PDU) 孫子の兵法を現代に役立てる方法	10時間	8	0	8	0
	HSE110		<eラーニング> (PDU) リーダに必要な人間力 三国志から学ぶリーダー学	10時間	7	0	7	0
<b>グローバル</b>								
	GBE010		<eラーニング> (PDU) グローバルビジネスの基礎 -ビジネスルールと多様性- (基本セット)	4時間	4	0	2	2
	GBJ008	休講	(PDU) 情理と論理のグローバルコミュニケーション -日本文化に根ざし、人間力で考える戦略思考-	1日	6.5	0	6.5	0
	GBE023		<eラーニング> (PDU) 中国ビジネスの鉄則	10時間	7	0	0	7
	GBE024		<eラーニング> (PDU) インドビジネスの鉄則	10時間	6	0	0	6

※eラーニングコースの日数欄には、平均学習時間を記載しています。









- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- Hitachi Advanced Data Binder
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮設構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- IT サービス マネジメント
- システム基盤
- IT 基本
- オープンソース ソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者 試験対策
- ITリテラシー
- プロジェクト マネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (製造・生産技術)

**SPJ045** プロジェクトマネジメント

**(PDU) [リーダー向け] アジャイル開発における自律型チーム運営 PDU** 休講

1日間

アジャイル開発を担当するリーダーとして、その力量がもっとも発揮されるべき局面がチーム運営です。「チームがうまくまとまっていけない」「メンバーは指示待ちで自分から動かない」というように自律型チームにならないことが多いのが現実です。このコースでは、自律的なチームとは何か、どうすれば自律的なチームになるのかを、開発現場の状況を想定した講師とのディスカッション/演習や質疑応答を通して考察します。それを通して、適用可能なプラクティスからチーム運営のあり方をつかむことをめざします。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 6ポイント)の取得が可能です。

**到達目標** ・リーダーとしてアジャイル手法におけるチーム運営のヒントを説明できる。  
・アジャイルプラクティスの実践的な取り組み方を説明できる。

**対象者** ・アジャイル開発に適したチームを作りたい方。  
・アジャイルに限らず、効果的なチームビルディングを行いたいリーダー(マネージャ)の方。

**前提知識** ・一般的なソフトウェア開発プロセス(ウォーターフォール開発)を理解していること。  
・ソフトウェア開発の経験があること。

**内容** 1. アジャイル開発におけるチームとは  
(1) アジャイル開発とチーム  
(2) チームを構成するもの  
(3) チームを動かすもの  
(4) チームの成長  
2. アジャイル開発における要件管理とは  
(1) 反復のサイクル  
(2) ストーリーとタスク  
(3) ストーリーの見積り方法  
3. ディスカッション演習: コーザストーリー  
4. アジャイル開発における進捗管理とは  
(1) タスクボード  
(2) パーンダウンチャート  
5. ディスカッション演習: タスクボードの効果的な使い方  
6. アジャイル開発における品質管理とは(CI)  
7. アジャイル開発における「カイゼン」とは  
8. ディスカッション演習: レトロスペクティブ ケーススタディ

**備考** ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。  
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。  
・PMI®, PMP®, *PMBOK®ガイド*、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

※このコースは、休講とさせていただきます。

**PMJ061** プロジェクトマネジメント

**(PDU) マネージャのための1日でわかるアジャイル・プロジェクトマネジメントの効用 PDU** 休講

1日間

マネジメント視点でのアジャイル開発の利点を理解し、顧客に提案できる。従来の、行われてきた計画重視型のプロジェクトマネジメントから、アジャイル開発導入への変化をマネジメント視点で学びます。経営管理上のメトリクスを残しながら、プロジェクトガバナンスをどのように確立するかを理解し、顧客に提案できる知識を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 7ポイント)の取得が可能です。

**到達目標** マネジメント視点でのアジャイル開発の利点を理解し、顧客に提案できる。

**対象者** アジャイル開発の導入を検討しているマネジャー、リーダーの方。

**前提知識** プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容** 1. アジャイルの背景  
(1) なぜアジャイルが生まれたのか  
(2) 従来の「ウォーターフォール」との相違  
2. アジャイルによるマネジメント  
(1) アジャイルマネジメントの導入  
(2) 失敗例からの教訓  
(3) アジャイルマネジメントの事例から  
3. まとめ

**備考** ・このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。  
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。  
・PMI®, PMP®, *PMBOK®ガイド*、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

※このコースは、休講とさせていただきます。

**PMD012** プロジェクトマネジメント

**「EXIN アジャイル スクラム ファンデーション」資格対策**

2日間

EXIN (www.exin.com) 本部が公開する試験要件に沿ったカリキュラムにより基本事項の概念や用例を学習します。なお、研修の最後にアジャイル スクラム ファンデーション認定試験(60分)を用意しています。

**到達目標** ・アジャイル手法の重要性と、アジャイルがどのように付加価値を付けられるかを説明できる。  
・アジャイルの原則とアジャイルマニフェストについて説明できる。  
・アジャイル・プロジェクトマネジメント・フレームワークを説明できる。  
・アジャイル スクラム ファンデーション認定試験に合格できる。

**対象者** アジャイル・プロジェクトマネジメント、スクラムの基本を体系的に把握したい方。

**前提知識** プロジェクトマネジメントに関する基本的な知識・技術があること。

**内容** 1. アジャイルとスクラム  
2. 役割、儀式、タイムボックス  
3. 手法とプラクティス  
4. バックログ  
5. 上級概念  
6. 計画とリソース  
7. モニタリング  
8. アジャイル スクラム ファンデーション認定試験(60分)

**備考** ・このコースは、9:30~18:00の開催とさせていただきます。  
・このコースは、株式会社ITプレナースジャパン・アジアパシフィック主催の「EXIN アジャイル スクラム ファンデーションコース」を実施するものです。  
・コース実施に必要となるご受講者の個人情報をお預かりし、弊社へ提供いたします。

※別途ご案内いたします。

**SPJ070** プロジェクトマネジメント

**アジャイル開発(スクラム)におけるプロダクトオーナー体験ワークショップ** New

1日間

このコースは、ワークショップを通してアジャイル開発(スクラム)におけるプロダクトオーナーの責務、作業内容、振る舞いについて体験します。

**到達目標** アジャイル開発(スクラム)においてプロダクトオーナーを実践できる。

**対象者** スクラムにおけるプロダクトオーナーの責務、仕事の進め方を理解し体験したい方。  
特に必要としません。

**前提知識** 特になし

**内容** 1. アジャイル開発の概要  
2. スクラムの基礎  
3. 製品開発のプロダクトオーナー体験ワークショップ

**備考** ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。  
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。  
・学習項目は予告なく変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

**PMD014** プロジェクトマネジメント

**(PDU) PRINCE2®ファンデーション(認定試験付き) PDU**

3日間

プロジェクト管理の手法として国際的なデファクトスタンダードであるPRINCE2®を学習します。PRINCE2®の基礎知識の修得を目的としています。研修の最後にPRINCE2®ファンデーション認定試験を受験します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 21ポイント)の取得が可能です。

**到達目標** ・PRINCE2®の概要を理解し、PRINCE2®でのプロジェクト管理の原則を理解できる。  
・品質管理、リスク管理、ビジネスケースや予算、納期の範囲でプロジェクトを完了する方法を理解できる。

**対象者** ・プロジェクトマネジメントに従事している方。  
・PRINCE2®の導入を考えている方。

**前提知識** 特になし

**内容** 1. PRINCE2®のプロジェクト管理の手法  
2. PRINCE2®の使用と実施の意味  
3. プロジェクトへのPRINCE2®の原則の適用  
4. 品質、リスク、および利益の管理方法  
5. 既定のビジネス・ケースや予算、納期の範囲内でプロジェクトを完了する方法  
6. さざまなプロジェクト環境に合わせてPRINCE2®を調整する方法

**備考** ・このコースは、9:30~18:00の開催とさせていただきます。  
・このコースは、株式会社ITプレナースジャパン・アジアパシフィック主催の「PRINCE2®ファンデーションコース」を実施するものです。  
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。  
・PMI®, PMP®, *PMBOK®ガイド*、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

**PMD015** プロジェクトマネジメント

**(PDU) PRINCE2®プラクティション(認定試験付き) PDU**

2日間

PRINCE2®の考え方を理解し、組織の全てのプロジェクトで使用できる共通のプロセス、役割、および用語を提供し、効率的で有効なプロジェクト管理方法を学びます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。

**到達目標** 組織の全てのプロジェクトで使用できる共通のプロセス、役割、および用語を提供し、効率的で有効なプロジェクト管理方法を理解できる。

**対象者** ・プロジェクトマネジメントに従事している方。  
・PRINCE2®の導入を考えている方。

**前提知識** PRINCE2®ファンデーション認定資格をお持ちの方、またはPMP®資格をお持ちの方。

**内容** 1. はじめに  
2. 原則、テーマ、およびプロセス  
3. ビジネスケース  
4. 組織  
5. 課題のレビュー  
6. 品質  
7. 計画  
8. リスク  
9. 変更  
10. 進捗と試験準備ガイド  
11. プロセスを利用したテーマのレビュー

**備考** ・このコースは、9:30~18:00の開催とさせていただきます。  
・このコースは、株式会社ITプレナースジャパン・アジアパシフィック主催の「PRINCE2®プラクティションコース」を実施するものです。  
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。  
・PMI®, PMP®, *PMBOK®ガイド*、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

# コンプライアンス

個人情報保護や情報セキュリティ、内部統制といった、コンプライアンス意識向上に不可欠な知識が修得できます。

## ● モニタリング：内部統制が有効に機能しているかを継続的に監視する

HSJ062 グループ演習

事例から学ぶ  
システムトラブル対策の考え方  
-高信頼性システム実現のために-

1 日間

HSJ018 グループ演習

システムトラブルの予防と是正  
-ISMS・システム監査の  
視点から-

2 日間

## ● 記録管理：内部統制の状況の確認、不正の発見、不正の抑止効果、内部統制の有効性の説明のために、企業活動を網羅的かつ正確に記録として残し管理する

音声有+説明文なし

DBE015 eラーニング

HiRDB機能解説

7 時間

DBJ092 マシン実習

HiRDBデータベース管理

2 日間

または

音声有+説明文なし

DBE305 eラーニング

【マシン演習付き】  
HiRDBデータベース管理

12 時間

## ● セキュリティ管理：内部統制を実現するシステムが不正にアクセスされることを防止・抑止するためのセキュリティを管理する

音声なし+説明文有

SCE708 eラーニング

【ナビ機能付き】  
情報セキュリティリテラシー  
-セキュリティの必要性と対策-

初心者におススメ

4 時間

音声なし+説明文有

SCE706 eラーニング

【ナビ機能付き】  
情報セキュリティマネジメント概説  
-セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度-

8 時間

音声なし+説明文有

SCE703 eラーニング

【ナビ機能付き】  
情報技術者に求められるセキュリティの基礎  
-要素技術(暗号、認証)編-

6 時間

音声有+説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし+説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

日立製品

JP1

uCosminexus  
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

Hitachi Advanced  
Data Binder

日立ストレージ

Pentaho

デジタラランス  
フォーメーション

DXマインド・  
プロセス・  
マネジメント

課題分析  
(何をなすべきかを  
着想する)

仮説構築  
(ビジネスモデルを  
デザインする)

プロトタイプと  
価値検証(共通)

プロトタイプと  
価値検証  
(データ環境構築)

プロトタイプと  
価値検証  
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/  
サーバ仮想化

ITサービス  
マネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース  
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者  
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト  
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/  
ヒューマン

グローバル

OT  
(製造・生産技術)

● システム運用管理：内部統制を実現する各システムが正しく導入・運用されることを保証するために管理する

<p><b>JPJ279</b> マシン実習</p> <p>JP 1 プロフェッショナル 統合管理1-システム監視-</p> <p>2 日間</p>	<p><b>JPJ280/JPJ280T</b> マシン実習</p> <p>JP 1 プロフェッショナル 統合管理2-システム設定-</p> <p>2 日間</p>	<p><b>JPJ281/JPJ281T</b> マシン実習</p> <p>JP 1 プロフェッショナル 統合管理セットコース</p> <p>4 日間</p>	<p><b>JPJ282/JPJ282T</b> マシン実習</p> <p>JP 1 プロフェッショナル パフォーマンス管理</p> <p>2 日間</p>
<p><b>JPJ291</b> マシン実習</p> <p>JP 1 プロフェッショナル 資産・配布管理1 -資産管理編-</p> <p>1 日間</p>	<p><b>JPJ292</b> マシン実習</p> <p>JP 1 プロフェッショナル 資産・配布管理2 -セキュリティ管理編-</p> <p>1 日間</p>	<p><b>JPJ293/JPJ293T</b> マシン実習</p> <p>JP 1 プロフェッショナル 資産・配布管理3 -配布管理編-</p> <p>1 日間</p>	<p><b>JPJ294/JPJ294T</b> マシン実習</p> <p>JP 1 プロフェッショナル 資産・配布管理 セットコース</p> <p>3 日間</p>
<p><b>JPJ295/JPJ295T</b> マシン実習</p> <p>JP 1 プロフェッショナル セキュリティ管理</p> <p>1 日間</p>	<p><b>JPJ296/JPJ296T</b> レクチャ</p> <p>JP 1 コンサルタント 統合管理</p> <p>1 日間</p>	<p><b>JPJ297/JPJ297T</b> レクチャ</p> <p>JP 1 コンサルタント パフォーマンス管理</p> <p>1 日間</p>	<p><b>JPJ300/JPJ300T</b> レクチャ</p> <p>JP 1 コンサルタント 資産・配布管理</p> <p>1 日間</p>
<p><b>ITE701</b> eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 運用管理概説</p> <p>初心者におすすめ 6 時間</p>	<p>休 講</p> <p><b>ITJ008</b> グループ演習</p> <p>情報システム運用入門 -運用からITサービスへ-</p> <p>1 日間</p>	<p><b>ITJ009</b> グループ演習</p> <p>IT運用における ヒューマンエラー予防</p> <p>1 日間</p>	<p><b>ITE006</b> eラーニング</p> <p>SLAにおける サービスレベル設計の基礎</p> <p>4 時間</p>
<p>休 講</p> <p><b>ITJ004</b> グループ演習</p> <p>システム運用の現状分析・ 設計力養成ワークショップ</p> <p>2 日間</p>	<p><b>ITJ012</b> レクチャ</p> <p>(PDU) ITIL® ファンデーション (認定試験付)</p> <p>3 日間</p>	<p><b>CLD001</b> グループ演習</p> <p>事業と技術の観点から検討 するクラウドへの移行と管理 - Cloud Essentials -</p> <p>2 日間</p>	

● SNSコンプライアンス：SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）のトラブルを防ぐ

**New** 音声なし+説明文なし

**HSE129** eラーニング

SNSのリスクと  
利用時のガイドライン

1 時間

**音声有+説明文有**：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

**音声有+説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

**音声なし+説明文有**：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

**初心者におすすめ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**PDU**：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

マシン実習 マシンを使用しながらの研修

グループ演習 グループ演習を中心とした研修

レクチャ 座学による研修

eラーニング インターネット接続による自己学習

その他

休 講 休 講 今期の定期開催はありません

**HSJ062** コンプライアンス

事例から学ぶ  
システムトラブル対策の考え方  
-高信頼性システム実現のために-

1 日間

情報化社会におけるコンピュータシステムは、組織や社会のインフラを支えるという極めて重要な役割を担っています。これらのシステムに障害が発生すると、ビジネスに与える影響は非常に大きなものとなるため、今日の情報システムには高い信頼性と安全性が求められています。システムトラブル対策の実践的知識を学習します。IT技術者が開発段階や運用段階で実施すべきトラブル対策のポイント、解説とグループ演習を通して学習します。

**研修目標**

- システムトラブル発生状況とその対策実施状況を確認できる。
- 開発段階と運用段階で留意すべきトラブル対策のポイントを理解できる。
- システムトラブルマネジメントシステムの構築手順を理解できる。

**対象者** プロジェクトマネージャ、システム開発担当者、システム運用担当者の方、システム品質管理担当者、ISMS導入担当者、内部監査担当者の方。

**前提知識** 情報化に関する基礎知識があること。

**内 容**

- 今なぜシステムトラブル対策なのか
  - システムトラブル統計情報
  - トラブル防止に向けた取り組み
- 開発段階で実施するトラブル対策
  - 開発段階における留意事項
  - 開発段階での対策提言
- 運用段階で実施するトラブル対策
  - 運用段階における留意事項
  - 運用段階での対策提言
- システムトラブルをマネジメントする
  - トラブル情報の収集とその活用
  - 原因分析と対策立案
- まとめ

講師：前橋システムコンサルティング株式会社  
代表取締役 前橋 雅夫氏（公認システム監査人）

**備 考**

- このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。
- このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

**HSJ018** コンプライアンス

システムトラブルの予防と是正  
-ISMS・システム監査の観点から-

2 日間

情報システムの開発業務や運用業務で発生したトラブル事例を、予防処置と是正処置の観点から分析し、自らの職場において同様のトラブルを引き起こさないようにするためには何をすべきか、その対策ポイントについて研究・学習します。

**研修目標**

- 情報システムの開発業務や運用業務でトラブルを引き起こさないための対策ポイントを説明できる。
- システムトラブルの原因分析ならびに対策立案の手法を説明できる。
- ケーススタディ演習において、システムトラブルの原因分析ならびに対策方法を立案できる。

**対象者** ISMS導入を担当する方、ISMS内部監査人、プロジェクトマネージャ、システム開発・運用を担当する方。

**前提知識** 情報化に関する基礎知識があること。

**内 容**

- 今なぜシステムトラブルの予防と是正なのか
  - 情報セキュリティ対策の実施状況
  - システムトラブルの発生状況ほか
- 情報セキュリティ概論
  - 情報資産とは
  - 脅威と脆弱性ほか
- システムトラブルを未然に防止する
  - 物理的な事前対策
  - 技術的な事前対策
  - 管理的な事前対策
  - システム監査によるトラブル防止ほか
- システムトラブルの再発を防止する
  - セキュリティ事件・事故への対処
  - システムトラブル報告書
  - ヒューマンファクタ分析ほか
- まとめ
  - 危機管理の鉄則

講師：前橋システムコンサルティング株式会社  
代表取締役 前橋 雅夫氏（公認システム監査人）

**備 考**

- このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。
- このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

**HSE129** コンプライアンス

<eラーニング>  
SNSのリスクと利用時の  
ガイドライン

1 時間

SNSの特性やリスクについて事例を交えて紹介します。トラブルを未然に防ぐ重要性とそのポイントを学習し、SNS利用時のガイドラインを紹介いたします。また、万一、トラブルが起きた時に影響を最小化するためのポイントを学習します。

**研修目標**

- SNSの特性、リスクを理解できる。
- トラブル予防の重要性を理解し、実行できる。
- 迅速な対応の重要性を理解し、トラブル発生可能性がある、または発生した際に適切な初期対応ができる。

**対象者** SNSを利用している全ての方、SNS上のトラブルを予防したい方、トラブル発生時の対応を知りたい方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内 容**

- SNSとは
  - SNSとは
  - SNSの影響
  - 利便性と危険性の共存
  - トラブルに巻き込まれる企業
  - SNSのトラブルは身近な問題
- SNSの特性
  - SNS理解の重要性
  - SNSの特性
  - SNS利用時には
- SNSのリスクおよび個人・企業への影響
  - SNSのリスクを知る意義
  - SNSのリスク分類
  - 企業の機密情報の漏えい
  - 顧客情報の漏えい
  - 私的な投稿によるトラブル
  - 著作権・肖像権侵害リスク
  - 不適切な業務遂行に関する投稿
  - 誹謗中傷・風評
  - なりすまし
  - 企業におよぼす影響
- SNS利用時のガイドライン
  - トラブル防止の重要性
  - SNS利用時のガイドライン
  - ガイドラインの目的
- トラブル発生時の対応
  - 初期対応の重要性
  - トラブル対応の流れ
  - 企業の初期対応
  - 従業員の初期対応
- まとめ
  - SNSのリスクの再確認
  - 今後に向け

**備 考**

- 学習終了日は9月30日になります。
- 説明画面で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3
XDM
Hitachi Advanced Data Binder
日立ストレージ
Pentaho
デジタルトランスフォーメーション
DXマインド・プロセス・マネジメント
課題分析 (何をなすべきかを着想する)
仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
プロトタイプと価値検証 (共通)
プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
RPA
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
IT 基本
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
ハードウェア
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画
システム開発
要件定義/設計
プログラミング
情報処理技術者試験対策
ITリテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル
OT (製造・生産技術)

# ビジネス/ヒューマン

仕事を進めるうえで必要となるスキル(ロジカルシンキング、コミュニケーション、ライティング、リーダーシップ、業務知識など)が修得できます。

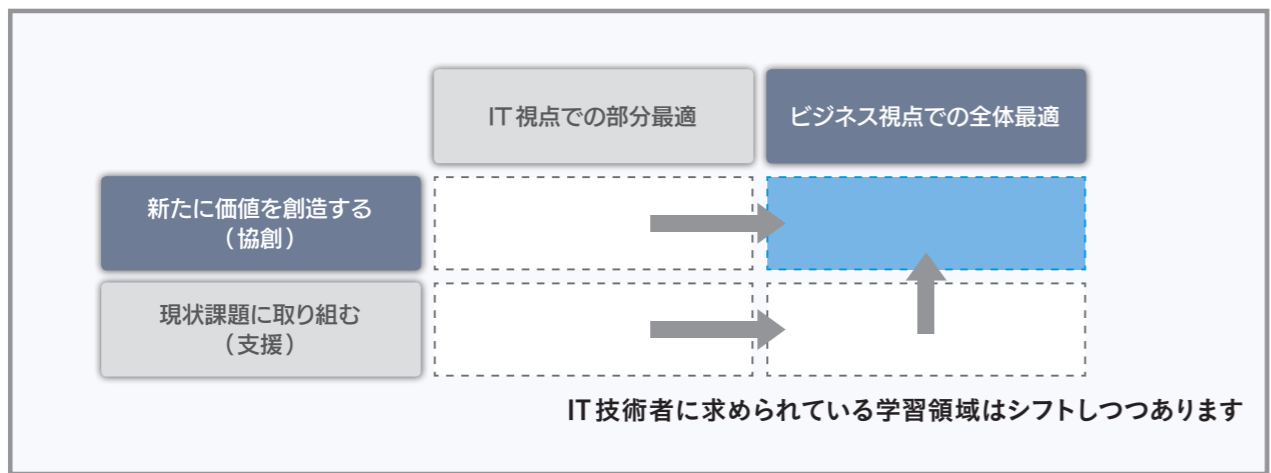
## ビジネススキル修得のための推奨講座体系～変化の激しい時代を生き抜くために～

### 今後、IT技術者は何を学ぶべきか

ITが融合した市場・社会でのパラダイムシフトに企業が応えるためには、企業活動とITとの融合を継続的に進化(深化)させていく必要があります。ビジネスプロセス=ITシステムという現在、IT部門・技術者は「ITシステムを作るだけの人」で良いのでしょうか。ITがビジネスのあらゆる場面を支えるインフラとなり、ユーザー部門がIT部門・技術者に期待する関わり方は、「支援」ではなく「一体」に、そして「結果の共有」まで、全工程をマネジメントすることが求められるようになりました。

また、経営戦略の具現化・課題解決のために、ITの知見を軸としながらも、ITのみの視点にとどまらず、ビジネスの視点で全体最適な解決策を提案することが期待されています。

ITという技術を社会やビジネスで役立たせるには、「現実の場」とITを結びつけ、協創することが不可欠です。ビジネス推進と一体となって、ビジネスでの結果の共有を実践するために、IT技術者は使命の拡大に合わせて学習の領域を広げていくことが望まれています。



### 確実なスキルアップを促す講座体系の特長

上記のような要請を踏まえ日立講習会では、システム計画系やプロジェクトマネジメント系の講座体系に、ビジネススキル系のコースを追加し、段階的に拡充を図って参りました。

ビジネススキルの修得は「なかなか効果が見えないもの」といわれます。そこで日立講習会では、日立グループ向けのビジネス教育のノウハウを活用し、最短期間で修得できるよう、各項目の最終的な到達レベルを定義したうえで、その修得までに最適な時間を導き出しています。また、修得内容に一貫性を持たせつつ、必要最小限の項目で構成しています。

### 講座体系を活用したコースの選び方

次ページの講座体系では、ビジネス推進のスキルとして欠かせない四分野(問題解決、人・組織・リーダーシップ、戦略・マーケティング・セールス、財務)を縦軸に採り、横軸にレベル感や難易度を表現しました。お客様内での階層別育成の実施状況や、対象者の方の経験年数・業務経験・職位と照らし合わせて、コースをご検討ください。

また、P.234以降では、ビジネススキルの講座群を目的別のコースフローで掲載しています。こちらでは、今必要なスキル修得に最適なコース選択のために、「速引き」でコースを見つけていただけるように整理しました。

実績豊富な日立講習会のビジネス/ヒューマン講座をご活用いただければ幸いです。

問題解決能力修得の共通ステップ	入門	基礎	応用・中級	上級
心構え	HSJ202 / 0.5日間 クリティカルマインド基礎 -メタ思考で「考え抜ける」ビジネスパーソンへ-			
思考法	HSJ114 / 2日間 ロジカルシンキング基礎 -論理の可視化と論理チェックのポイント-	HSJ170 / 2日間 イノベティブ思考-単なるアイデアで終わらせないためのロジカル・システム・デザイン思考の組み合わせ方-		
ライティング	HSE131 / 8時間 eL ビジネスライティング(基礎知識) -読みやすい文書を作成する-	HSJ204 / 1日間 ビジネスライティング(演習編) -読みやすい文書を作成する-	HSE132 / 6時間 eL ロジカルライティング(基礎知識) -読み手が納得・行動する文書を作成する-	HSJ205 / 1日間 ロジカルライティング(演習編) -読み手が納得・行動する文書を作成する-
プレゼンテーション	HSJ154 / 2日間 ロジカルプレゼンテーション基礎			
意思決定	HSE072 / 4時間 eL 意思決定のスキル -合理と心理を理解したうえでの意思決定-		HSJ137 / 1日間 意思決定のスキルII-ディビジョンマネジメントを実践するために-	休講
交渉	HSE711 / 4時間 eL 【ナビ機能付き】協創を生み出す交渉(基礎知識)	HSJ145 / 1日間 協創を生み出す交渉(基礎演習編)	HSJ146 / 1.5日間 協創を生み出す交渉(実践演習編)	HSJ185 / 1日間 行動経済学を応用したパースェイション(取得)のスキル-ハーバード流交渉術を越えて-
コミュニケーション	HSE049 / 8時間 eL ビジネススキル基礎	HSJ124 / 1日間 リスニング力を高めるコミュニケーションスキルアップ -職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上-	HSJ125 / 1日間 PDU)アサーティブ・コミュニケーション -職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上-	コミュニケーション系総合コース (各人・各組織の価値観や、非言語部分までを含んだ、「人の情念の変容に踏み込む総合的ファンテーション講座」)
マネジメント/リーダーシップ	HSJ126 / 1日間 報道相のためのビジネスコミュニケーション基礎	HSJ127 / 2日間 情報を整理して伝えるコミュニケーション技法-ロース・ハリス・エリスを高める-	HSJ206 / 1日間 コーチング基礎 -VR体験で実感が高まる!-	HSJ195 / 1日間 (PDU)部下のパフォーマンスを高める1on1ミーティングとフィードバック
戦略	HSJ187 / 1日間 共に勝つ人生戦略 ウィナーシップ研修 -ビジネスパーソンとして「本気づくり」に挑戦する-			戦略基礎理論と応用 HSJ182 / 1日間 (PDU)ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向-イノベーション実現のために-
マーケティング				戦略的思考基礎 (コンサルタントの顧客対応ノウハウを学ぶ)
セールス			HSJ180 / 1日間 顧客協創を促すディスカッションペーパーの作成・活用の仕方	HSJ199 / 2日間 顧客の心をつかむ戦略的提案活動-体系的に学ぶ提案活動の進め方-
ファイナンス	HSE709 / 8時間 eL 【ナビ機能付き】WHYで学ぶアカウンティング(基礎知識)			HSJ200 / 1日間 高評価をねらえる提案書作成-顕在・潜在ニーズに訴求する-
財務				財務系総合コース

□ : 順次提供予定コース eL eラーニング

### 確実なスキルアップを促す4つの講座群

#### 問題解決スキル

ビジネスパーソンが修得すべき論理的思考をベースとした問題解決のためのスキルを身につけることができます。

#### 戦略・マーケティング・セールススキル

顧客の環境変化や顧客との協創を考え、ビジネスアイデアを創造するスキルを修得できます。

#### 人・組織・リーダーシップスキル

個人と組織が連携していくための真の対人能力を身につけ、「組織マネジメント」と「変革のリーダーシップ」を修得できます。

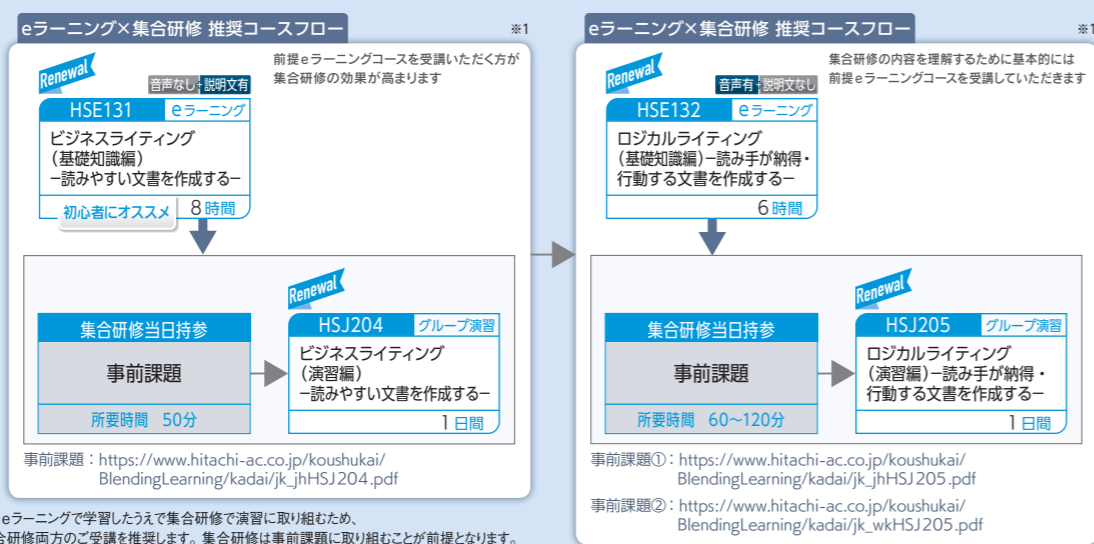
#### 財務スキル

アカウンティングの本質から、連結経営、ファイナンス、経営分析を用いた経営改革のスキルを修得できます。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- Hitachi Advanced Data Binder
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析(何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築(ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証(共通)
- プロトタイプと価値検証(データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証(分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT(製造・生産技術)

● 文書作成、プレゼンテーション力を高めたい方

文書作成の基本を押さえたい/押さえさせたい



指導・添削のポイントを知りたい

**HSJ153 グループ演習**  
リーダ向け「文書添削と指導法」  
1日間

社内成果報告論文を書く

**〈オーダー研修〉**  
社内成果報告論文の書き方

**〈オーダー研修〉**  
成果報告論文向けプレゼンテーション研修

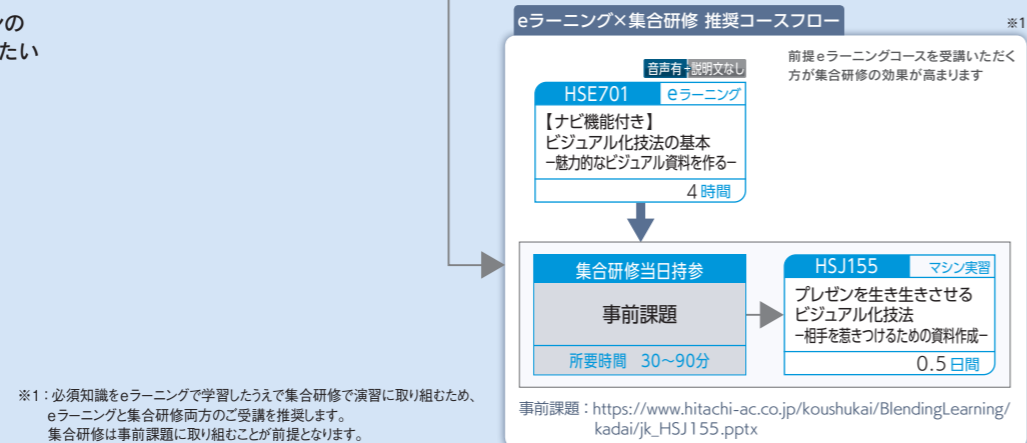
〈オーダー研修〉ご希望に応じて個別開催いたします。開催をご希望の方は、東京研修センターまでお問い合わせください。

プレゼンテーションの準備プロセスを知りたい

**HSJ154 グループ演習**  
ロジカルプレゼンテーション基礎  
2日間

**HSE127 eラーニング** (音声有・説明文なし)  
ロジカルプレゼンテーション基礎 -レクチャ編-  
8時間

資料のデザインのポイントを知りたい

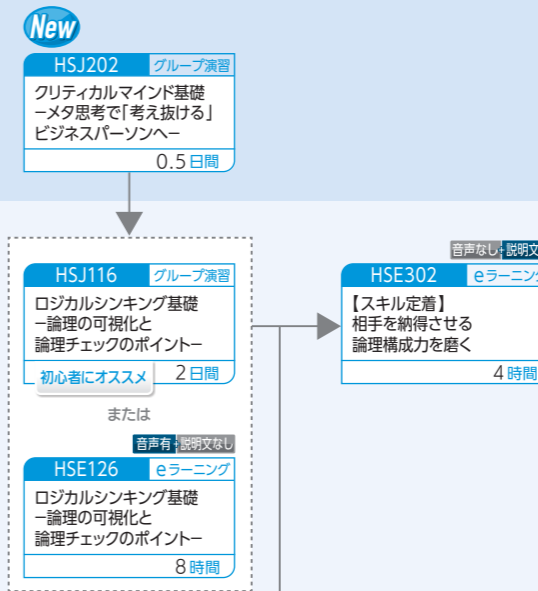


グローバルビジネスシーン

**Renewal PDU**  
**GBJ008 グループ演習**  
(PDU)情理と論理のグローバルコミュニケーション-日本文化に根ざし、人関力で考える戦略思考-  
1日間

● 論理的思考、問題発見・解決能力、発想力を高めたい方

論理的に考えるうえでの心構えを知りたい



問題解決のプロセス、論理的思考の技法を知りたい

論理的にアイデアを発想する手順を知りたい

**HSE037 eラーニング** (音声有・説明文なし)  
TRIZで学ぶ発想のパターン -科学的な強制発想法-  
4時間

**HSE066 eラーニング** (音声有・説明文なし)  
思考技法の概要  
4時間

イノベティブに新しいことを考え出す必要性・考え方をしたい

**HSJ163 グループ演習**  
クリエイティブシンキング  
1日間

イノベティブな問題解決の場合の手順、思考技法を知りたい

**HSJ170 グループ演習**  
イノベティブ思考 -単なるアイデアで終わらせないためのロジカル・システム・デザイン思考の組み合わせかた-  
2日間

相互に関連する要因から成る問題の可視化を知りたい

**HSJ157 グループ演習**  
システムシンキング基礎 -問題を構成する互いに影響しあう要素の「つながり」を可視化する-  
2日間

問題解決の適用シーンを拡大するために、チーム・組織などのさまざまな立場(視座)で問題を捉えます

シーン別学習

戦略マップ/KPIツリーを作成することに応用する

**PDU**  
**HSJ181 グループ演習**  
(PDU)ソリューション提案のための経営と情報戦略-経営・事業・情報戦略のあるべき関係性-  
1日間

音声有・説明文あり: 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文あり: 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- Hitachi Advanced Data Binder
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (製造・生産技術)

プレゼンテーションの構成づくりに応用する

**HSJ154** グループ演習  
ロジカルプレゼンテーション基礎  
2日間

**HSE127** eラーニング  
ロジカルプレゼンテーション基礎  
-レクチャ編-  
8時間

文書構成に応用する

eラーニング×集合研修 推奨コースフロー ※1

集合研修の内容を理解するために基本的には前提eラーニングコースを受講していただきます

**HSE132** eラーニング  
ロジカルライティング (基礎知識編) -読み手が納得・行動する文書を作成する-  
6時間

事前課題  
所要時間 60~120分

**HSJ205** グループ演習  
ロジカルライティング (演習編) -読み手が納得・行動する文書を作成する-  
1日間

事前課題①: [https://www.hitachi-ac.co.jp/koushukai/BlendingLearning/kadai/jk\\_jhHSJ205.pdf](https://www.hitachi-ac.co.jp/koushukai/BlendingLearning/kadai/jk_jhHSJ205.pdf)  
事前課題②: [https://www.hitachi-ac.co.jp/koushukai/BlendingLearning/kadai/jk\\_wkHSJ205.pdf](https://www.hitachi-ac.co.jp/koushukai/BlendingLearning/kadai/jk_wkHSJ205.pdf)

意思決定に応用する

**HSE036** eラーニング  
QFD(品質機能展開)で学ぶマトリクス表の上手な使い方  
-マトリクス表を使って「決める」を考える-  
4時間

**HSE072** eラーニング  
意思決定のスキル  
-合理と心理を理解したうえでの意思決定-  
4時間

**HSJ137** グループ演習  
意思決定のスキルII  
-ディジションマネジメントを実践するために-  
1日間

テストケースの作成に応用する

eラーニング×集合研修 推奨コースフロー ※2

**SPE016** eラーニング  
実践! テストケース設計 (テスト技法演習編)  
8時間

**SPJ051** マシン実習  
実践! テストケース設計 (テスト設計実践編)  
1日間

ニーズ分析に応用する

**SPJ037** グループ演習  
システムのニーズ分析  
2日間

仮説をもとに顧客と検証する

**HSJ180** グループ演習  
顧客協創を促すディスカッションペーパーの作成・活用の仕方  
1日間

※1: 必須知識をeラーニングで学習したうえで集合研修で演習に取り組むため、eラーニングと集合研修両方のご受講を推奨します。集合研修は事前課題に取り組むことが前提となります。  
※2: 必須知識をeラーニングで学習したうえで集合研修で演習に取り組むため、eラーニングと集合研修両方のご受講を推奨します。

**音声有+説明文有**: 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)  
**音声有+説明文なし**: 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)  
**音声なし+説明文有**: 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におススメ**: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**PDU**: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

マシン実習: マシンを使用しながらの研修  
グループ演習: グループ演習を中心とした研修  
レクチャ: 座席による研修  
eラーニング: インターネット接続による自己学習  
その他:   
休講: 休講 (今期の定期開催はありません)

サービスマインドを高めたい方

**HSJ152** グループ演習  
SEのためのサービスマインド  
醸成-顧客対応の質を高め、他社と差別化を図る-  
1日間

社会人としての基本動作を身につけたい方

**HSE049** eラーニング  
ビジネススキル基礎  
初心者におススメ 8時間

**HSJ126** グループ演習  
報連相のためのビジネス  
コミュニケーション基礎  
初心者におススメ 1日間

**HSE131** eラーニング  
ビジネスライティング  
(基礎知識編)  
-読みやすい文書を作成する-  
初心者におススメ 8時間

**HSE123** eラーニング  
報連相のためのビジネス  
コミュニケーション基礎  
-レクチャ編-  
4時間

コミュニケーションスキルを高めたい方

【コミュニケーションスキルの基礎】

**HSJ116** グループ演習  
ロジカルシンキング基礎  
-論理の可視化と論理チェックのポイント-  
初心者におススメ 2日間

または

**HSE126** eラーニング  
ロジカルシンキング基礎  
-論理の可視化と論理チェックのポイント-  
8時間

**HSJ127** グループ演習  
情報を整理して伝える  
コミュニケーション技法  
-ロゴス・パトス・エトスを高める-  
2日間

**HSE117** eラーニング  
(PDU)リーダ向け報連相  
4時間

**HSJ197** グループ演習  
自分を知り他者を知るコミュニ  
ケーションマネジメント  
-DISCモデルによる-  
2日間

**HSJ124** グループ演習  
リスニング力を高めるコミュニ  
ケーションスキルアップ-職場に活かせる建設的  
コミュニケーションスキルの向上-  
1日間

**HSJ125** グループ演習  
(PDU)アサーティブ・コミュニ  
ケーション-職場に活かせる建設的  
コミュニケーションスキルの向上-  
1日間

**HSJ126** グループ演習  
報連相のためのビジネス  
コミュニケーション基礎  
初心者におススメ 1日間

**HSJ154** グループ演習  
ロジカルプレゼンテーション  
基礎  
2日間

**HSE124** eラーニング  
リスニング力を高めるコミュニ  
ケーションスキルアップ  
-レクチャ編-  
4時間

**HSE125** eラーニング  
アサーティブ・  
コミュニケーション  
-レクチャ編-  
4時間

**HSE123** eラーニング  
報連相のためのビジネス  
コミュニケーション基礎  
-レクチャ編-  
4時間

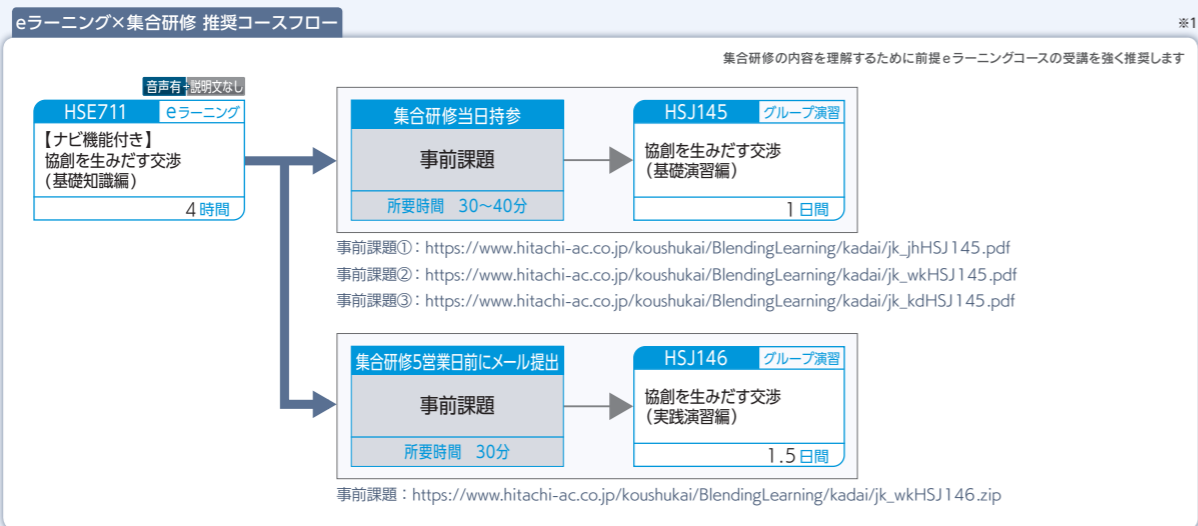
**HSE127** eラーニング  
ロジカルプレゼンテーション  
基礎  
-レクチャ編-  
8時間

**HSJ174** グループ演習  
(PDU)ストラクチャード・コミュニ  
ケーション-会議を空戦にせず、図で  
共有する・伝える・理解する・考える-  
1日間

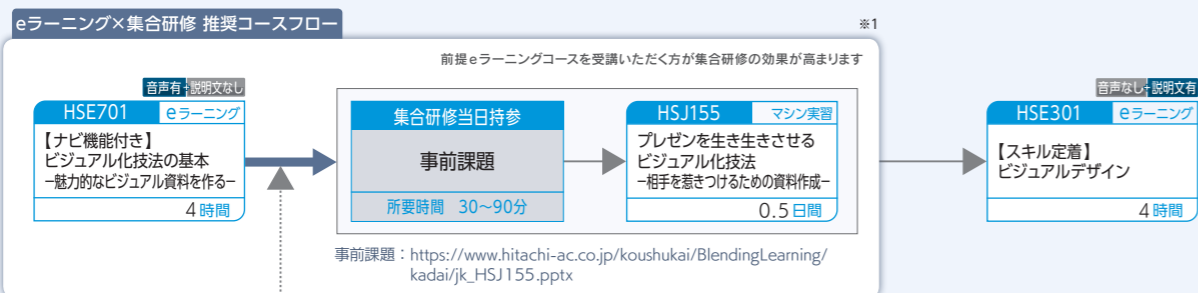
**HSJ188** レクチャ  
わたしを活かす  
キャリアデザイン  
-人生100年時代のキャリアを考える-  
1日間

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- Hitachi Advanced Data Binder
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (製造・生産技術)

● ネゴシエーションスキルを高めたい方



● ビジュアルデザインの基本スキルを身につけたい方



※1: 必須知識をeラーニングで学習したうえで集合研修で演習に取り組むため、eラーニングと集合研修両方のご受講を推奨します。集合研修は事前課題に取り組むことが前提となります。

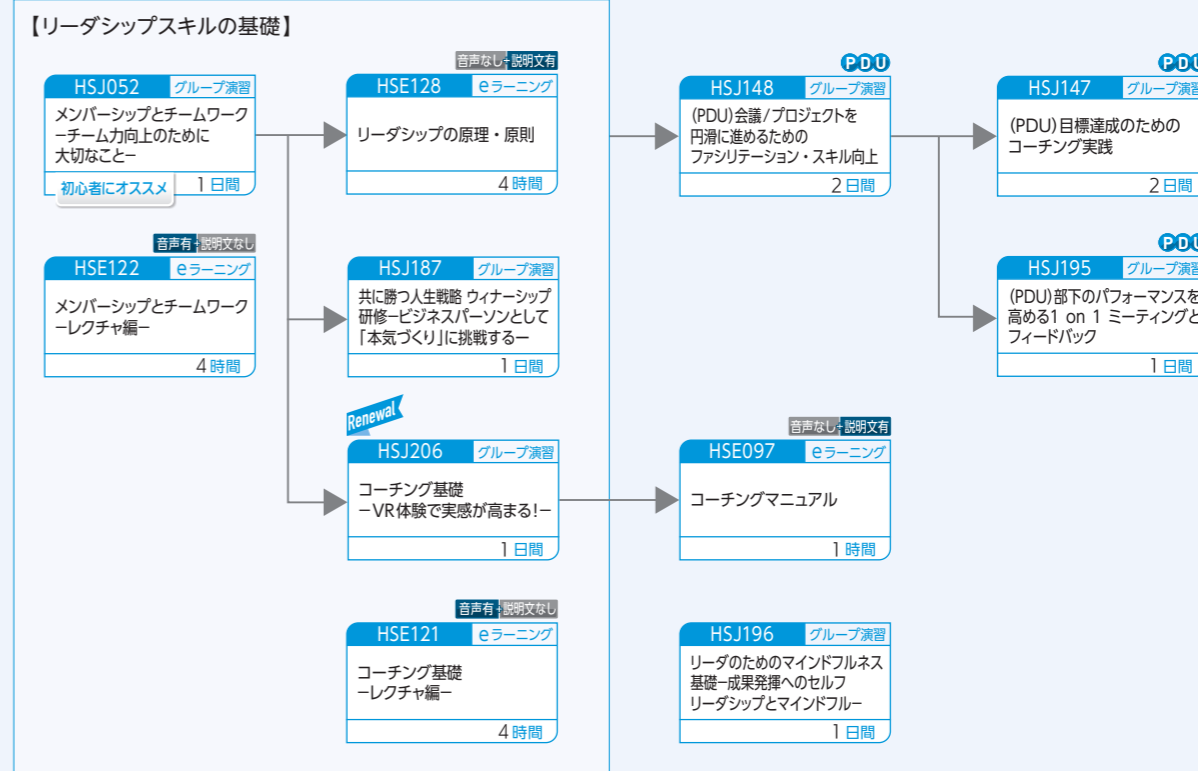
音声有+説明文有: 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)  
 音声有+説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)  
 音声なし+説明文有: 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

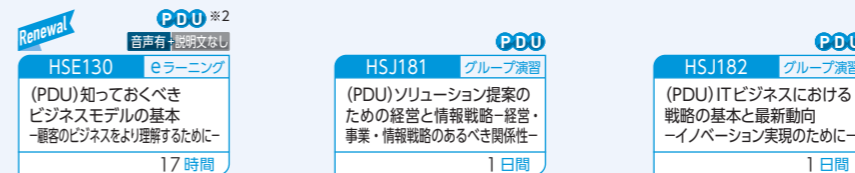
PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

マシーン実習: マシンを使用しながらの研修  
 グループ演習: グループ演習を中心とした研修  
 レクチャ: 座学による研修  
 eラーニング: インターネット接続による自己学習  
 その他:   
 休講: 休講(今期の定期開催はありません)

● リーダシップ能力を向上し、チームをマネジメントしたい方

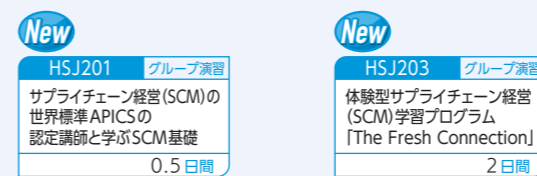


● 事業、マーケティング戦略、セールスを学びたい方

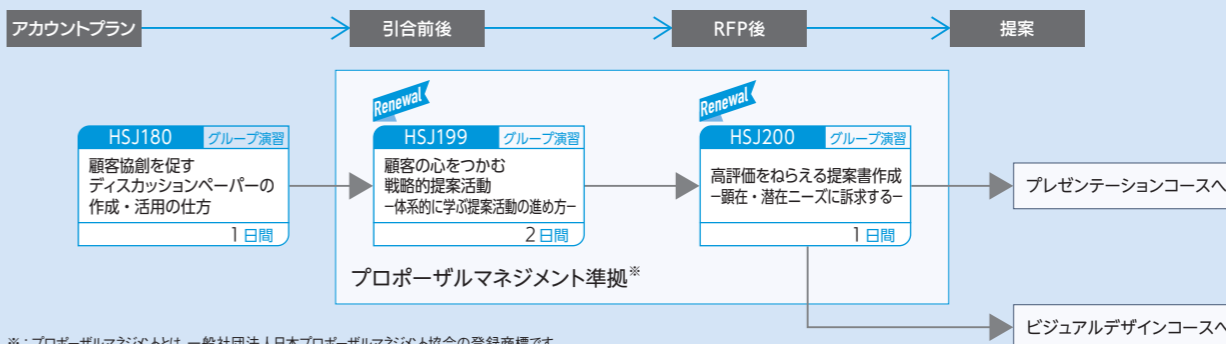


※2: SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

● サプライチェーンの基礎、経営を学びたい方



《フロント営業活動のプロセスに添った学習フロー》



\*: プロポーザルマネジメントとは、一般社団法人日本プロポーザルマネジメント協会の登録商標です

アカウンティングに関するスキルを高めたい方

Course cards for HSE709, HSE710, HSE705. Includes titles like '【ナビ機能付き】WHYで学ぶアカウンティング(基礎知識編)' and durations.

中国古典を通して経営人間学を学びたい方

Course cards for HSE115, HSE113, HSE114, HSE112, HSE109, HSE111, HSE110. Includes titles like '(PDU)中国古典に見る指導者の条件' and durations.

※2: SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

ビジネス教養を身につけたい方

Course cards for HSE118, HSE098, HSE099, HSE100, HSE101, HSE102, HSE103, HSE104, HSE105, HSE106, GBE023, GBE024. Includes titles like '(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済' and durations.

※2: SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

音声有+説明文有: 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
音声有+説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
音声なし+説明文有: 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におススメ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

Icons for learning methods: マシン学習, グループ演習, レクチャ, eラーニング, その他, 休講.

HSJ202 思考法 クリティカルマインド基礎 -メタ思考で「考え抜ける」ビジネスパーソンへ

いくつかの業務経験を経た方に、よくあるシーンを取り上げ、考え抜けていないと感じてもらい、どう行動すべきかを考えます。

到達目標: クリティカルに考える(考え抜く)とはどういうことか、理解できる。
対象者: ・日頃「考え抜く」ということが実践できていない方。
前提知識: 「ロジカルシンキング基礎-論理の可視化と論理チェックのポイント」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
内容: 1. 仮説を持って具体的に考える 2. 範囲を広げて考える 3. 目的を中心に考える 4. クリティカルな態度で臨む議論 5. そして実務へ
備考: ・このコースは、9:00~12:00の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承ください。

HSJ116 思考法 ロジカルシンキング基礎 -論理の可視化と論理チェックのポイント-

問題を解決する際や、相手の納得を得られるために伝える際に必要となる、論理的思考の標準的なプロセスと構成を学習します。

到達目標: ・論理展開の基本が理解できる。
対象者: ・問題解決の標準的な進め方を身につけた方。
前提知識: 特に必要としません。
内容: 1. オリエンテーション 2. 論理的思考の基礎知識 (1)意味論と構文論 (2)論点と切り口 (3)問題解決のプロセス (4)仮説検証サイクル (5)挙げる(拡散思考)/絞る(収束思考)/確かめる(事実による検証)
備考: ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承ください。
・このコースは、「ロジカルシンキング基礎」コースの内容改訂および名称を変更したものです。

HSE126 思考法 <eラーニング>ロジカルシンキング基礎 -論理の可視化と論理チェックのポイント-

問題を解決する際や、相手の納得を得られるために伝える際に必要となる、論理的思考の標準的なプロセスと構成を学習します。

到達目標: ・論理展開の基本が理解できる。
対象者: ・問題解決の標準的な進め方を身につけた方。
前提知識: 特に必要としません。
内容: 1. 論理的思考の基礎知識 (1)意味論と構文論 (2)論点と切り口 (3)問題解決のプロセス (4)仮説検証サイクル (5)挙げる(拡散思考)/絞る(収束思考)/確かめる(事実による検証)
備考: ・学習終了日は9月30日になります。
・収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

HSE066 思考法 <eラーニング>思考法の概要

これまで以上に業務における「思考」のウェイトが増えています。このような状況に対応するため、古今東西のあらゆる思考技法を、発想と情報整理の技法を中心に広く浅く学習します。

到達目標: ・業務における思考の重要性を理解し、思考に時間を割く意識が持てる。
対象者: 思考法についてこれから学習をはじめの方、アイデア出しや情報を整理する必要がある、その手法を知りたい方。
前提知識: 特に必要としません。
内容: 1. 発散技法 (1)ブレインストーミング (2)ブレインライティング ほか多数
2. 収束技法 (1)KJ法 (2)特性要因図 ほか多数
3. 統合技法 (1)ケブナートリゴ法 (2)TOC思考プロセス (3)バランススコアカード (4)ロジックツリー ほか多数
備考: ・学習終了日は9月30日になります。
・収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

HSE036 思考法 <eラーニング>QFD(品質機能展開)で学ぶマトリクス表の上手な使い方 -マトリクス表を使って「決める」を考える-

QFD(品質機能展開)の手法を学習します。

到達目標: QFD(品質機能展開)の概要を説明できる。
対象者: 「決める」プロセスを知りたい方、QFDに興味のある方。
前提知識: 特に必要としません。
内容: 1. QFDの基礎知識 (1)QFDとは何か? (2)QFDはなぜ必要なのか? (3)QFDはどのように進めるのか? (4)品質って何?
2. 要求分析の手順とポイント (1)要求品質の抽出 (2)品質企画の設定 (3)品質特性の抽出 (4)要求品質と品質特性の関連付け (5)品質設計の設定
3. 考える手順の応用 (1)どんな横軸・縦軸が考えられるか? (2)決めたいことには何が関係があるか?
備考: ・学習終了日は9月30日になります。
・収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

HSE037 思考法 <eラーニング>TRIZで学ぶ発想のパターン -科学的な強制発想法-

TRIZの手法を学習します。

到達目標: TRIZの概要を説明できる。
対象者: 「発想する」プロセスを知りたい方、TRIZに興味のある方。
前提知識: 特に必要としません。
内容: 1. TRIZの基礎知識 (1)TRIZとは何か? (2)TRIZはなぜ必要なのか? (3)TRIZはどのように進めるのか?
2. 矛盾を定義する (1)何を良くしたいのか? (2)誰の究極の理想解なのか? (3)何が妨げになるのか?
3. 解決策を考える (1)40の発明原理 (2)矛盾解決マトリクス(48のパラメータ)
備考: ・学習終了日は9月30日になります。
・収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。











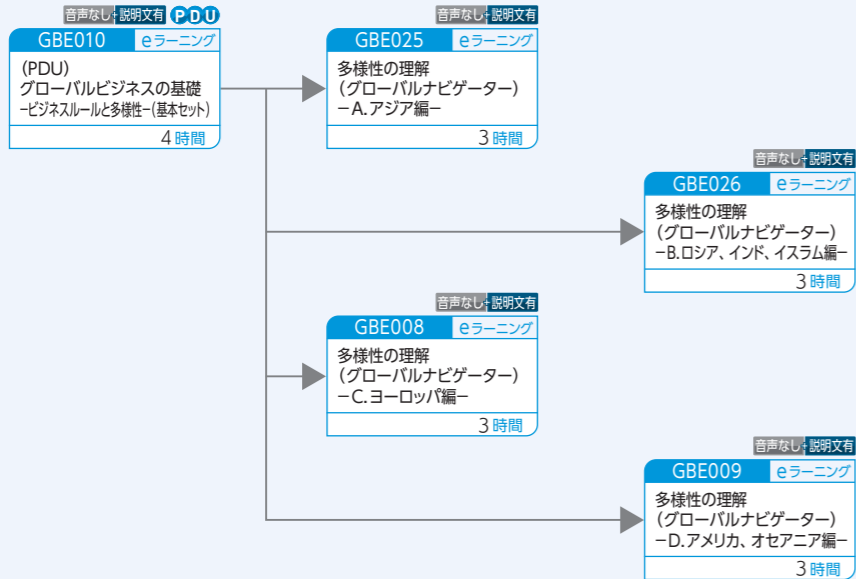




# グローバル

グローバルでビジネスを進めるうえで必要となるスキル（グローバルマインドセット、各国の動機付け要因、反発要因など）が修得できます。

## ● 多様性について理解を深めたい方



## ● グローバルなコミュニケーション力をつけたい方

**Renewal** 休講 **PDU**

**GBJ008** グループ演習

(PDU) 情理と論理のグローバルコミュニケーション-日本文化に根ざし、人間力で考える戦略思考-

1 日間

## ● 中国ビジネスを学びたい方

音声有、説明文なし **PDU** ※1

**GBE023** eラーニング

(PDU) 中国ビジネスの鉄則

10 時間

※1: SBI 大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

## ● インドビジネスを学びたい方

音声有、説明文なし **PDU** ※1

**GBE024** eラーニング

(PDU) インドビジネスの鉄則

10 時間

※1: SBI 大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

- 音声有 + 説明文有** : 説明画面と説明文 (音声あり) で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- 音声なし + 説明文有** : 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

**初心者におススメ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**PDU** : PMP® 資格更新に必要なポイント (PDU) を取得できます。

マシン実習 マシンを使用しながらの研修 | グループ演習 グループ演習を中心とした研修 | レクチャ レクチャによる研修 | その他 | 休講 休講 今期の定期開催はありません

**GBE010** グローバル

**<eラーニング>**

**(PDU) グローバルビジネスの基礎 -ビジネスルールと多様性- (基本セット) PDU**

4時間

グローバル化モデルの7つの思考パターンを理解し、身につけるとともに、多様な人たちの心の構造を読み解く土台となる「文化の世界地図」、各国別の動機付け要因、反発要因に関する辞書を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント (PDU : 4ポイント) の取得が可能です。

- 到達目標**
- 1990年代に起こった世界のグローバル市場化の意味合いを理解し、そこで生きていくためのルールが分かる。
  - 民族のアイデンティティや文化のDNAを把握できるようになる。
  - グローバル人材度のチェックを行い、今後の修得必要分野を知る。

**対象者** グローバルビジネスに関わる方。

**前提知識** 特に必要としません。

- 内容**
- グローバル時代のモデルチェンジ -新しい方程式へのコペルニクスの転換を-
  - グローバルマインドの設定 -世界市場で競争力を持つ7つの思考パターンを身につける-
  - 文化の世界地図 -70億の多様な人たちの心の構造を読み解く-
  - グローバルナビゲーター -国別理解による事例の分析-心の中の世界地図に具体性を持たせる- (1) 米国 (2) 中国 (3) 日本
  - グローバル人材度アセスメント -30問のアセスメントでグローバル人材度をセルフチェック (解説付き)-

- 備考**
- 学習終了日は9月30日になります。
  - 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
  - このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
  - お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
  - PMI®, PMP®, *PMBOK®ガイド*、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

**GBE025** グローバル

**<eラーニング>**

**多様性の理解 (グローバルナビゲーター) A. アジア編**

3時間

日本、中国、台湾、香港、韓国、フィリピン、ベトナム、シンガポール、タイ、ミャンマーの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「(PDU) グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性- (基本セット)」eラーニングコース (コースコード: GBE010) のオプションです。

- 到達目標**
- 日本、中国、台湾、香港、韓国、フィリピン、ベトナム、シンガポール、タイ、ミャンマーの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「(PDU) グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性- (基本セット)」eラーニングコース (コースコード: GBE010) のオプションです。

**対象者** グローバルビジネスに現在または将来関わる方。

**前提知識** グローバルマインドセット、文化の世界地図、グローバルビジネスの基礎「eラーニングコースを受講することをお薦めします。

- 内容**
- 日本、中国、台湾、香港、韓国、フィリピン、ベトナム、シンガポール、タイ、ミャンマーそれぞれについての、
1. 史的文化層
  2. カルチュラル・モティベータ
  3. カルチュラル・デモチベータ

- 備考**
- 学習終了日は9月30日になります。
  - 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
  - このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
  - お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**GBE026** グローバル

**<eラーニング>**

**多様性の理解 (グローバルナビゲーター) B. ロシア、インド、イスラム編**

3時間

ロシア、インド、インドネシア、マレーシア、ブルネイ、カザフスタン、パキスタン、サウジアラビア、UAEの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「(PDU) グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性- (基本セット)」eラーニングコース (コースコード: GBE010) のオプションです。

- 到達目標**
- ロシア、インド、インドネシア、マレーシア、ブルネイ、カザフスタン、パキスタン、サウジアラビア、UAEの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「(PDU) グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性- (基本セット)」eラーニングコース (コースコード: GBE010) のオプションです。

**対象者** グローバルビジネスに現在または将来関わる方。

**前提知識** グローバルマインドセット、文化の世界地図、グローバルビジネスの基礎「eラーニングコースを受講することをお薦めします。

- 内容**
- ロシア、インド、インドネシア、マレーシア、ブルネイ、カザフスタン、パキスタン、サウジアラビア、UAEそれぞれについての、
1. 史的文化層
  2. カルチュラル・モティベータ
  3. カルチュラル・デモチベータ

- 備考**
- 学習終了日は9月30日になります。
  - 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
  - このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
  - お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**GBE008** グローバル

**<eラーニング>**

**多様性の理解 (グローバルナビゲーター) C. ヨーロッパ編**

3時間

ドイツ、スイス、フランス、イタリア、オーストリア、ポーランド、オランダ、スペイン、イギリスの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「(PDU) グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性- (基本セット)」eラーニングコース (コースコード: GBE010) のオプションです。

- 到達目標**
- ドイツ、スイス、フランス、イタリア、オーストリア、ポーランド、オランダ、スペイン、イギリスの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「(PDU) グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性- (基本セット)」eラーニングコース (コースコード: GBE010) のオプションです。

**対象者** グローバルビジネスに現在または将来関わる方。

**前提知識** 「(PDU) グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性- (基本セット)」eラーニングコースを修了していること。

- 内容**
- ドイツ、スイス、フランス、イタリア、オーストリア、ポーランド、オランダ、スペイン、イギリスそれぞれについての、
1. 史的文化層
  2. カルチュラル・モティベータ
  3. カルチュラル・デモチベータ

- 備考**
- 学習終了日は9月30日になります。
  - 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
  - このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
  - お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**GBE009** グローバル

**<eラーニング>**

**多様性の理解 (グローバルナビゲーター) D. アメリカ、オセアニア編**

3時間

カナダ、米国、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、オーストラリア、ニュージーランドの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「(PDU) グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性- (基本セット)」eラーニングコース (コースコード: GBE010) のオプションです。

- 到達目標**
- カナダ、米国、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、オーストラリア、ニュージーランドの文化/思想/価値観/習慣等について学習します。このコースは「(PDU) グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性- (基本セット)」eラーニングコース (コースコード: GBE010) のオプションです。

**対象者** グローバルビジネスに現在または将来関わる方。

**前提知識** 「(PDU) グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性- (基本セット)」eラーニングコースを修了していること。

- 内容**
- カナダ、米国、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、オーストラリア、ニュージーランドそれぞれについての、
1. 史的文化層
  2. カルチュラル・モティベータ
  3. カルチュラル・デモチベータ

- 備考**
- 学習終了日は9月30日になります。
  - 説明画面と説明文 (音声なし) で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)
  - このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
  - お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

**GBJ008** グローバル

**(PDU) 情理と論理のグローバルコミュニケーション -日本文化に根ざし、人間力で考える戦略思考- PDU**

1日間

一般的な「勝つ」ためのディベートではなく、情理と論理を総動員しながら相手の意見を尊重し、学びながら自分の意見もしっかりと主張する体験の場を提供します。講師の深い経験と実践に裏づけされたファシリテーションにより、グローバルビジネスパーソンとして無理なくレベルアップできます。日本文化に根ざした、お互いを啓発しあうディベートを学習し、新たなビジネス領域 (道) を切り拓きます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント (PDU : 6.5ポイント) の取得が可能です。

- 到達目標**
- 一般的「勝つ」ためのディベートではなく、情理と論理を総動員しながら相手に学びあい真理を探究することが、自然なこととしてとらえられ、実践できる。

**対象者** グローバルコミュニケーションの中で、日本人としての強みを発揮できる。

**前提知識** 中堅のITエンジニア職、営業職の方で、新事業、新サービス創出、グローバル事業に携わる方。

- 内容**
1. はじめに (1) 日本のビジネスパーソンに求められるもの (2) グローバルコミュニケーション能力とは
  2. 論理の基本を体感する (1) 「Why Because」の解説 (2) 「Why Because」ゲーム
  3. 情理と論理が融合するディベート (1) 情理と論理が融合するディベート体験 (2) 納得をめざす六角ディベート体験
  4. まとめ

- 備考**
- このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
  - このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。
  - PMI®, PMP®, *PMBOK®ガイド*、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

※このコースは、休講とさせていただきます。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3
- XDM
- Hitachi Advanced Data Binder
- 日立ストレージ
- Pentaho
- デジタルトランスフォーメーション
- DXマインド・プロセス・マネジメント
- 課題分析 (何をなすべきかを着想する)
- 仮説構築 (ビジネスモデルをデザインする)
- プロトタイプと価値検証 (共通)
- プロトタイプと価値検証 (データ環境構築)
- プロトタイプと価値検証 (分析モデル構築)
- RPA
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- IT基本
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- ハードウェア
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画
- システム開発
- 要件定義/設計
- プログラミング
- 情報処理技術者試験対策
- ITリテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル
- OT (製造・生産技術)

**GBE023 グローバル**

**<eラーニング> (PDU) 中国ビジネスの鉄則 PDU**

10時間

中国人はビジネスに際し、他人に対しては敵対的、友人に対しては寛容であり、信頼できる相手であるかどうかを慎重に見極めようとする。中国ビジネス成功の鍵は、中国社会でうまくネットワークを築くことにあります。このコースでは中国ビジネスを理解するために、まず中国社会・経済の特色について学習します。そして中国企業の企業形態や株式市場を詳しく見ていながら、中国でのビジネスについて学習します。さらに、国有企業、民間企業、外資系企業それぞれについて特徴を詳しく見ていながら、グローバルな環境で活動を行うための組織の政治的風土・文化について学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:7ポイント)の取得が可能です。

**到達目標** 中国企業の実態を理解するための基礎知識を身につけ、中国企業とビジネスで関わる場合に必要知識を修得できる。

**対象者** 中国とのビジネスに関わるおよび将来関わる方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

1. 企業を取り巻く社会環境
2. 産業の特徴
3. 企業形態と株式市場の成長
4. 国有企業
5. 民間企業
6. 外資系企業
7. 中国企業のグローバル経営

**備考**

- ・サービス有効期間は56日間です。
- ・収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- ・このコースは、SBI大学院大学の単科コースをカスタマイズしたセルフラーニング教材です。同学の単位認定にはなりません。
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

**GBE024 グローバル**

**<eラーニング> (PDU) インドビジネスの鉄則 PDU**

10時間

インドは近年、その人口による巨大な市場と経済発展から、世界的な存在感を高めています。また一方で古くから日本との交流があり、近年でも各分野において経済提携が進んでいます。しかし、ビジネスを交流させるに至るまでの理解に至っていない場合も多く見ることができま。このコースではインドにビジネス進出をするために必要な考え方(歴史・文化・宗教等)について学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:6ポイント)の取得が可能です。

**到達目標**

- ・インドにおいてビジネスを展開する場合に必要な、文化的背景や歴史、現在のインド事情について説明できる。
- ・インドへ進出してビジネスを成功させるにおいて必要なポイントについて理解を深める。
- ・インド人との交渉の方法、インド人の考え方、などについて日本人が誤解しがちな注意点を言及し、インドビジネスを成功に導く戦略的思考について学ぶ。

**対象者** インドとのビジネスに現在および将来関わる方。

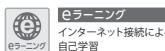
**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

1. インドの紹介、歴史
2. インドの各地域の文化とビジネスの関係
3. インドの宗教とビジネスの関係
4. インドの優秀な人材を作る、教育制度
5. 日印関係
6. インドの国際関係
7. 実際の手順とケーススタディ

**備考**

- ・サービス有効期間は56日間です。
- ・収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)
- ・このコースは、SBI大学院大学の単科コースをカスタマイズしたセルフラーニング教材です。同学の単位認定にはなりません。
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。





# OT (製造・生産技術)

自動化設備の運用・保守に関する電気と制御の基礎知識が修得できます。

## ● 自動化設備の運用・保守に関する電気と制御の基礎知識を修得したい方

New

**OTJ001** グループ演習

リレーシーケンスの基礎と  
トラブル診断

2日間

New

**OTJ002** グループ演習

トラブルシューティング  
(制御系基礎)

(宿泊有)5日間

New

**OTJ004** グループ演習

シーケンスコントローラ  
活用入門

(宿泊有)5日間

音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**OTJ001** OT (製造・生産技術)

**リレーシーケンスの基礎と  
トラブル診断**

2日間

電気の基礎、シーケンス制御、リレー回路、テスターの使い方、トラブル診断の基礎を学びます。さらに、学んだ基礎知識を使ってトラブルシューティングを実習で体験する2日間の研修となっています。

**到達目標** 電気と安全に関する基礎知識を学び、実際の器材を用いた配線とトラブル原因の診断をゲーム感覚で体系的に身につけていきます。

**対象者** 新人・若手の技術者・技能者、電気の初学者、初めて電気機器、自動機を扱う方、営業職の方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容** 1. 自動制御の概要  
2. 電気の基礎と安全  
3. シーケンス制御回路の基礎  
4. トラブルシューティング基礎

**備考** このコースは、9:00~17:30の開催とさせていただきます。  
【持参品】  
BまたはHBのシャープペンシル、消しゴム、多色ボールペン(赤・青・緑)、直定規(短いもので可)

**OTJ002** OT (製造・生産技術)

**トラブルシューティング  
(制御系基礎)**

5日間(宿泊有)

電気関係のトラブルに対応できる基礎知識と診断方法を実際に体験しながら修得します。(リレーシーケンス、テスターの使い方、制御盤配線実習、自動機実習ユニットによるトラブルシューティング実習、ほか)

**到達目標** 自動化設備を扱う人が知っておくべき基本的な事項(電気と安全、テストの使い方、シーケンス制御のしくみ、トラブル診断と修理・調整の方法など)を、実際に回路を組み立てながら分かりやすく学習します。実機を使用した故障診断修理実習等を通し、実際の設備トラブルへの対応力を身につけます。

**対象者** ・自動機械設備/セル生産ツール/JIT生産設備等の運転/保守改善に携わる方。  
・ソフトウェアやシステム開発および品質保証関連業務の新人で電気制御の基本を実機レベルで実習したい方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容** 1. シーケンス制御の基礎  
2. リレーシーケンス入門  
3. トラブルシューティング基礎  
4. 制御盤配線実習  
5. 故障診断修理実習  
6. 終了課題

**備考** ・このコースは、初日は10:00~17:00、2日目~4日目は8:30~17:30、5日目は8:30~15:00の開催とさせていただきます。  
・このコースは宿泊研修です。宿泊先は当社にて用意しておりますので、宿泊に必要な物は各自ご用意ください。なお、宿泊費は受講料に含まれています。  
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。  
【持参品】  
BまたはHBのシャープペンシル、消しゴム、多色ボールペン(赤・青・緑)、直定規(短いもので可)

**OTJ004** OT (製造・生産技術)

**シーケンスコントローラ活用入門**

5日間(宿泊有)

生産設備をはじめ、試験装置や実験設備などの制御に使用されるPLCの概要を実機を用いて基礎から修得できます。(シーケンス制御の基礎、PLCの構成と配線、基本操作、基本回路要素の働き、プログラミング演習、課題実習、ほか)

**到達目標** PLCの組み込まれた自動化設備などの操作やPM・設備改善等に携わる実務者向け入門研修です。PLCの基本機能と役割、実装配線、運転操作とプログラミングの基礎、および活用のポイント等に関し、電気を苦手とする方でも通りのことが理解できるよう実習します。(実習は日立と三菱のPLCから選択可、それ以外のPLCでも基本的な機能は共通です)

**対象者** プログラム制御コントローラ(PLC)の操作や活用のための知識を必要とする初心者の方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容** 1. シーケンス制御の基礎  
2. PLCの構成と配線  
3. PLCの基本操作  
4. 基本回路要素の働き  
5. プログラミング演習  
6. 課題実習  
7. 発表会  
8. まとめ

**備考** ・このコースは、初日は10:10~17:30、2日目~4日目は8:30~17:30、5日目は8:30~15:00の開催とさせていただきます。  
・このコースは宿泊研修です。宿泊先は当社にて用意しておりますので、宿泊に必要な物は各自ご用意ください。なお、宿泊費は受講料に含まれています。  
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。  
【持参品】  
BまたはHBのシャープペンシル、消しゴム、多色ボールペン(赤・青・緑)、直定規(短いもので可)

日立製品

JP1

uCosminexus  
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3

XDM

Hitachi Advanced  
Data Binder

日立ストレージ

Pentaho

デジタルランス  
フォーメーション

DXマインド・  
プロセス・  
マネジメント

課題分析  
(何をなすべきかを  
着想する)

仮説構築  
(ビジネスモデルを  
デザインする)

プロトタイプと  
価値検証(共通)

プロトタイプと  
価値検証  
(データ環境構築)

プロトタイプと  
価値検証  
(分析モデル構築)

RPA

クラウド/  
サーバ仮想化

ITサービス  
マネジメント

システム基盤

IT基本

オープンソース  
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

ハードウェア

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画

システム開発

要件定義/設計

プログラミング

情報処理技術者  
試験対策

ITリテラシ

プロジェクト  
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/  
ヒューマン

グローバル

OT  
(製造・生産技術)

東京地区

### 東京(大森)

#### 大森ベルポートD館5階・12階・13階

(株)日立アカデミー  
東京研修センター (2020年4月から「大森キャンパス」に名称変更します)

品川区南大井6丁目26番3号(〒140-0013)  
電話(03)5471-8962  
FAX(03)5471-2564

- JR京浜東北線 大森駅北口(改札を出て右)より徒歩約3分
- 京浜急行線 大森海岸駅より徒歩約5分

※当ビル西入口、または北入口、南入口よりアトリウムに入り、D館入口のエレベータにてご来場ください。  
※エレベータは、7:30~9:30、12:00~13:00の時間帯は特別運転となりますので、ご入館の際にはご注意くださいませうお願いします。  
■12階/13階へお越しの方 ▶D館正面入口の左側エレベータをご利用ください。  
■5階へお越しの方 ▶D館正面入口の右側エレベータをご利用ください。  
※「日立講習会受講ご案内(受講券)」に記載の研修室をご確認の上、直接研修室へお入りください。  
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。

#### 「東京(大森(TKP))」会場のご案内

一部の講習会は、「TKPLuz大森カンファレンスセンター」会場\*にて開催します。  
詳細は、当社より事前にご案内いたします。  
<https://www.kashikaigishitsu.net/facilities/cc-luz-omori/access/>

※「TKPLuz大森カンファレンスセンター」  
東京都大田区大森北1-10-14 Luz大森5F(〒143-0016)

- JR京浜東北線 大森駅東口より徒歩3分
- 京浜急行線 大森海岸駅より徒歩10分

日立地区

### 日立

(株)日立アカデミー  
日立研修センター  
(2020年4月から「日立キャンパス」に名称変更します)

日立市西成沢町2丁目17番1号(〒316-0032)  
電話(0294)28-5019  
FAX(0294)28-5394

- JR常磐線 日立駅または常陸多賀駅下車 日立電鉄バス(兎平方面行き)乗り換え、日専校前下車 徒歩1分  
または成沢、上ノ内下車 徒歩10分
- JR常磐線 日立駅または常陸多賀駅よりタクシー約10分

※受付は研修室で行いますので、直接研修室にお入りください。  
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。

東京地区

### 提携コースの研修会場

※提携先により研修会場が変更になる場合がございます。その場合は、事前に当社よりご連絡いたします。

会場地図は、当社Webサイト(<https://www.hitachi-ac.co.jp/course/intro/bureau/index.html>)よりご確認ください。

開催地区	住所・会場名
六本木(PLI)	〒106-0032 東京都港区六本木3-1-1 六本木ティーキューブ14階 <b>パーソルラーニング(株)</b>
白金台(BrainPad)	〒108-0071 東京都港区白金台3-2-10 白金台ビル3階 <b>(株)ブレインパッド</b>
浜松町(GSX)	〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディアム4階 <b>グローバルセキュリティエキスパート(株)東京本社</b>
麹町(ITプレナーズ)	〒102-0083 東京都千代田区麹町2-3-3 FDC麹町ビル5階 <b>(株)ITプレナーズジャパン・アジアパシフィック</b>
麻布台(SHIFT)	〒106-0041 東京都港区麻布台2-4-5 メソニック39MTビル11階 <b>(株)SHIFT</b>

大阪地区

### 大阪

#### 新ダイビル6階

(株)日立アカデミー  
大阪研修センター (2020年4月から「大阪キャンパス」に名称変更します)

大阪市北区堂島浜1丁目2番1号(〒530-0004)  
電話(06)4797-7360  
FAX(06)4797-7361

- 京阪中之島線 大江橋駅より徒歩約2分
- 地下鉄御堂筋線/京阪本線 淀屋橋駅より徒歩約5分
- JR東西線 北新地駅より徒歩約5分
- 地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より徒歩約7分

※受付は研修室で行いますので、直接研修室にお入りください。  
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。

名古屋地区

### 名古屋

#### 大津通電気ビル4階

(株)日立アカデミー  
名古屋研修センター (2020年4月から「名古屋キャンパス」に名称変更します)

名古屋市中区栄3丁目17番12号(〒460-8435)  
電話(052)269-8940  
FAX(052)261-8276

- 地下鉄名城線 矢場町駅6番出口から西へ徒歩2分
- 地下鉄東山線 栄駅 サカエチカ7番出口から南へ徒歩5分

※4階にてコース別会場案内をご確認の上、直接研修室にお入りください。  
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。

広島地区

### 広島

#### 広島袋町ビルディング11階

(株)日立アカデミー  
広島研修センター (2020年4月から「広島キャンパス」に名称変更します)

広島市中区袋町5番25号(〒730-0036)  
電話(082)546-6172  
FAX(082)546-6173

- 広島電鉄(市内電車)宇品線 袋町(電停)より徒歩約1分
- 広島バスセンターより徒歩約8分

※受付は研修室で行いますので、直接研修室にお入りください。  
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。

福岡地区

### 福岡

#### 日立九州ビル2階

(株)日立アカデミー  
福岡研修センター  
(2020年4月から「福岡キャンパス」に名称変更します)

福岡市早良区百道浜2丁目1番1号(〒814-8577)  
電話(092)844-7522  
FAX(092)844-7580

- 天神高速バスターミナル前(1A)のりばより、[302][W1][W2]などのバスに乗り、医師会館・ソフトリサーチパーク前にて下車。<所要時間:約20分>
- 博多バスターミナル1F(5)(6)のりばより、[306][312][直行]などのバスに乗り、医師会館・ソフトリサーチパーク前にて下車。<所要時間:約30分>(地下鉄の場合は、西新駅より約1.5kmです。バスまたは徒歩にてお越しください。)

※1階受付で「日立講習会受講ご案内(受講券)」を提示し、入館証をお受け取りのうえ、該当研修室にお入りください。  
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。

TOPICS  
1 日立講習会  
コース活用例

2 開催コース  
スケジュール  
一覧

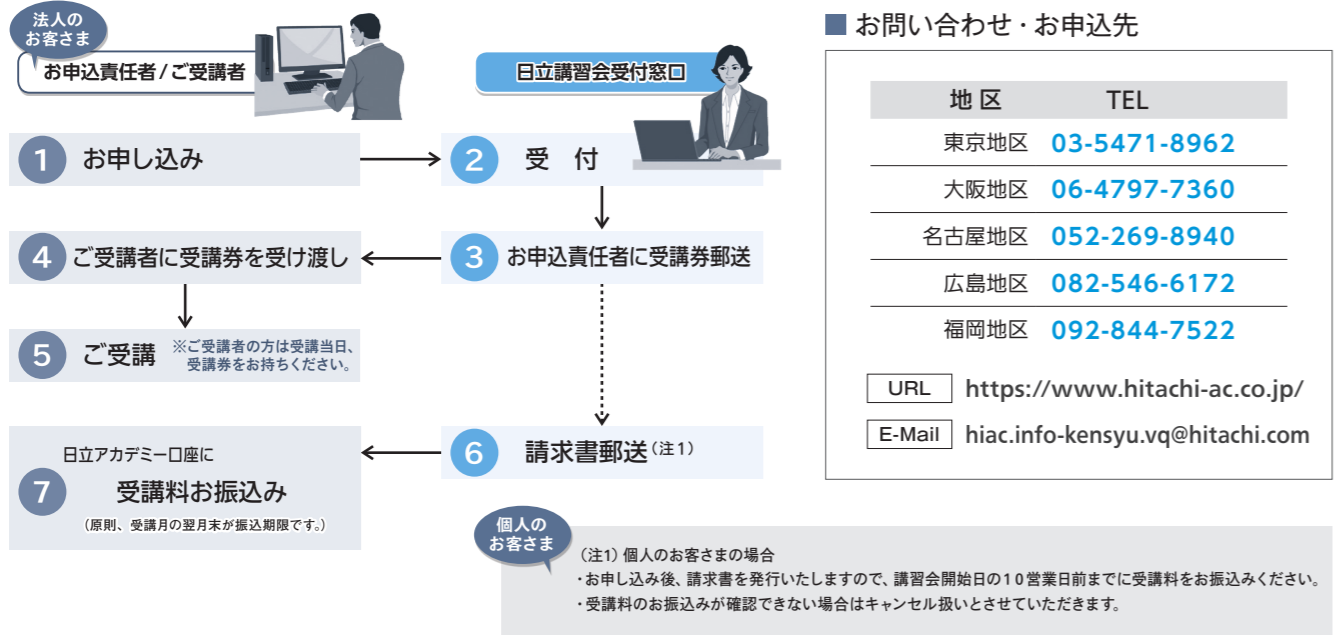
3 講座別コース  
コースカリキュラム

4 研修会場

5 お申込方法

6 受講規約

## 日立講習会 集合研修のお申し込みからご受講までの流れ



### お申し込み

●お申込責任者の方は、(株)日立アカデミーのWebサイト(URL >>> <https://www.hitachi-ac.co.jp/>)からお申し込みいただくか、または「日立講習会お申込書」をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、ご受講希望地区の上記受付窓口までメール、または日立営業経由にてお申し込みください。Webサイトをご利用できない場合は、ご受講希望地区の上記受付窓口までお問い合わせください。

なお、お申し込みの前には必ずコース内容および以下についてご確認ください。

- 日立製品研修
  - ・「日立製品研修受講規約」
  - ・「株式会社日立製作所個人情報保護に関して(保護方針と要旨)」
  - ・「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」
- IT/ビジネス研修
  - ・「IT/ビジネス研修受講規約」
  - ・「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」

上記についてお申込責任者および受講される本人が同意のうえお申し込みください。

- お申し込みは、原則として講習会開始日の10営業日前までをお願いいたします。
- お申し込みの受付は、先着順にしておりますので、定員になり次第締め切らせていただきます。
- ご希望の講習会が最少開催人数に達しない場合には、やむを得ず中止にさせていただきますことがあります。あらかじめご了承ください。

### 受講料お支払い

- 法人のお客さまの場合は、原則として受講月の月末締めで、請求書をお申込責任者の方にお送りいたします。請求書に記載のお振込み口座、期限(原則、受講月の翌月末)までにお振込みください。
- 個人のお客さまの場合は、お申し込み後、請求書を発行いたします。講習会開始日の10営業日前までに請求書に記載の口座にお振込みください。受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセルとさせていただきますことがございます。
- お振込手数料は、お客さまのご負担をお願いいたします。

振込先銀行：三菱 UFJ 銀行 大森駅前支店  
普通預金口座 口座番号 1105485  
口座名称 (株)日立アカデミー

※日立製品研修は(株)日立製作所が提供する研修サービスです。  
(株)日立アカデミーは(株)日立製作所からの委託を受けて日立製品研修の実施・運営を行い、また、日立製品研修の申込み受付、請求書発行および受講料の受領については(株)日立製作所の代理人として対応します。

### ご受講にあたって

- お申し込み受付後「日立講習会受講ご案内」(以下「受講券」といいます。)、をお申込責任者の方へお送りします。

- 「受講券」には、お申込地区の地図や会場(研修室)、開催時間等を記載しておりますので、内容をご確認のうえ、ご受講当日に必ずお持ちください。
- 「受講券」が講習会開始日の1週間前までに到着しない場合は、お申し込みの受付窓口までお問い合わせください。
- 「受講券」発送後に諸事情により講習会の開催を中止させていただく場合がありますので、あらかじめご承知おきください。
- 講習会で使用するテキスト教材等は、当日会場にてお渡ししております。事前のお渡しは行っておりません。
- 駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。
- お電話でのお取り次ぎはできませんので、あらかじめご了承ください。また、ご受講中に研修室内での携帯電話等の使用は、他のお客さまへのご迷惑となりますので、ご遠慮いただいております。
- 研修会場内での撮影または録音は、禁止させていただきます。
- あらかじめ体調をご確認のうえ、講習会にご参加いただくようお願いいたします。インフルエンザなどの感染が懸念される場合は参加をお控えくださいますようお願いいたします。

### 変更・キャンセル

- ご都合により、受講者・受講日を変更、もしくはキャンセルされる場合は「日立講習会変更/キャンセル連絡票」をWebサイトからダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、講習会開始日の10営業日前までに、お申し込みの受付窓口までメールにてご連絡ください。

<キャンセル規定>

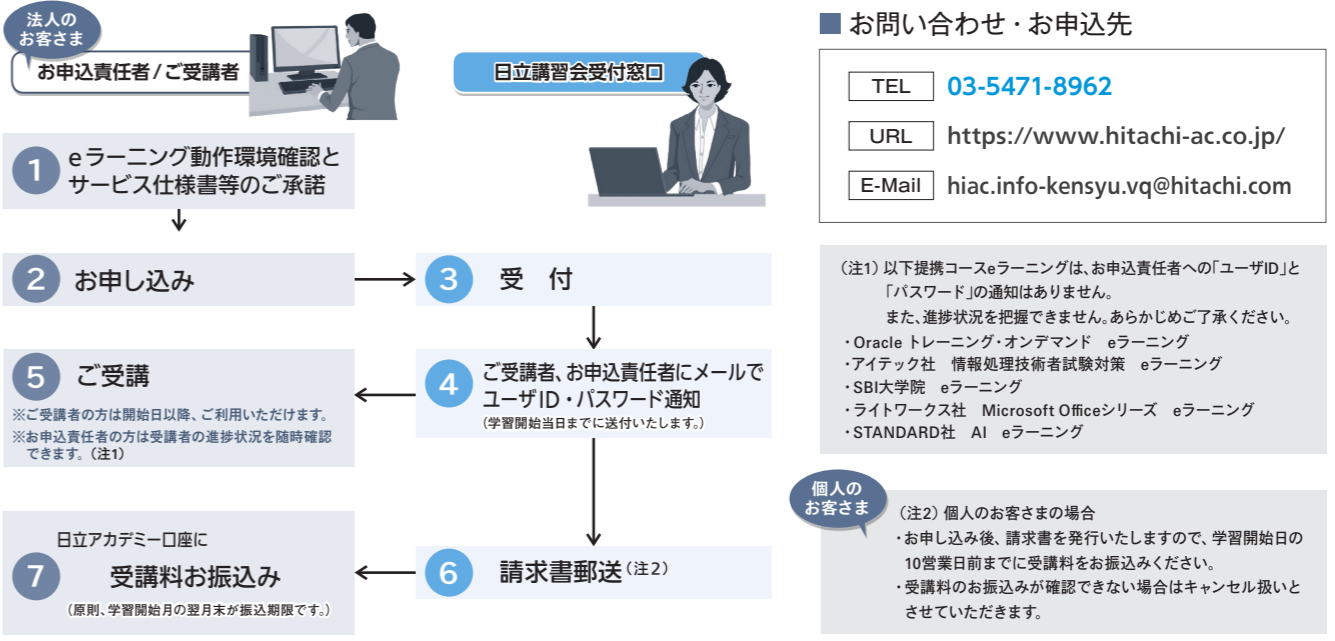
学習形態	受講者、受講日変更およびキャンセル締切日
集合研修	講習会開始日の10営業日前
eラーニング	学習開始日の10営業日前

- 変更・キャンセル締切日を過ぎての変更・キャンセルにつきましては、受講料を全額請求させていただきます。すでに受講料をお支払いいただいている場合は、受講料は返金いたしません。また、下記コースは個別に変更・キャンセル締切日を設定しております。詳細はWebサイトのコース詳細ページの備考に明記しておりますのでご確認ください。
- ・事前課題/事前学習ありコース

### 講習会開催時間

- コースカリキュラムの備考欄に開催時間をご案内しています。正式には、ご受講前に送付いたします「日立講習会受講ご案内」(受講券)をご確認ください。
- 講習会の進捗により終了時間が予定時刻を超える場合があります。あらかじめご了承ください。
- 開催時間が変更になる場合には「受講券」にてお知らせいたします。

## 日立講習会 eラーニングのお申し込みからご受講までの流れ



### お申し込み

- お申込責任者の方は、(株)日立アカデミーのWebサイト(URL >>> <https://www.hitachi-ac.co.jp/>)からお申し込みいただくか、または「日立講習会お申込書」をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、上記のお申込先までメール、または日立営業経由にてお申し込みください。なお、お申し込みの前には必ずコース内容、動作環境、eラーニングサービス仕様書(上記Webサイトに掲載)、および以下についてご確認ください。

- 日立製品研修
  - ・「日立製品研修受講規約」
  - ・「株式会社日立製作所個人情報保護に関して(保護方針と要旨)」
  - ・「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」
- IT/ビジネス研修
  - ・「IT/ビジネス研修受講規約」
  - ・「株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して」

上記についてお申込責任者および受講される本人が同意のうえお申し込みください。

動作環境はコースによって異なりますので、上記Webサイトから各コースの動作環境をご確認ください。

- お申し込みは、原則として学習開始日の10営業日前までをお願いいたします(個人申し込みの場合は、15営業日前まで)。一部のコースにおきましては、人数制限がありますので定員になり次第締め切らせていただきます。
- ご受講にあたって、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となりますので、ご了承ください。

### 受講料お支払い

- 法人のお客さまの場合は、原則として学習開始月の月末締めで、請求書をお申込責任者の方にお送りいたします。請求書に記載のお振込み口座、期限(原則、学習開始月の翌月末)までにお振込みください。
- 個人のお客さまの場合は、お申し込み後、請求書を発行いたします。学習開始日の10営業日前までに請求書に記載の口座にお振込みください。受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセルとさせていただきますことがございます。
- お振込手数料は、お客さまのご負担をお願いいたします。
- ご入金金の確認ができなかった場合、やむを得ずご利用を停止させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
- eラーニングの中止・変更等(株)日立製作所および(株)日立アカデミーの責に帰すべき場合は、お振込みいただいた受講料を返金いたします。

振込先銀行：三菱 UFJ 銀行 大森駅前支店  
普通預金口座 口座番号 1105485  
口座名称 (株)日立アカデミー

※日立製品研修は(株)日立製作所が提供する研修サービスです。  
(株)日立アカデミーは(株)日立製作所からの委託を受けて日立製品研修の実施・運営を行い、また、日立製品研修の申込み受付、請求書発行および受講料の受領については(株)日立製作所の代理人として対応します。

### ご受講にあたって

- お申し込み受付後、学習開始日の当日までに、ご受講者とお申込責任者の方へ「ユーザID」と「パスワード」をメールにてご通知いたします。
- 「ユーザID」と「パスワード」の通知が届かない場合は、早急に上記のお申込先までお問い合わせください。
- お申込責任者の方は、受講者の進捗状況を随時確認できます。なお、以下提携コースeラーニングにつきましては、お申込責任者への「ユーザID」と「パスワード」の通知はありません。また、進捗状況を把握できません。あらかじめご了承ください。

- ・Oracle トレーニング・オンデマンド eラーニング
- ・アイテック社 情報処理技術者試験対策 eラーニング
- ・SBI大学院 eラーニング
- ・ライトワークス社 Microsoft Officeシリーズ eラーニング
- ・STANDARD社 AI eラーニング
- eラーニングのご利用に際して通信に関わる費用は、お客さまのご負担をお願いいたします。
- 演習用データ、テキストサンプル等のWeb教材、プラグインソフトのダウンロードは、お客さまの責任で実施するものであり、その結果生じる障害や損害はお客さまのご負担をお願いいたします。

### 変更・キャンセル

- ご都合により、受講者・受講日を変更、もしくは、キャンセルされる場合は「日立講習会変更/キャンセル連絡票」をWebサイトからダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、学習開始日の10営業日前までに、お申し込みの受付窓口までメールにてご連絡ください。

<キャンセル規定>

学習形態	受講者、受講日変更およびキャンセル締切日
集合研修	講習会開始日の10営業日前
eラーニング	学習開始日の10営業日前

- 変更・キャンセル締切日を過ぎての変更・キャンセルにつきましては、受講料を全額請求させていただきます。すでに受講料をお支払いいただいている場合は、受講料は返金いたしません。また、下記コースは個別に変更・キャンセル締切日を設定しております。詳細はWebサイトのコース詳細ページの備考に明記しておりますのでご確認ください。
- ・アイテック社 情報処理技術者試験対策 eラーニングコース

### 基本動作環境

- eラーニングをご利用の場合には、パソコン、Web環境が必要となります。詳細につきましては、(株)日立アカデミーのWebサイトに各コースの動作環境を掲載しておりますので、お申し込みの前には必ずご確認ください。



# 株式会社日立製作所 個人情報保護に関して (保護方針と要旨)

## Privacy Notice Highlights

制定日 2005年4月1日  
改定日 2010年4月1日  
株式会社 日立製作所 代表執行役 執行役社長  
東原 敏昭

### 1. 個人情報保護に関する当社の考え方

株式会社日立製作所（以下「当社」といいます。）は、トータルソリューションを提供できるグローバルサプライヤーとして、当社の技術情報や、お客さまからお預かりする情報をはじめ様々な情報を取扱っております。このことから、当社ではこれら情報価値を尊重するために、情報管理体制の確立とその徹底に努めて参りました。このような経緯を踏まえ、当社における個人情報保護について、規則の制定および管理体制の確立を図ると共に、個人情報保護方針を定め、役員および従業員に周知させるとともに、一般の方が、容易に入手できる措置を講じるものとします。そして、この方針に従い個人情報の適切な保護に努めます。

### 2. 個人情報保護方針

#### (1) 個人情報管理規則の策定および個人情報保護マネジメントシステムの継続的改善

当社は、役員および従業員に個人情報保護の重要性を認識させ、個人情報を適切に利用し、保護するための個人情報管理規則を策定し、個人情報保護マネジメントシステムを着実に実施します。更に、維持し、継続的に改善します。

#### (2) 個人情報の収集・利用・提供および目的外利用の禁止

当社は、事業活動において、個人情報をお預かりしていることを考慮し、それぞれの業務実態に応じた個人情報保護のための管理体制を確立すると共に、個人情報の収集、利用、提供において所定の規則に従い適切に取扱います。また、目的外利用は行わない、およびそのための措置を講じます。

#### (3) 安全対策の実施並びに是正

当社は、個人情報の正確性および安全性を確保するため、情報セキュリティに関する諸規則に則り、個人情報へのアクセス管理、個人情報の持ち出し手段の制限、外部からの不正アクセスの防止等の対策を実施し、個人情報の漏洩、滅失またはき損の防止に努めます。また、安全対策上の問題が確認された場合など、その原因を特定し、是正措置を講じます。

#### (4) 法令・規範の遵守

当社は、個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針その他の規範を遵守します。また、当社の個人情報管理規則を、これらの法令および指針その他の規範に適合させます。

#### (5) 個人情報に関する本人の権利尊重

当社は、個人情報に関して本人から情報の開示、訂正もしくは削除、または利用もしくは提供の拒否を求められたとき、および苦情、相談の申し出を受けたときは、個人情報に関する本人の権利を尊重し、誠意をもって対応します。

### 3. プライバシーマークについて



当社は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会より、個人情報の適切な取扱いを行う事業者が付与されるプライバシーマークの付与認定を受けています。

### 4. 適用範囲

当社が事業で取扱う全ての個人情報に関する取扱いを定めるものです。

### 5. 個人情報保護の取組み

当社は、「個人情報保護に関する当社の考え方」および「個人情報保護方針」に基づき、個人情報を取り扱っている部門ごとに管理責任者を設置し、個人情報について細心の注意と最大限の努力をもって、保護、管理を行っております。

この取扱い要旨において「個人情報」とは、次の各号に該当する情報のうち、ご本人さまを識別することができる情報をいうものとします。

- 「お問い合わせ入力フォーム」その他の方法で入力され、ご本人さまから当社に提供された情報
- 前号の他、当社がご本人さまから提供を受けた情報

### 6. 個人情報の取扱い方針(取得・利用目的、第三者提供)

- 当社は、電機機械器具・情報通信機械器具・電子部品製造業および情報サービス業を主とした事業活動に関して、個人情報を各号の目的の達成に必要な範囲でのみ取得し、利用するものとします。また、ご本人さまに個人情報を提供いただく場合には事前にその使用目的を明示し、ご本人さまに同意をいただくものとします。
- 当社は、特定の条件のものを除き、あらかじめご本人さまの事前の同意を得ないで、ご本人さまの個人情報を第三者に提供しません。
- 当社は、当社のグループ会社と共同して事業活動を行う場合に必要となる、お名前並びに職場およびご自宅の住所、電話番号、FAX 番号、電子メールアドレス等のご本人さまの個人情報につき、当該グループ会社に提供することがあります。

### 7. 個人情報の開示等の請求、または苦情のお申し出

当社が保有しているご本人さまの個人情報について、開示、訂正、追加、削除、利用停止、第三者提供の停止、若しくは利用目的の通知（以下「開示等」といいます。）を請求される場合または苦情をお申し出になる場合は、所定の手続きに則り請求をお願い致します。

### 8. その他重要事項

- ご本人さまからの個人情報の提供、事前同意の取得等、個人情報保護に関してご本人さまへのお願いがございます。
- 「個人情報保護に関して」の取扱いに関する連絡事項がございます。
- ウェブページにおけるクッキーおよび Web ビーコンの利用についての注意事項がございます。
- ご本人さまが当社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を録音させていただいております。
- 当社が提供している個々の個人情報取扱いサイトに関するご連絡がございます。

### 9. 認定個人情報保護団体

当社を管掌する認定個人情報保護団体<sup>※</sup>は、下記となります。

認定個人情報保護団体名  
一般財団法人日本情報経済社会推進協会  
個人情報保護苦情相談室

所在地  
〒106-0032 東京都港区六本木 1-9-9 六本木ファーストビル内  
電話番号  
03-5860-7565, 0120-700-779

※個人情報保護法で規定されている、個人情報に関する苦情処理や情報提供を行う第三者機関。  
当社の商品・サービスに関する問い合わせ先ではございません。

### 10. 連絡先

個人情報の開示等の請求および苦情のお申し出を除く、本取扱要旨に関するご質問・お問い合わせは、下記の方法にてご連絡ください。

郵送によるご連絡  
〒101-8608 東京都千代田区外神田一丁目 18 番 13 号  
株式会社日立製作所 情報セキュリティリスク統括本部  
情報リスクマネジメント部

株式会社日立製作所 個人情報保護に関して (保護方針と要旨)  
詳細は当社ホームページ  
<http://www.hitachi.co.jp/utility/privacy/index.html>  
をご覧ください。

## 株式会社日立アカデミー個人情報保護に関して

制定年月日 2004年6月23日  
最終改定年月日 2019年4月1日  
株式会社 日立アカデミー  
取締役社長 迫田 雷蔵



当社は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会より、個人情報の適切な取扱いを行う事業者が付与されるプライバシーマークの付与認定を受けています。

### 個人情報保護の理念

株式会社 日立アカデミー（以下、「当社」といいます。）は人財育成のためのトータルソリューションの提供を通じて社会に貢献してまいります。そうした中で、当社は氏名、生年月日のような個人を特定できる情報（以下、「個人情報」と総称します。）が従業員のみならずお客さまにとりまして重要な情報であり、適切に扱われるべき情報であると認識しております。又、これら個人情報を利用し、保護することが当社の社会的責任であり、当社の事業の基本であると考えております。当社では個人情報を適切に取扱うべく役員、従業員に「個人情報保護方針」の周知徹底を図り、その実行、維持、改善に努めます。

### 株式会社 日立アカデミー 個人情報保護方針

#### 1. 個人情報の取得・利用・提供

当社は、事業活動において、お客さまの情報をお預かりしていることを考慮し、各事業に応じた個人情報保護のための管理体制を確立します。又、個人情報の取得、利用、提供において、特定された利用目的の達成に必要な範囲を超えた個人情報の取扱いを行わないための適切な措置を講じます。

#### 2. 法令・規範の遵守

当社は、個人情報の取扱いにおいて、当該個人情報の保護に適用される法令及び国が定める指針その他の規範を遵守します。又、これらの法令及び指針その他の規範に適合した、当社の個人情報管理規則を作成し、遵守いたします。

#### 3. 安全対策の実施

当社は、個人情報の正確性及び安全性を確保するため、当社の情報セキュリティに関する諸規則に則り、個人情報へのアクセス管理、個人情報の持ち出し手段の制限、外部からの不正アクセスの防止等の対策を実施し、個人情報の漏えい、滅失又はき損の防止及び是正に努めます。

#### 4. 個人情報に関する本人の権利尊重

当社は、個人情報に関するご本人さまから求められる開示、内容の訂正、追加又は削除、又は苦情及び相談を求められた時は、個人情報に関するご本人さまの権利を尊重し、誠意を持って対応いたします。

#### 5. 個人情報保護マネジメントシステムの確立及び継続的改善

当社は、役員及び従業員に個人情報保護の重要性を認識させ、個人情報を適切に利用し、保護するための個人情報保護マネジメントシステムを確立し、これを着実に実施します。更に、これを維持し、継続的に改善いたします。

### 個人情報の利用目的

当社は、次の利用目的の範囲内で利用するため、個人情報を収集させていただき場合がございます。

個人情報	利用目的
(1) お客さまに関する個人情報	<ul style="list-style-type: none"><li>お客さまへの連絡のため</li><li>研修サービス業務の運用・実施のため（受講案内・請求書発行、名簿・名札作成等の事務処理、ロイヤリティ支払いの確証、ご案内冊子送付）</li><li>各種研修サービスご案内のための DM や電子メール等の発送のため（商品 / サービス / 展示会等の情報や宣伝物等のご案内。委託先会社が独自に企画・開催するものも含む）</li><li>教材販売業務の運用のため（教材発送、請求書発行）</li><li>チケット販売業務の運用のため（チケット発送、請求書発行）</li><li>より良い商品・サービス開発、サービス品質維持・改善のための調査・分析のため</li><li>お客さまとの交渉、契約履行のため</li></ul> 上記の目的に必要な範囲で、お客さまの自社窓口部署または各種施策の取纏め部署に提供することがあります。
(2) お取引先、提携先に関する個人情報	<ul style="list-style-type: none"><li>お取引先、提携先への連絡のため</li><li>お取引先、提携先との各種研修サービスの運用・実施のため</li><li>お取引先、提携先との交渉、契約履行のため</li><li>お取引先、提携先との事業協力のため</li></ul>
(3) お取引先から委託を受けた個人情報	<ul style="list-style-type: none"><li>お取引先への連絡のため</li><li>お取引先から受託した各種研修サービスの運用・実施のため</li><li>お取引先との契約履行のため</li></ul>
(4) イベント、展示会等で取得した個人情報	<ul style="list-style-type: none"><li>連絡、イベントの関連情報のご提供</li><li>商品またはサービスのご案内</li><li>お取引先から委託を受けた調査、分析、宣伝、広告業務の遂行等</li></ul> 上記の目的に必要な範囲で、当社の関係会社、販売店、お取引先などに提供することがあります。
(5) 当社へ入社を希望される皆様に関する個人情報	<ul style="list-style-type: none"><li>連絡、情報のご提供および採用選考</li><li>採用選考に関わる業務委託</li></ul>
(6) 当社に派遣入場している皆様に関する個人情報	<ul style="list-style-type: none"><li>構内秩序の維持、当社の財産又は営業秘密の管理上、本人特定するため</li><li>法令に定められた義務を履行するため</li></ul>
(7) 上記以外の個人情報	<ul style="list-style-type: none"><li>防犯のための監視カメラによる撮影と録画</li></ul>

## Web サイトでの情報の取扱い

当社が運営する Web サイト（以下、「本 Web サイト」という。）を利用される方に関する情報を以下の通り取扱います。

### A. 本 Web サイトへアクセスしたことを契機として機械的に取得される情報

当社は、閲覧された本 Web サイトのセキュリティ確保・ユーザビリティ向上のため、アクセスログおよび Cookie により、閲覧された方の情報を取得します。

- ・取得した個人情報は、当社規定に基づき厳重な管理を行います。
- ・取得する個人情報の取扱いを外部に委託する場合があります。
- ・取得した個人情報は、利用目的に応じて保存期間を設定し、保存期間終了後は速やかに削除、廃棄します。

### B. クッキーおよび Web ビーコンの利用について

本 Web サイトの一部では、ご本人さまがより便利にご利用いただくために、クッキー (Cookie)\*1 や Web ビーコン (クリア GIF)\*2 を利用しております。ご本人さまは、ウェブブラウザの設定を変更することにより、クッキーの受け取りを拒否し、または、クッキーを受け取った場合に警告を表示させることができます。詳しくは、ご使用のブラウザの説明をご覧ください。また、ご本人さまは、クッキーの受け取りを拒否することによって、Web ビーコンを拒否することができます。しかし、クッキーの受け取りを拒否された場合には、本 Web サイトにて提供するサービスの全部または一部がご利用できなくなる場合もございますので、ご了承ください。

### C. 本 Web サイトからリンクされている当社外の Web サイト

本 Web サイトからリンクされている当社外の Web サイトにおけるご本人さまの個人情報の安全性確保については、当社では責任を負いかねますので、ご承知おきください。

当社では、より良い個人情報保護を実現するために、また、法令、政省令、及びその他の規範の制改定に伴い、本 Web サイトに掲載いたしております個人情報保護方針を改定することがございます。定期的に当社の Web サイトにてご確認いただけますようお願いいたします。

本 Web サイトの内容は、掲載日以降に適用されるものといたします。

#### 用語説明

- \*1 **クッキー**：ウェブサイトを管理するウェブサーバとお客さまのウェブブラウザとの間で相互にやりとりされる情報のことをいいます。クッキーは、お客さまのコンピュータのディスクにファイルとして格納されることがあります。クッキーをご利用になりますと、ウェブサーバは特定のコンピュータがウェブサイト中のどのページを訪れたかを記録することが可能となります。但し、お客さまがお客さまご自身の個人情報をウェブサイト上で入力されない限り、当社はお客さまを特定、識別することはできません。
- \*2 **Web ビーコン**：クッキーと一緒に機能し、ご本人さまが特定のページに何回アクセスされたかを知ることができる技術のことをいいます。但し、ご本人さまが、ご自身の個人情報をクッキーの受け取り時に入力されない限り、当社はご本人さまを特定、識別することはできません。

## 個人情報の目的外利用の禁止

取得した個人情報は、お客さまの承諾がない限り、および以下のいずれかに該当する場合を除き、利用目的の範囲を超えて利用したり、第三者へ開示または提供しません。

- ・法令に基づく場合
- ・人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、ご本人さまの同意を得ることが困難であるとき
- ・公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、ご本人さまの同意を得ることが困難であるとき
- ・国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、ご本人さまの同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき

## 個人情報の取扱いの委託

利用目的を達成するために、個人情報の取扱いを外部に委託する場合があります。その場合も、十分な個人情報保護水準を有する会社を選定するとともに、個人情報保護の覚書等を締結し、必要な管理・監督を行います。

## 開示・利用停止等手続きのご案内

個人情報に関して開示等の求め（利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加または削除、利用の停止、消去および第三者への提供の停止）は、ご本人さまによる場合のほか、代理人による場合も受けさせていただきます。

### A. 開示等の求めのお申し出先

下記窓口宛に所定の申請書および必要書類を添付の上、郵送にてお送りいただきますようお願い申し上げます。

- (1) お申し出先窓口 〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目16番1号 上野イーストタワー 18階  
株式会社日立アカデミー コンプライアンス推進センタ

- (2) 当社所定の申請書

- ・個人情報の開示等の請求書\*

※：当社 Web サイト (<https://www.hitachi-ac.co.jp/utility/privacy/index6.html>) をご覧ください。

- (3) ご本人さま確認のため、以下の書類を (2) 申請書とともに (1) に郵送ください。

- ・運転免許証、パスポート等の写真でご本人さま確認ができるものの写し（開示等の求めをするご本人さまの名前および住所が記載されているもの）
- ・住民票の写し（開示等の求めをする日前 30 日以内に作成されたもの）

- (4) 代理人の方が手続きをされる場合は、(2) 申請書、(3) ご本人さま確認書類に加え、以下の書類も郵送してください。

- ・代理人を証明する書類、代理人の運転免許証、パスポート等の写真で代理人確認ができるものの写し（開示等の求めをする代理人の名前および住所が記載されているもの）
- ・代理人の住民票の写し（開示等の求めをする日前 30 日以内に作成されたもの）
- ・代理人が弁護士の場合は、登録番号のわかる書類
- ・代理を示す旨の委任状

### B. 開示等の求めに対するその他の注意事項

- ・個人情報保護法上対応を要しない場合、所定の書類に不備があった場合等には、開示等の求めに対応できないこともあります。
- ・開示等の求めにともない取得した個人情報は、開示等の求めに必要な範囲でのみ取り扱うものとします。開示等の求めに際しご提出いただきました書面は返却致しかねます。
- ・申請書の記載住所（日本国内）の請求者（代理人宛の場合は代理人）ご本人さま宛に書面によってご回答させていただきます。
- ・お問い合わせの内容によっては回答にお時間をいただく場合もございます。
- ・個人情報の消去の求めの場合において、当該個人情報を消去させていただいたときでも、個人情報の消去の求めの申請書、ご本人さま確認の書面、回答書の写しは保管させていただきます。
- ・個人情報の利用停止もしくは消去、または第三者への提供停止の求めの結果、当該個人情報に対するサービス等のご利用いただけなくなることをあらかじめご承知おきください。

## 個人情報に関するお問い合わせ

### A. 個人情報の取扱いに関する苦情のお申出に関して

個人情報の取扱いに関する苦情のお申出に関しては「個人情報の取扱いに関する苦情申出書\*」に必要事項をご記入いただき、郵送にてお問い合わせください。

- (郵送先) 〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目16番1号 上野イーストタワー 18階  
株式会社日立アカデミー コンプライアンス推進センタ

### B. 個人情報に関するお問い合わせ（個人情報保護管理者）

当社の個人情報の取扱い全般に関するお問い合わせは、お問い合わせ入力フォーム\*からご連絡ください。

※：当社 Web サイト (<https://www.hitachi-ac.co.jp/utility/privacy/index7.html>) をご覧ください。

# 雇用関係助成金のご案内

## 人材開発支援助成金

人材開発支援助成金は、事業主等が雇用する労働者に対して、職務に関連した専門的な知識及び技能の習得を目的とした職業訓練等を計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。

### ●人材開発支援助成金

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html)  
(厚生労働省 Web サイト)

※上記は2019年12月現在の内容です。

最新情報は、日立アカデミーのWebサイトをご覧ください。<https://www.hitachi-ac.co.jp/course/support/crjo/index.html>

### 他社所有商標に対する表示

- ・ Adobe, Adobeロゴ, Adobe Flash Player, Adobe Reader, Flash, Flex, MXML, ActionScriptは、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- ・ アマゾン ウェブ サービス, Amazon Web Services, Amazon EC2 および Amazon Web Services ロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- ・ Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- ・ Automation Anywhere, Bot Insight, IQ BotはAutomation Anywhere, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ BABOK®およびBusiness Analysis Body of Knowledge®, CCBA®, CBAP®は、International Institute of Business Analysisの登録商標です。
- ・ BizRobo !は、RPA テクノロジーズ株式会社の登録商標です。
- ・ CMMI, Capability Maturity Modelは、米国カーネギーメロン大学及びその他の国における商標または登録商標です。
- ・ CoreExplorer, SynVizは株式会社日立ソリューションズ東日本の登録商標です。
- ・ DataStageは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corp.の商標です。
- ・ EQI®は(株)アドバンテッジリスク マネジメントの登録商標です。
- ・ Ethernet/イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- ・ Ethernetは、米国Xerox Corp.の商品名称です。
- ・ Getting Things Done®とGTD®は、David Allen Companyの登録商標です。
- ・ Hadoopは、Apache Software Foundationの米国およびその他の国における商標です。
- ・ HP-UXは、米国Hewlett-Packard Companyのオペレーティングシステムの名称です。
- ・ IBM, IBMロゴ, ibm.com, AIXは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corporationの商標です。
- ・ ITIL®, PRINCE2®, AXELOS Limitedの登録商標です。The Swirl logoはAXELOS社の商標です。
- ・ iPhone, iPad, iOS, iBooks, Safariは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・ JPl, HiRDB, Cosminexus, BladeSymphony, Hitachi Storage Solutions, Groupmax, GEMPLANET, HIPACE, e-CANDO, EP8000, OpenTPI, XDM, Hitachi Command Suite, Hitachi Advanced Data Binder, Hitachi Virtual File Platform は株式会社日立製作所の商標または登録商標です。
- ・ Jtestは、米国ParaSoft Corporationの商標または登録商標です。
- ・ Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Microsoft, Azure, Visual Basic, Visual C++, Visual Studio, Windows, Windows Server, Windows PowerShell, SQL Server, Active Directory, Hyper-V, Excel, PowerPoint, Word, Outlook, Access, SharePoint, Internet Explorer, Silverlightは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標あるいは登録商標です。
- ・ Netscreenは米国Juniper Networks, Inc.の商標です。
- ・ NVIDIAは、米国NVIDIA Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・ Pentahoは、Hitachi Vantara Corporationの日本及びその他の国における商標または登録商標です。
- ・ OCUF, オーカップ, UML 技術者資格試験は、(株)UML教育研究所の商標、または登録商標です。
- ・ OMG, UML, Unified Modeling Language, UML ロゴ, UML Certification ロゴ, MDA, Model Driven Architectureは、Object Management Group Inc.の商標または登録商標です。
- ・ Oracle, Oracle Database 11g, Oracle Database 12c, Java, JavaScript, Solarisは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ PMI®, PMP®, PMBOK®ガイド, OPM3®, CAPM®, PgMP®, PMI-ACP®, PMI-SP®, PMI-RMP®, PM Network®, PMI Today®, PMCDF®, R.E.P. ロゴはプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute Inc.) の登録商標です。
- ・ Red Hat, Red Hat Enterprise Linux, JBossは、米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc.の登録商標です。
- ・ Salesforce, Salesforce ロゴは、米国その他の国における米国 salesforce.com, inc. の登録商標または商標です。
- ・ SAPは、SAP AGのドイツおよびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ SEIは、カーネギーメロン大学のサービスマークです。
- ・ Sixseconds, シックスセカンズ, SEI, SEI360, SEI-YV, Vital Signs, OVS, TVS, LVS, EQ プラクティショナー, SEI アセッサー, EQエデュケーター, EQコーチ, CreatePositiveChangeはシックスセカンズジャパン株式会社およびグループの日本、その他の国における登録商標または商標です。
- ・ TOEIC®は、Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。
- ・ UiPathは、UiPath 株式会社の登録商標です。
- ・ UNIXは、The Open Groupの米国ならびに他の国における登録商標です。
- ・ VMware, VMware vSphere, ESXi, VMware vCenter, VMware Viewは、VMware, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ 7つの習慣®, 5つの選択®, スピード・オブ・トラスト®は、米国フランクリン・コヴィーまたはフランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社の登録商標です。
- ・ 秘文、活文は株式会社日立ソリューションズの登録商標です。

その他記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

**HITACHI**  
Inspire the Next

